



# 横浜市子ども・子育て支援事業計画素案 に関するパブリックコメントの実施結果について

～ 目 次 ～

<b>1</b>	<b>実施概要</b>	
	(1) 実施期間	1
	(2) 周知方法	1
<b>2</b>	<b>意見募集結果</b>	
	(1) 提出方法	2
	(2) 年齢層別・男女別の意見数	2
	(3) 施策体系別意見数	2
	(4) ご意見への対応状況	3
	(5) いただいたご意見	4

平成 27 年2月  
横 浜 市

## 1 実施概要

### (1) 実施期間

平成26年11月8日から12月8日まで

### (2) 周知方法

ア 素案冊子（約800部）及び概要版リーフレット（約30,000部）の配布

市役所、区役所、各区社会福祉協議会、保育所、幼稚園、地域子育て支援拠点、青少年活動拠点、地域ケアプラザ、区民活動支援センター、市立図書館等において配布、閲覧に供しました。

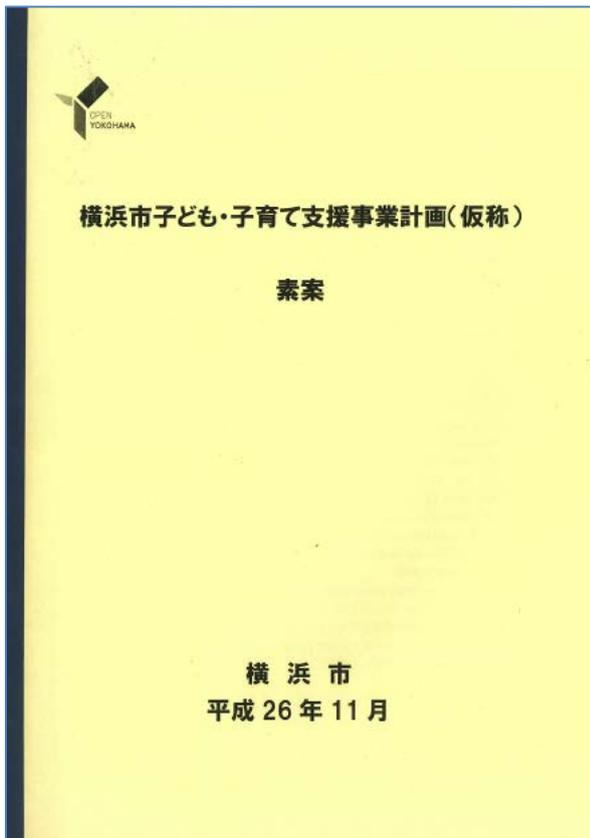
イ 関係団体への個別説明

町内会連合会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、私立保育園園長会、幼稚園協会、地域子育て支援拠点、小学校・中学校長会、PTA連絡協議会等へ、素案及びパブリックコメントの実施について説明を行いました。

ウ 「子ども・子育て支援新制度フォーラム」の開催（11/8(土)）

パブリックコメントのスタートにあわせて、本市の子ども・青少年施策や計画素案へのご意見をいただく機会として、「子ども・子育て支援新制度フォーラム」を開催し、新制度や子ども・子育て支援に関する基調講演、パネルディスカッションを行いました（参加者196名）。

エ 市ホームページ及び広報よこはま（11月号）への掲載等



【素案冊子】



【概要版リーフレット】

## 2 意見募集結果

市民の皆様から、276 通、2,401 件のご意見が寄せられました。

※SNS を活用したアンケート調査等により 1,562 人の市民の皆様からのご意見を取りまとめてご提出いただいたグループがあり、1 通、1,562 件として集計しています。

### (1) 提出方法

提出方法	通数
郵送	112
FAX	38
Eメール	119
会議等	7
計	276

### (2) 年齢層別・男女別の意見数

年齢層	意見数		男女別	
			男性	女性
19歳以下	110	4.6%	40	70
20歳代	353	14.7%	8	345
30歳代	871	36.3%	43	828
40歳代	318	13.2%	44	274
50歳代	162	6.7%	15	147
60歳以上	78	3.2%	11	67
不明	509	21.2%	—	—
計	2,401	100.0%	161	1,731

### (3) 施策体系別意見数

施策体系等		意見数	
計画全般		243	10.1%
横浜市の目指すべき姿と基本的な視点		8	0.3%
施策体系と事業・取組	基本施策① 乳幼児期の保育・教育の充実と学齢期までの切れ目のない支援	639	26.6%
	基本施策② 学齢期から青年期までの子ども・青少年の育成施策の推進	130	5.4%
	基本施策③ 障害児への支援	64	2.7%
	基本施策④ 若者の自立支援の充実	21	0.9%
	基本施策⑤ 生まれる前から乳幼児期までの一貫した支援の充実	306	12.7%
	基本施策⑥ 地域における子育て支援の充実	297	12.4%
	基本施策⑦ ひとり親家庭の自立支援／配偶者等からの暴力(DV)への対応と未然防止	22	0.9%
	基本施策⑧ 児童虐待防止対策と社会的養護体制の充実	40	1.7%
	基本施策⑨ ワーク・ライフ・バランスと子どもを大切にすまちづくりの推進	346	14.4%
保育・教育及び地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込み、確保方策		14	0.6%
計画の推進体制		4	0.2%
その他		267	11.1%
合計		2,401	100%

(4) ご意見への対応状況

施策体系等	意見数	
ご意見を反映し、素案を修正したもの	80	3.3%
素案と同趣旨及び賛同いただいたもの	490	20.4%
計画推進の参考とさせていただくもの	1,576	65.6%
その他(計画との関係が見られないもの)	255	10.6%
合計	2,401	100%

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1	計画全般	『横浜市子ども・青少年や子育て家庭を取り巻く状況と課題 (1) 家庭・地域・社会の状況 ア依然として続く少子化』について、「少子化の問題は、結婚や妊娠、出生など個人の考え方や価値観に関わる問題であり、個人の自由な選択が優先されるということとは言うまでもありません」との考え方は理解しますが、結婚や子どもを持つ事を望みながらも経済的な理由などから、希望に叶った生き方ができないなど、若者の社会的、経済的自立に向けての課題も記す必要があります。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、第2章(1)の「ア 依然として続く少子化」を修正しました。
2	計画全般	『横浜市子ども・青少年や子育て家庭を取り巻く状況と課題 (1) 家庭・地域・社会の状況 ア依然として続く少子化』について、「少子化の問題は、結婚や妊娠、出生など個人の考え方や価値観に関わる問題であり、個人の自由な選択が優先されるということとは言うまでもありません」との考え方は理解しますが、結婚や子どもを持つ事を望みながらも経済的な理由などから、希望に叶った生き方ができないなど、若者の社会的、経済的自立に向けての課題も記す必要があります。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、第2章(1)の「ア 依然として続く少子化」を修正しました。
3	計画全般	①から⑨までの基本施策がありますが、基本施策①の「乳幼児期の保育・教育」や「放課後の居場所」に関する事業・取組については、具体的に詳細な計画になっているの 비해、他の施策では既存の取組について列記されているに過ぎないものも多く見受けられます。「すべての子ども・青少年」を対象としているのにふさわしいパランスのとれた計画にすることを望みます。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、第4章の基本施策②及び④を修正しました。
4	計画全般	この計画は「かがやけ横浜子ども青少年プラン後期計画」を継承するものとして位置づけられているので、後期計画の振り返りの内容をこの計画の中にとりこんで反映させていくことが重要なポイントであると考えます。特に、目標未達成が見込まれる事業・取組については、どのようにその障壁を乗り越えていくのか、より具体的に示す必要があると思います。	①	本計画において、かがやけ横浜子ども青少年プラン後期計画の目標未達成が見込まれる事業・取組について、未達成の理由となっている課題等に対し、具体的な対応を図り、現在の状況やニーズに合わせた取組・事業を進めていきます。
5	計画全般	ほとんどの基本施策において、「様々な立場や関連機関の連携」による「切れ目ない支援」の必要性が認識されているにもかかわらず、具体的にどのように進めていくのかについて、事業・取組の中にほとんど反映されていません。「連携」が自己目的化することのないよう、「連携」によって何を獲得していくのか、「切れ目ない支援」に向けて改善すべき点はどこかを明確にすることが必要です。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、第4章の基本施策②及び④を修正しました。
6	計画全般	子ども・青少年の不登校、ひきこもり、無業状態や貧困率の上昇について、「家庭や保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校等において、育ちの連続性を大切に、長い目でとらえていく子どもの育ちに関する共通理解を促す取組も必要です。」との記述がありますが、計画の対象として若者の自立支援については、39歳までとされており、高等教育やその後の就労支援なども含めた記述とすべきです。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、第2章(2)の「イ 子ども・青少年の不登校、ひきこもり、無業状態及び貧困率の上昇」を修正しました。
7	計画全般	子ども・青少年の不登校、ひきこもり、無業状態や貧困率の上昇について、「家庭や保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校等において、育ちの連続性を大切に、長い目でとらえていく子どもの育ちに関する共通理解を促す取組も必要です。」との記述がありますが、計画の対象として若者の自立支援については、39歳までとされており、高等教育やその後の就労支援なども含めた記述とすべきです。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、第2章(2)の「イ 子ども・青少年の不登校、ひきこもり、無業状態及び貧困率の上昇」を修正しました。
8	計画全般	全体的に「かがやけ横浜子ども青少年プラン後期計画」と比べ「地域力」を活かして進めていこうというトーンが下がっているように感じられます。「それぞれの成長段階に応じ、育ちの連続性を大切に」する支援を実現するために、「地域力」を高めながら活かしていくことが必須であると考えます。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、「地域力」についての視点を盛り込みました。
9	計画全般	【その他】 子ども・子育て支援制度の今後の更なる推進を期待しているので、予算が削減されることのないようお願いいたします。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
10	計画全般	③子ども子育て新制度が「子育ての社会化」の実現につながる制度・施策となるよう、市民にわかりやすい情報公開を進めてください。 子どもを産んで、子どもが幸せに育つ社会になるよう、自治体と市民が共に力を合わせる関係を強めていくことを望みます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
11	計画全般	今の子育てに関する制度は、市民にとって使い勝手が悪く、制度を知っている行政職員が対応してくれれば利用につながるという実情がある。その家庭に必要な制度が有効に使えるよう、情報の一元化と情報提供ができるようにして欲しい。	②	素案の基本施策⑥に盛り込まれており、今後新たに、地域子育て支援拠点において、個別のニーズに併せた子育て支援事業や施設の選択肢を提示し、円滑な利用を支援する「利用者支援事業」を実施していきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
12	計画全般	いろいろな事情で、両親ともに働かなければならない状況があることなどは理解していますが、そのことで子どもに負担がかからないように最大限の努力をしていく必要を感じます。 そのためには、預かり施策の充実ばかりを目指すのではなく、親子がしっかりと愛情を育みながら暮らしていけるよう、子育て中の親の働き方のところに支援をしていくなど、工夫が必要だと思います。ゆったりと愛情を感じて育てほしい、病気の時くらい、我が子そばでケアしてあげてほしい…というのが私の望みです。 そうした余裕が持てる子育て支援の方策を考えてほしいと思います。親の愛に確信がもてずに苦しむ子どもをなくしていきたいです。いろいろなことの本根は、親に愛されているという実感から生まれる自己肯定感だと思います。	②	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
13	計画全般	子育て環境の充実を。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
14	計画全般	子どもたち、その子どもたちに関わる大人も、気持ちよく過ごせる、気持ちよく働ける事業計画にしてほしい。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
15	計画全般	子どもたちの本質は変わっていないはずですが、子どもたちをとりまく環境や状況が大きく変化してしまったと強く感じています。そんな中で、やはり「施策分野1」が大切だと思います。子どもたちが、家庭だけではなく、様々な人々や場所、場面にかかわることで、子どもたちの心の安定・成長を見守っていけるような社会になることを目指してほしいと切に願っています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子ども・青少年がそれぞれの持つ力を十分発揮するとともに、大人がその力を引き出し、社会全体で子ども・青少年を育てていくため、すべての子ども・子育て施策において、子ども・青少年の視点にたった施策・事業を展開してまいります。
16	計画全般	子供のことを考えたとてもいい施策だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
17	計画全般	働く女性の増加に伴い、保育所や放課後キッズクラブなどの整備が急がれる訳ですが、環境の整備は以前と比較すると基準も緩やかにする方向ですし、職員の人員確保、待遇はどうしても後回しになりがちです。専門家の育成は簡単に行かない問題だと思います。子どもに関わる重要な役割を担う方々の充実が、底辺にあってこそ未来の現在の子どものためになると信じます。事業や取組が細かくなればなるほど多くの事業同士の連携体制が必要になると思われます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、支援者の人材発掘、育成、定着に取り組むとともに、子育て支援を担っている方々同士の交流や、担い手の皆様を支える仕組みづくり、支援機関との連携促進などにも一層注力してまいります。
18	計画全般	母親が仕事をせずに子育てを選ぶことについて、「これでいいのか」と確認をしなくてはならない現状に不安を感じます。子育ては大切なことで、多様な母親の形があつていいのだと伝えていきたいです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、家族類型や就業スタイル等が多様化している背景を踏まえ、働く・働かないにかかわらず、いずれの選択も尊重し、支援してまいります。
19	計画全般	本計画は、今日的な課題として意義深いと思います。 上記の基本的な視点、全て大事だと思いますが、特に②、④、⑥、⑨に力を注ぐことが急務だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
20	計画全般	ママだけ、家族だけで子育てするのは現実的ではない。特に、核家族化した現代においては、『社会の財産』として、『社会で子育てををする』自覚を、街のみんなが感じるようになってほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
21	計画全般	育児は母に頼りがちだが、周りのサポートも大事だと思う。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
22	計画全般	基本的視点⑥様々な担い手による社会全体での支援・施策分野3 自助・共助・公助の意識を大切にし、社会全体で子ども、青少年を育てる環境をつくるための、具体的な新たな取り組みと、その振り返り、分析が、PACDIにより示されることに、大きな期待もっています。	②	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
23	計画全般	虐待防止のためには、⑤⑥が充実することが一番だと思う。各区に子育て支援者がいる。その人も含めて各場を増やすとともにスキルアップ研修等を求めます。	②	基本施策⑥に盛り込まれているとおり、子育て支援にあたっては養育者の子育てに対する不安や相談への対応技術の向上等をはじめとした研修等の機会が必要と考えています。ご意見も踏まえながら、取組を推進してまいります。
24	計画全般	子どもが成長していく身近な生活圏の中に、子どもの味方とその場所を沢山作ってあげたいから。	②	いただいたご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
25	計画全般	子どもの育成を横浜市の未来の人材育成と位置づけ、間違いのない方向へ行政主導でリードしていただくことを望んでいる。	②	事業の実施主体として市(行政)で責任をもって計画を策定し、計画の推進にあたっては、市(行政)はもちろんのこと、家庭、地域、保育所、幼稚園、認定こども園、学校、企業など、社会におけるあらゆる担い手が、子ども・子育て支援や青少年育成を自らの課題としてとらえ、「自助・共助・公助」の考え方を大切にする視点で取り組んでまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
26	計画全般	子ども達が夢を持てるように社会のしくみ、経済的に結婚、子育てができる、しやすい社会をつくる努力を	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
27	計画全般	子育ては一人ではできません。そして、子どもの育ちにとっても大切なのはいろんな人とのかわりだともっています。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
28	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育ては人がするものだから。ただ、それに携わる母親、父親、家族が幸せなことが一番子供の幸せだと思うので、子供を産んだらみんな幸せを感じるわけでもない。そういう母親、父親に対してのサポートがすごく重要と考える。子供が寝てくれなくて睡眠不足の母親には眠れるためのサポート。産後うつになってしまった人へはそういうサポートなど。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
29	計画全般	子供はみなかわいい。大切な日本の宝。近所に遊び声がうるさいなど言うおじさんがいるが、そんな人は論外だ。これからの日本を担っていく子供達をどうか大切に守ってほしい。少子高齢化をくい止め明るい未来にしたいものだ。子供大好き！！がんばれ全国の子供達。応援するぞ！	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育ての喜びを社会で共有し、子どもにとって心豊かに育つ環境を全ての人がつくり出していけるよう、社会全体で子どもを大切にすることを醸成してまいります。
30	計画全般	児童待機児童0にするという政策では、種々の改善策がありました。なかでも、コンシェルジュ制度は、画期的なものと思います。このような制度を今問題となっている二つの側面すなわち、 イ 妊娠・出産・子育てに対し ロ 就職しないニートに対し ロは、学校での教育(もちろん家庭での問題がありますが)に取り入れることを検討してほしい。就業斡旋は、厚生省の外郭団体が行っていますが、横浜市のコンシェルジュのような親しみとか、親切さに乏しく、ニートのように心を閉ざしている人への対応としては、心もとない。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、妊娠・出産・子育てに関するサポートとして、保育コンシェルジュのほかにも、民生委員・児童委員などの地域の訪問員による「こんにちは赤ちゃん訪問」等の実施を行います。また、今後新たに、地域子育て支援拠点において、子育て家庭からの個別相談に応じ、適した制度・事業の円滑な利用を支援する利用者支援を実施する予定です。保育の利用者支援を行う保育コンシェルジュと連携を図りながら、地域で安心して子育てができるよう支援してまいります。加えて、若者の就労支援に関しては、若者自立支援機関を中心に、関係機関、地域、学校、企業等との連携をさらに強化し、困難を抱える若者に対する就労や自立に向けた支援を行ってまいります。
31	計画全般	色々な人と関わりながら子育てしたい。子どもにも親ではない誰かと関わり、怒られたり褒められたり教えられたりしながら成長してほしい。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
32	計画全般	働くママのための制度や権利に注目が集まっているような気がするが子供の人権にもっと目を向けてほしい。専業主婦も兼業主婦もどちらを選んでも尊重される世の中に。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
33	計画全般	評価するところ ① 施策に対し、言葉だけでなく、数値目標を掲げている事 ② PDCAのサイクルを回すようにしている事 ③ 「横浜市子ども・子育て会議」に学識経験者、保育・教育関係者だけでなく、当事者、支援者も参加している事	②	いただいたご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
34	計画全般	「ひと」一人を起点として愛情で全てがネットワーク化すると考えています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
35	計画全般	「子どもの声がうるさい」ことが問題になっているようだが、元来、子どもはうるさいものだ。元気が良くて、良いじゃないか。公園で遊んでいる親子に水をかける輩こそ問題だ。ドイツをみならって、子どもの声を騒音からはずす条例を速やかにつくれ！！	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
36	計画全般	「預かり」の言葉と「預かりの数値目標」が目立つ計画で、いろんなライフスタイルがあると言いながら母親も仕事を持つのが前提なんだと感じます。大変な子育てをみんなで分け合って…。確かに子育ては大変ですが、楽しいものだよという明るい切り口が感じられないのは時代でしょうか。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
37	計画全般	親が一番身近に愛情を注がないといけない時期に、子どもと離れてもよい社会を作っていると思う。だから、幼少期の愛情不足が原因となるような犯罪や、問題行動児が増えたり、親としての成長がないまま、間違っている子育てをしている親も多い。せめて10才くらいまでは、親がしっかり子どもと関わられるような社会を作るべき。このままでは、ますますひどい社会になっていくと思う。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
38	計画全般	親の身勝手が子どもに大きな負担をもたらしていると思う。 我々の子育ての時代は、がまんをして子どもに愛情を注いできた。 いろいろと対策を立て、支援していくことは大事だと思うが、親が我が子は自分で一人前にするという、強い精神が必要であり、その教育をしていかないと減少しないと思う。大変ですが、根気強くがんばっていただきたい。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
39	計画全般	お互いがお互いを認めあう…とても大事なことだと思います。 そのためにはまず自分を大事にすることが大事になりますね。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
40	計画全般	お互いさま、という意識で頼り、頼られる関係をいかにまわりと築いていくかが育児を大きく左右するのではと感じています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
41	計画全般	お父さん、お母さんの気持ちに余裕があると家庭での子育てが充実してくると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
42	計画全般	会議室だけで決めないでください。 現状を見てください。 1日見るだけでなく、続けてみてください。 何が必要か、現場を見てほしい。	③	計画の策定にあたっては、子育て当事者や子育て支援者、保育・教育関係者等で構成される本市子ども・子育て会議での検討のほか、素案骨子等について市民の皆様からご意見を伺う「市民意見交換会」や、素案に関するパブリックコメントなど、きめ細かく市民の皆様の声をお聞きしながら進めております。
43	計画全般	計画に関する議論が、量の話選考になっている。質の問題はどこで語られるのか。量をカバーすること、効率的な事業実施のために、質の見直しが必要。事業毎に書き込みはされているものの、現実的かどうか疑問がある。この意見に対して対応する姿勢を見せて欲しい。	③	子ども・子育て支援新制度においては、消費税率の引き上げに伴う増収分を活用して、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。 本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などの「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
44	計画全般	計画を3年での見直しではなくもっと短い期間での見直しを図って欲しい。	③	本市子ども・子育て会議において、施策の実施状況を調査審議するなど、計画については継続的に点検・評価・見直しを行ってまいります。その上で、国の基本指針どおり、中間年である29年度を目途に計画の見直しを行ってまいります。
45	計画全般	子育て支援はとても重要な政策であることは十分認識していますが、長時間預けられている子どもの心、子どもの成長は、あとまわしになっているようです。どんな子どもを育てたいのか、どんな親を育てていかなければならないのかが、みえてきません。働いていて忙しいからとにかく誰かに子どもをみてもらおう…ということに疑問を感じます。親が親になっていけない。子どもは昔も今も何らかわりなく、親とすごしたいと願っています。女性の社会進出とともに、それでも子どもと多くかかわって育てていける世の中であってほしいです。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
46	計画全般	ご近所に子供が1泊する。赤ちゃん、幼児、小中学生が違う家庭で過ごし、親も子供も成長する。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
47	計画全般	素案は、「こういうことができれば…こんなことも可能では…」と、素晴らしいものができあがったと思います。これが全て実現できれば市民が住みやすい横浜になるのですが、その為にも、自分の担当のところだけでなく、他の現場の現状を知る必要があると思います。 特にお役所の人は、デスクワークの職員さんも全員、現場体験・見学の機会があればとよいかと思います。(もちろん個人的にも、他の現場を勉強させていただきたいです。)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
48	計画全般	そばにいる人が笑顔で協力してくれるから子育ても笑顔でできると思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
49	計画全般	そもそも、パブリックコメントで市民の意見を吸い上げること自体にも問題があるのではないのでしょうか？一番子育て支援を必要としている、忙しいひとり親世帯、貧困世帯、病気の、虐待の当事者などの人々が、このパブリックコメントを知り、答える機会はありませんに等しいと思います。 偏った層からの意見しか吸い上げられないのではないのでしょうか？ 更なる検討と議論を重ね、広く市民の声を拾っていただけるよう、お願い申し上げます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
50	計画全般	そもそもこの素案の概要を手に入れることに苦労しました。知っていないと手に入れることができず、日常に余裕がないと読み込むのに時間がかかる。本当に必要な人が意見を言えないのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
51	計画全般	どこにいても、どんな環境でも、その子を受えてあげる人がいるということが、一番。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
52	計画全般	どんなに素敵な施設があっても、そこに集まる人が嫌なら行かなくなるし、素敵な人がいる場所なら何もなくても行きたくなる。楽しいおもちゃがあっても、一人で遊んでいてはつまらない。一緒に楽しめる相手がいることが、一番大事だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
53	計画全般	どんな環境であっても、人との関わりが貧しいとワクワクできません。豊かな関わりがワクワクの元だと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
54	計画全般	どんな物があるかと、どんな場所があるかと、やっぱり必要なのは、人の目であり手であると思う。優しさや厳しさや、いろんな愛を受けることで心が育つと思うから。そして、人との繋がり第一歩が家庭だと思うので、私はできるだけ子どもと接してたくて仕事を辞めます。最近では、働きたくても働けない時代というような報道ばかり耳にしますが、そうではなく、子どもと一緒にいたくても働かなくてはならない時代にさせられている感じがします。選択肢が増えた時代、とても素晴らしいことだと思いますが、どんなに保育施設が良い環境だとしても、子どもはやっぱり親と一緒に過ごしたいと思ってるんじゃないのかな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
55	計画全般	何で青少年の育成なのに、40歳までが対象！？あくまで、この企画は子供対象になってるんだから、あんまり年齢層を広くやらなくてもいいと思います。ただし、大人の年代でも助けていくような活動はあっていいと思います。	③	国における「若者」の定義が39歳までであるため、本計画においても若者の自立支援については、39歳までを対象にするなど、施策の内容により、必要に応じて対象の年齢に幅を持たせ、柔軟な対応を行うこととしています。
56	計画全般	パートナー、家族の絆あっての、子育てだと思います。まずその土台がしっかりと、子育てが不安定になるので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
57	計画全般	母親の仕事と育児の両立に重きが置かれすぎていると思います。実際、仕事に従事したいと思っている人がどれだけののでしょうか。やむを得ず働いている人も多いと思います。子どもが1歳になり復職することが当たり前のようになりました。夫から就職するように言われた人もいます。本当は仕事したくない！人もいるのではないかと思います。だとすれば母親への負担は大きいです。パートナーの人たちの時短、17時退社をせめて3才までできるよう、横浜市の人たちから始めるようなことを望みます。オランダのように。	③	家族類型や就業スタイル等が多様化している背景を踏まえ、働く・働かないにかかわらず、いずれの選択も尊重し、支援してまいります。なお、「働く」ことを選択した場合には、充実した仕事と子どもや家族との豊かな時間がもてるよう、ワーク・ライフ・バランスと多様な働き方ができる環境づくりを推進してまいります。
58	計画全般	パパママが心にゆとりをもって子育てできるように…大切な子どもにかかる費用のサポートを行政がしてくれるといいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
59	計画全般	ひきこもり、不登校、貧困、ニートなど色々なケースがあり、小さいうちに予防できないのでしょうか。赤ちゃんを育てるところから何をどうしたら、上のようなケースにならないのか…いつも考えています。教育格差も気になります。のびる時期に少しの体験や支援で生きやすくなる青年達を見てきてます。大人が偏見や差別をしないことだと思います。いいとこさがして見方を変えたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
60	計画全般	ひと…母親自身が、一番大事だと思います。どんなに素晴らしい育児環境でも、その母親がその豊かさを感じなければ、意味がないわけで…。その事を突き詰めると、子育てが個人の問題になってしまいかねないのですが、公約数的な「豊かな育ちの為に大事な環境」はありますが、でも、その豊かさを感じ取れる、母の感性が大事なかな?その為には、子供時代に豊かさを感じ取れる感性を育てることが大事なわけで、こういう支援や活動は、今現在の母親だけでなく、未来の母親・父親になる子供たちの為にも継続的な活動が、大事になってくると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
61	計画全般	ママが充実感、人生への満足感がないと、子育てに影響が出る。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
62	計画全般	未就学期に母親が働くことを疑問に思います。母子の愛情、自己肯定感を育む時期は母親と密接な関係が必要であり、将来の為にも幼児期は母親が家庭にいて甘えさせることが大切です。働き、働けとあおらずにせいぜい幼稚園での保育と、家庭での生活を充実させるべきと考えます。幼児期は、母親は家に居て下さい！	③	家族類型や就業スタイル等が多様化している背景を踏まえ、働く・働かないにかかわらず、いずれの選択も尊重し、支援してまいります。なお、「働く」ことを選択した場合には、充実した仕事と子どもや家族との豊かな時間がもてるよう、ワーク・ライフ・バランスと多様な働き方ができる環境づくりを推進してまいります。
63	計画全般	昔の子育ての良い面もあったと思っている者ですが、外国の子育てを参考にしている事が沢山あって、どの子育てがよいのか迷っているのではないのでしょうか。道徳を見直す意見もある様なので、考えていただいても良いのではと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
64	計画全般	もっとママが働きやすい環境ができるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
65	計画全般	やはり人とのかわかりがとても大事だと思います 母がゆったりできれば子どももゆったり 全ては人間関係なのではないかと思います	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
66	計画全般	横浜の子どものために準備をしっかりしてからやってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
67	計画全般	育ちを豊かにするという意味では、いろんな人との関わりが大事だと思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
68	計画全般	育児ストレスがなくなること	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
69	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
70	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
71	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
72	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
73	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
74	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
75	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
76	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
77	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
78	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
79	計画全般	育児のかんきょう良くしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
80	計画全般	一緒に笑って泣いていっぱいお喋りをして毎日を過ごした子育て仲間。一緒に毎日を過ごしたということがとても大事)私の子育てに共感してくれたり、応援してくれたり、アドバイスくれた先輩お母さんやご近所の方々。こどもの世界をひろげいつもバックアップして下さった先生方。多くの方々が周りにいて下さったおかげで、私の子育ては大変だけれども楽しいものでした。そして子どもを通して出会った方々との繋がりはずっと続いていて、その方々に支えられて、今もなお、私自身も成長できていると感じています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
81	計画全般	横浜市における他計画との関係について、計画期間や審議機関の異なる多岐にわたる計画についてどのように整合性を図っていくのか具体的な方策が見えませんが。	③	計画の策定時や施策を推進していく中で適宜、庁内の関係部署等と連携してまいります。
82	計画全般	横浜市における他計画との関係について、計画期間や審議機関の異なる多岐にわたる計画についてどのように整合性を図っていくのか具体的な方策が見えませんが。	③	計画の策定時や施策を推進していく中で適宜、庁内の関係部署等と連携してまいります。
83	計画全般	家族、友達だけでなく、支援スタッフや幼稚園等の先生など、たくさんの人と関わることで新しい発見や子供の成長を見られる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
84	計画全般	家族に愛されていると感じていると自ずと周りからも愛される子になり、心も生活も豊かになると考えています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
85	計画全般	核家族化が進んでいる現代では、近所との付き合いなども少なくなり、子育てをサポートしてくれる人が少ないと思います。そしてお母さんは孤独。初めての子育てにどうして良いか悩んでお母さんも多いかと。働いているとお母さんならなおさらたいへん。周囲の人のサポートなしでは子育ては楽しいものでなく、苦しいものになってしまうような気がします。子育てに悩みはつきもの。周囲にサポートしてくれるひとがいたら、どれだけのお母さんが救われるか。人さえいれば、情報も入ってくるだろうし、過ごしやすい環境も作ることが出来る。人が考え、行動することで物だつて、マネーだつてその他のものも何とかなる気がします。結局お母さんが笑顔で子育てを楽しむ事が出来れば、どんな環境だつたとしても、子供は育つし、家族も幸せ。お母さんは一家の太陽	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
86	計画全般	基本は家族が仲良くしていること。子も親も気持ちが穏やかでいれたらいいなと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
87	計画全般	共感できる相手がいるのが、物理的なヘルプやモノやコトより一番happyの源だと、感じる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
88	計画全般	共働きでないと子育てが難しい。ある程度の年齢までは母親をそばにさせたい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
89	計画全般	近所の人が「良い」「悪い」をしっかり和心を込めて教える	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
90	計画全般	計画各所に「切れ目ない支援」との表記がありますが、なぜ今、切れ目が生じているかの現状の課題認識が必要かと思いました。 拠点事業には利用者支援事業が基本型としてモデルでスタートしていきます。初の試みであることから、まずは運用部分で機能充実を図っていくことが第一ですが、既にある特定型の保育コンシェルジュと両輪で産前～乳児期～学童期～思春期に接続していく部分を丁寧に伴走していく役割と捉えています。と同時に伴走者を増やしていく取組みなども考えます。切れ目ない支援を実現可能にするための具体的方策を明記することも必要かと思われました。 また各事業の計画を推進していく主管課ごと切れ目なく連携して、個別事業を担う組織、団体と協働して推進していく視点をさらに持って欲しいと思われまます。拠点事業および親と子のつどいの広場事業、また計画上位位置付けられている事業には民間発意でスタートしてきた事業もあります。ぜひプロセス重視で協力的な取組みをし、かつ市民力、地域力がエンパワメントされるような働きかけを子育て支援分野から獲得していく姿勢を、相互に大切にしていきたいと思っています。	③	地域子育て支援拠点における利用者支援事業については、27年度以降からの実施に向けて、現在、具体的な実施方法等を検討しています。 いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も育ちの連続性を大切にし、乳幼児期から青少年期に至る成長を長い目でとらえていく視点で、計画を推進してまいります。
91	計画全般	現在、2人の子育て中ですが、彼らが社会人として生き、主体性を発揮して生活ができるようになったらいいな、と考えています。それには人の間で生きること、社会で生きることの良さを伝え、また、彼ら自身の喜びがここにあるので、大切にしたいと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
92	計画全般	行政は、ママの意見を聞きたいという姿勢をもっと見せてほしい。学校や保育園、幼稚園経由で意見を募集するとか。決まった事をおろされている感覚は強くある。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
93	計画全般	今のものがあふれている時代に子どもにとって、本当に必要なものを選びぬき、与える大人の力。子どもをしっかり見てその子にあったものを与えることが大切	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
94	計画全般	今回の「横浜市子ども・子育て支援事業計画(仮)」は根本から考えなおす必要があると思う。	③	計画の策定にあたっては、本市子ども・子育て会議での検討のほか、素案骨子等について市民の皆様からご意見を伺う「市民意見交換会」や、素案に関するパブリックコメントなど、きめ細かく市民の皆様の声をお聞きしながら進めております。
95	計画全般	産まれてから小学校入学までの環境やしつけ、家族のあり方が、人間形成に影響すると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
96	計画全般	子どもが育つ家庭環境、周りの様々な意見が聞ける環境づくりが大切	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
97	計画全般	子どもが成長していく身近な生活圏の中に、子どもの味方とその場所を沢山作っておいてあげたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
98	計画全般	子どもと向き合ってくださる方々が、笑顔を忘れずに、楽しく、接してくれるなら、周囲も、ワクワクを感じることができるようになると思います。そのような余裕、ゆとりを生み出すために、子ども達にかかわる人たちの収入、環境、労働条件の整備が欠かせないと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
99	計画全般	子どもの育ちに、どれだけいろいろな人と出会えたかが、その後の人生に大きな気づきや勇気を与えてくれたと、実感しています。もちろん、50歳を過ぎた今になってもそれは同じことで、同じような環境、世代、見方の人と出会う狭い環境しかない、多様な価値観、強さを持つことが困難になると感じています。生物多様性の大事さは、自然界に限ったことではなく、生き物としての子どもの育ちにもっとも大事な要素だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
100	計画全般	子どもの教育に対する予算が少なすぎる。子どもの貧困率が高まっている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
101	計画全般	子どもの貧困について、多くの市民が、身近な問題とし認識し市の施策として貧困対策を進める合意を得るために。横浜市における子どもの貧困に関するデータを記載すべきです。	③	子どもの貧困率については、国の独自調査に基づき算出したものであり、自治体レベルのデータは把握できていません。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
102	計画全般	子どもの貧困について、多くの市民が、身近な問題とし認識し市の施策として貧困対策を進める合意を得るために。横浜市における子どもの貧困に関するデータを記載すべきです。	③	子どもの貧困率については、国の独自調査に基づき算出したものであり、自治体レベルのデータは把握できていません。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
103	計画全般	子どもの預かりなど大人の都合優先の方策やひきこもりなどの問題が生じたあとの対策については述べられていますが、目前の対応策にとどまり、長期的視点で子どもたちの健やかな育ちを考えていく視点に欠けると思います。仕事と育児を両立させるのは預かりの強化だけではないと思います。子育て自体が一定の場所において分業化されていく方向にあり、このままでは、子ども達が地域の中でいろんな人と触れ合い、さまざまな体験を重ねていく機会は減る一方で、現在問題となっている地域の人間関係の希薄化に拍車がかかり、子どもが自ら育つ力をつけていくことも難しくなると考えます。子ども達の育ちを見守り支援する余力のある地域住民も少なくなるばかりか、子どもを疎ましい存在と捉える地域住民が増えていくことが予測されます。このような状況では、子ども達の健やかな育ちとは逆の方向に進んでいくと危惧されます。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、「子どもにとって」「子ども・青少年の成長を長い目でとらえる」という本市の理念に基づき、子どもたち一人ひとりが自分のよさや可能性を大切に、自らの豊かで幸せな生き方を切り拓く力や他者を思いやる心をはぐむことができるよう、施策を推進してまいります。
104	計画全般	子どもの預かりなど大人の都合優先の方策やひきこもりなどの問題が生じたあとの対策については述べられていますが、目前の対応策にとどまり、長期的視点で子どもたちの健やかな育ちを考えていく視点に欠けると思います。仕事と育児を両立させるのは預かりの強化だけではないと思います。子育て自体が一定の場所において分業化されていく方向にあり、このままでは、子ども達が地域の中でいろんな人と触れ合い、さまざまな体験を重ねていく機会は減る一方で、現在問題となっている地域の人間関係の希薄化に拍車がかかり、子どもが自ら育つ力をつけていくことも難しくなると考えます。子ども達の育ちを見守り支援する余力のある地域住民も少なくなるばかりか、子どもを疎ましい存在と捉える地域住民が増えていくことが予測されます。このような状況では、子ども達の健やかな育ちとは逆の方向に進んでいくと危惧されます。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、「子どもにとって」「子ども・青少年の成長を長い目でとらえる」という本市の理念に基づき、子どもたち一人ひとりが自分のよさや可能性を大切に、自らの豊かで幸せな生き方を切り拓く力や他者を思いやる心をはぐむことができるよう、施策を推進してまいります。
105	計画全般	子どもは人の中で育ち、ひとはまた子どもを含めた人のなかで育ち続けていけると思います。物がなくても、大切な人に愛され大事にされ、安心して育ち、友達ともみあいながら大きくなっていける。私は、子育てに悩み、最低なははになってしまっていたと思っていたことがありました。けれど、私も、周りの人に助けられました。人と出会いつながりあっていける人間関係が築かれていくことがとっても大切なことだと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
106	計画全般	子どもも大人も共に育つ。いちばん身近なひとたちとの環境が大切。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
107	計画全般	子どもを育むのは、周囲にいるひと次第。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
108	計画全般	子どもを取り巻くひとが満たされていないと他の上乗せもできない…家族などのひとの充実、サポートの支援を充足を望みます。子どもの身内は他のものでは補いきれない特別なもの。どんな状況の親子でも親がみたらされていれば子どもにもある程度は満たされるはず	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
109	計画全般	子育ては一人では決してできないし、たくさんのひとに触れ合うことで、豊かな育ちができると思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
110	計画全般	子育ては皆新人。両親だけでは、情緒は育てられない。周りの大人の声かけ、アドバイス、笑顔が子どもには一番大切。愛されて入りう実感がたくさん持てる場面が大切だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
111	計画全般	子育ては未来をつくるという大切なこと。先の見えない長い年月は、仲間や人との繋がりがあってこそ、楽しめると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
112	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、+Y76こどもを育てるのは、ひととのふれあいが大事だと思うため。それ以外のものはひとの愛情さえあれば、付いてくるように思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
113	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、あれもこれも考え、ひとつずつ削っていくと…最後に残るのはやっぱり【ひと】だと思います。人にわくわくできる子供は、幸せだと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
114	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、いくら金銭面や環境が豊かであっても根本は人、育てる人によって全然、違うと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
115	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、いくら遊び場が楽しそうでも、子供独りでは楽しく遊んでくれないから。お友達が一緒だとどこでも、楽しそうだから人の大切さを強く感じました。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
116	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、こころの豊かな子供を育てるには、人の力が必要だから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
117	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、こどもが愛されていると感じるのは、ひとの関わりを通じてであるため。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
118	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、コミュニケーション能力が重要だと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
119	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、すべてに通ずるから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
120	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、どう関わるか、どう繋がるか、身近でよく会う人たちが、子どもを成長させ、周りを成長させると感じるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
121	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、どんなに物に溢れていても、それを楽しく使うかどうかは人それぞれの工夫。人との関わりで育つと思うので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
122	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、パパママ子どもたちの笑顔が子育てが楽しくなる基本	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
123	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、ひと=親は、ひとによって育てられるから。楽しく子育てができれば、こどもはちゃんと育つと思う。もちろん、大人のひとりよがりではなく。ただ今は核家族化もあり、子育てについてわからないことが多い。自分が育った時代(20年、30年、40年、50年前)と同じ仕組みで良いはずがない。今までこれのできたから、自分はこうだったから、というのは意味のないことだ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
124	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、ひとは、人によって生かされているから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
125	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、まずは、ここが基本だから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
126	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、まずは、パートナーと家族の協力なしで、1人での子育ては乗り切れないと日々感じている為です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
127	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、まずは基盤は人間関係なので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
128	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、モノがあっても孤育てでは追い詰められるから。情報や相談も結局はヒト次第。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
129	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、やっぱり、人の関わりかたは大切だと思うから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
130	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、愛情しだいで、子どもの人格がきまるので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
131	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、愛情を与えることがいちばん大切だと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
132	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、何に対しても人との関わりや協力で解決できることが多いと思うので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
133	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、何をしても人間同士の関係は非常に重要だから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
134	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、何を考えるにも、まず「ひと」がいなくてはいけないからです。選択肢になっているどの項目も、人と人との繋がりがから生み出してそれを子育て(子ども達へ)につなげていきたいものです。人は人にふれあって育ちます。基盤は「ひと」です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
135	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、家族があつてこそだと思うので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
136	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、家庭があつてこそ、地域や遊び場に繋がると思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
137	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、我が子が人から色んなことを学んで成長している様子をみて人が一番大事だと感じました	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
138	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、楽しい環境を作れるのは、まず人の力だから。自分の頑張りを認めてくれる人がいると、緩んでちょうど良いところに落ち着ける気がする。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
139	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、環境を作るのは人だから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
140	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、協力者がいてくれれば、それ以外の物は工夫次第でどうにかなるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
141	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、結局人との繋がりがあつての場所や環境だとおもうから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
142	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、孤独な育児は楽しめない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
143	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子どもは何より人との関係で育っていくものだから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
144	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子どもを育てるのも、親を支えるのも全て人。良い人と出会い、つきあうことが、最大の財産となると、経験を通して知ったから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
145	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育てを豊かにするのは複合的なものだと思うので。「人」は、家族であれば長い時間を共に過ごし、信頼関係においても、一番影響を与えると思うので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
146	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育てについても主人の協力は全くないので、実家の両親やお友達周りの支えてくれる人々のおかげで生きていけるので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
147	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育ての基本の場所になるから子どもが一番最初に出会う社会だから。他のことがどんなに充実していてもこの力が弱かったら豊かな子育てができないと思うから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
148	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育ては、ハード面ではなく、ソフト面が大切だと思うから。そのためにも、一人ひとりの心の余裕が大切だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
149	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育ては、やはり人の繋がりが無くてはなし得ないと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
150	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育ては1人ではできないから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
151	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、子育ては1人では出来ないと常々思ってるし、日々「孤育て」を実感してるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
152	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、自分が愛情深く育ててもらったので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
153	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、自分と主人の両親や兄弟は遠くに住んでいて、色々な人との繋がりを大事にしていないと日々の子育てが更に大変で憂鬱なものになってしまうと感じるため。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
154	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、助けてくれる人がいなければ、話にならないから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
155	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、場や学び、保育をやっていた人に出会える事により、より良い情報や行き先を安定するものなのでは、と思うため。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
156	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、場所や物が溢れててもそれを使える人、伝えられる人、一緒にやれる人がいなければつまらないから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
157	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、色んな人と関わることが、大事だと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
158	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、心豊かになると思うので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
159	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、親を含め、その子に関わる人の関わり方により、心理に多大なる影響を与えると思われるため	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
160	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人がいたらたのしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
161	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人がつながって人は育ち子どもは育つ。そこが一番大切だと思うからです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
162	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人が環境をつくり、その人と環境がまた人をつくるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
163	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人が人を育てるから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
164	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人が人を育てると思うので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
165	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人が生きられるのは人に囲まれているから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
166	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人との関わりから学ぶことが多いから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
167	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人との関わりが感情を生むと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
168	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人と関わりを持って、人間関係を築いていくのが理想だから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
169	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人と協力して育つと思うから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
170	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人と人との繋がりを大切にしたいから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
171	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人の成長に一番影響力があるのは人だと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
172	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人は、与えられた人間関係の中で変わるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
173	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人は一人では生きていけないから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
174	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人は一人では生きていけないから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
175	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人は人に育てられるから。預けられるからラッキーではなく、親が最善と思う環境で育てられるようになればいいと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
176	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人を育てるのは人だから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
177	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人間は、社会の中で人と接して生きていく生き物だから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
178	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人間一人じゃ生きていけないから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
179	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人間関係が及ぼす影響が最大と考えるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
180	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、生活環境で影響が一番大きいと思うので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
181	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、全てに人が関わってくるし、子供はひととの関わりの中で育っていくものだから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
182	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、全ての基本は家族だから。家族が家族の機能をきちんと果たして初めて、子どもが安心して育ち、親も安心して子育てできると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
183	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、全ては「人ありき」と思います	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
184	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、他のものはなくてもなんとかなるけれど、ひととの関わりはどんなことがあっても必要だし、なくなることはないから。お金で何とかなるものではない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
185	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、他人と関わるからこそ学ぶことがたくさんあると思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
186	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、対人関係が情操面で一番大切だと思うから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
187	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、代わりのきかないものなので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
188	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、日々の悩みを相談しやすいから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
189	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、物やお金も大切だけど、最終的にそれを使って子どもと接するのはひとだから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
190	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、友達などから学べることも多いし、相手の気持ちを知るためにいた方がいいと思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
191	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、幼少期から青年期にかけての人のつながり、多様性などの環境が、自己のアイデンティティー育成に少なからず影響を与えらると思うので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
192	計画全般	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、良い関係性が作れば、大きなプラスになるから。けれども、こじれるとどうしようもない。なので、本心はなかなか見せられないし、踏み込むのも難しい。いつも助けてくれる人、時より関わってくれる人、たまに関わってくれる人、最後の砦みたいな人、子育て仲間、子育ての先輩、…。こんな人たちが周りにいてくれたら!!そう思って子育てしてきた。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
193	計画全般	子育てを助けたい気持ちはあるけれど、子育ての常識や社会環境が自分たちの頃とは違う。どう助ければよいかわからない。親がSOSしてくれたら良いと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
194	計画全般	子育て支援の充実。補助金の増加。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
195	計画全般	子育て全般に対する予算が高齢者向け予算に比べて比較にならないほど少ない。高齢に対しては、それぞれの人ごとにコーディネーターがつき対応しているのに対して子育てでは、子育てコーディネーターと思われる人は区全体に数人とするのが現状。消費税が、先送りになっても子育てに関する予算は、是非高齢の予算を削ってでも確保していただきたい。がんばってください。ママから「ひろばがあつてよかった」と言われるとがんばっている甲斐がありうれしくなります。反面「横浜は、子育てしにくいなど」と聞くのは、とても辛いものです。元氣な子育てで家族が増えることを願っています。子育てを応援している者が疲弊しないような施策が望まれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
196	計画全般	子供に限らず人は一人では生きていけない。子供は、大人になるまでにいろんな人の手を借りて、良いにつけ悪いにつけ影響を受けて成長してゆくので、良い出会いに恵まれて欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
197	計画全般	子供の医療費の助成が地域によって、凄いい差があります。22才まで無料の所もあれば、所得に関係なく、中学生まで無料とか、、、社宅が無くなるというので、子供にお金をかけてくれる都市に横浜から出て行ってしまった方々が沢山いました。やはり、そこからじゃないですか?保育園を沢山つくるのも対策とは思いますが、やはり税金を未来の子供達につかう!税金も高いですし、市でやっているのに駐車場も高い(例えば、海の公園とか)ガソリンも高い物価も高い!給食が中学生までであるとか、、、他の地域より特化するものがないと、、、都市にはない魅力、、、緑も多く、海もある!素敵なのにな♪都内に出るには時間がかかるケド	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
198	計画全般	子供の相手をするのも、仕組みを作るのも人。資質の高い方の取り組みへの参加が、何よりも大切かと。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
199	計画全般	子供は真似から入るもの。大人の影響は大きいと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
200	計画全般	子供は親だけでは育ちません。しかし、大人として成長仕切れていない親が子育てをする現状が取り沙汰される昨今。子供が子供を育てるのではなく、親も成長していくためには、多種多様な人々との関わりが、絶対に必要だと思います。偏った、自分に都合の良い情報だけを入手できる情報社会で生活している、核家族の親が、経験にもとずいた様々な意見を受け止められるような環境が出来てこそ、子供と一緒に育って行かれると思うからです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
201	計画全般	子供は人と接する事でいろんな事を勉強出来ると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
202	計画全般	子供は人と接する事でいろんな事を勉強出来ると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
203	計画全般	子供は人と接する事でいろんな事を勉強出来ると思います。また、自分自身は、社会との繋がりがだったり、情報交換などが出来ると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
204	計画全般	子供を安心して育てられる社会にしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
205	計画全般	支援のやり方が慣れに来るリスクが始めている気がする。根底から支援を考え直すとしたら、何が考えられるのだろう。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
206	計画全般	私自身あまり人とコミュニケーションをとってこなかったので子どもはいろいろな人とかわって成長してほしいから、特に年配の方とのかかわりは大事かなと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
207	計画全般	事業計画全般について この事業計画は、消費税増税想定し、それを主な財源として横浜市も平成27年度からの5カ年計画をたてていると思いますが、増税の時期が延期になったことで、この計画をどのように実行していかれるのかをお示しいただきたい。	③	消費税の10%への増税は延期されましたが、国の27年度予算案(約5,100億円)については、新制度の実施に係る国の財源が量の拡充・質の改善に必要な所要額ともに措置されており、今回の増税延期による影響は最小限に抑えられたものと認識しています。 本市としても、新制度を円滑にスタートさせるとともに、しっかりと計画を推進してまいります。
208	計画全般	室内施設の充実だけでなく「子どもをどう育てるか」という視点が見えてきません。	③	「未来を創る子ども・青少年の一人ひとりが、自分の良さや可能性を発揮し、豊かで幸せな生き方を切り拓く力、ともに温かい社会をつくり出していく力を育むことができるまち」を目指すべき姿として、計画を推進してまいります。
209	計画全般	周りの人の助けがないと、子育てはできない	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
210	計画全般	新制度の財源となるはずであった消費税率の引き上げが急きょ1年半延期になったことで5か年で達成するはずの予算はどこかで足りなくなるところが出るのではないかと思います。どの分野から削られていくのでしょうか。27年度の予算計上ができたとしても、5か年において足りなくなるところが出てくるのだとしたら、その分野についてはどう考えているのか、またそれはいつ頃わかることなのか、わかる範囲ですぐに発表していただきたいと思ひます。この素案の対象は支援を届けたい弱者であり、現在待ったなしの状況であることを考えていただきたいと思ひます。	③	消費税の10%への増税は延期されましたが、国の27年度予算案(約5,100億円)については、新制度の実施に係る国の財源が量の拡充・質の改善に必要な所要額ともに措置されており、今回の増税延期による影響は最小限に抑えられたものと認識しています。 本市としても、新制度を円滑にスタートさせるとともに、しっかりと計画を推進してまいります。
211	計画全般	新制度の財源は本当に足りるのか心配。消費税の増税が財源という話もあるが、市民がそのことを本当に理解しているのかも疑問。消費税を上げるだけでなく、無駄な支出の見直しもすべきだと思う。新制度については、市民もきちんと話し合いに参加して決めたい。	③	計画の策定にあたっては、本市子ども・子育て会議での議論のほか、素案骨子等について市民の皆様からご意見を伺う「市民意見交換会」や、素案に関するパブリックコメントなど、きめ細かく市民の皆様の声をお聞きして進めてまいります。
212	計画全般	親が家庭に居る時間が増え、家庭内でゆとりをもって子供と接することができれば、子供の精神も落ち着き、また、遊び場が少ないなどの問題があっても、親同士が結び付くゆとりがあれば、協働して行政に働きかけるなどの対策が打てる。まずは親がしっかり家族のもとに帰ることだと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
213	計画全般	親と子の1対1には限界があると思ひます。育児にしても家事と育児の両立にしても相談したり話したりできる人がいてこそ楽しくやっているとと思ひます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
214	計画全般	親の収入で子どもの未来が左右されない世の中に。大学に行きたいと思ひ子どもたちが奨学金やバイト等で学費を工面して、安心して学校を卒業できるような社会に。20歳過ぎたら、自分で自信をもって生きていけるような世の中になってくれたらワクワクします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
215	計画全般	親の就業状態の安定こそが育児環境をよりよくすると思ひます。親が仕事に対して真摯に取り組む姿勢が子に感じることが、大きくなったときに一人で生き抜く力の根源になると思ひます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
216	計画全般	親も子どもどちらにとっても大事なものはやはり”ヒト”とのつながり方だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
217	計画全般	親自身の生き方のなかに子育てがしっかりと位置づけられないと、いくら外から与えられるものが増えても意味ないと思ひます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
218	計画全般	人とかかわりの中から色々な学びがあり、情報発信があり、場が生まれ、様々な関係性が培われていく。全ては人との関係性がどうかで決まってくると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
219	計画全般	人との関わりが心を育て成長を助けてくれると思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
220	計画全般	人との関わりが人格形成に大切だと思っている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
221	計画全般	人との関わり合いで、子供は育つ	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
222	計画全般	人との関係は学ぶことがたくさんある。けんかをしたり仲良くしながら、人の感情に気づくことができるから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
223	計画全般	人と人との繋がりが何より大切だと思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
224	計画全般	人の助け無くして子育ては出来ない	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
225	計画全般	人の力がつながって、人は育ち、子どもは育つ そこが一番大切だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
226	計画全般	人は人が育てる。戦前の親密なご近所や大家族を復活させ、みんなで子どもを育てるといふ態勢を作ることが重要。子どもは、大事な授かりもの。お金や職場環境などは関係ない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
227	計画全般	人は人の中で育つ。出産、子育て、今までたくさんの人に支えられなければ、乗り越えてこられなかった。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
228	計画全般	人を育てるのは関係性と思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
229	計画全般	人を豊かにするものは人だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
230	計画全般	人間は1人では生きられないので、心豊かな成熟した大人が必要であり、良好な人間関係が根底にある必要がある。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
231	計画全般	人間は人間が育てるもの。狼が育てれば狼にもなる。子は親や家族の姿を見てそれを真似をしながら学び成長してゆく。それ以外の物や出来事は勝手にそこにあったり、起こったりするものではなく、すべて人が作ったもの(自然以外)。良い物にするか悪い物にするかはそれを使う人、利用する人、働く人その場を作り上げる人達みんなであり、その多く人たちが世の中を作っている。関係のない人や遠くにいる人でもその人のしている事は必ず周りの人や遠くの誰かに多少なり影響しているもので、その小さな影響の集まりが人間1人1人を作り上げている。だから私達1人1人が模範になるような行動をとっていかねばいけない。この世にいる人間はみな誰かの教師なんだと思わなければいけないし、そう思いながら自分を律することで自分も成長するの。そして心の豊かな人間が心の豊かな人間を作れ、豊かな社会が生まれ、またその社会の中で豊かな人間が育てられるから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
232	計画全般	政治は経済だけを一番に考えるのではなく、人が幸せに暮らせるように、又、日々幸せを感じながら生きていけるようになる事を第一に考えなければならぬものだと考えます。 そのための手段の一つとして、皆から集めた、税金の使い方を再検討すべきだと思います。建築物(箱物や道路)につかうのではなく、人に(人件費)などに多く配分すべきであると思います。特に、子ども達の豊かで健やかな成長を促すために、保育、教育の環境(人的環境も含め)の充実を保障すべきであると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
233	計画全般	多くの人やいろんな人に育てられた方が、情緒ゆたかな協調性ある子に育ち、社会に出ていく気がします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
234	計画全般	多様化する就業スタイルと依然として進まない仕事と生活の両立について、課題克服に向けた具体的な目標数値を定めるべきです。	③	ワーク・ライフ・バランスについては、基本施策⑨に数値目標等を記載しております。 今後も引き続き、両立支援やワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、事業者に対して具体的な働きかけを継続的に行い、取組を広げてまいります。また、職場全体の長時間労働の是正、労働者本人の希望に応じた育児休業や短時間勤務を取得しやすい環境づくり、職場復帰支援等の労働者の職業生活と家庭生活が図られるような雇用環境の整備などについて、国に対して働きかけてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
235	計画全般	多様化する就業スタイルと依然として進まない仕事と生活の両立について、課題克服に向けた具体的な数値目標を定めるべきです。	③	ワーク・ライフ・バランスについては、基本施策⑨に数値目標等を記載しております。 今後も引き続き、両立支援やワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、事業者に対して具体的な働きかけを継続的に行い、取組を広げてまいります。また、職場全体の長時間労働の是正、労働者本人の希望に応じた育児休業や短時間勤務を取得しやすい環境づくり、職場復帰支援等の労働者の職業生活と家庭生活が図られるような雇用環境の整備などについて、国に対して働きかけてまいります。
236	計画全般	大人になりきれしていない親が多い。最近子連れの人を見れば「しつけ」とい言いながら叱っているように見せているが実際は結局自分の都合のいいように子供を操ろうとして叱るのではなくただ怒っている人が多い。子供は親を困らせようとするわけではなくにそれを親が理解できなければ子供は誰も守れないし誰もワクワクになんかならない。結局親が子供=弱者に甘えているだけ、いじめているだけ。良い母になろうと頑張り過ぎてしまう人もいるので難しいが核家族化が進み今はもう母親を学ぶ学校が必要になってきているように感じる。家事に育児に仕事にと大変なのはわかるけど物事の見方を少し変えられれば捉え方も変わってくるので親も子供もニコニコで楽しい時間が過ごせると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
237	計画全般	地域で子育て支援活動をしております。地道な活動ではありますが、その場所に来る若いお母さん方の話し相手になり、時には相談相手にもなっております。自らの子育て経験や、その後の研修の成果を生かすことができ、やりがいもかんじております。リーフレットの目標、方向性は十分に評価できます。これをどう具体化されるのか、どのように予算が使われるのか、それこそ興味のあるところです。このたびの選挙でその予算すら危うくなりました。何が大事か、政治をする方に本当に分かっていたいただけるのか、まったく信じられません。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、ご着実に計画を推進してまいります。
238	計画全般	地域子育て支援拠点事業や放課後児童健全育成事業のプレイパークでは、数多くの実践例があります。“地域との協働・ネットワーク”という視点から、有効に展開されている取組事例を、分野の壁を越えて共有する事が、施策分野3には欠かせないと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
239	計画全般	長年子どもの成育環境の整備に携わっている中で、子どもにとってもっとも大事な環境は家庭だと感じている。どれだけ身近な地域に豊かなコミュニティや、豊かな遊び環境があったとしても、家庭に課題があれば、それがそのまま子どもの課題へとつながってしまいます。その意味で、もっと親を支える施策が必要であるし、さらにいうと、「子どもを育てる」ということが、どれだけ大変で、でもどれだけ素晴らしいことかを若年層に伝えていく施策も必要だと感じている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
240	計画全般	直接関わる人の影響は大きいと思います 息子たちも私もたくさんの人と触れ合うことで成長しています	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
241	計画全般	不規則、泊まりの仕事だと預け先がなく、仕事復帰するべきか悩む。多様な業務形態にも対応できる保育園の整備や、企業側の制度の充実をはかってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
242	計画全般	福祉にもっと予算をつかってほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
243	計画全般	遊びを通して子どもはコミュニケーション力や社会性、想像力など様々な力を身につけると思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
244	目指すべき姿と基本的な視点	基本施策⑥の施策の目標・方向性の「【2】子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めます。」に、次世代育成、健全な地域社会という視点も盛り込んでほしいと思います。子育て支援は子育て家庭を助けるという意味ではなく、子ども・子育て支援法にあるように、「すべての構成員が、各々の役割を果たすとともに、相互に協力して行わなければならない」と同時に、全ての構成員が「未来を創る子ども」と共に過ごすことの喜びを享受するものであると思います。次の世代を育てることは、シニア世代にとっての発達課題であり、地域社会に子育て家庭を迎え入れることは、双方にとっての利益となるはずで	①	ご意見の趣旨も踏まえ、第3章の「(1) 目指すべき姿」及び第4章の基本施策⑥に次世代育成の視点について新たに盛り込みました。
245	目指すべき姿と基本的な視点	【施策分野1】基本施策②④について 一なぜこのような現状なのでしょう。老人の支援をモデルとして同じようなケアや支援を産後からはじめればどうでしょうか。多くの専門家が提言しているように、就学前までに愛着のある育ちをしていただくか、自己肯定感、自尊心を持ち得るか否かが決まるということもかぎんではありません。保育の量より質を重視した話し合いを持って下さい。育児の重要性はOECDでもいわれています。いかに就学前までの育ちが人生左右するか、専門家を招いて行政が勉強すべきです。「虐待、いじめ、不登校、ひきこもり、自殺等」子供の育ちから全て始まるのはご存知でしょうか。就学前からの体制を見直せば、この種の問題の未然防止に直接つながるのです。そうなるからでは、すべて遅い問題はばかりで、生まれて愛着のある健全な支援を受けて来るべきところに、それを受けなかった代償は大き過ぎて、治るのには数倍年月がかかることばかりです。そこは成人してしまっているのです。支援の質、園の質を確保した上で量をふやさなければ、本気で日本を考えていると思えません。どうか根本を、足元をみてください。横浜市からまず一歩をおねがいします。横浜市は必ず国に影響をあたえます。横浜市だからできます。林市長だからお願いしています。林市長と子ども子育て支援新制度のタイミング、今しかありません。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、「子どもにとって」「子ども・青少年の成長を長い目でとらえる」という本市の理念に基づき、子どもたち一人ひとりが自分のよさや可能性を大切に、自己肯定感を育みながら、自らの豊かで幸せな生き方を切り拓く力や他者を思いやる心を育むことができるよう、保育・教育の質の維持・向上を図りながら施策を推進してまいります。
246	目指すべき姿と基本的な視点	基本施策②学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進 人と人のつながり、支え合いの中で、子どもたちは育ってほしいが、それを教えるべき大人のほうはどうだろうか？大人の自己の利益のために器が作られ、子どもは動かされているのではないだろうか？学齢期の子どもたち、青少年たちは、純粋な眼でみている分、大人の裏面をみて大人になりたくないと感じることもあるだろう。自己肯定感というのは、乳幼児期からのつながりがある問題だと考えられる。乳幼児からの育ちの中で、自己肯定感が育てられるように、コースに乗ったものだけでなく、自分で判断し、切り開く体験を小さい時期から体験してほしい。そのためには、プレイパークやキャンプ施設など、野外型の施設などで、最少の制限の中で自由に、決められたカリキュラムではなく、自分の力で体験を生み出すことが必要ではないだろうか？	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
247	目指すべき姿と基本的な視点	社会全体で「子どもを育む」という機運が高まらないと、どれだけ個別の事柄が整備されても、子どもの育ちは豊かになりきらないと思う。	②	ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
248	目指すべき姿と基本的な視点	親や大人(社会)の都合ではなく、子どもの最善の利益をベースに施策をお願いします。 女性の社会進出は賛成ですが、併せて子どもが育つ上で大切なことを男女ともに若いうちから教育すべき。赤ちゃんの脳の発達、食育、運動等スマホで遊ばせたり、購入した総菜で育てることの弊害をきちんと教育してほしい。「働く方が子育てより楽」というパートに出ている女性が増えていると聞きました。自分で育てることが楽しいと思える社会制度にしてほしい。いつも、犠牲になるのは子どもです。	②	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
249	目指すべき姿と基本的な視点	大人の都合ばかりを優先して、子どもを預ける場所をつくるだけなら、子育て支援とはいえないと思う。子どもの幸せのために、社会が、子どもを、保護者に遠慮なく甘えることのできる時間を作ってあげることにも力を注ぐべきだと思う。 子どものために、早帰りをしても寛容な会社や、いくつかの会社で共同で放課後の居場所を作った学童保育に補助金を出すと、自分の家や支援者の家で保護者の帰りを待っているリラックスできる放課後を作ってあげるほうに力を入れた、子ども目線の子育て支援が望ましく思う。預けっぱなしの子育ては、本来、保護者が子供におしえてあげなくてはいけないことまで、他人に頼り、子どもの本当の姿を見る時間を放棄させ、子どもも保護者に聞くこと・教えてもらうべきこと・甘えることをあきらめてしまう。結果的に、子どものことが分からなくなってしまう保護者の、過干渉・放置(無関心)・虐待につながっていくと考える。	②	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
250	目指すべき姿と基本的な視点	「保護者が子育てについて第一義的責任を有する」という思想は正しい。この趣旨を反映させるべく、保護者の当該子女に対する指導方針を確立されることが大切であり、次いで支援者に対してはその指導方針を徹底させる努力をさせるべきである。そうでないと各人各様の支援者の都合による子育てになってしまうだろう。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
251	目指すべき姿と基本的な視点	私は港南区の子育て連絡会及び港南台子育て連絡会などで保育園や子育て支援者の方々の御意見を聞きますが、近年、家庭での育児力が低下し、子どもに十分な愛情を注いだり、基本的な生活習慣や社会性を身につけさせる機能が低下している…という声をよく聞きます。今回の計画では、基本理念に「次世代育成支援対策は、父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、家庭その他の場において、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子育てに伴う喜びが実感されるように配慮して行わなければならない。」とありますが、この基本理念の部分がすでに危うい状況になっているのではないのでしょうか。この基本理念に謳われていることが多くの子ども達にとって当たり前の姿になっていくために、何をしていくのが、この計画には盛り込まれていないように思います。	③	計画推進のための基本的な視点の1つとして「家庭の子育て力を高めるための支援」掲げております。子どもとかかわり、育てることは、大人の生き方を豊かにしていくものです。そうした意識を醸成し、子育て家庭が安心して、楽しみながら子育てができるよう、保護者の不安や負担を軽減するとともに、家庭の子育て力を高めるための支援を行ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
252	基本施策①	24時間緊急一時保育→24時間型緊急一時保育に表現を改めるべき(現在の事業名に型が入っているので合わせたほうがよいと思います)。	①	いただいたご意見を踏まえ、修正しました。
253	基本施策①	24時間緊急一時保育→24時間型緊急一時保育に表現を改めるべき(現在の事業名に型が入っているので合わせたほうがよいと思います)。	①	いただいたご意見を踏まえ、修正しました。
254	基本施策①	24時間緊急一時保育→24時間型緊急一時保育に表現を改めるべき(現在の事業名に型が入っているので合わせたほうがよいと思います)。	①	いただいたご意見を踏まえ、修正しました。
255	基本施策①	子ども・子育て支援新制度について、※子ども・子育て関連3法って？の説明などで、「教育及び保育」という記述が見受けられる。法の説明部分については、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」等となっているのでやむをえないが、その他の部分については、従来から保育所保育指針の記述、「実際の保育においては、養護と教育が一体となって展開されることに留意することが必要である。」にあるように表現し、教育と保育を並列の書き方としないようにしてください。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、本計画に記載している「保育・教育」に関する考え方について、新たに盛り込みました。
256	基本施策①	子ども・子育て支援新制度について、※子ども・子育て関連3法って？の説明などで、「教育及び保育」という記述が見受けられる。法の説明部分については、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」等となっているのでやむをえないが、その他の部分については、従来から保育所保育指針の記述、「実際の保育においては、養護と教育が一体となって展開されることに留意することが必要である。」にあるように表現し、教育と保育を並列の書き方としないようにしてください。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、本計画に記載している「保育・教育」に関する考え方について、新たに盛り込みました。
257	基本施策①	小規模保育は家庭と保育所の中間的な場所として、乳幼児にとって家庭的な保育を実施できることから、小規模保育を積極的・具体的に進める事業計画にすることを求めます。	①	今後も引き続き、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、小規模保育事業をはじめとした必要な地域型保育事業等を整備してまいります。
258	基本施策①	障害のある子どもなど特別な支援が必要な子どもとその家庭への支援について、家庭、保育所、幼稚園、関係機関等の連携はもちろん必須ですが、ここに、「地域」とのつながりについての記載がないことをとても残念に思います。障害の有無に関わらず、地域で子どもを育むための新制度において、施設や機関だけではなく、地域の視点や見守りは、子どもの育ちにとって、欠かすことのできない視点ではないでしょうか。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、基本施策①「乳幼児期の保育・教育の充実と学齢期までの切れ目のない支援」を修正しました。
259	基本施策①	○女性の就労率について 待機児童ゼロをうたって、いままでも対策がとられてきていますが、保育の定員が増えると、入所を希望する人も増え、なかなか待機児童がゼロにならない現状にあるように思います。今回の計画でも、保育所の定員増やすことになっていきますが、見込んでいる数は、どのような根拠で出しているのでしょうか？ アンケートで回答のあった、就労を希望する人の数からだけなのでしょうか？ 全国の保育所入所率などと比較しての数なのでしょうか？ 横浜市として乳幼児を持つ女性の就労率をどのくらいにしたい、などがあっての保育所整備かと思えます。根拠を詳しく示してもらいたいと思います。 社会全体で見ても、女性の就労率は高くなってきているので、保育所に入所する家庭が増えていくのだと思いますが、保育所の定員を増やすことで、家庭で保育をすることを選んだ人の就労を追い立てるようにはならないようにしてもらいたいと思います。	②	市民の皆様にご協力いただいた「利用に関するニーズ調査」や本市子ども・子育て会議での議論を踏まえて、保育に関する量の見込み・確保方策を作成しております。また、今後も引き続き、家族類型や就業スタイル等が多様化している背景を踏まえ、働く・働かないにかかわらず、いずれの選択も尊重し、支援してまいります。
260	基本施策①	・保育現場で仕事をしています。行政、保育現場、学校、施設どう、タテ・横の関係をうまくしていくのがポイントになるのかと思います。 ・この一連の資料のなかで「人としての内面的な育ち」がどこでどう育つのか…把握できませんでしたが…(私のよみとりが甘いでしょうか)	②	ご意見の趣旨も踏まえ、子どもの育ちにかかわる家庭、保育所、幼稚園、認定こども園等、子どもが育つ全ての場が連携し、切れ目なく、共に育ちを支えていくことができるよう、計画を推進してまいります。 なお、「人としての内面的な育ち」に関しては、基本施策①で子どもたち一人ひとりが自分のよさや可能性を大切に、自らの豊かで幸せな生き方を切り拓く力や他者を思いやる心をはぐくむことができるよう、保育・教育に関する施策を推進していく旨を記載しています。
261	基本施策①	0歳から入れる保育園をもっと増やして欲しい!!!待機児童対策を充実させて…。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
262	基本施策①	0歳児、1歳児が入れる保育園をもっと増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
263	基本施策①	1)一時預かり事業の拡充を求めます。 ①核家族化による社会構造の変容、性別役割分業が根深くある中で、現代社会の子育ては多くの苦勞が伴います。 ②就労の有無に関わらず、子育てをする当事者が望む支援として強く望まれているのが一時預かりです。 ③既に、用事を済ませたい、少しだけフレッシュしたい、急に仕事が入ったなどにより発生する多様なニーズに対応して一時預かりを実施していますが、まだまだ不十分です。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
264	基本施策①	生まれる前から、小学校へ上がるまで保育施設等の心配が全くなく、子どもの養育に専念できる社会であってほしいです。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、今後も引き続き、多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
265	基本施策①	学童保育を減らさずに存続できるようにするための具体的施策について示してほしい。	②	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
266	基本施策①	学校職員産育代替臨任でも同じだが、子供をそだてるのを保育所にまかせお母さんが働きに出るので、その保育所の職員の賃金や休暇などの待遇を良くしてほしい。それが低賃金悪待遇だと、質の悪い労働力しかあつまらず、あずけた子供にしわよせが行く。 (例)急に切れて子供にぎゃくたいを加えたりする事件がおきる。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保育士等が仕事に対する誇りを持ち続け、専門性や実践力を高めるための取組を進めてまいります。 また、新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。 本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
267	基本施策①	休日保育、病児保育はキャンセルまで預けられない。増やしてほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、量の見込みに対応する確保方策を定め、対応してまいります。
268	基本施策①	現在、一時預かりの保育所で働いています。利用される方の理由は様々ですが、預けられるという安心感を皆様感じられています。又、地域とのつながりに協力したり、子育ての相談や、大人との会話、子どもをそのまま受け入れる保育者の姿勢など、子育てに不安な母親には、なくてはならない場所になっています。幼稚園のプレや習い事ではなく、気軽に預けられ、又、一緒に子育てをしている感覚、早期教育ではないプロの保育者とのつながりは、一時保育ならではと感じています。一時保育所を増やしてもらいたいです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
269	基本施策①	現在一時預かり保育所で働いています。一時預かりを利用する理由は、休職、介護、通院、趣味、用事、職探しなど様々です。0歳から3歳までが対象ですが、いつも空きまちを待っているお父さん・お母さんが多い状況です。0歳から3歳というお母さんとの分離が大変な時期ですが、親も子どもも安心できる場所があるということは、双方にとってとても有意義なことであり、私自身、子どもが小さかった頃、実家が遠かったこともあり、このような場所が近くにあればよかったなと感じています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
270	基本施策①	子どもたちが健やかに成長、発達することができるように、自治体がきちんと責任を持ち、認可保育所をつくり、すべての子どもたちに格差なく、保育を受けることができるようにしてほしいです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
271	基本施策①	小学校から学童までが遠く離れているため、子供の負担や迎えにいく負担、夏休みの負担がある。 小学校に19時まで見てくれるキッズクラブが出来れば安心できる。 月額料金が多少かかっても整備を希望します。また、学童の老朽化も進んでおり、地震他も心配です。 共働き他で、切に願います。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、増加する留守家庭児童の居場所を充実させます。そのため、すべての小学校で、はまっ子ふれあいスクールから放課後キッズクラブへの転換を進めるとともに、放課後児童クラブについては、耐震化や条例に規定した面積基準を満たすための分割・移転等必要な支援を進めてまいります。
272	基本施策①	すぐに預けられる環境だとうれいす。一時保育とか…	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
273	基本施策①	すべての子どもの最善の利益を実現するためにも、障害を持つ子どもや親への支援として、特に専門家のいる一時預かりの施設をつくってほしい。	②	一時保育については、通常の保育以上に、子どもの発達や障害についての理解、急に環境が変わることから不安定な子どもの気持ちに寄り添った保育が必要です。また、一時的に子どもを預けなくてはいけない保護者の気持ちに寄り添うためにも、家庭支援についての知識や経験が求められるところであり、それに対応できる人材を育成する必要があります。市立保育所などを活用し、実際の保育を体験する実地研修などを通して、一時保育にも役立つスキルを身に付ける研修を行い、スキルアップを図ります。 また、障害者地域活動ホームで実施している一時ケア等の預かりについても、引き続き実施します。
274	基本施策①	たくさんの保育施設があるといいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
275	基本施策①	とにかく保育園を…	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
276	基本施策①	日ごろの保育に関する事業の工夫、実施等、ご苦労様です。以前に比べると、(保育園でいうと)公立、民間、幼稚園との交流、情報の共有等、つながりが密になったような気がします。又、市の単位で言うと、近隣の地域との連携、他県との協働(川崎市との)等、横のつながりも始まったようなので、いろいろなアイデアや新しい事業が立ち上がることを期待したいです。ただ、「待機児童0人ありき」で、進めるのではなく、「保育の質の確保」は、必ず実施した上での施策を行ってくださるようお願いいたします。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、子どもの豊かな育ちのため、保育士や幼稚園教諭、保育教諭等の資質向上等による保育・教育の質の維持・向上を進めてまいります。
277	基本施策①	ほいくえんに入れるようにしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
278	基本施策①	放課後児童クラブ、放課後キッズクラブのお互いの良い所を踏まえて、地域のニーズや実情に見合って対策を考えてほしい。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、地域のニーズにきめ細かく対応するため、行政区単位で量の見込みを算出し、それに対応する確保方策を定め、対応してまいります。
279	基本施策①	もっと気楽に使える預け先(一時保育)がたくさんあるといい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
280	基本施策①	もっと気軽にあずかってもらえる場所がほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
281	基本施策①	もっと保育園をつくってほしい!!安心して働かだせる環境をつくって下さい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
282	基本施策①	もっと保育園を増やしてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
283	基本施策①	もっと保育園を増やしてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
284	基本施策①	もっと保育園を増やして待機児童という言葉をなくしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
285	基本施策①	もっと保育園増やして—!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
286	基本施策①	横浜に住んでいても、勤務先が東京のためワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の割合が増えても課題解決する人が少ないと思います。三世同居を増やすように、保育園の基準にある「65歳以上の親との同居」以外が減点にならないように外して欲しいです。高齢出産をしていない夫婦の親は65歳以下ですが、親も働いているため、三世同居をすると保育園に入りにくくなる心配があり、核家族になっていて、子育ての相談や手伝いを親にたよりにくい生活になっています。家族内で協力しやすいまじづりをお願いします。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てが家庭が孤立せず、安心して子どもと向き合えるよう、子育てをしている家庭を支援してまいります。 なお、保育の必要性の認定に関する基準は、27年度利用分から「同居している祖父母等の親族が65歳未満の場合、保育可能な方」とみなす考え方を撤廃しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
287	基本施策①	わが子の障害について、まだはっきりしない段階、障害を受け止めることが辛い段階、受け止めた後の段階といったように、子どもの育ちと共に、保護者の不安や悩みも変化していきます。障害とわかるまでの間の支援、寄り添いが大切です。障害についての学びやスキルアップだけではなく、保護者の気持ちを理解し、寄り添うことへの研修も必須ではないでしょうか。	②	障害のある子どもを持つ保護者の不安に寄り添い、障害特性の理解を促し、生活の中でその子なりの成長に気づき、子育てに喜びを見出せるような支援が必要であると受け止めています。地域療育センターにおいては、その視点に立ち、相談支援体制の強化に取り組んでいきます。
288	基本施策①	安心して産後職場復帰できるように、保育所を増やしてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
289	基本施策①	育児中も保育園にあずけられるようにしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
290	基本施策①	一時保育のできる場所を増やしてほしい。急な用事にも対応できる場所。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
291	基本施策①	一時保育を利用して仕事をしているが、予約がまったく取れないため、一時保育が利用できないで困っている。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
292	基本施策①	一時預かりの枠が少なくて利用できない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
293	基本施策①	夏休みなど休み中に預ける所がないので働けない。平日だけだと職場さがしがむずかしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
294	基本施策①	学校にはハマっこなどがあるが、小さいまだ学校に入っていないような子が遊べる児童館を作ってほしい。	②	横浜市に児童館はありませんが、就学前のお子さんを対象とした地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場等の親子の居場所の拡充を図ってまいります。
295	基本施策①	学童クラブ、小6まで預かってほしい。	②	27年度から始まる子ども・子育て支援新制度では、放課後児童クラブの対象児童が小学6年生まで拡大されました。引き続き、放課後の居場所を充実させてまいります。
296	基本施策①	学童保育の質の向上に力を入れてください。	②	小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。
297	基本施策①	気軽に預けられる場所がなくて困る。私の具合が悪く、当日来てほしい時でもシッターさんは来てくれない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
298	基本施策①	急に子どもを預けなければならない時に支援してくれる人がすぐに見つかるような環境であればよいと思う。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
299	基本施策①	求職中でもこどもが保育園に入りやすいように、保育園の数を増やしてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
300	基本施策①	近々お仕事を始めたいのですが、子どもが体調をくずしたりした時に預けられるような施設がもっと充実してくれたらな…と思います。	②	いただいたご意見も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
301	基本施策①	兄弟、姉妹、年子、多胎への特別サービスの実施を希望します。育児でたいへんな思いをしている中、一時保育でも2倍3倍の費用がかかり、利用率も少ないので、利用できません。又、保育園に入るにしても、ポイントをふやしていただけないと入りづらいです。この状況で子供を何人も生もうなんて思う女性、母親はいないと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時預かり事業については、拡充してまいります。また、平成27年度利用分から、きょうだい児が利用している施設・事業を利用する場合の利用調整指数のランクの引き上げを実施しています。
302	基本施策①	今後、キッズクラブが増えていく見込みのようですが働く親にとっては安心な場所として助かるかと思えます。しかし、大人の見守り方によっては大人のルールばかり優先して、こどもの自由を奪いかねないということが心配です。見守るスタッフは学びの時間をとって質を上げてほしいと思います。以前、はまっこアシスタントをしていましたが、研修にはお金が付かないため、研修に出席する人はほとんどいませんでした。(学ぶ意欲のある人ばかりではありません)しつかり、お金をつけて研修に出席できる仕組みが必要と思います。数だけでなく質を上げるための工夫をどう考えているのか伺いたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会の開催等を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。
303	基本施策①	仕事したいけど保育園入れない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
304	基本施策①	仕事したいけれど、入所できる認可保育園がない!! 子どものためにも仕事したいー。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
305	基本施策①	仕事したくてもあずける場所がなかなか見つからない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
306	基本施策①	仕事をしているので、安心して子供を預ける体制が必要だと感じています。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
307	基本施策①	仕事をやめてから働きはじめようとしても保育園の空きがなく入園できない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
308	基本施策①	仕事を早くしたいけど、安心して預けられる所がない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
309	基本施策①	仕事復帰したいけど待機児童が多すぎる!入所できる保育園がもっとほしい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
310	基本施策①	仕事復帰するのに保育園が見つかるか心配です。保育園など増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
311	基本施策①	子供が病気の時に対応してくれる所をふやしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
312	基本施策①	子供を、短時間でも安く預けられる場所をもっと作ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
313	基本施策①	子供を、短時間でも安く預けられる場所をもっと作ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
314	基本施策①	子供を出産してから体調が悪く病院通いが多いのでその間だけでも預かってくれる場所があるといいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
315	基本施策①	市内の認可保育所を利用している者です。 横浜市のこれまでの待機児童対策解消の取り組みについては、大変評価しております。有難うございます。 今後の取り組みとして思うことは、そもそもの待機児童と言う意味では、認可保育所を希望しているにもかかわらず、入所できない子どもたちをどうしていくかだと思うので、児童福祉法第24条1項にある通り、市町村の保育実施義務として、認可保育所を新設・増設していただけるような施策を望みます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
316	基本施策①	施策分野1—基本施策①について 働く女性が増え、保育ニーズの増加している現状で、質の高い乳幼児期の保育の確保や多様な「保育・教育」ニーズへの対応と充実を図るとあります。現在、認可保育園では、週4、週5で就労する家庭の子どもは入れるが、週2、週3では受け入れてもらえない状況です。 「就労しながら、子育ての時間も持ちたい」と願う保護者もおり、「保育園に入るために無理に就労日数を増やさざるを得ない」という悩みが聞かれます。乳幼児期に自身が子育てをしながら週2、週3就労できるように預けられる横浜市独自の保育園の受け入れ枠を検討していただきたい。	②	保育所や横浜保育室において、保育所の入所要件に満たない非定型就労の方を対象とした一時保育事業を今後も引き続き実施するなど、多様な保育の場の充実に取り組んでまいります。
317	基本施策①	事業計画では、一時保育の計画数は増加を見込んでいますが、足りるのかどうか不安です。乳幼児一時預かり事業などの単独型、各種保育施設や事業に併設するものなど、様々な場所で、安定的に受け入れして行ける施策の展開を願います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子どもの健やかな育ちを支え、保護者の多様な働き方への対応や子育てに対する不安感・負担感の軽減を図るため、一時預かり等の多様な保育・教育の場を整備してまいります。
318	基本施策①	住んでいる場所によって子どもがあずけられない!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
319	基本施策①	出産・育児しながら誰もが仕事を続けられるようにしてほしい!妊娠中から保育園の心配をしなければいけないのが辛いです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
320	基本施策①	助産師訪問、園庭解放、病児保育はとても良い制度でした。第1子は「はまっこふれあいスクール」で、第2子が「放課後キッズクラブ」でしたが、とくに、「放課後キッズクラブ」の取り組みは素晴らしいと感じます。手作りの栄養を考えたおやつ提供、ゲーム・TVを禁止した昔ながらの体を使った遊び、保育園からの「小1の壁」を超えるのに最適な場所だったと感謝しております。ぜひこの良さを損なうことのないような支援制度を策定していただきたいと思えます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえ、保育・教育基盤の充実に伴い増加する留守家庭児童の居場所を充実させます。そのため、すべての小学校で、はまっこふれあいスクールから放課後キッズクラブへの転換を進めてまいります。
321	基本施策①	女性が働くには、子供を安心して預ける場所が必要。幼少期を大事にすれば、将来その子供たちが日本を支えてくれるはず	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
322	基本施策①	少しの時間、子どもをみてる、手軽な所がほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
323	基本施策①	親が働いていてもいなくても、子どもと一緒に学び育てる認定こども園がもっと増えて欲しい	②	認定こども園を本市の保育・教育の柱の一つとして位置付け、推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
324	基本施策①	親も働いている人が多いので、自分たちの頃のように預けあつたりできない。祖母も働いている人が多いので、病児保育は必要。	②	いただいたご意見も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
325	基本施策①	昔から言われている待機児童の問題が何一つ変わっていないように感じる。女性の社会進出を進めるためにはまずそこから。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
326	基本施策①	早く、保育園にはいりたい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
327	基本施策①	待機児童どうにかしてほしい。預けるところないと探すこともままならない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
328	基本施策①	待機児童を減らして欲しい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
329	基本施策①	大きな保育園がどんどん作られているが、保育園を利用したい人は、フルタイム勤務者ばかりではないのではないのでしょうか?様々な勤務形態の人を受け入れられる保育環境の整備こそが必要と思います。週3日以内で働く人も、日曜や夜間も、子どもを預けられる体制を整えられることを多くの人が求めています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子どもの健やかな育ちを支え、保護者の多様な働き方への対応や子育てに対する不安感・負担感の軽減を図るため、一時預かり等の多様な保育・教育の場を整備してまいります。
330	基本施策①	只今、待機児童中!!保育園を増やしてください!!ママ頑張ってますので(笑)	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
331	基本施策①	中々、保育園に入れないので仕事をしたくても、出来ない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
332	基本施策①	働きたいのに子供を預けるところがない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
333	基本施策①	働きながら子育てをしたいが、保育園に入ることができないのが困る。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
334	基本施策①	日曜や夜間も一時預かりしてくれる所があるといいな	②	いただいたご意見も踏まえながら、量の見込みに対応する確保方を定め、対応してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
335	基本施策①	認可、認可外とも保育園が見つからず育児休業がギリギリまで取らなさいけなかったり、とつても見つからなかったり どうにかしてほしい	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
336	基本施策①	認可保育園が少ないよ～	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
337	基本施策①	認可保育園を増やして欲しい。働きたくても働けない!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
338	基本施策①	認可保育園を増やして欲しいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
339	基本施策①	認可保育少なすぎ!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
340	基本施策①	認定こども園の方向性について、これまでの保育・教育の両分野についての十分な学びが大切です。乳児期から幼児期・学童期への切れ目のない継続的支援ができる実践的な研修や取組をお願いします。 本市における預かり保育実施幼稚園が全幼稚園の半数以上を占める特徴を活かし、幼稚園型認定こども園の良きモデルとして実施されることを望みます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保育士・幼稚園教諭・保育教諭等の専門性や資質を高める研修を充実させるとともに、これまで行ってきた幼児期から小学校への円滑な接続のための研修会も一層充実させ、保育士・幼稚園教諭・保育教諭・小学校教諭等がともに子どもの育ちと学びをつないでいくための実践力を高めていけるよう、取り組んでまいります。
341	基本施策①	病児保育の機関を増やして欲しいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
342	基本施策①	病児保育を充実させてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
343	基本施策①	病児保育園を増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
344	基本施策①	保育がしっかりしていないと仕事との両立は不可能	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
345	基本施策①	保育する側も賃金アップなど環境を整え、保育士が家庭をもって続けていけるようにしてほしい!	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保育士等が仕事に対する誇りを持ち続け、専門性や実践力を高めるための取組を進めてまいります。 また、新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。 本市においても、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、「量の拡充」との両輪で取組を推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
346	基本施策①	保育園 決めるのがむずかしい!! もっと保育園増やして。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
347	基本施策①	保育園、もっと楽に入れるようにしてほしい。仕事と育児を両立しやすい環境を。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
348	基本施策①	保育園、待機児童ゼロではない!!もっと保育園増やして欲しい。ベビーシッターお願いしても1~2週間待たなければいけないと。使えない!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
349	基本施策①	保育園がいっぱいあったらいいのに!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
350	基本施策①	保育園がなければ今の生活が成り立たないし、こどももいろいろなことを保育園で学んできているから。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
351	基本施策①	保育園がもっといっぱいできるといいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
352	基本施策①	保育園がもっと入りやすく!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
353	基本施策①	保育園が見つからない。仮予約していたのが落選だった。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
354	基本施策①	保育園が少ない!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
355	基本施策①	保育園が少ない。倍率が高い!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
356	基本施策①	保育園が少ないのもっと増やしてほしい!!働いても認可の保育園に全然入れず困っています。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
357	基本施策①	保育園が少なすぎる!!なんとかしてください!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
358	基本施策①	保育園が待機で入れないので幼稚園をもっと保育園のような感じにしてほしい。	②	働きながら幼稚園に通わせたいという保護者のニーズに合わせて、幼稚園の教育時間の前後に預かり保育を実施する横浜市幼稚園預かり保育事業を実施しています。引き続き、実施園の拡大に向け幼稚園への働きかけを行います。
359	基本施策①	保育園が沢山あれば助かります。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
360	基本施策①	保育園と幼稚園を一つにする案はとて面白いと思います!!	②	認定こども園は、養育者の就労状況にとらわれない、子どもの育ちの場であり、本市の教育・保育施策を長期的・安定的に推進するための柱の一つに位置付け、推進してまいります。
361	基本施策①	保育園なら19時まで預かってくれるが、小学校に入ったら、仕事はやめざるを得ないなあと、思っています	③	保育・教育基盤の充実に伴い増加する留守家庭の子どもたちの放課後19時までの居場所を充実させます。そのため、すべての小学校で、はまっ子ふれあいスクールから放課後キッズクラブへの転換を進めるとともに、放課後児童クラブについて耐震化や面積確保等のための分割・移転等を進めます。
362	基本施策①	保育園になかなか入れずに困っています。もっと認可の保育園が増えたらいいな!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
363	基本施策①	保育園にもっと入りやすくしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
364	基本施策①	保育園にもっと入りやすくしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
365	基本施策①	保育園にもっと入りやすくしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
366	基本施策①	保育園に関する情報が分かりにくい。簡単に相談できるようにしてほしい。	②	各区役所に保育コンシェルジュを配置し、多様な保育・教育ニーズに対してきめ細かに相談、情報提供を行い、適切へと利用に結び付けてまいります。
367	基本施策①	保育園に全然入れない!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
368	基本施策①	保育園に入りたくてもなかなか入れない…。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
369	基本施策①	保育園に入りにくい!!待機児童が多くて、預かってもらえるかどうか不安です…。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
370	基本施策①	保育園に入りやすいように体制を整えてほしい。仕事をしなければいけないのに、保育園になかなか入れないと困る。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
371	基本施策①	保育園に入りやすい環境をおねがいします。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
372	基本施策①	保育園に入りやすい世の中になってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
373	基本施策①	保育園に入りやすくしてほしい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
374	基本施策①	保育園に入りやすくしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
375	基本施策①	保育園に入りやすくしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
376	基本施策①	保育園に入りやすくしてほしいな!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
377	基本施策①	保育園に入るのがむずかしすぎる。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
378	基本施策①	保育園に入るのがむずかしすぎる。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
379	基本施策①	保育園に入るのが大変でした。育児制度をもっとよくしてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
380	基本施策①	保育園に入れず認可外、超たかいからもっと認可保育園ふやせ!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
381	基本施策①	保育園に入れていないので、仕事が出来ない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
382	基本施策①	保育園に入れない。やっとみつけども、無認可&高すぎます…。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
383	基本施策①	保育園に入れない。入って仕事に復帰したい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
384	基本施策①	保育園に入れない子どももいるので、できるだけ多くの子どもを保育園に入れるために、保育園を増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
385	基本施策①	保育園に入れやすい環境、整備づくりを!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
386	基本施策①	保育園に入れられないので仕事ができない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
387	基本施策①	保育園に入れるかどうか不安…現在育児休業中だけど待機児童が多いという話をよく聞くので。でも資格を持っていない人に預かってもらうのも不安なのでキチンとした人をお願いしたいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
388	基本施策①	保育園に入れるかわからず、仕事探しができない	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
389	基本施策①	保育園に入れるか分からない。仕事もできない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
390	基本施策①	保育園に入れるようにしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
391	基本施策①	保育園に入れる様にして欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
392	基本施策①	保育園に入所したい	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
393	基本施策①	保育園の一時保育の空きがなく、利用出来ない!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
394	基本施策①	保育園の空きがあるのか…心配です。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
395	基本施策①	保育園の空きがなく、いれたい時にいれられない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
396	基本施策①	保育園の充実。安心して預けられ、働くことのできる環境づくり。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
397	基本施策①	保育園の人数枠が少なく0才児はなかなか入れない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
398	基本施策①	保育園の数だけでなく、質も。。。子どもの育ちをともに喜べるような環境が増えたらいいと思います。	②	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
399	基本施策①	保育園の数だけ増やしても質の高い保育は望めないと思う。特に人材の確保や質の維持は重要だと思う。そのためにも公立園の役割は大きいと思う。障害児だけでなく配慮を要する子どもが増えている現状を踏まえ、きめ細やかな対応がますます必要になってくると思われます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、施設整備だけでなく、障害のある子どもへの保育・教育の場として、市立保育所や民間認可保育所、横浜保育室、幼稚園、認定こども園での積極的な受け入れのための体制の充実等を図るとともに、保育士等の人材の確保・定着・育成による質の維持・向上を進めてまいります。
400	基本施策①	保育園の数をもう少し増やしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
401	基本施策①	保育園の数をもっと増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
402	基本施策①	保育園の数を増やしてほしい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
403	基本施策①	保育園の数を増やしてほしいです。働きたくても働けないのでお願いします!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
404	基本施策①	保育園の数を増やして欲しいです。できればお庭付きの園ができれば…	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
405	基本施策①	保育園の増加 子育て支援の充実	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
406	基本施策①	保育園の定員が少ない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
407	基本施策①	保育園の定員が少ない。0歳児の定数を増やして欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
408	基本施策①	保育園の定員が少ない…	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
409	基本施策①	保育園の定員や新設される所があまりなく、少子化といつつも子供を預ける場所がなく、安心して子供を産んで仕事をできない。もっと定員や新設を増やして安心して働けるようにしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
410	基本施策①	保育園もっと増やして	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
411	基本施策①	保育園もっと入りやすくして欲しいです!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
412	基本施策①	保育園や幼稚園がもっとスムーズに利用できますように。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
413	基本施策①	保育園をたくさん作ってほしいです。復帰できないかもです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
414	基本施策①	保育園をふやしてほしい!入りやすくしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
415	基本施策①	保育園をふやしてほしい。まだ、入れない子もいるため。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
416	基本施策①	保育園をふやしてほしいです	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
417	基本施策①	保育園をもっと増やしてほしい。保活に費やす時間や労力をもっと子どものために使いたいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
418	基本施策①	保育園をもっと増やしてほしい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
419	基本施策①	保育園をもっと増やしてほしい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
420	基本施策①	保育園をもっと増やして欲しい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
421	基本施策①	保育園を増やして。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
422	基本施策①	保育園を増やして～。そして質の向上も。日本の宝、子ども達のためにぜひ!!	②	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。 本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
423	基本施策①	保育園を増やしてー!!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
424	基本施策①	保育園を増やしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
425	基本施策①	保育園を増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
426	基本施策①	保育園を増やして下さい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
427	基本施策①	保育園を増やして欲しい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
428	基本施策①	保育園を増やして欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
429	基本施策①	保育園を増やして欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
430	基本施策①	保育園を増やす、または 入りやすい環境を作してほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
431	基本施策①	保育園待機をどうかしてほしいです。あと二年後復帰予定なので心配です。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
432	基本施策①	保育士、幼稚園教諭の労働環境をしっかりと保護してください。いい大人に囲まれて育つことは子どもにとってとても大切です。先生たちが安心して子どもとすごせるために、先生たちにもよい職業と感じられるようにあってほしいです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保育士等が仕事に対する誇りを持ち続け、専門性や実践力を高めるための取組を進めてまいります。 また、新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。 本市においても、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、「量の拡充」との両輪で取組を推進してまいります。
433	基本施策①	保育士不足対策も急務。国家資格なので、是非、国に働きかけていただきたい。	②	ご意見の趣旨を踏まえ、今後も引き続き、保育・教育の基盤となる人材を確保するため、県や他の政令指定都市、中核市等と連携し、取組を進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
434	基本施策①	保育施設が充実してほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
435	基本施策①	保育所に入りたい人がみんな入れるように。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
436	基本施策①	保育所の充実増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
437	基本施策①	保育所の待機児童がスムーズになってママが働ける環境がほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
438	基本施策①	保育所は子供にとって「生活の場」なので、そこが単に「子守り」の機能しかない、子供の育ちは豊かにならない。待機児童問題を解消するため、保育所を増やす・保育士を確保するということはもちろん必要なことですが、ハードルを下げてまで数を増やすことには反対。質の高い保育(お勉強ができるということではなく、心と体の健やかな育ちを促すという意味)を求めたい。	②	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
439	基本施策①	保育所を増やして欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
440	基本施策①	(放課後児童クラブの)分割移転については、担当の区が全体を仕切っていただくかしていただきたい。施設探しもやっていただきたい。施設については、各自治会館が平屋のところが多いがそこを学童が入れるように立て替えていただけたら良いのではないだろうか。広いところに移りなさいというなら、準備していただきたい。耐震も広さも金額的にも保育環境も考えながら準備するのは至難の業である。	③	放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。しかし、場所の確保については、様々な課題があり、運営主体の努力だけでは難しいことも認識しており、物件確保支援として、不動産関係団体と協力した情報提供や、新聞広告等を活用した物件募集などを行ってきました。さらに、今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。
441	基本施策①	(放課後児童育成事業で)働く指導員の人材確保・定着化、箇所数が増えることや、質の向上・安定を図るためにも、処遇改善と雇用環境の改善が必要ではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。また、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
442	基本施策①	(放課後児童育成事業で)働く指導員として、資格制度の導入で、より目に見える専門性が必要になると合わせて勤続給なども働く指導員の充実も考えていただければと思います。現場に即して、すべての物事を判断していただきたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。また、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
443	基本施策①	(放課後児童育成事業で)働く指導員の処遇改善と雇用環境の改善等も計画的に推進してほしいです。また、指導員の複数体制の維持のために常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は補助の対象にしてほしいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
444	基本施策①	(放課後児童育成事業で)働く指導員の処遇改善と雇用環境の改善等も計画的に推進してほしいです。また、指導員の複数体制の維持のために常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は補助の対象にしてほしいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただいたもの

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
445	基本施策①	(放課後児童育成事業で働く)指導員の複数体制の維持のため、常勤指導員雇用に必要な社会保険料負担補助や資格取得のための資金補助が必要と思われる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
446	基本施策①	(放課後児童育成事業で働く)指導員の賃金が低いと、指導員の離職が進むだけでなく、将来にわたって指導員の確保が難しくなる。適正な賃金の支払いができるように、補助金制度を見直してください。	③	本市では、現在も国基準を上回る補助を行っております。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
447	基本施策①	(放課後児童育成事業で働く)指導員の複数体制の維持のために、常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は補助の対象にすると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
448	基本施策①	(放課後児童育成事業の)事業全体のか所数がふえるにあたり、事業の質の向上のためには、働く指導員の人材確保、育成、定着化が必要で、そのためには処遇改善と雇用環境の改善についても計画的に推進することが大切だと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
449	基本施策①	(放課後児童育成事業の)事業全体のか所数が増えるにあたり、質を維持向上させるために働く指導員の人材確保・育成・定着が必要。そのために処遇の改善・雇用環境の改善も計画的に推進していただきたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。 また、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
450	基本施策①	(放課後児童育成事業の)事業の質の向上のためには、働く指導員の人材確保、育成、定着が必要であり、そのためには処遇改善と雇用環境の改善なども計画的に推進することが必要だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 また、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
451	基本施策①	(放課後児童育成事業の)利用料金の差をうめるためにも補助金を増やすことはできないか？	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
452	基本施策①	(放課後児童育成事業の)指導員の育成面でも分割を活用するなど、ベテランが新人を教えていく仕組みも併せて検討が必要かと思えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
453	基本施策①	(放課後児童育成事業の)事業全体の箇所数が増えることは良いと思うが、質の向上を優先し、働く指導員の確保、処遇改善を求めます。指導員の給料については、現行の水準は下げないと言っているが、実際消費税も上がり、給料は実際変わらずとも以前よりも生活が苦しくなっている。来年度の予算は、国の財源次第と横浜市は言っているが、横浜市独自の補助をつけて欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
454	基本施策①	(放課後児童育成事業を)適正な規模での安定した運営が行えるような現行制度の見直し及び改善を行うことについても計画に盛り込んで欲しい。安全、安心を担保するためにも適正な規模での運営が望ましいと思えます。運営を円滑にするために、面積や適正人数を越えての受入を行う現状を改善できるような計画にしたい。	③	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
455	基本施策①	「キッズ」や「はまっこ」という選択肢がある中で、横浜市の留守家庭の8割以上が既存の「学童保育」を利用しているということは、働く保護者のニーズを満たすのは「学童保育」であるという証拠だと思います。こうした実情を踏まえ、「学童保育」を減らす方向ではなく、存続できるようにする為の具体的施策についても示していただきたいと思います。古くからある「学童保育」には地域の理解と協力の下に発展してきた歴史があります。一律に「キッズ」展開を押し進めるのではなく、地域のニーズや実績、特性(駅から遠いなど、学校・学区の立地)に見合った方策を取っていただきたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後の居場所を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。
456	基本施策①	「キッズ」や「はまっ子」では親の負担金や保育内容が「学童」と大きく異なるため、この3つの様々な差異の幅が縮まり、横浜市を母体に安定な経営をしていくことを望みます。	③	放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
457	基本施策①	「小1の壁について」地域の学童保育の情報がなかなか保育園へ通う保護者へ伝わってきていない様な気がします。保育園や幼稚園などに通う年長学年の保護者に送付されたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
458	基本施策①	「すべての小学生にとって豊かな放課後を…」の「保護者の関わり」で「保護者の第一義的責任」を記載するよりは、事業者は、保護者と地域で「共に育てる意識」を促進する観点で記載した方がよいのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
459	基本施策①	「学童保育」と「キッズクラブ」が同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行っていただきたい。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
460	基本施策①	「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を責任を持って丁寧に行ってください。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
461	基本施策①	「小1の壁」に悩んでいます。未就学児童の育児中しか部分休業がとれないため、朝夕方も子どもが一人である時間が増える。学童保育等の時間も短く、なるべく早く帰宅したいのに、小学校にあがるとすぐにフルタイム及び残業のある就業に戻らなければならないのは、子どもの精神的にもかなり負担がかかっており、厳しい。	③	保育・教育基盤の充実に伴い増加する留守家庭の子どもたちの放課後19時までの居場所を充実させます。そのため、すべての小学校で、はまっ子ふれあいスクールから放課後キッズクラブへの転換を進めるとともに、放課後児童クラブについて耐震化や面積確保等のための分割・移転等を進めます。
462	基本施策①	「全ての子どもにとっての最善の利益」というなら、認可されている幼稚園・保育園だけでなくもっと自由で多様な生活・学び・遊びの場にいる子ども家庭にも経済的保障とサポートをしてほしい。NPOの幼児教育施設、森の幼稚園、自主保育、など全く何のサポートもなしでやっている現状をなんとかしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
463	基本施策①	「保育・教育」ニーズの増加と多様化について、預ける側、預かる側、双方のニーズをマッチングできる一時保育・一時預かり制度の充実とともに、地域子育て支援拠点、小規模保育事業など身近なあらゆる場所で一時預かりを展開すべきであり、具体的な数値目標を盛り込むべきです。就学前児童数の減少を勘案し保育所が必要なエリアにピンポイント、かつ、スピーディーに整備でき、撤退戦略も描ける小規模でフレキシブルな保育事業に積極的に取り組むべきです。	③	一時的な預かりの場の拡充を図るとともに、引き続き、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、小規模保育事業をはじめとした必要な地域型保育事業等を整備してまいります。なお、地域子育て支援拠点は1日あたり約110人の利用があり、預かりスペースが確保できないことなどから、現在のところ、実施する考えはありませんが、ご意見は今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
464	基本施策①	「保育・教育」ニーズの増加と多様化について、預ける側、預かる側、双方のニーズをマッチングできる一時保育・一時預かり制度の充実とともに、地域子育て支援拠点、小規模保育事業など身近なあらゆる場所で一時預かりを展開すべきであり、具体的な数値目標を盛り込むべきです。 就学前児童数の減少を勘案し保育所が必要なエリアにピンポイント、かつ、スピーディーに整備でき、撤退戦略も描ける小規模でフレキシブルな保育事業に積極的に取り組むべきです。	③	一時的な預かりの場の拡充を図るとともに、引き続き、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、小規模保育事業をはじめとした必要な地域型保育事業等を整備してまいります。 なお、地域子育て支援拠点は1日あたり約110人の利用があり、預かりスペースが確保できないことなどから、現在のところ、実施する考えはありませんが、ご意見は今後の参考にさせていただきます。
465	基本施策①	「放課後19時までの居場所づくり」のためには、すべての学童保育クラブが19時まで開所できるような補助金体制を構築すべきではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、放課後児童クラブの開所時間については、各クラブの実情により異なりますが、約8割のクラブで19時まで開所していただいています。
466	基本施策①	「放課後キッズクラブ」と「放課後児童クラブ」それぞれ放課後の子どもたちを支援する事業ですが、実際に利用してみて初めてその違いを知ります。保護者の責任でその違いを調べることは勿論ですが、行政としてもそれぞれの役割等が分かるような丁寧な説明をお願いします。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
467	基本施策①	『「放課後キッズクラブ」は、学校施設を利用し「はまっ子ふれあいスクール」のすべての児童の交流の場と「放課後児童クラブ」の留守家庭児童対応の場の役割を兼ね備えた事業として、安全で快適な放課後の居場所を提供します。』とありますが、放課後キッズクラブの17時以降の利用は低調です。17時以降の留守家庭児童対策としては依然として放課後児童クラブのニーズが高いと思われます。【31年度末の目標】にある整備数は放課後キッズクラブを市内小学校全校で展開することで達成されますが、真のニーズに寄り添い、放課後児童クラブの一層の充実と拡充を図る目標を設定してください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。 また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時前に帰宅する児童もおり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
468	基本施策①	『「放課後キッズクラブ」は、学校施設を利用し「はまっ子ふれあいスクール」のすべての児童の交流の場と「放課後児童クラブ」の留守家庭児童対応の場の役割を兼ね備えた事業として、安全で快適な放課後の居場所を提供します。』とありますが、放課後キッズクラブの17時以降の利用は低調です。17時以降の留守家庭児童対策としては依然として放課後児童クラブのニーズが高いと思われます。【31年度末の目標】にある整備数は放課後キッズクラブを市内小学校全校で展開することで達成されますが、真のニーズに寄り添い、放課後児童クラブの一層の充実と拡充を図る目標を設定してください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。 また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時前に帰宅する児童もおり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
469	基本施策①	『多様な「保育・教育」ニーズへの対応と充実を図る』ためにも、料金の格差をなくしてほしいです。料金が安いので認可保育園に皆入れたがります。既存の保育・教育施設を最大限に活用するつもりでいるなら、どこに預けても同じ料金でないと今まで同様見た目の待機児童が0人ということになります。	③	新制度における利用者負担額については、原則として認定区分ごとに設定します。 また、各認定区分間で整合性がとれるような利用料体系となるよう設定する予定です。
470	基本施策①	『放課後19時までの居場所づくり』についてですが、①放課後キッズクラブの整備率に比べ②必要な分割・移転を終えた放課後児童クラブの割合が1/3未満です。明らかに①よりも②を行うための支援が必要に感じます。放課後児童クラブに定員を設けるためあふれてしまった児童をキッズに受け入れられるようにするということですが、それよりも放課後児童クラブに入所希望している児童はすべて受け入れられるように支援していただきたいです。 キッズから放課後児童クラブに移った児童の話は良く聞きますが、逆の話は聞いたことがありません。放課後児童クラブは大きな家族と同じで指導員や児童達の絆が深いのです。キッズのように居場所の提供だけでは子どもは毎日その場所へ行きたいと思うでしょうか。特に高学年には人とのつながりが大切です。 高学年になってから放課後児童クラブの定員オーバーであふれてしまった子どもたちがその後どのような放課後生活を送ることになるのか、心配です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営し、現在利用実績のある約10,000人が引き続き利用できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
471	基本施策①	【質の向上について】 留守家庭児童が利用出来る場所の確保だけでなく、同時に質の向上・確保も必要です。既存の「学童保育」は、その為に各指導員が努力し保護者と協力しあってきました。質の向上の為に、「キッズクラブ」の17時までの時間帯でも、単なる見守りではなく、基準条例に従って、留守家庭児童のための専用区画と専任スタッフが確保される必要があるのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、放課後キッズクラブ事業においても、留守家庭児童への支援にあたっては、開所時間を通じて基準条例が適用されます。
472	基本施策①	【質の向上について】 留守家庭児童が利用出来る場所の確保だけでなく、同時に質の向上・確保も必要です。既存の「学童保育」は、その為に各指導員が努力し保護者と協力しあってきました。質の向上の為に、「キッズクラブ」の17時までの時間帯でも、単なる見守りではなく、基準条例に従って、留守家庭児童のための専用区画と専任スタッフが確保される必要があるのではないのでしょうか。また、市会でも取り上げられた「キッズクラブ」の17時以降の利用者が少ないことが、すべての実情(17時以降は安心してキッズへは預けられない)を表しているのは明らかです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後キッズクラブ事業においても、留守家庭児童への支援にあたっては、開所時間を通じて基準条例が適用されます。 放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができていたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時に帰宅する児童もおり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
473	基本施策①	【量の見込み・確保方法について】 「キッズ」や「はまっこ」という選択肢がある中で、横浜市の留守家庭の8割以上が既存の「学童保育」を利用しているということは、働く保護者のニーズを満たすのは「学童保育」であるという証拠だと思います。こうした実情を踏まえ、「学童保育」を減らす方向ではなく、存続できるようにする為の具体的な施策についても示していただきたいと思えます。古くからある「学童保育」には地域の理解と協力の下に発展してきた歴史があります。一律に「キッズ」展開を押し進めるのではなく、地域のニーズや実績、特性(駅から遠いなど、学校・学区の立地)に見合った方策を取っていただきたいと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。 あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
474	基本施策①	【量の見込み・確保方法について】 「キッズ」や「はまっこ」という選択肢がある中で、横浜市の留守家庭の8割以上が既存の「学童保育」を利用しているということは、働く保護者のニーズを満たすのは「学童保育」であるという証拠だと思います。こうした実情を踏まえ、「学童保育」を減らす方向ではなく、存続できるようにする為の具体的な施策についても示していただきたいと思えます。古くからある「学童保育」には地域の理解と協力の下に発展してきた歴史があります。一律に「キッズ」展開を押し進めるのではなく、地域のニーズや実績、特性(駅から遠いなど、学校・学区の立地)に見合った方策を取っていただきたいと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。 あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
475	基本施策①	【量の見込み・確保方法について】 「学童保育」が「キッズ」や「はまっこ」に集約された場合、全く利用したいと思いません。単純に共働きの機会を奪うものと理解しています。「キッズ」や「はまっこ」という選択肢がある中で、横浜市の留守家庭の8割以上が既存の「学童保育」を利用しているということは、働く保護者のニーズを満たすのは「学童保育」であるという証拠だと思います。こうした実情を踏まえ、「学童保育」を減らす方向ではなく、存続できるようにする為の具体的な施策について考え、示すことが行政として今最も大切なのではないのでしょうか。古くからある「学童保育」には地域の理解と協力の下に発展してきた歴史があります。一律に「キッズ」展開を押し進めるのではなく、地域のニーズや実績、特性(駅から遠いなど、学校・学区の立地)に見合った方策を取っていただきたいと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。 あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
476	基本施策①	◆行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
477	基本施策①	○公立保育園民営化に反対です。 ・子どもたちのための保育を大切に公立保育園を残してほしい。 ・公立保育園を利用したい保護者の声、私立では行けない。これでは保育園にかよえない子どもが増えてしまい、待機児童が増えてしまうのではないのでしょうか。	③	26年9月に「市立保育所のあり方」に関する基本方針を定め、現在運営している市立保育所86園のうち、54園を順次「ネットワーク事務局」に指定し、それ以外の32園については、民間移管等の対象として検討することとなりました。なお、市立保育所の民間移管は、保育の質を保ちながら、多様な保育ニーズに迅速かつ効率的に対応すること及び保育環境の改善を図ることを目的とするものであり、ご理解をお願いいたします。
478	基本施策①	◎行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者への説明・周知を行っていただきたい。 ◎「学童保育」と「キッズクラブ」が同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行っていただきたい。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どもための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
479	基本施策①	○病児保育事業、病後児保育事業について、整備水準を利用者が利用したいときに利用できるようにすべきである。具体的には医療機関併設型については、公立及び准公立病院・医療施設内にも設置する計画とすべきである。民間のクリニック等だけでは人員体制を整えるのに非常な困難が伴う。 ○保育園併設型の病後児保育室も、地域の医師会や医療機関との連携をより強めれば、まだまだ利用者は伸びる可能性が高い。医療機関併設型の病児保育にこだわらず、保育園併設型も増設すべきと考える。	③	平成26年4月現在、病児保育施設は13区17か所で事業を実施しています。今後につきましては、各区1か所に加え、ニーズの高い地域に2か所目の整備を進めるなど施設の拡充に努めていきます。いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
480	基本施策①	○病児保育事業、病後児保育事業について、整備水準を利用者が利用したいときに利用できるようにすべきである。具体的には医療機関併設型については、公立及び准公立病院・医療施設内にも設置する計画とすべきである。民間のクリニック等だけでは人員体制を整えるのに非常な困難が伴う。 ○保育園併設型の病後児保育室も、地域の医師会や医療機関との連携をより強めれば、まだまだ利用者は伸びる可能性が高い。医療機関併設型の病児保育にこだわらず、保育園併設型も増設すべきと考える。	③	平成26年4月現在、病児保育施設は13区17か所で事業を実施しています。今後につきましては、各区1か所に加え、ニーズの高い地域に2か所目の整備を進めるなど施設の拡充に努めていきます。いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
481	基本施策①	○病児保育事業、病後児保育事業について、整備水準を利用者が利用したいときに利用できるようにすべきである。具体的には医療機関併設型については、公立及び准公立病院・医療施設内にも設置する計画とすべきである。民間のクリニック等だけでは人員体制を整えるのに非常な困難が伴う。 ○保育園併設型の病後児保育室も、地域の医師会や医療機関との連携をより強めれば、まだまだ利用者は伸びる可能性が高い。医療機関併設型の病児保育にこだわらず、保育園併設型も増設すべきと考える。	③	平成26年4月現在、病児保育施設は13区17か所で事業を実施しています。今後につきましては、各区1か所に加え、ニーズの高い地域に2か所目の整備を進めるなど施設の拡充に努めていきます。いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
482	基本施策①	・希望する園に入れるよう、市町村が責任をもって対応してください。 ・どの子どもも等しく保育を受けられるようにしてください。	③	新制度の趣旨に基づき、本市として待機児童対策等の取組を進めてまいります。
483	基本施策①	・認可保育園設置・保育士育成を頑張ってください!	③	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
484	基本施策①	1 新生児(0～2ヵ月)について 現行の様々な制度が、産休中の親は自身で子育てを担えるとの観点より、生後2ヵ月まで使えません。親の障害については、新生児に関係がないため、病院に入院していることも出来ません。唯一障害者が考えうる自立支援法の育児支援では、いつ泣くかわからない新生児対応に、育児支援の給付がでること自体まれであり、支給を受けても、実際に支援をする事業所やヘルパーが見つかりません。9割以上の事業所に顔を会わせることなく断られ続けました。 知人や遠方にすむ親族に無理を言って対応しましたが、手が確保出来なければ、出産後二週間経たずに乳児院へ預けなければならぬ可能性もありました。最初の数ヶ月は「自分の子どもである」という認識へとても大きな役割を果たした実感があり、障害の有無に関わらず、この時期に子どもに触れているかいないかは、大変さと喜びによって親の感覚が芽生える時期でもあり、親子を引き離すことには児童虐待を助長する可能性もかんじました。空白の2ヵ月へのアプローチを検討し、策定してください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
485	基本施策①	17時以降の利用者が非常に少ない所が多い。キッズ利用者から1,500万回収できる利用料を取るべき。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
486	基本施策①	1単位を超える施設については、指導員3名分の補助金をお願いします。小さい規模も利点があるかと思いますが、大きい規模で3名程度の指導員が居た方が、お互いのスキルアップになります。独りよがりのスキルアップにはならず、切磋琢磨、相談しながら、成長も出来ます。児童の安全確認も、しっかり研修して正規の指導員さんの方が確実ですね。 子どもも大人も成長する横浜市民でありたいと思っています。 学童保育の保護者は、自分自身が子育ての第一責任者であることは、充分認識しているので、しっかり働き、しっかり納税する意識を高く持っています。 また、地域の活動、学校のPTAの仕事なども、学童以外の保護者同様に参加しております。 今回の制度は、国の重要施策のもとに制定され、かつ、市が主体となって進めて行くとなっております。 どうぞ、次世代育成のため、横浜市として、現場に即した事業実施をお願いいたします。	③	本市では、現在も国基準を上回る補助を行っています。新制度における運営費補助については、国の制度を踏まえながら検討をしていきます。 なお、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
487	基本施策①	2 病児保育 保育園より、発病の連絡があり、対応しなければならないケースというものが一般的にあります。その際、病児保育を担う施設は数が足りないながらもありますが、病児を病児保育施設へ送迎するサービスがありません。通常の保育園はかまわないが、病児になったとんに使えなくなる制度が数多くあります。横浜市のママサポート的な互助制度ですら、事前の確認で出来ないと言われました。病児保育の確保を進めるとともに、移動手段の確保も早急に対策してください。特に、障害や疾病で保育をお願いしている親にとっては移動は死活問題です。また、一人親は、仕事を切り上げなければならず、必然的に立場が弱くなります。女性も活躍できる社会を目指すのであれば、必須項目です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
488	基本施策①	24時間緊急一時預かりの増える見込みがない。自宅から遠くでは困る事業なのに、なぜか。	③	24時間型緊急一時保育事業は、利用者数については、緊急の利用に対応できるよう枠を確保し、施設数については、広域的な利用を想定して市内に配置する計画としております。いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
489	基本施策①	24時間緊急一時保育について、磯子区でのベビーシッター事件の際に、この事業についての十分な周知がされていない点について、指摘がありました。今後の改善が必要です。	③	これまでも、母子健康手帳配布時にお渡しする冊子「よこはま子育てガイドブック どれどれ」や、暮らしのガイド、本市ホームページなどでの周知を行ってきました。また、個別の緊急な利用の相談をいただいた場合については、区役所の窓口や電話においてご案内しています。いただいたご意見を踏まえ、様々な機会をとらえて積極的に周知してまいります。
490	基本施策①	24時間型緊急一時保育について ○平成31年度末の目標数値が3,504人となっており、直近の状況と比べて、1.7倍程度にとどまっている。 ○今年3月18日に発生したベビーシッター事件のようにニーズは沢山あるので、港北区の1か所増だけにとどまらず、市内9か所(2区に1か所)程度の目標数値を設定するべきである。	③	24時間型緊急一時保育事業は、利用者数については、緊急の利用に対応できるよう枠を確保し、施設数については、広域的な利用を想定して市内に配置する計画としております。いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
491	基本施策①	24時間型緊急一時保育について ○平成31年度末の目標数値が3,504人となっており、直近の状況と比べて、1.7倍程度にとどまっている。 ○今年3月18日に発生したベビーシッター事件のようにニーズは沢山あるので、港北区の1か所増だけにとどまらず、市内9か所(2区に1か所)程度の目標数値を設定するべきである。	③	24時間型緊急一時保育事業は、利用者数については、緊急の利用に対応できるよう枠を確保し、施設数については、広域的な利用を想定して市内に配置する計画としております。いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
492	基本施策①	24時間型緊急一時保育について ○平成31年度末の目標数値が3,504人となっており、直近の状況と比べて、1.7倍程度にとどまっている。 ○今年3月18日に発生したベビーシッター事件のようにニーズは沢山あるので、港北区の1か所増だけにとどまらず、市内9か所(2区に1か所)程度の目標数値を設定するべきである。	③	24時間型緊急一時保育事業は、利用者数については、緊急の利用に対応できるよう枠を確保し、施設数については、広域的な利用を想定して市内に配置する計画としております。いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
493	基本施策①	2人目を妊娠中、切迫早産で急きよ入院することになってしまいました。が、上の子(1才)を預けることのできる保育所がなくてとても困りました。いざというときのための保育施設何とかしてほしいです。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
494	基本施策①	3 登園と通勤 通勤退勤時に送迎をする親は多いと思います。しかし、障害者が同時に通勤と通園をすることを補助してくれる制度がありません。対応するとすると、朝6時から支度をし、8時から登園、ヘルパー帰宅後に親が出勤する必要があり、出勤にはヘルパーは使えません。出勤時に支援があるだけで就労可能な障害者も多くいます。税収を上げるためにも、就労できる方法を検討してください。障害を持っていても、働き、子育てをする選択をするためには、必須です。待機児童ゼロをうたう横浜市として、どんな親でも子育てのしやすい環境の整備を頂ければと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
495	基本施策①	3月生まれでも すんなり保育園に預けられるようにして欲しい!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
496	基本施策①	3才までは仕事復帰しなくても育てられるまたは仕事しやすい環境(保育施設の充実など)をもっと考えてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
497	基本施策①	3人目を迎えるけれど3人同じ保育園に入れるかどうか不安です。預けやすい環境を整えてほしいです。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
498	基本施策①	NPO法人や民間方式による(放課後児童育成事業の)運営をすすめてください。	③	放課後キッズクラブは、株式会社を含めた様々な法人に運営を担っていただいております。また、放課後児童クラブは、地域の方々や児童の保護者等で構成する運営委員会ならびにNPO法人や社会福祉法人等の営利を目的としない法人に運営を担っていただいております。引き続きそれぞれの主体的な運営を支援していきます。
499	基本施策①	ある放課後キッズクラブは、プレハブでふた部屋しかないにも関わらず、利用児童が約150～200人と非常に環境が悪いです。夏は校庭に出ることもかなわず、遊び場としても健全な環境とは言えず、共働きで長時間利用の子供にはなお厳しい環境です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。引き続き、留守家庭児童を含むすべての児童にとって安全で、快適な居場所となるよう取り組んでいきます。
500	基本施策①	いつも放課後児童クラブにご尽力いただきありがとうございます。約30年間勤務しておりますが、放課後から異年齢で生活することの大切さを歳を重ねるごとに痛感しております。またいかに家庭のように過ごすことができるかを課題にして努めてきました。結婚もし、子どももでき、この賞金では決して楽ではない生活を覚悟しながらも続けてきたのは、子どもたちとの関わりの中で常に気になる子がいて、日々関わっていききたいと思うからです。こういう気持ちでいる指導員は少ないと思われまます。従って、長年勤務していくためには、指導員の待遇の安定を考えていただきたく思います。勤務給だけでもつけていただければ、少しでも安心して勤務できます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
501	基本施策①	いろいろな事を学んで将来の選択肢をふやしてあげたい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
502	基本施策①	お仕事に復帰したくても、技術職なのでわずかなブランクでもNG&保育園入園もできないからドンドンブランクが増えるばかり…。仕事に戻りたいママへの支援&保育園に入れない人へのシッターサービスの充実を切実にお願いします!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
503	基本施策①	学童、キッズクラブのお互いの良い所を踏まえて、地域のニーズや実情に見合っ対策を考えてほしい。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、地域のニーズにきめ細かく対応するため、行政区単位で量の見込みを算出し、それに対応する確保方を定め、対応してまいります。
504	基本施策①	学童・キッズクラブ双方の利点や特性をふまえて、地域のニーズにあった方策をとるべきである。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、地域のニーズにきめ細かく対応するため、行政区単位で量の見込みを算出し、それに対応する確保方を定め、対応してまいります。
505	基本施策①	学童クラブの指導員の複数体制の維持のため、常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は補助の対象にすべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
506	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
507	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
508	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
509	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
510	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
511	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
512	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
513	基本施策①	学童保育の充実に力を入れていただきたい。教育の質の向上、また夏休み中の学童の開所は遅くても朝8時としていただきたい。8時半では遅すぎます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。なお、放課後児童クラブの開所時間については、各クラブの実情により異なります。
514	基本施策①	学童保育の利用時間を保育園と同様に20時～21時まで利用できる様な体制・雇用に関する補助など、検討すべきではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
515	基本施策①	学童保育は移転による補助金を出しているが、実際、移転所を確保するのが困難である。もっと積極的に移転場所について関わるべきである。形だけの物件情報ならいい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。 放課後児童クラブの物件確保への対策として、これまで、不動産関係団体と協力して物件情報を市ホームページ上で公開するとともに、新聞広告等も活用し、空き物件の募集情報掲載などを行ってきました。 今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていただきます。
516	基本施策①	学童保育を減らさずに存続できるようにするために、具体的な施策を示してほしいと思います。	②	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
517	基本施策①	学童保育を減らさずに存続できるようにするための具体的な施策についても示すべきではないか。	②	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
518	基本施策①	がん検診とか受けたいのですが、子供を預かってくれるところが無く、行けてないです。ママ専用検診コースがほしいです。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
519	基本施策①	キッズクラブ同様、学童保育の充実に対する公的な補助を増やしてほしい。キッズクラブへの補助のみ厚くすると自主運営の学童は資金・運営的に不安定なため、バランスが悪く、運営が立ち行かなくなります。横浜市トータルで施策を考えてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対しても、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行います。
520	基本施策①	キッズクラブ同様に学童保育も計画的に増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
521	基本施策①	キッズクラブ同様に学童保育も計画的に増やすべきではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
522	基本施策①	キッズクラブに対する補助の拡充に重点が置かれているように見受けられるが、利用児童数の多い学童保育に対する補助についても現状を踏まえた見直しを再考願いたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
523	基本施策①	キッズクラブの17時以降の利用者が少ない現状で、キッズ化を進める理由を明確にしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 保育園卒園児が増えており、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられていることから、すべての小学校を放課後キッズクラブへ転換する必要があると考えています。なお、転換にあたっては、はまっ子ふれあいスクール関係者や放課後児童クラブの方々と十分調整しながら進めていきます。
524	基本施策①	キッズクラブの全校展開と、学童保育クラブの2本立てで需要人数を満たすという計画だが、設備基準を満たしていない学童が多くある中で、学童で1万人という定員を確保するために、少なくとも既存学童を継続可能にするための市の責任を明示すべきではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
525	基本施策①	キッズクラブの全校展開をすすめるとの事ですが、横浜市の留守家庭児童の8割以上が学童保育を利用しているという事は、キッズクラブやはまっこでは無く、学童保育の拡充が求められているということだと思います。学童保育への更なる支援をお願いします。	③	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。 あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
526	基本施策①	キッズクラブ同様に計画的に学童保育も増やし、どこに住んでいても放課後児童クラブに入所できるようになればと思います。例年より更にお忙しいとは思いますが、更に発展できるようご協力いただけたら嬉しい限りです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
527	基本施策①	キッズ同様に学童保育も増やすべきではないか？	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
528	基本施策①	キッズと同様、学童保育所も学校内もしくは近郊に設置できるよう、行政主導で場所を確保していただきたいものです。同じ学区内に学童があるとはいえ、放課後にバス等で学校から学童へ移動するのは子どもの安全を考えてもいいものとは考えられませんが、施設の大家さんとの賃借契約等、保護者が主体となって運営していくことも過大な負担になっています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の实情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。 放課後児童クラブの物件確保への対策として、これまで、不動産関係団体と協力して物件情報を市ホームページ上で公開するとともに、新聞広告等も活用し、空き物件の募集情報掲載などを行ってきました。 今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
529	基本施策①	キッズにかかる準備金(改築費)1,500万は、今後キッズを全校展開をするためのお金は、どこから捻出するのか。キッズを作る前にもっと支援を必要とする事業にお金を使うべき。	③	放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 なお、子ども・子育て支援新制度の施行に際しては、国・県・市の財源により事業を実施します。
530	基本施策①	キッズに勤めているスタッフからの意見も上がっているように、何故19時までやらなければならないのかをよく考えてみた方がいいのでは。	③	保育園卒園児が増えており、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられていることから、すべての小学校をキッズクラブへ転換する必要があると考えています。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
531	基本施策①	キッズの利用料が安いことにより、学童保育は不利な立場に立たされている面があると思います。学童保育は、子どもたちのを家庭のように楽しく、安全に過ごしてほしいという思いの強い親たちが自ら運営してきた面があります。代々のように引き継いで、ノウハウを積み重ねてきた学童は、キッズにない点が多くあります。そのため、学童への補助金を減らすのではなく、拡充することにより、キッズ・学童どちらも公平に選択できる環境をつくってほしい。	③	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
532	基本施策①	キッズも目的により活用方法があるが、学童までの親身さは、まだ十分に備わっていないと思う。十分検討が必要では。	③	放課後キッズクラブの良さは、子どもたちが、通っている小学校の敷地内で放課後を過ごせるため、安全・安心であるとともに、校庭や体育館を利用できること、また、留守家庭児童もそうでない児童も一緒に過ごせること、異なる学年とも交流できることにあります。 今後も、一人ひとりの子どもが楽しく元気に過ごせるよう、プログラムの充実を図るとともに、スタッフの人材育成に努めていきます。 特に留守家庭児童に対しては、子どもの発達状況に応じた対応を行うことにより、生活の場としての機能を高めてまいります。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
533	基本施策①	希望の園に空きがなく、やむを得ず預かり保育のある幼稚園にした場合、幼稚園の方が保育園より $\alpha$ の費用がかかる(入園料、制服代、月々の諸費用)為、元々行っている保育室に比べて、年間の支出が130,000円くらい多くなってしまうのは、公平性に欠けると思うので、新制度へ移行した幼稚園への助成がなくなってしまうのは良くないのではないのでしょうか。 ※新制度移行の幼稚園でも保育料+ $\alpha$ が入園時17万、月々1万あります。	③	給付対象の幼稚園に通う場合は、就園奨励補助金はありませんが、就園奨励補助金による負担軽減を加味した上で設定される利用料を毎月、幼稚園に支払っていただくこととなります。 ただし、幼稚園によっては毎月の保育料に加えて、教育・保育の質の向上のための費用や、学用品などの実費負担を求めることが認められています。
534	基本施策①	基本施策①の「切れ目のない支援」がイメージしづらい。要保護児童に関わるような制度上のことか。それとも、近所の子どもを知っている人が増えるような、地域住民同士のつながりという意味か。	③	「切れ目のない支援」とは、子どもの育ちにかかわる家庭、保育所、幼稚園、認定こども園等、子どもが育つ全ての間が連携し、切れ目なく、共に育ちを支えていくという意味で記載しています。
535	基本施策①	公立保育園の大切さを知って頂きたい。子供にとって何が大切か考えてほしいです。実際に働いている人の意見をきいてほしい。	③	26年9月に「市立保育所のあり方」に関する基本方針を定め、現在運営している市立保育所86園のうち、54園を順次「ネットワーク事務局園」に指定し、それ以外の32園については、民間移管等の対象として検討することとなりました。 なお、市立保育所の民間移管にあたっては、当該園の保護者および職員に対し、法人選考委員によるヒアリングを行い、保護者・職員の意見・要望を反映させるなど、理解を得られるよう努めながら進めています。 今後も保護者や在園児に十分な配慮をし、移管事業を進めてまいります。
536	基本施策①	こどもが自分の力で生きていくことを獲得するには「創造力」を身につけることが重要だと思う。自分の頭で考え、自分の手で形を作っていくという創造的プロセスを学ぶことが重要だ。そのためには、美術や音楽、文学、科学などの創造的分野の教育に力を入れるべき。選択項目の1番目の「ひと」も密接に関わって重要だ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
537	基本施策①	子ども達の意見として、学校で放課後(はまっこキッズ)を過ごす事が、「負担」の意見が殆どだった。理由として、何故学校が終わって残らなければいけないのか。友達関係・先生との関係で、学校が終わっても顔を合わせなければいけない可能性がある。他校の子との関係が作れる学童がいい。親にも言えない悩み事など、指導員が聞いてくれ一緒に考えてくれ一緒にいてくれる。などでした。子ども達は学校を出る事が必要である。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えています。 また、小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。
538	基本施策①	このところ政府の学童保育拡充について、いろいろな紙面及び社説等で目にするのが、今一つ子どもからの視点が欠けているように思えます。私は学校の中にクラブをつくるということに反対です。 町の人は子どもの遊ぶ姿が減った…塾やら、スポーツクラブだとか言っているのではないかなんて言っているが、本当は学校という建物の中にいるのだということは知らないと思う。安全管理のことを言うが、町の人たちに子どもたちの姿を見せるのが本当ではないか。大人は学校にいれば安心だと考えがちですが、そんなんでは危機管理に対応できないし、特に心身の発達にも良くないと思います。放課後キッズや学童保育を学校内につくるとかしないで、東京都のようにみんなで遊べる児童館的なものを作るとか再考してほしいです。私も学童保育のおかげで同じ働く母たちの気持ちが分かり、ともに悩み子育ての勉強になりました。預けっぱなしの放課後キッズに力を入れるならば、学童保育クラブを充実するべきです。大人たちの都合で子どもたちのフィールドを狭めてはいけません。もっとよく子どもの生活する環境の場を見てください！	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 保育園卒園児が増えており、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられていることから、すべての小学校をキッズクラブへ転換する必要があると考えています。なお、転換にあたっては、はまっこふれあいスクール関係者や放課後児童クラブの方々と十分調整しながら進めていきます。
539	基本施策①	これから仕事探する人も入れる位、保育園に余裕がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
540	基本施策①	市会でも取り上げられた「キッズクラブ」の17時以降の利用者が少ないことへの改善策についても書かれるべきだと思います。	③	放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができてきたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時前に帰宅する児童もあり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
541	基本施策①	市会でも取り上げられた「キッズクラブ」の17時以降の利用者が少ないことへの改善策についても書かれるべきだと思います。	③	放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができてきたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時前に帰宅する児童もあり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
542	基本施策①	障害のある子どもの、保育所や幼稚園での受け入れについて、現場では待ったなしの状態が続いています。保育所でも、幼稚園でも、どの子も育ちあえる環境をつくるために、早急な職員体制の充実、障害への学びと保育技術の向上を望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、保育技術の向上に向けて、研修の体系を見直し、参加対象を拡充していきます。
543	基本施策①	小学校に通う娘をもち働いているが、学童保育に預けている。しかしながら、親への負担が本当に多いのも確か。もう少し、市や区が介入してもらえないものなのかなと思う。保育園からのギャップにやめてしまう人も多い。けれど、存続してもらわないと我々も働けない。制度をぜひ見直してほしい。量だけでは、ダメだと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。引き続き、すべての子どもたちが豊かな放課後を過ごせるよう、取組を進めてまいります。
544	基本施策①	新制度に移行することで、保護者にとって何が得なのか、認定こども園はどこにあるのかといった具体的な情報を、各区から親と子のつどいの広場スタッフに説明してもらえると助かる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
545	基本施策①	新制度の良し悪しは、正直分かりません。しかしながら、既存の横浜市の制度「横浜保育室」で、大変助かり、お世話になった者にとって、新制度が始まったからとはいえ、「横浜保育室」が簡単に認可・小規模へ移行できるわけではないのが現実です。良質な保育をてきよして、小学校入学までの継続的な保育を重要視して、就学前までの保育を厳しい経営状況の中、続けてくれた園を、その存在を、もっと大事にしてほしいです。どうか、どうか、「横浜保育室」への継続的な支援と柔軟な対応をお願いします。	③	横浜保育室は、多くが利便性の良い場所に立地し、保護者の保育ニーズに柔軟に対応できる特徴を備え、現在、4千人以上の方が利用していただいています。認可保育所とともに、本市の待機児童対策を推進するうえで、重要な役割を担っていただいています。今後は、子ども・子育て支援新制度への移行を支援するとともに、引き続き、本市の保育施策の一翼を担っていただく必要があると考えています。
546	基本施策①	既に放課後児童クラブで留守家庭対応が充足されている学区に多額の税金を使って放課後キッズクラブをつくるのは無駄ではないか。放課後児童クラブを減らさずに存続できるよう具体的施策を示すべきではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っています。あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
547	基本施策①	すでに学童保育で、留守家庭対応が充足している学校に、多額の税金を使ってキッズクラブを作ることは無駄ではないか	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。また、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられています。そのため、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っています。
548	基本施策①	すでに学童保育で留守家庭が充足されている学校に、多額の税金を使ってキッズクラブを作ることは無駄ではないでしょうか。また、キッズクラブ同様に、学童保育も計画的に増やすべきではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行っています。あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
549	基本施策①	そもそも留守家庭対策事業として古くからあるのが学童保育であり、利用実績からしても多い学童保育の充実を考えないのか。大きな疑問がある。利用実績の低いキッズになぜそんなにお金をかけられるのだろうか。キッズを全校展開するには多くのお金がかかるとのことキッズに転換するのに1500万円プレハブを建てることになると3000万円とのこと。同じ放課後事業の学童保育には移転に際して200万円しか出ない。こんなに不平等なことがあってよいのだろうか。はまっこが出来ても、キッズが出来ても学童が増えて、学童利用者も増えている現実を見ればまた、子どもの育ちを考えても学校の授業から解放され、同じ子どもたちを同じ指導員たちが毎日「おかしな」と迎え、受け止めていくことがいかに大切なことであるか分かるのではないだろうか。教室に空きがなければプレハブを建てる。それならば、学童舎も同じように建てていただきたい。	③	すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えています。また、放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。しかし、場所の確保については、様々な課題があり、運営主体の努力だけでは難しいことも認識しており、物件確保支援として、不動産関係団体と協力した情報提供や、新聞広告等を活用した物件募集などを行ってきました。さらに、今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。
550	基本施策①	待機児童解消も大切ですが、幼稚園・保育園・学童保育の質と環境も大事にしてください。狭い部屋で一日の大半をすごすような保育室にはならないでほしいです。	③	子どもの豊かな育ちのため、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、放課後児童育成事業のスタッフ等の資質向上に取り組むとともに、育ちの環境について子どもの発達に応じた施設基準を設け、保育・教育の質の維持・向上と環境整備に取り組んでまいります。
551	基本施策①	当学童では、卒所した中学生・高校生・大学生が頻りに遊びに来る。在籍児童は知らない子もいますが、遊びを通して関係が出来ている。それだけでなく、その年ならではの悩み時には泣きながら吠えながら話に来る。学童は色々な役目を果たしている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
552	基本施策①	特色のある幼稚園について、働いていてもその幼稚園に通わせなかったという声を聞いており、地域の声を幼稚園に届けてほしい。	③	働きながら幼稚園に通わせたいという保護者のニーズに合わせて、幼稚園の教育時間の前後に預かり保育を実施する横浜市幼稚園預かり保育事業を実施しています。引き続き、実施園の拡大に向け幼稚園への働きかけを行います。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
553	基本施策①	なぜ留守家庭児童のための学童があるのに、キッズを新たに作る必要があるのか甚だ疑問です。キッズにかかる予算を学童に回してくれれば良いと思います。はまっ子の延長としてキッズに変更になっても学童ほどの『保育』が出来るとは思えない。留守家庭児童とは、放課後の過ごし方だけでなく、夏休みなどの長期休暇中の過ごし方も考えなくてはならないし、現状、はまっ子では夏休みも学校で遊ぶだけだし、学童のように心の育成まで見据えた行き届いた保育ができるとは思えない。学童がない学区の子たちの為というなら、市の事業としての学童を考えるべきだと思う。はまっ子は現状維持。保育が必要な子は学童。キッズは不要。どうしても学校で留守家庭児童の対策を取りたいのなら、学校内で、はまっ子と学童の共存を考えるべき。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
554	基本施策①	入所の利用調整については、優先順位を決める指数の妥当性を十分検討して欲しいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
555	基本施策①	認定こども園になるための予算を、横浜市は確保しているか。	③	既存の幼稚園などから幼保連携型認定こども園への移行のための整備について、建物を建設する費用や、既存施設の内装改修費用について補助を行っています。また、幼稚園型認定こども園への移行を目指す幼稚園に対して、防災対策等の整備費として補助を行っています。
556	基本施策①	パートで仕事をしたいと近所の一時保育を探しているが、年令制限や、定員で入れず働くことができない。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
557	基本施策①	パート日数が少ないママも保育園にすぐ入園できるようになってくれたら助かる。週4.6h以上は大変です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
558	基本施策①	働く母親が増え、保育ニーズが増加しているのは分かりますが、長時間保育の園を増やす事によって解決するのでしょうか？乳幼児期の人格形成される大切な時期に母親と長時間離れて過ごす事が良い事とは思いません。子供の心の育ちの面でも母親と居る時間を増やす方向に考えた方が良いのではと思います。勤務先の子育てに対する理解を深めてもらい、せめて乳幼児期には短時間勤務にする等の配慮が必要だと思います。教育も大事ですが、乳幼児期の人格形成はその子供が一生の中でも大切です。その子供達が未来の日本を担うのです。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、働く・働かないという、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
559	基本施策①	はまっこやキッズに通っている子供たちに比べて学童に通っている子供が多いのだから、学童へも同様に力(お金)を注ぐべきです。利用額に大きな差があるため単純には比較はできませんが、本当に働く親たちに必要とされているのはどちらなのか・・・しっかりと把握して求められている事業計画をすべきではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
560	基本施策①	はまっ子をキッズ化する方向ですが、はまっ子は放課後の居場所作りにし、保護者が居ない児童に対しては、放課後児童クラブに特化すべきです。キッズと児童クラブは、機能として重複しているので経費のムダです。キッズをはまっ子とし、経費をうかせ、その分児童クラブへまわす方がベターと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
561	基本施策①	はまっ子は保育をする場ではないので、親は放課後ははまっ子に言ってるもんだと思っけていても、子供本人だけの判断で帰宅してしまったり、そのまま遊びに行ってしまうこともあるようだ。それでも親に連絡は来ない。これは健全な放課後の過ごし方とは言えない。はまっ子では、一人ぼっちになってボツンとしている子もおり、その点学童は、指導員の細やかなケアが入り、ぼっちになることはない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
562	基本施策①	夫婦共働きの増加にあたり、未就学児の保育充実は必須と考えています。特に1才児の保育確保が難しいために、早いうちから保育所入所させなければ働けない現状はすぐに改善して頂きたいです。せっかく育児休業が1年間あっても、年度途中での復職ができないうちに、生後数ヶ月ですぐに預けなければならない場合、親にとってもなにより赤ちゃんにとって過酷な生活を強いられます。離乳食がある程度すすみ、卒乳も難しくなる1歳過ぎに保育所入所が年度途中で可能になるよう保育施設と制度の改善を要求します。現状の保育制度は赤ちゃんの健やかな生長が置きざりになっていると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
563	基本施策①	フリーランスなので認可保育園の入所がむずかしいです。忙しい時は1週間以上出張があるような仕事なので、そういった事情をくみとって審査していただけるシステムを希望します。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
564	基本施策①	フリーランスの仕事だと保育所の点数が低いのであずけられない。フルタイムママじゃなくても私立の保育所ではなく認可であずける体制がほしいです。	③	今後も市民の皆様のニーズを踏まえながら、保育を利用できる環境を整えられるよう努力してまいります。
565	基本施策①	フルタイムで働ける環境が地域にあることが大事だと思います。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
566	基本施策①	保育士不足の解消のため、幼稚園の勤務実績により保育士資格の習得に必要な単位の軽減が行われているが、乳幼児一時預かり事業の勤務実績が考量されない。これを変えることはできないか。	③	いただいたご意見につきましては、保育士試験特例制度を管轄しています。国へ申し伝えます。 なお、ご意見の趣旨を踏まえ、今後も引き続き、保育・教育の基盤となる人材を確保するため、国や県、他の政令指定都市、中核市等と連携し、取組を進めてまいります。
567	基本施策①	保育所を増やすことによって、場所の確保が大変難しくなっていると思います。例えば、高架下につくられた園や園庭のないところなど、環境の保障がされているの心配です。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保育所等の整備に当たっては、よりよい保育環境の確保に引き続き取り組んでまいります。
568	基本施策①	保育ニーズは、2017年度がピークであると新聞報道されていました。その後、地域の子育て支援の場に転換できるような保育施設を整備してはどうでしょうか。 私共は、小規模保育を行っています。年度初めの定員割れの時期に、一時保育を受け入れ、在宅の子育て支援をしました。保育資源(施設・人材)流動的に使えるような「横浜スタイル」が出来たら、市の数値目標・保護者・事業主が、楽(?)になるのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
569	基本施策①	放課後キッズクラブにおける1か所あたり基本予算額以下で、放課後児童クラブが運営可であるなら、そちらにシフトし、予算についても他にあってところがあるのではないかと思います。年間予算が限られている中で、多方面に必要とされている予算。使い方に疑問です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
570	基本施策①	放課後キッズクラブの17時以降の利用者が少ないことへの改善策についても記載するべきだと思います。	③	放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができていたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時前に帰宅する児童もおり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
571	基本施策①	放課後キッズクラブの影響があっても、学童保育(放課後児童クラブ)が存続できるように、具体的な施策を示すべきです。	③	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
572	基本施策①	放課後児童健全育成事業全体の箇所数が増えるにあたり、事業の質の向上のためには、指導員の人材確保、育成、定着化が必須であり、そのためには処遇改善と雇用環境の改善なども計画的になおかつ迅速に推奨することが必要不可欠ではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。また、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
573	基本施策①	まず子どもたちが「未来を創る力」とならなければ国民に明るい未来はないと思うので、「大人が関わり、力を最大限引き出す」なら、量だけでなく、質にも重点を置いてほしい。あまり配慮のいらぬ子どもというのはいません。向上心を持つ前の段階が一番大事な部分です。この大事なことを補えるのが「学童保育指導員」です。ずっと前から研修や実践、検討会、会議など様々な場によって積み上げられ保育現場で生かされています。本当に全学校内に「子どもの居場所」作りができるのかは分かりませんが、女性の就労を援助するなら「留守家庭児童」として安心感をもって預けられる「第2の家庭」の学童保育の質は必要なものだと思います。他の自治体のように全児童対策(留守家庭は不可にしてください)と学童保育事業(学校内が適しているなら私はがんばります)のみの施策が望ましいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
574	基本施策①	まず第一に私達の様に、はまっ子、キッズ、学童保育の違いを良く分かっている市民はごく少数であり、いつも歯がゆい思いをしております。従来も今回の計画も同様、説明が足りないと思います。学童保育は市の施策としての補助金事業という位置づけであるならば、もっと市民に分かり易く学童保育の特徴を紹介すべきと考えます。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
575	基本施策①	民間保育園へ移管したことにより、人数(保育者)の不足や若い保育者への指導員不足など保育の質の低下が心配されることだと思います。そして、民営化により4月1日からの環境が変化に子どもも保護者も困惑することがたくさん出てくるのではないのでしょうか。	③	市立保育所の民間移管にあたっては、保育の質を確保し、保育サービスを向上するため、移管後の事業主体は認可保育所の運営実績のある社会福祉法人、公益法人(公益財団法人及び公益社団法人)に限定しています。法人選考にあたっては、法人選考委員会が慎重に審議し、優良な法人の選定に努めています。また、移管条件において、横浜市の「保育事業向上支援費取扱基準」に基づいた職員数の確保、経験者の確保を定めており、移管後も移管条件を遵守しているか確認してまいります。
576	基本施策①	もう少し保育園料を安くしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
577	基本施策①	もっと子どものことを第一に考えるべきではないでしょうか。長時間、保護者と一緒にいられない環境は子どもの発達に決していいとは思えません。それよりも社会が安心して子育てできる環境を作っていくってほしいと思います。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、働く・働かないという、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
578	基本施策①	もっと個人的な事情を聴いて、保育園の入所審査をしてほしい。希望の保育園に入りたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
579	基本施策①	もっと働きたいけど、保育料を考えると、あずけるのをためらってしまう…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
580	基本施策①	もっと保育園が増えれば良いと思っています。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
581	基本施策①	横浜市の留守家庭児童の8割以上が「学童保育」を利用しているということは、「キッズ化」や「はまっ子」ではなく「学童保育」の拡充が求められている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
582	基本施策①	横浜市の留守家庭児童の8割以上が放課後児童クラブを利用しているということから、放課後キッズクラブやはまっ子ふれあいスクールではなく、放課後児童クラブの拡充が求められているのではないかと。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。 あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めてまいります。
583	基本施策①	横浜市は、長時間保育に対応する福祉員がいるなど、保護者にとっては安心して働ける環境がある。近々、民間移行が進むなか、今後も安心して預けられる環境づくりができるのでしょうか…	③	市立保育所の民間移管にあたっては、当該園の保護者説明会・個別相談会の実施のほか、保護者アンケートや法人選考委員による保護者ヒアリングを行い、保護者の意見・要望を反映させるなど、保護者の理解を得られるよう努めながら進めています。 平成23年度以降、移管までの期間を2年6か月設けており、移管前の1年間をかけて丁寧な引継ぎを行っています。 今後も保護者や在園児に十分な配慮をし、移管事業を進めてまいります。
584	基本施策①	横浜市は公立保育園を民間移行しているが、基本施策①での質の高い保育や、多様なニーズへの対応と充実と言っていますが、民間でこのような事が約束できるのでしょうか…？ 又、公立園では、地域に根づいた交流など子育て支援につとめてきたが民間で今まで通りの支援ができるのでしょうか？	③	市立保育所の民間移管にあたっては、保育の質を確保し、保育サービスを向上するため、移管後の事業主体は認可保育所の運営実績のある社会福祉法人、公益法人（公益財団法人及び公益社団法人）に限定しています。法人選考にあたっては、法人選考委員会が慎重に審議し、優良な法人の選定に努めています。 また、移管条件の中で、地域子育て支援事業について、移管後も継続して実施するよう定めており、現在、全ての移管園において実施しています。 今後も保護者や在園児に十分な配慮をし、移管事業を進めてまいります。
585	基本施策①	リーズナブルで気軽に利用できる一時保育がたくさんあるといい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
586	基本施策①	留守家庭児童の多くが学童保育を利用しているのだから、「キッズ」ではなく、「学童保育」の拡充が必要だと思う。学童保育を減らさず、存続できるようにしてほしい。	③	放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
587	基本施策①	安い料金でいつでも困ったときに預けられるところが欲しい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
588	基本施策①	安倍政権では女性の社会進出を推進しており、以下の流れで推進していくのが財政的に無理が無いと思いますが、いかがでしょうか。 ①女性の社会進出による子育て世帯の増加 ⇒ ②子育て過程で小1の壁にぶつかると⇒③子供子育て支援を市が行う⇒④質と量を充実させるためには費用がかかる⇒⑤働く女性は税金を納める+消費税増税⇒ ①と続く。 上記のような構造にしないと、女性の社会進出が進んで現在の想定より児童が増える、または税収が落ち込むなどした場合、更に市の負担が増えると思いますが、その点も将来に負担を残さないという試算の上で遊びの場の提供も含めたキッズの展開を推進しておられるのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
589	基本施策①	育休の期限はあらかじめ決まっているのに(12月中旬)それに合わせた保育園の案内情報や受け入れ態勢が整っているのかとても心配です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、年度途中には、転入や復職、仕事に就こうとされている方などが、新たに申し込まれますが、認可保育所の空き枠は少なく、入所が難しい状況です。今後も地域分析等をきちんと行い、子育てしやすい環境を整えられるよう努力してまいります。 お一人おひとりの状況、保育ニーズにマッチした保育サービスをきめ細かく提供するため、各区役所に「保育コンシェルジュ」を配置していますので、ご活用いただければ幸いです。
590	基本施策①	育児教育の充実がもっと必要。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
591	基本施策①	一施設あたりの予算配分について、学童保育とキッズクラブではキッズクラブ側に著しい偏りが見られます。以前、この件について市職員に説明を求めたところ、学童を利用するのは留守家庭児童だけであるため、全児童を対象とするキッズやはまっ子との『公平性』を保つため、学童保育利用者には相応の料金を負担してもらおうという旨の回答をいただきました。しかし、ここで言う『公平性』とはどういう意味なのでしょう？世帯あたりの収入対支出という意味では場合によっては釣り合っていることもあるのかもしれませんが、しかし、この新施策は誰のためのものなのでしょうか？働く保護者のため、働かせる社会のためであっても、子どもたちの健全な育ちのためと言えるものではないでしょう。この条例の中にある『相応の負担』とは「子どもに対する社会的責任を放棄したと責められずに働くため」の『相応』で、それは『子ども』を一人の人間でなく、『大人の所有物』だという考えが根幹にあることは否定できません。子どもを中心として考えた時、家に帰れば母親が待っている家庭の子と、一人親や共働きなどやむを得ない理由で家に帰っても誰もいない家庭の子、前者はいつでも自分が受け入れられる家庭と遊び場を選択でき、後者は遊び場しか選択を許されないという状況は『公平』でしょうか？横浜の、共働き家庭、ひとり親家庭に生まれた子はそれを「しかたがない」と諦めなければならないのでしょうか？自分自身で何を望んでそこに生まれたわけでもないのに。だからこそ、本来全ての子どもに保証されるべき『健全で豊かな生活の場で育つ権利』を得るに相応な対価とは、本来、誰にとっても利用の可否を選択するうえで障害とならないような額でなければならないはずです。これは生まれた土地、生まれた家庭によって大きな差があることが許されるものではないはずです。両親の思想や事情に関係なく本来全ての子どもたちが当然の権利として約束されている『健全な育ち』を保障してやるのが社会の役割ではないのでしょうか？そのために、現行、そして施行予定の明らかにキッズクラブに傾倒したシステムは根幹から再考して然るべきではないのでしょうか？	③	放課後キッズクラブと放課後児童クラブでは、対象児童や事業内容が一部異なるため、予算配分が異なります。 放課後キッズクラブは保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。また、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられています。 そのため、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。
592	基本施策①	一人の時間が欲しい。子供を育てる環境がととのえたらいいな。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
593	基本施策①	引っ越しで保育園が転園かなわず…上の子から転々と公、私、無認可とたくさんストレスやムダをかかえてきました。年齢がはなれていくと保育料が一人一人高額で仕事も正社員でないとならぬ補助が受けられない(低収入の)ジレンマでどうにかがんばっています	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
594	基本施策①	横浜子育てサポートシステムについて、まもなく18区すべての地域子育て支援拠点に、区支部事務局が移管されます。事業の目的について、事故の際の責任の所在について、あらためて18区で検討が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
595	基本施策①	横浜市 待機児童0なんてウソ。あずけられない!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
596	基本施策①	横浜市として放課後児童クラブと放課後キッズクラブを一緒に進めていくのであれば、父母の負担金が同じになるようにして下さい。放課後児童クラブを必要としている父母にとって保育費はまだ高額です。キッズクラブと同じように5,000円/1名位で賄えるように、補助金を増額して下さい。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
597	基本施策①	横浜市の待機児童ゼロ達成の時は大きなニュースになった。実際は多くの保留児童がいて、預けられなかった親もいるのに。今年、待機児童が発生したことは、あまり取り上げられていない。報道のしかたにも、なんだか偏りあるなあと感じています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
598	基本施策①	横浜市の認可保育所は月額約8万円。その上入りにくく利用者には全くメリットがありません。横浜保育室への補助を増やし、経営をバックアップしてほしい。	③	横浜保育室の運営支援については、平成9年度の制度開始以来、障害児加算、特別支援児童加算、早朝保育加算などの加算助成や、きょうだい児減免、保育料軽減助成などの各種助成の拡充を行ってきました。また、現在は、子ども・子育て支援新制度の施行を控え、横浜保育室の認可移行が課題となっており、横浜保育室が認可保育所等に移行するまで、安定的に保育士が確保できるよう、25年12月補正予算で、保育士の確保状況に応じて運営費の加算を行う制度を新設しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
599	基本施策①	横浜市の放課後事業は、今後放課後キッズに集約する方向なのか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
600	基本施策①	横浜市の留守家庭児童の8割以上が「学童保育」を利用しているということは、「キッズ」や「はまっ子」ではなく「学童保育」の拡充が求められているのではないかと思います。学童保育を減らさず、存続できるようにするため具体的施策についても示すべきだと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
601	基本施策①	横浜市の留守家庭児童の8割以上が「学童保育」を利用しているのだから、「キッズ」に多額の税金を投入するのではなく、「学童保育」をより拡充させていくほうが、利用者のニーズに合っているのではないかと。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
602	基本施策①	横浜市の留守家庭児童の8割以上が学童保育を利用しているという事は、キッズやはまっ子ではなく学童保育の拡充が求められているのではないのでしょうか？又、横浜市はキッズクラブと学童保育の2本柱でやっていくといっているのに、キッズクラブ同様学童保育も計画的に増やし量の見込み確保方策として考えてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
603	基本施策①	横浜市の留守家庭児童の8割以上が放課後児童クラブを利用しているということから、放課後キッズクラブやまっすふれあいスクールではなく、放課後児童クラブの拡充が求められているのではないかと。留守家庭児童が利用できる場所の確保だけでなく、同時に質の向上を行うべきではないかと。そのためには、適正規模(40人)での安定した運営ができる補助要綱を見直し、放課後児童クラブの分割・移転だけでなく、新規開設により、箇所数と定員拡充が必要ではないかと。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
604	基本施策①	横浜市は待機児童ゼロで有名だが「本当は違う」「数時のトリック」だという意見も多数。本当はどうなのか?いい所も悪いところも全部知りたいし、普通の「で、その後、学童とかはどうなるの?」とか心配。「保育園」への予算の集中投下!をして、喜んでるのって誰だろう?	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
605	基本施策①	横浜市は待機児童を減らすために認可保育所の整備を進めることによって、待機児童の数を減らして感謝しています。ただ、今後はさらに共稼ぎ世帯が増えて追い付かなくなりそうな気がします。就労意欲のある女性は増えていますが、実際は乳離れもしていない0歳児から保育所に預けて働きたいと思っている訳ではないと思います。私自身がそうなのですが、福利厚生がしっかりしている会社で正社員で勤めていると出産を機に退職して子育てが落ち着いてから働こうとすると、出産前の条件で働けるという保証がないので保育所に子供を預けて働いています。本来なら育児休暇を2年や3年認めている企業はあっても保育所に預けるために早く休暇を切り上げています。また、子育ては人生のわずかな時間なので出来る限りそばで育児をしたいという人もいます。そこで、待機児童解消と就労意欲のある女性の本音を考えて案があります。1、一歳児や二歳児からを対象とした保育所の設立。一歳児や二歳児でも、確実に保育所に入れるなら可能な限り育児休暇をとって子育てに関わることができる。2月3日以降の子どもを入所させやすくなる。0歳児は保育士一人当たりの乳児の数が3人と少ないが一歳児なら4人、二歳児なら5人なので、保育士の確保にも繋がる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
606	基本施策①	横浜市議会でも取り上げられたキッズクラブの17時以降の利用者が少ないことの改善策はあるのか。	③	放課後キッズクラブにおける17時以降の利用については、児童が高学年になると習い事をしたり、1人で留守番ができていたりすることから、利用頻度が減少する傾向にあります。また、留守家庭児童であっても、親の帰宅に合わせて17時前に帰宅する児童もおり、それぞれの家庭の事情と児童の状況に合わせてご利用いただいています。
607	基本施策①	横浜市港北区日吉5丁目に保育園も作って下さい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
608	基本施策①	下の子を産む時、上の子を見てもらえる環境がほしい。親などの力がないと第2子が産めない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
609	基本施策①	家から保育園の場所が近かつたらいいなあと思う。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
610	基本施策①	家族と暖かく迎えてくれた保育室がなければ自分の子育ても、子ども自身の楽しい子ども時代もなかったと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
611	基本施策①	家庭的保育事業ができてから数年の間に小規模保育事業への移行になり、さまざまな面で整備を強られる。先を見越しての制度づくりをしてほしい。	③	各事業者が子ども・子育て支援新制度に円滑に移行できるよう、個別相談を実施するなど、移行に際し課題となる設備の改修等のご相談に個別に対応してまいります。
612	基本施策①	学校の敷地内に学童があれば、家賃や施設基準などの問題もクリアに出来るのではないだろうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、小学校では、はまっ子ふれあいスクール及び放課後キッズクラブで活用活用していますので、さらなる場所の確保は難しいと考えます。
613	基本施策①	学校や幼稚園で学ぶことは、1人では学べない事がたくさんあると思うので、心身の育成には必要。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
614	基本施策①	学習はもちろん大切ですが、心を育てる学びを育ませてあげたいです。道徳や日本人としての心など。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
615	基本施策①	学童・キッズクラブ双方の特性・利点をふまえ、地域のニーズや実情に見合った方策を取るべきである。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、地域のニーズにきめ細かく対応するため、行政区単位で量の見込みを算出し、それに対応する確保方策を定め、対応してまいります。
616	基本施策①	学童が必要と考える親が多いのに、キッズをたくさんつくっても移行していない現状がある。学童を増やす方が有意義なのではないか。	③	放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。また、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
617	基本施策①	学童に入るのに、就労状態などのランク(保育所入所申込のときにはあるABCなどの就労時間などによるランク)がなく、くじ引きという決め方はおかしいと思います。保育所入所申込のように対応いただくか、せめて入学時点で仕事を持つ親の子は全員入れるように決めてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。 あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。
618	基本施策①	学童の運営基準に新たに定員や広さ、指導員の資格要求など、支出の増加が懸念される内容が追加されるにも関わらず、補助金額に大きな増加は見込めないと聞いています。横浜市は他県の利用料の倍以上であるにも関わらず、補助金額が据え置きと言うことは、運営を継続するためには、利用料の値上げが必至ということです。キッズの全校展開に多額を投じるのではなく、今ある学童クラブを横浜市がもっと支援して、充実したクラブを整備した方が無駄がないのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 新制度において、対象年齢が拡大したことに対応するとともに、今後も、放課後児童クラブの運営状況を検証しながら、必要な支援について検討していきます。
619	基本施策①	学童の指導員を市の職員として採用し、定期的な研修や待遇の改善を図るべきだ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 本市の放課後児童クラブにおける指導員の雇用や処遇については、雇用主である各運営委員会等が、各クラブの実情に応じて対応しているところです。 また、放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
620	基本施策①	<p>学童の全校展開について 子供が通っている学校は、両親フルタイムで働いている家庭は、クラスで2、3人です。働いている母親は沢山いますが、パート勤務が多く、はまっこで十分のようです。両親フルタイム家庭は、既存の学童で十分対応出来ています。 はまっこも、授業参観の時は、沢山児童がいるので、登録数はあるとおもいますが、お友達と遊ぶために登録している家庭もあります。 キッズの需要がある学校は、すでに転換済みだと思います。 このような状態で、全校展開をするのは、税金の無駄遣いだと思います。 その分、スクールカウンセラーの来校日を増やす、発達障害児の加配教員、など、学校の授業時間を全生徒が安心してすごせる環境作りが重要だと思います。ご一考よろしくお願いいたします。</p>	③	<p>児童生徒が安心して過ごせる環境づくりにつきましては、いただいたご意見も参考にさせていただき、引き続き取り組んでまいります。 なお、放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。また、小学生の保護者の皆様から、放課後キッズクラブを望む声が多く寄せられています。 そのため、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。</p>
621	基本施策①	<p>学童やはまっこが駅から離れた所でさらに小学校からも遠い所にありお迎えに車が必要になっている実態です。 実際働く人の多くは電車通勤で駅を利用していることを考えると、駅ビルにある子育て支援拠点の15時半以降福祉施設の一部屋など、使えそうな空部屋があります。 そこを利用して親の毎日のお迎えの動線、利便性、空き施設の効率利用をご検討お願いします。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
622	基本施策①	<p>学童保育で留守家庭対策が既に充足されている学校に、キッズクラブを作ることは運営費なども含め多額の税金の無駄が生じることになる。キッズ・はまっこおよび学童保育が無い空白地帯の学校から優先的に、キッズを設ける順番であるべきだと考えます。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 原則として、教育委員会事務局が作成している義務教育人口推計を活用し、今後5年間の児童数見込みと、通学区内の放課後児童クラブの有無によって優先順位を考えています。 児童数も多く、通学区内に放課後児童クラブが無い学区を最優先とする考え方に立っていますが、実際に転換する際は、余裕教室の状況や小学校の改修・改築工事の状況、近隣の放課後児童クラブとの関係なども考慮し、関係者の意見を聞きながら順番を決めていきます。</p>
623	基本施策①	<p>学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みですが、これを一本には絞れないのでしょうか？どちらかにすれば、それだけこの放課後事業にかける予算も減るのではないかと思いますか？</p>	③	<p>放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。</p>
624	基本施策①	<p>学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料、もしくは保護者負担金に大きな差が生じることのないように、補助金体制の是正を行ってください。</p>	③	<p>放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。</p>
625	基本施策①	<p>学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。</p>	③	<p>放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。</p>
626	基本施策①	<p>学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。</p>	③	<p>放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。</p>

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
627	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
628	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。 神奈川新聞の記事に、横浜市の学童保育料は全国平均の倍とありました。よろしく願い致します。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
629	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。三人の子供を保育園と学童へ預けるとんでもない金額です。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
630	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。 実際、放課後のきめ細やかな支援を必要としている共働きや単身世帯の多くは現在、学童保育に通っています。利用料などから、通所をあきらめることがないようにお願いします。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
631	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるので、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
632	基本施策①	学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」と言う枠組みにあるのであれば、利用料もしくは保護者負担金に、大きな差が生ずる事ないように補助金体制の是正をおこなって頂きたい。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
633	基本施策①	学童保育にも大勢の子が入所してきています。早期に発見されて療育センターにつながっている子は良いのですが、発見されずに保護者の方も気付かずにいる子ども達も多いと思います。障害への理解を促進する為の取り組みをして下さい。 又、学童に障害児が入所してきた時には、その子をきちんとサポートしていく為に人件費が必要です。障害児加算の増額もお願いします。	③	学校と連携し、放課後児童育成事業のスタッフが、障害の特性や支援方法について研修会を受講する機会を充実してまいります。 また、放課後児童クラブへの障害児受入加算補助について、国における放課後児童健全育成事業の質の向上項目として「障害児を5人以上受け入れている場合の加配職員の配置」の実施が平成27年度予算案に示されており、それを踏まえ、本市でも対応を検討していきます。
634	基本施策①	学童保育の指導員処遇(給与標準額、昇給等)について、新制度のもと資格要件が厳しくなることを踏まえ、行政で基準を示すとともに財政的な責任(100%補助)を果たしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。指導員の給与標準額については、現在も要綱において示しております。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。また、消費税増税の財源に対応する質の向上項目は、全額公費負担とすることが前提となっています。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただいたもの

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
635	基本施策①	<p>学童保育の充実のための、制度変更はわかりませんが、もっと現に利用している方の声を聞き反映していくことが大事なのではないかと。定員制などで学童保育を希望している人や利用している人が困らないようにしてほしいなと思います。</p> <p>☆保育料が値上げしていく ☆入りたくても入れない などの影響があるのではないかと。もっと公的に支えていただけるようになってほしいなと思います。また、移転や増築などで対応すればよい意見もありますが、これまで数多くの方が守ってくれていた場所を簡単に変わらない、また、限りのある運営費の中では、対応に限界があります。</p>	③	<p>地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。</p>
636	基本施策①	<p>学童保育の充実をお願いしたい。・時間が短い・宿題をみてくれない・近くのところに入りたいてす!!保育園のペースで仕事ができない…。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
637	基本施策①	<p>学童保育は分割・移転だけでなく、新規開設による適正規模での箇所数の拡充が必要ではないか。また、分割・移転、新規開設にあたり、その際の施設は市が責任をもって確保すべきではないか。</p>	③	<p>地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。</p> <p>また、放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。また、小学校では、現在も、はまっ子ふれあいスクール及び放課後キッズクラブで活用していますので、さらなる場所の確保は難しいと考えます。</p> <p>しかし、場所の確保については、様々な課題があり、運営主体の努力だけでは難しいことも認識しており、物件確保支援として、不動産関係団体と協力した情報提供や、新聞広告等を活用した物件募集などを行ってきました。</p> <p>さらに、今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。</p>
638	基本施策①	<p>学童保育事業は、増加が見込まれていません。キッズと学童保育の利用料の格差など課題を整理し、学校ではない場所での過ごしを選択したいというニーズが受け止められる制度となるよう見直しが必要ではないでしょうか。</p>	③	<p>放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。</p> <p>一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。</p> <p>なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。</p> <p>今後も、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。</p> <p>あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めてまいります。</p>
639	基本施策①	<p>基本施策①、②について意見いたします。</p> <p>共働き世帯で近くに祖父母等が居ない世帯は増えており、小学生の放課後の居場所問題は関心があります。</p> <p>横浜市では、放課後キッズクラブを拡充させようとしていますが、キッズの指導員は「見守り保育」を行うため、子供の性格によっては子供同士のトラブルが起きたり、人間関係の育成面で不十分さを感じます。</p> <p>また夏季休暇中の閉所日が多かったり、台風や運動会後の学校休校日は閉所で平日毎日勤務があり、祖父母等の支援がない世帯にはとても使いづらい施設だと思います。</p> <p>学童クラブでは指導員が子供と一緒に遊んだり、料理したり裁縫したりして生活を共にして下さるので、子供一人ひとりの性格を熟知し、家庭のような温かい時間を過ごすことができている。</p> <p>学童クラブの運営は、実質各学童の指導員と保護者に任されており、行政からの補助金も不十分で、共働きだから預けているのに大変に負担が大きい。</p> <p>学童クラブも子供の支援事業の一環として、もっと目を向けていただき、質の良い指導員の確保、指導員の給与向上、クラブの施設の準備等を責任持って行っていただきたいです。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>放課後キッズクラブの良さは、子どもたちが、通っている小学校の敷地内で放課後を過ごせるため、安全・安心であるとともに、校庭や体育館を利用できること、また、留守家庭児童もそうでない児童と一緒に過ごせること、異なる学年とも交流できることにあります。</p> <p>今後も、一人ひとりの子どもが楽しく元気に過ごせるよう、プログラムの充実を図るとともに、スタッフの人材育成に努めてまいります。</p> <p>特に留守家庭児童に対しては、子どもの発達状況に応じた対応を行うことにより、生活の場としての機能を高めてまいります。</p> <p>平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。</p> <p>なお、放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。</p> <p>今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。</p>

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
640	基本施策①	基本施策①⑥ 地域子ども・子育て支援事業の利用者支援に関する事業について教育・保育施設の利用を希望する人の相談を窓口や子育て支援拠点等で受けることに加え、利用にあまり関心のない家庭に対して、幼児期の教育の重要性について啓発し利用を促す支援も合わせてよいのではないかと考えます。 認定こども園法の一部を改正する法律で、幼児期の教育や保育が生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものとされ、私自身も子ども(現在は小・中学生)に関わる仕事をする中で、幼少期からの経験の積み重ねがその後の子どもの発達に影響を与えると感じます。また、子ども・子育て関連3法による新制度では幼稚園も含めて応能負担になり、経済的な事情で幼児教育につながらなかった家庭も利用しやすくなるのではないかと考えます。少数だと思いますが、幼児教育(保育)を利用していない子どもも多いと思います。他の多くの子どもが幼稚園等で様々な経験をする間に、それ以外の活動の場もなく家庭の中だけで過ごすのでは他者と関わる経験や体を動かして遊ぶ経験等が乏しくなってしまうことが考えられます。義務教育ではないので利用するかしないかは保護者の選択ですが、幼稚園や保育園等につながっていない家庭に対するアウトリーチや三歳児健診での情報提供や啓発にも取り組むとよいのではないかと考えました。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
641	基本施策①	基本施策①について 「<2>施策の目標・方向性について」において、「【3】放課後の居場所の充実」がうたわれています。そこには、「すべての子どもたちの「遊び」「体験」「交流」と記述されています。しかし、「<3>主な事業・取組」には、放課後児童育成事業として放課後児童クラブと放課後キッズクラブについて目標が定められているに過ぎません。放課後児童クラブと放課後キッズクラブに登録していない児童も相当数いる中で、それ以外の施策についての記述がないことは市民ニーズを十分に反映しているとは言えないと思います。特に、小学校高学年については、行動に制限の多い放課後児童クラブや放課後キッズクラブには行かずに、地域の公園や遊び場へ行きたいというニーズが強くあります。プレイパークなどの、子どもの主体性に基づいて利用できる放課後の居場所を、「<3>主な事業・取組」の記述に加える必要があると思います。	③	子どもたちが多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充については、基本施策②に記載しております。
642	基本施策①	基本施策①未就学期の保育・教育の充実と学齢期までの切れ目のない支援 現在、横浜市の学齢期の子どもたちが放課後の居場所とする場合は、はまっこ、キッズクラブ、学童がある。決まった施設や組織を作るだけでなく、営利を目的とせず、いくつかから利用者が選択でき、子どもにとって何が大切か考えてくれる制度を作してほしい。それを市は、支援する制度を作してほしい。 ケンカをしたときに、一方的に責めるのではなく、何があったのか、子どもたちがそこで何を感じているのか、聞いたり、汲み取ってくれるスタッフでなければ、親は安心して子供を預けられない。または、親の悩みに寄り添ってくれるスタッフがいてほしい。これは、器があるだけでは、できないことである。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
643	基本施策①	希望する保育園に入れるようにしてほしいです。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
644	基本施策①	希望の保育園に入りたい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
645	基本施策①	希望の保育園に入れたい!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
646	基本施策①	希望の保育園に入れるといいナ。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
647	基本施策①	希望の保育園に入れるようにしてほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
648	基本施策①	希望の保育園に入れるようになってほしい	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
649	基本施策①	希望者全員が保育園に入れるようにしてほしい!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
650	基本施策①	既に学童保育がある地域に多額のお金をかけてキッズクラブを作るというのはどうい理由なのでしょう。キッズを作る代わりに学童保育の設備充実や、父母の負担を少なくしてより利用しやすい方向にすべきではないでしょうか。ぜひご再考頂きたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
651	基本施策①	既存の「学童保育」における、複数指導員体制維持のために常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は、補助の対象にしていきたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
652	基本施策①	既存の「学童保育」における、複数指導員体制維持のために常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は、補助の対象にしていきたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
653	基本施策①	既存の「学童保育」における、複数指導員体制維持のために常勤の補助指導員を雇用する場合の社会保険料は、補助の対象にすべきと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、現在、本市の補助金積算上では、補助指導員について社会保険料が発生することを想定しておりません。
654	基本施策①	既存の施設を認定にするための補助や支援もご検討頂きたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
655	基本施策①	気軽に病院に行けるようになるといいな。子供が一緒だとがまんしてしまう。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
656	基本施策①	求む。待機児童解消!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
657	基本施策①	共働きやリフレッシュできるようにする為には、もう少し保育の場が増えると思う。そうすれば女性も外へ働きに積極的に出やすくなる	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
658	基本施策①	緊急で預かってもらえる場所をもっと増やしてほしい!! 簡単な手続きで!	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、24時間型緊急一時保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。 安全に児童をお預かりするためには、ある程度の手続きは必要であると考えますので、ご理解くださるようお願いいたします。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
659	基本施策①	区立の保育所が少ないので、区立を増やして欲しいなあ。私立は高いです。	③	公立保育所の新設の予定はありませんが、引き続き認可保育所の整備を進めています。なお、保育料は、世帯にかかる前年の所得税額等とお子さまの年度当初の年齢によって決定しており、公立と私立での料金の違いはありません。
660	基本施策①	肩コリがひどく頭痛がよくおきるように…スムーズに短時間でも預けられるところがあるとイイナ!	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
661	基本施策①	現在、わが子が本郷台学童に通っております。そこで、補助金についてお願いがあります。学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
662	基本施策①	学童保育は卒所した子、退所した子も顔を出しにきたり、結婚したり、子供を出産して指導員に見せにきたり、と今いる子供だけでなく、そこで過ごした子たちにとってもふるさとのような存在という機能もあると思います。そういった意味でもキッズではその役目は果たしきれないと思うので、キッズを拡充していくのではなく、学童を拡充していき、その運営を行政なり、民間委託していくなどし、保護者の金銭的・労力的を減らして、どの保護者も対等な立場とし、本当に必要な家庭が気持ちよく利用できる放課後の居場所になってほしいと思っています。	③	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。あわせて、すべての子どもたちに豊かな放課後を提供するとともに、留守家庭児童への対応を質・量ともに拡充するため、安全・安心な場所である小学校施設の活用が必要だと考えており、全小学校の放課後キッズクラブ転換を進めていきます。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
663	基本施策①	現在、病児・病後児保育施設の利用者が支払っている利用料は、保育所利用者の場合、市への保育料と二重払いになっている。現在4日間利用した場合には、1万円となる。この負担は軽減すべきと考える。	③	それぞれの施設において、児童を受け入れるための必要経費が発生しており、負担の軽減はなかなか難しい所ですが、いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
664	基本施策①	現在、病児・病後児保育施設の利用者が支払っている利用料は、保育所利用者の場合、市への保育料と二重払いになっている。現在4日間利用した場合には、1万円となる。この負担は軽減すべきと考える。	③	それぞれの施設において、児童を受け入れるための必要経費が発生しており、負担の軽減はなかなか難しい所ですが、いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
665	基本施策①	現在、病児・病後児保育施設の利用者が支払っている利用料は、保育所利用者の場合、市への保育料と二重払いになっている。現在4日間利用した場合には、1万円となる。この負担は軽減すべきと考える。	③	それぞれの施設において、児童を受け入れるための必要経費が発生しており、負担の軽減はなかなか難しい所ですが、いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
666	基本施策①	現在、娘を学童保育に通わせていますが、様々な点で、保護者の負担がとても大きいものになっています。まず、学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるからには、利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることの無いように、補助金体制の是正を行ってください。消費税増税延期で税源に限られる中、難しいことだと重々承知していますが、不公平感があります。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
667	基本施策①	現在2年生の小学生を学童保育へ預けております。学童保育のおかげで、特に母親は、継続してフルタイムでの仕事を続けていくことができている。当該学区では「はまっこ」という選択肢がありますが、残念ながら、両親とも働く家庭においては時間帯が不定期で変わること、保育場所が確保されていない、等の点で保育環境の内容として不十分です。たまの保育、短時間の安心できる遊び場を提供するという目的においては「はまっこ」は有用だとは思いますが、働く家庭の子どもが通年過ごすことになる生活の場としては、指導員が子ども一人一人と向き合い、育まれる環境である学童保育の方が適切であると考えます。また、子どもでもそれぞれ特性があり、ソーシャルコミュニケーションに難がある場合についても、学童保育の方が向いていると考えます。働く家庭にとっては、学童保育の方が、はまっこやキッズに比べて、時間帯の拡充といった制度面を拡充しただけでは補えない優位点を持ったかけがえのないものとなっています。学童保育は、生活の場の一部であることから、はまっこ、キッズにはない、保護者も参加しての子育ての場です。現在ある学童保育をより生かす、計画を切にお願いいたします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
668	基本施策①	現在の学童保育への補助金は十分ではないと考える。大規模の補助金をとって障害児加算をもらって保育料を集めてやっとならう。40人というくりは子どもをしっかりとみていくには適した人数であるのはわかるがくりが少なくなれば、集まる保育料も減ってしまう。40人というくりにするならばそれでやっていけるだけの補助金の増加をお願いしたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 新制度において、対象年齢が拡大したことに対応するとともに、今後も、放課後児童クラブの運営状況を検証しながら、必要な支援について検討していきます。
669	基本施策①	現在の学童保育所が存続できるよう、せめて学童の施設を市で用意してください。	③	放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。また、小学校では、現在も、はまっ子ふれあいスクール及び放課後キッズクラブで活用していますので、さらなる場所の確保は難しいと考えます。 しかし、場所の確保については、様々な課題があり、運営主体の努力だけでは難しいことも認識しており、物件確保支援として、不動産関係団体と協力の情報提供や、新聞広告等を活用した物件募集などを行ってきました。さらに、今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。
670	基本施策①	現在育児休暇中(一人目)で12月復帰予定でしたが、保育所に空きがなくやむなく半年延長しました。仕事を続けたい中、安心して預けられる場所が確保できないと第二子の妊娠などへも不安を感じてしまうためです。また小1の壁という言葉自体がなくなるといつまで働き続けられるか、悩み続けることになるので、何か対策を講じてほしいと思います。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
671	基本施策①	現在学童を利用していますが、他の県に比べ利用料が高く、難儀しています。親の仕事のせいで毎日学童を利用させざるを得ないので、できるだけ居心地のよい学童にしたいです。 学童保育とキッズクラブが同じ「放課後児童健全育成事業」という枠組みの中にあるのですから、両者の利用料もしくは保護者負担金に大きな差が生じることを無いうように、補助金体制の是正を行ってください。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
672	基本施策①	現在専業主婦で2歳児を育てていて一番困っていることは自分の急病時の預け先。また、イヤイヤ期まさかりな子と24時間一緒にいて時々1人でリラックスしたいと思う。市などの補助、制度で当日、単発でお願いできる所が無い以上、シッターなどの契約しかないならば解決策はマネー。友人、知人には遠慮があり預けるのは実際難しい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
673	基本施策①	現状、子育て支援に関する各種の事業の名称と内容が、必ずしも、各地域で一致しておらず、横浜市としての事業内容が保護者に正確に伝わっていない場合がある。行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者への説明・周知を行っていただきたい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
674	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行っていただきたい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
675	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
676	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
677	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
678	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
679	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
680	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
681	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
682	基本施策①	行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
683	基本施策①	国の基準解釈通知(2014.5.30)では、キッズクラブのように「放課後児童教室」と「放課後児童健全育成事業」を一体的に実施する場合においても、場所、指導員については「事業所を開所している時間帯を通じて」それぞれ別に用意しなくてはならないことになっているが、キッズの全校展開に当たって設備と人についてその基準に従うこと、またその費用をきちんと組み込んで施策の費用対効果が判断されているのか。	③	放課後キッズクラブ事業においても、留守家庭児童への支援にあたっては、開所時間を通じて基準条例が適用されます。 また、放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。17時以降の利用については、国が放課後児童健全育成事業費補助金交付上で示す、運営費の1/2は、保護者負担という考え方を適用して利用者負担を算定しています。 いただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
684	基本施策①	今まで施設のことは学童任せにして今になって今度は広いところで越せとは大変失礼な話である。大家さんに無理をいっておかして来た。子どもが増える度に大家さんの部屋を一つずつ貸していただき今にいたっている。大家さんはうちの家賃収入で暮らしている。いきなり引越します。と簡単にはいかない。出ていくにしても現状復帰にもお金がかかる。移転分割のお金もそうだが、お返しするための費用もかかる。そここのところも考えていただきたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 本市の条例で定めた面積基準は、子どもたちが安全・安心に過ごすための基準と考えています。 面積確保や耐震化を図るため、クラブが分割・移転する際にかかる補助を平成25年度から行っており、移転する際の原状回復にかかる費用も補助対象となっております。
685	基本施策①	今一度、実際の横浜保育室や小規模に子どもを預けた親の気持ちになり、未就学までの保育の質の保障を検討し、0～5才児までの健全な保育制度にしてほしい。	③	地域型保育事業など低年齢児のための保育基盤の確保にあたっては、認定こども園や保育所、幼稚園等の連携施設を設定し、日常の保育内容の支援を行うとともに、卒園後の円滑な接続に配慮するなど、量の拡充とともに質の確保にも取り組んでまいります。
686	基本施策①	今回の子ども・子育て支援新制度には、新しく居宅訪問型保育が給付対象として入っています。それは集団保育が困難な疾病や障害を持つ子どもへの保育提供とともに、保育所に対応できない延長保育(20:00以降対応する園は各区とも少数、もしくはありません)や、休日保育対応や夜間保育への対応が対象とされると思います。24時間緊急一時保育や休日保育の整備を各区に展開するような数値があがっていない計画の中で、この居宅訪問型保育を取り入れて利用者が困ったときに地域差なくSOSが出せる環境を作っていただきたいと思っています。	③	居宅訪問型保育事業については、国の示す居宅訪問型保育の基準等を踏まえ、本市の実施内容等を、今後検討してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
687	基本施策①	今年度新しく出来た学童保育が4月の1年生の入所を全員受け止めずに抽選にした。それを受けて、その地域の保護者が今回大変多く参加された。質問コーナーで「子どもが増えるのがわかっていて計画的になぜ学童をふやさないのか」という声が上がった。今年作られた学童が子どもが多いからといって自分たちで毎年分割するような資金も施設も用意出来るわけがない。そこはキッズも出来ている地域である。学童クラブを計画的に増やす必要がある地域である。キッズの全校展開の影響がどれだけあるのか近隣の学童の動きも考え合わせないと容易に移転も分割も出来ない。キッズを展開するのなら、それが済むまでは学童が動く猶予期間を5年間といわずに延ばしていただきたい。	③	地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
688	基本施策①	財政厳しいのは承知で、公立幼稚園ほしい。	③	本市では、私立幼稚園が充足している現状や少子化等を踏まえ、今後も公立幼稚園の整備計画はありません。
689	基本施策①	仕事しないと生活きついのに保育園いっぱい!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
690	基本施策①	仕事ではない用事がある時、親族や預ける人が近くにいない母は子連れで移動や免許の更新などしなくてはならないのが困る。周りの目も辛い。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
691	基本施策①	仕事をしたいが、時間的に希望に合う保育園(幼稚園)が見つからない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
692	基本施策①	仕事をしたいけど…子供の具合が悪くなったらどうしよう…保育園にいられない!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
693	基本施策①	仕事をしたいけど…子供の具合が悪くなったらどうしよう…保育園にいられない!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
694	基本施策①	仕事をしたいけど預け先がありません。もっと保育園を作ってほしいです。短時間でも…(汗)	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
695	基本施策①	仕事をしながら子育てしていると、保育施設が充実していないことによっていろいろトラブルがある。病気の子どもを預かってくれるところが少ない。病児保育は使いたいときいつもキャンセル待ち。年齢制限もやめてほしい。小学高学年になっても、病気で不安なときもあるから。仕事と子育て両立がもっと一般的になって、夜まで子どもを預けるのも気軽にできるようになってほしい。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
696	基本施策①	仕事をしなくてはいけない状況でも保育園へ預けられない。母親がなんとかしなくてはいけない。もう少し保育園など政府や区が対応してくれたらいいのに…。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
697	基本施策①	仕事を探すと保育園に入る時のしきみをもっとやりやすくしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
698	基本施策①	仕事先に託児所付きの職場がもっとふえてほしいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、新制度では、事業所内保育も給付の対象に位置付けられています。
699	基本施策①	仕事復帰できるのはありがたい。だけど保育所には入れるかな?入れたとしても子育てしながら仕事は両立できるかな?子どもが体調を崩したら…。保育所がもっと増えること、子育てに協力的な職場が増えることを望みます!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
700	基本施策①	子ども・子育て支援新制度について、※子ども・子育て関連3法って？の説明などで、「教育及び保育」という記述が見受けられる。法の説明部分については、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」等となっているのでやむをえないが、その他の部分については、従来から保育所保育指針の記述、「実際の保育においては、養護と教育が一体となって展開されることに留意することが必要である。」にあるように表現し、教育と保育を並列の書き方としないようにしてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
701	基本施策①	子ども・子育て支援新制度について、※子ども・子育て関連3法って？の説明などで、「教育及び保育」という記述が見受けられる。法の説明部分については、「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」等となっているのでやむをえないが、その他の部分については、従来から保育所保育指針の記述、「実際の保育においては、養護と教育が一体となって展開されることに留意することが必要である。」にあるように表現し、教育と保育を並列の書き方としないようにしてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
702	基本施策①	子どもが私立小学校へ通っているため、「キッズ」や「はまっ子」を利用することができません。横浜市の留守家庭児童対策として私立小や国立小へ通う子どもたちのためにも、同様に学童保育の存続や増設を希望します。	③	放課後キッズクラブ及びはまっ子ふれあいスクールでは、私立小学校へ通っていても、それぞれの学区内に居住する小学生であれば参加することができます。また、放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
703	基本施策①	子どもの保育の場をもっと増やせるように支援してほしい。企業に保育設備をつくるように義務づけるとか。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。なお、新制度では、事業所内保育も給付の対象に位置付けられています。
704	基本施策①	子どもは、一人ひとり、性格も特質も違います。手のかかる子、かからない子、家庭環境に問題をかかえている子、障害のある子、ボーダーな子などと、色々な子がいて、数字ではとらえられないものだと思います。ゆえに、「数字」ではなく、「質」を大切に考えてほしいと願います。	③	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
705	基本施策①	子どもを預けられる人が近くにいない。(一番近くて2h)何かあった時、自分がダウンした時余裕がなくなってしまう。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
706	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、学び(家庭教育・幼稚園・学校教育・塾・その他)だと思う。なぜなら、ルールを学び、友達を作りたいから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
707	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、学び(家庭教育・幼稚園・学校教育・塾・その他)だと思う。なぜなら、学ぶことを通して、人との関わりも持てるから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
708	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、学び(家庭教育・幼稚園・学校教育・塾・その他)だと思う。なぜなら、子供の生活の基盤だから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
709	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、学び(家庭教育・幼稚園・学校教育・塾・その他)だと思う。なぜなら、子供をどの保育所に預けるか検討する際、自分が最も重視した事項が学びの重要度だったためです。政治や経済が不安定になってきている昨今を生き抜くためには、自ら判断し行動できるよう、教育を通して自立を支援する必要があると考えています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
710	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、学び(家庭教育・幼稚園・学校教育・塾・その他)だと思う。なぜなら、将来子供がよりよく生きていくためには教育が必要だと思うため。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
711	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、学び(家庭教育・幼稚園・学校教育・塾・その他)だと思う。なぜなら、幼稚園が一番、他人との距離感や、価値観、色々な学びが遊びながら培われると思うから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
712	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、情報(育児情報・ネットワーク・サークル・その他)だと思う。なぜなら、幼稚園入学でそう思った。幼稚園のホームページも情報が古かったり、他の幼稚園との比較がしづらかった。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
713	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、保育(保育所・学童保育・キッズ・その他)だと思う。なぜなら、ここがしっかりしてないと片親に負担がかかることが多いから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
714	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、保育(保育所・学童保育・キッズ・その他)だと思う。なぜなら、家庭の外にすることで子どもは成長すると思うので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
715	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、保育(保育所・学童保育・キッズ・その他)だと思う。なぜなら、集団生活の中で、いろいろと学んだり経験ができるから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
716	基本施策①	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、保育(保育所・学童保育・キッズ・その他)だと思う。なぜなら、親子が短時間でも離れることによって、親もリフレッシュや健康診断などの自分へのケアができるし、子ども社会性を身につけることができると思うから。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
717	基本施策①	子育て中の母親たちは、保育を確保するのが難しいから、パートで働かない	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
718	基本施策①	子供2人同時に保育園に入れたい。待機児童問題、早く解決して下さい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
719	基本施策①	子供がいて病院に行きづらい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
720	基本施策①	子供がいると病院に行きづらい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
721	基本施策①	子供がいると病院に行きづらい…。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
722	基本施策①	子供が小さいと病院へ行くときなど面どうを見てくれる人が居ないので病院に託児所などがあると嬉しい。2hくらいかかってしまう時などあきてしまうので。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
723	基本施策①	子供それぞれ適した場所、というのがあると思います。適切に、保護者が子供のために選定できるように…行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
724	基本施策①	子供の過ごす環境というのは、その後の人生において、大変重要です。それを踏まえ、行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
725	基本施策①	子供の過ごす環境というのは、その後の人生において、大変重要です。それを踏まえ、行政が責任を持って丁寧に、「学童保育」と「キッズクラブ」との比較及びその事業内容の差異について、利用者に対して宣伝と説明を行って下さい。	③	放課後3事業の違いを保護者に正確に伝えるため、それぞれの事業特色を記載したパンフレットを作成し、26年度の就学前健診時に全小学校で配布しました。今後も、保護者が子どもの状況に合わせて放課後児童育成事業が利用できるよう、事業広報に力を入れていきます。
726	基本施策①	子供の学びは各家庭の子供の人数や経済状態に大きく影響があるので、全ての子供がより良い学びを受けられるようにするべき。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
727	基本施策①	子供の保育園入所、4月だけじゃなくて、いつでも入所しやすい環境だったら良いのに。小学校の学どう保育。7時までは短い! 21時までお願いしたい!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。小学生の留守家庭児童の居場所については、いただいたご意見を参考にさせていただきます。
728	基本施策①	子供をあずかってくれる場所をふやしてほしい。ねだんも安く。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
729	基本施策①	子連れで病院に行けないので、なかなか自分の治療ができません。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
730	基本施策①	施策の目標達成のためには、公立保育園の園民営化を進めたり、保育園を増やすことに力を注ぐのではなく、これまで公立園で培ってきた保育技術等を他と共有し、維持していくことが大切だと思う。	③	26年9月に「市立保育所のあり方」に関する基本方針を定め、現在運営している市立保育所86園のうち、54園を順次「ネットワーク事務局園」に指定し、それ以外の32園については、民間移管等の対象として検討することとなりました。なお、市立保育所の民間移管は、保育の質を保ちながら、多様な保育ニーズに迅速かつ効率的に対応すること及び保育環境の改善を図ることを目的とするものであり、ご理解をお願いいたします。
731	基本施策①	施策分野1で、主な指標のなかで②必要な分割・移転を終えた放課後児童クラブの割合を31年度に100%と目標が掲げられています。子どものことを一番考えると、当然今の放課後児童クラブの施設状況でいわけはなく、分割移転を進めてちゃんとした施設にしていくべきです。が、行おうとしているやり方では、分割移転は進められません。分割移転がそれぞれのクラブ任せになっているからです。多くのクラブは子どもたちの保護者が運営しています。労力もお金も子どもたちの保護者に莫大な負担を強いています。そのような現状にさらに追い打ちをかけるように労力とお金をかけさせて分割移転をしろというのですか。酷です。困難です。各クラブではなく行政が責任を持ってやるべきことです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。放課後児童クラブの物件確保への対策として、これまで、不動産関係団体と協力して物件情報を市ホームページ上で公開するとともに、新聞広告等も活用し、空き物件の募集情報掲載などを行ってきました。今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。
732	基本施策①	私立のようちえんばかりで区立がほしい。	③	本市では、私立幼稚園が充足している現状や少子化等を踏まえ、今後も公立幼稚園の整備計画はありません。
733	基本施策①	私立幼稚園しかないので学費が高いです。子育て世帯への補助金などたくさん出してもらえると助かります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
734	基本施策①	歯医者にも行きたいけど子供がいるとなかなかいけないのがほんとうに困ります。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
735	基本施策①	事業の質の向上のために、キッズおよび学童保育に関わるスタッフの人材確保・育成・定着化が必要であり、その為には、有効的な税金の活用法として、雇用環境の改善・賃金などを含めた処遇改善などを推進するべきと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
736	基本施策①	事業者側からすると、こども園、地域型保育、横浜市保育室の事務量が多いことが選出にブレーキをかけている。また、厳しい基準(土地、面積、ルールetc)の緩和が必要。最低限、安全を確保する基準は必要だが、実態に合わせた基準を設けると確保先が増えると考え。補助金の額も小さい。	③	施設の基準については、原則として国の府省令による各基準を尊重しつつ、本市でのこれまでの取組等において、国よりも高い水準で実施してきたものについては、その質を確保することを前提としています。その上で、既存の施設や事業を新制度へ円滑に移行させるという視点にも配慮して、基準条例を策定しております。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
737	基本施策①	時短も小学校までなので、長時間保育の学童も増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
738	基本施策①	次年度から5年以内に、一人当たり1.65㎡の広さを確保とのこと。たしかに、この広さがあれば、気持ちよく過ごせます。ただこの広さを用意すると、費用の面でも、物件の手の面でも、利益も上げず、交渉能力もなく、運営委員も、他の仕事があるような、ただの保護者運営では厳しいことが現状です。まず、防音対策、事前の様々な取り決めを提案しても、貸して下さる方がなかなか見つかりません。見つかったとしても、次は、近隣の方の理解を得ることも困難です。保育園やケアプラザは、市が斡旋(用意?)や、地域への説明をしてくれています。学童の施設確保の際にも、他と同様に、横浜市も協力して頂けませんか？	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後児童クラブは、それぞれの運営主体が、保護者と協力して、地域の実情に応じて活動してきたものであり、引き続き、活動場所は、運営主体が用意するものと考えています。放課後児童クラブの物件確保への対策として、これまで、不動産関係団体と協力して物件情報を市ホームページ上で公開するとともに、新聞広告等も活用し、空き物件の募集情報掲載などを行ってきました。今後は、個々のクラブの状況に応じた物件情報の収集や提供、地域との調整が必要と考えており、地域情報に詳しい区とともに支援策を充実させていきます。
739	基本施策①	自分の経験から、幼稚園(保育園)入園後からはやはり学びの場が重要です。教育内容や周辺環境などを選んで、必ずしもご近所ではない園に通わせる場合もありますし、我が家ではそうでした。なので、入園以降の子育ての時期にはやはり、学びが一番重要になってくると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
740	基本施策①	質の向上について キッズクラブが出来ると聞きましたが、その設置基準は学童保育と同じ基準でしょうか？ 面積確保や放課後児童支援員の配置については、既存の学童保育が苦勞していると思います。 学校を使用した保育施設であり、税金も多く使われるわけですから、保育の質はもちろん、働く親のニーズを組み上げてくれるような事業でなければ困ります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後キッズクラブの良さは、子どもたちが、通っている小学校の敷地内で放課後を過ごせるため、安全・安心であるとともに、校庭や体育館を利用できること、また、留守家庭児童もそうでない児童も一緒に過ごせること、異なる学年とも交流できることにあります。今後も、一人ひとりの子どもが楽しく元気に過ごせるよう、プログラムの充実を図るとともに、スタッフの人材育成に努めていきます。特に留守家庭児童に対しては、子どもの発達状況に応じた対応を行うことにより、生活の場としての機能を高めてまいります。
741	基本施策①	質の向上のためには、「キッズクラブ」の17時までの時間帯でも、基準条例に従って、留守家庭児童のための専用区画と専任スタッフが確保されなければならない。	③	放課後キッズクラブ事業においても、留守家庭児童への支援にあたっては、開所時間を通じて基準条例が適用されます。
742	基本施策①	質の高い保育園を増やしてほしい。・若い保育士さんと経験ある保育士さんのバランスがよい・園庭のある保育園	③	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
743	基本施策①	出産してから体調を崩しやすくなった。けど、病院にも赤ちゃんがいるとなかなか行けないので託児付きの所がもっと増えると良いなあ。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
744	基本施策①	出産後、体が痛い所が多くなった。託児所付きの医院が増えてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
745	基本施策①	出産後、体調をくずした時など気軽にあずけられるシステムを作ってほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
746	基本施策①	出産時にも1人目をあずける体制がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
747	基本施策①	出産前に保育園に短期(3ヶ月)でなくずっと希望すれば入園が継続できるように!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
748	基本施策①	小学校・中学校でインクルーシブ教育を推奨していますが是非幼稚園からそのようにして欲しいです。 公立ではないので無理と言われてしまえばそれまでですが是非そんな事を言わずに是非やってください。 小学校に入学してはじめて障がい児と接するのと、幼稚園の時から同じテーブルで食事をし一緒に遊んだ経験のある子どもとでは人を思いやる心の持ち方は違うと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
749	基本施策①	小学校のうちに、家庭での学習の習慣を身につけさせることが、充実した中学校での生活を送るために必要と考えます。しかし、家庭によっては、家で学習できる環境を作ることが難しい状況があります。放課後の居場所の中に、家庭学習に取り組む場も整備することも検討していただきたいと思います。	③	いただいた御意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
750	基本施策①	小学校への円滑な接続を図る必要があるのに方向性がわからない。親子ともに切れ目ない支援が大事！！	③	いただきましたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
751	基本施策①	小学生にとって、放課後の居場所は、学童やキッズクラブやはまっ子だけではなく、例えば、地区センターや青少年の拠点や居場所、公園、プレイパークなど、色々な居場所があることで、子どもが地域で育まれます。家庭以外の居場所や、仲間をつくることが大切です。地区センター等の地域施設が、子どもの居場所としての理解を深め、開かれた施設の運営を行う事と、小地域でのネットワークを望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
752	基本施策①	小学生以下の子供が安全に遊び、豊かな心を育み、温かい日本を作っていくて欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
753	基本施策①	小学生高学年になっても、女性が働ける時間を安心して預けられるようにしたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
754	基本施策①	小規模保育は家庭と保育所の中間的な場所として、乳幼児にとって家庭的な保育を実施できることから、小規模保育を積極的・具体的に進める事業計画にすることを求めます。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
755	基本施策①	小規模保育へ移行するにあたり、3歳以上の保育を受け入れてくれる連携施設を運営法人で探すには無理がある。行政がマッチングしてほしい。	③	連携施設の設定にあたっては、事業所から求めがある場合は、市町村はあつせんその他の調整を行うこととされています。
756	基本施策①	少しでも子供をあずけられる一時保育を増やしてほしい。(低料金で!)	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
757	基本施策①	消費増税分は小1の壁を無くすためにのみ、使われるべきで、専業主婦家庭児童の遊び場まで充実させようとすると、財源は問題ないのでしょうか。学童保育に登録して毎月15,000円支払っていた地域にキッズが出来ると、サービスは現在と同等以上で毎月5,000円に約10,000円保育料が下がる計算になります。極論ですが、キッズを全校展開して学童を廃止すると、市の負担が一人当たり年間12万円増え直近の11,761人⇒24,463人で12,702人増加し、15億2424万円増える計算になります。学童で展開していけば、施設費の48億円も不要で、運営費も上記試算の3分の2程度で10億円程度ですむと思われま。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、放課後児童育成事業のうち、消費増税分を財源とした質・量の拡充は、放課後児童健全育成事業(放課後キッズクラブの一部及び放課後児童クラブ)のみです。
758	基本施策①	職場に保育所、託児所を作って。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、新制度では、事業所内保育も給付の対象に位置付けられています。
759	基本施策①	審査を受けての保育園入所が現状。本当は、こちらで選んで保育園に入りたい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
760	基本施策①	<p>新保育制度におけるきょうだいに係る新規申請部分について、制度改善の余地があると考え、意見させていただきます。</p> <p>一般的に、きょうだいについて新規申請をする場合は、どの親も子どもの心の安定や送迎などを考慮し、同一の園を希望します。しかしながら、各保育園の定員状況等によって、きょうだいが同じ保育園に入園できない事態がしばしば発生します。そこで、利用者側はそのような事態を考慮し、保育園の特色、保育園と住居の距離、通勤の利便性等を総合的に勘案した上、保育園の組み合わせを考えて申請書類を作成・提出します。一方で、これまでは行政側もこのような利用者側の詳細な保育ニーズを柔軟に汲み取り、保育園の組み合わせを記載した申請書類を受理し、選考を実施していました。</p> <p>しかし、新制度では、申請書類上、①“きょうだいと同じ保育園に入園できることを優先する”、②きょうだいごとの入園希望順に応じて選考を希望する”の2択しか選択項目がなく、詳細な保育園の組み合わせには応じられないと申請の際に受理を拒否されてしまいます。</p> <p>私の場合、きょうだいを新規に2人とも同時申請しましたが、書類審査席上において記載変更を余儀なくされ、②“きょうだいと同じ保育園に入園できることを優先する”を選択せざるを得ませんでした。</p> <p>書類審査席上で、制度変更の経緯を聞くと、終始、“区毎に選考方法が不統一で公正性に欠けるため”、“希望順位に応じて機械的に選考を行うため、複雑な保育園の組み合わせには電算システム上対応できない”という説明を繰り返すばかりでした。</p> <p>2人以上の送迎が大変なことは、既に入園している親も新規に申し込みをした親も同じであるにもかかわらず、新規に2人を同時に申請した場合には優先の基準がなく、きょうだいの組み合わせについては、大変重要なものです。また、既に入園しているきょうだいについて、新制度では、ランクを1つ引き上げるように変更になったものの、双子等で2人以上を申請した場合にも、同様にきょうだいの組み合わせは重要です。保護者のニーズは、2人同時に入れるか、別々でも希望順位を優先させるだけではありません。様々なニーズがあるのです。</p> <p>そもそも加算に応じて選考を行えば公正性は確保されるので、公正性を保つために機械的選考に変更するという説明は成り立ちません。また、新制度電算システム上は複雑な保育園の組み合わせに対応できないという説明に対しても、当初から利用者の保育ニーズよりも選考事務の効率化ありきで制度設計しているのではないかと疑念を禁じ得ません。2人以上の申請については、保育所を申請する多くの人のなかで、ごく一部なのかもしれません。新制度では、事務の効率化により、少数派を切り捨てられたように感じます。私も行政の公正性の確保、事務の簡素化・効率化は重要な課題と認識しています。行政側はこれら諸課題の解決と利用者側の保育ニーズと充足の両立を図れるように努力すべきですが、現状では前者を優先しているように思えます。</p> <p>このように、新保育制度における新規申請部分については、利用者側の保育ニーズに寄り添ったものとは言えず、改善の余地が大いにあると考えます。</p>	③	<p>きょうだい、できるだけ同一の保育所を利用していただけようとする一方で、きょうだいがいないおさまとの公平性も確保する必要があります。そこで、市民の皆様からの意見公募や本市子ども子育て会議での議論も踏まえた上で、平成27年度の利用からは、きょうだいですでに利用している施設・事業を希望する際には、ランクを引き上げること、より優先的に利用調整を行うこととしました。</p>
761	基本施策①	<p>人、場、遊びには助けられているので、幼稚園までは子どものそばに居てあげたいが、自分も世の中と関わりたい。その為にも一時保育の子どもにも同じように行事に参加させて頂けたり教育もして頂けたら預けたいと思う。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
762	基本施策①	<p>人材の確保・定着・育成及び質の維持・向上について、「専門性や実践力を高めるため、人材育成研修を充実。」とありますが、保育士、幼稚園教諭、保育教諭が不足している状況の中、どのように実行していくのでしょうか。また、各園での子育て支援をどのように行うのでしょうか。育児支援センター園には専任保育士が配属されていますが、認可保育所等には、専任保育士への予算がつかない状況の中で、ますます保育士の仕事は大変になってきます。保育所保育指針にもある通り、「それでも、子育て支援をやらなくてはいけない」と思わせる意識改革をこれからどのように行うのかわかりません。研修だけではなく、あらゆる視点で考え、地域子育て支援拠点等と連携してあらゆる手法を実践することが必要と考えます。</p>	③	<p>新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされており、国の公定価格の単価案で示されている基本分単価の人員費に、保育士が研修等に行く機会を確保するための「研修代替要員費」が含まれています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。</p>
763	基本施策①	<p>数十年前の横浜では、学校の体育授業の補習的な朝練(鉄棒やなわとび)や朝の校庭あそびなどが常時行われ、いまよりずっと早く登校していました。現在の学校は8時15分からの10分間しか開門されません。通勤時間がかかる親は学校の開門時間より早く家を出ることになってしまいます。(保育園は7時半開始なので実に1時間近くの差があります) 対応策として早めに登校させて校門の前で待たせる親もいるようで、学校から注意のプリントが配られます。子供が朝に独りであるために、二度寝の習慣がつき学校を遅刻がちになるなどの事例もあるようです。現在はキッズでは長期休暇中のみ早朝対応をしていただいておりますが、通年での対応方法をご検討いただけたらと思います。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただいたもの

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
764	基本施策①	<p>全校キッズ化に反対。横浜市立小学校のはまっ子や、全校放課後キッズクラブにすることによって、「小学生の放課後の19時までの居場所を整備しました！」という形を、市民に見せたいだけにしか感じられない。運営を法人化する「キッズ化」は、横浜市は金は出すけど運営は、民間に丸投げして、放課後の責任を転嫁しようとしている。</p> <p>新制度では、「保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本認識」といいながら、現行のはまっ子スクールやキッズスクールでは、保護者の認識として放課後の預かりの場になっている。全校19時までにしてしまったら、(はまっ子スクールより税金を多く投入しないとならないのに)負担金を払っているんだから預かってもらってあたりまえ、やってもらってあたりまえの、保護者を甘やかすだけの制度になり下がってしまうと感じる。はまっ子やキッズは、運営に保護者の協力を頼んでも集まらないけれど、学童保育は、運営に保護者が初めからかわっているの、保護者の、「自分も子育てにかかわろう」とする意識は、高い様に感じられる。「キッズ化」の予算を学童保育の補助金増にすれば、保護者の負担も少なくなる。</p> <p>新制度では、「学童保育の1人にどのくらいの広さが必要」の基準が設けられるようだが、キッズに定員はなく、「多人数のところは、放課後に空き教室を借りてくれ」と言われたと聞く。</p> <p>はまっ子や、キッズの活動場所も専用ルームがあるところばかりではない。小学校によっては、日没後は教室を移動して活動するところもあると聞く。なぜなら、小学校に関わりがない一般の方たちの中には、小学校がはまっ子やキッズを運営していると思っていて、夜まで照明(電気代)を使っていることを「税金の無駄づかい」と思っている人たちがいて、クレームを受けるからだ聞く。</p> <p>空き教室は、キッズルームの隣教室とは限らない。盗難が起こった時など、疑われる。</p> <p>また、19時の小学校は、当然教職員の勤務時間外なので、ほとんど大人がいない。キッズルームが校舎内の空き教室(体育館の倉庫利用含む)を使用しているところなどは、方が一何か不測の事態が、起こった時に、小学校内で、小学校の関係者ではないキッズの職員に責任問題が発生する。</p> <p>また、朝8時に小学校に登校して、最長19時まで小学校にいたことが、子どもの幸せにつながるとは、到底思えない。目を覚ましている時間の中で、家にいるより長い。遊んでいても学校なので、リラックスはできていない。途中までははまっ子にいて、遊んでいる子が少なくなったら学童に移動する。ずいぶん気分転換になると考える。(はまっ子の参加料は無料ならできる2か所使用)</p> <p>キッズ化によって、強制的に払うことになる月5千円(17時過ぎの利用料金は)、非正規ではたらく人たちにとって、かなり負担になる。18時まで無料で、18時からの子どもの見守りは、学童初期「子育てサポートシステム」や「シニアボランティア」にお願いすればよいと思う。</p> <p>19時までの、ニーズがあるというが、現在17時以降のはまっ子の平均活動人数は、10人に満たないと聞く。たった10人のために、電気(有形資産)や税金を書ける。</p> <p>「横浜市の待機児童の達成」騒ぎの後のように、形だけ(特殊な数え方で)0人にしても、実際は、0人でなかったことで、勘違いの横浜市外からの待機児童の移動によって、また、箱ものでしかない、場所づくりし追いまわられることになったと考える。ニーズが先じゃなく、場所があるなら「働くわ」でニーズが生まれると考える。新しく税金の使い道を探すのではなく、今あるものをより良くする。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。</p> <p>そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。</p> <p>あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。</p> <p>なお、放課後キッズクラブ事業においても、留守家庭児童への支援にあたっては、開所時間を通じて基準条例が適用されるため、定員の設定をしていただきます。</p>
765	基本施策①	<p>全国的に保育士人材は不足している現状です。県、市において、潜在保育士発掘の取組は多くされていますが、実効性はどのようになっているのでしょうか。効果測定をしながらの取組になっているのでしょうか。パスツアー、保育士家賃補助、就職相談会など策を打つてどの程度現場に復帰されているのか明らかになっていますか。明らかに効果があるのならば安心なのですが、実効性のある人材確保のためにも、まずすべきは現在働いている保育士の待遇改善が真っ先に掲げられるべきだと感じます。</p>	③	<p>新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。</p> <p>本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。</p> <p>また、保育士等が仕事に対する誇りを持ち続け、専門性や実践力を高めるための取組を進めてまいります。</p> <p>なお、潜在保育士発掘の取組についてですが、保育士就職面接会は、保育士資格を持ちながらも現在保育士として働いていない、いわゆる潜在保育士向けの取組で、ハローワークと共催で年5回実施しております。25年度市内保育施設への採用実績は96名となっています。また、26年度は第2回までの実績ですが、37名となっています。</p> <p>保育士・保育所支援センターでは、主に潜在保育士等と保育事業者とのマッチングを行っており、26年12月まででは、63名の方が市内保育施設に就任することとなっています。</p> <p>保育所見学バスツアーについては、主に保育士養成校の学生向けに、市内保育所の見学や園長との懇談等を行う取組です。今年度の参加者は87名となっています。同取組は、保育所の見学等を通じて、学生等に就職に対する意識付け等を行うもので、将来の保育人材になりうる方たちへの取組です。</p> <p>保育士借上げ支援事業については、保育所等を運営する保育事業者が、雇用する保育士向けに借上げ借入を留意する際に係る経費の一部を助成するものです。今年度は、400件を超える申請を受け付けており、申請している全ての保育事業者にとって、保育士の新規雇用や就業継続に繋がっているものと考えています。</p> <p>引続き一人でも多くの保育士の方に、市内保育士施設に就事していただけるように近隣自治体等と連携して保育士確保に繋がる取組を実施してまいります。</p>
766	基本施策①	双子さんの親、年子さんの親には特段の配慮をお願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
767	基本施策①	早生まれでも保育園の選考に不利にならない制度を作ってほしい。1才児の入園だと競争率が高くて安心して育休がとれません。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
768	基本施策①	待機児童が多すぎる!	③	<p>いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。</p>
769	基本施策①	待機児童ゼロにしてください。切実です。お願いします。	③	<p>いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。</p>

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
770	基本施策①	待機児童をなくしてほしい!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
771	基本施策①	待機児童が多い為お仕事を決めるタイミングがむずかしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
772	基本施策①	大人のニーズだけでなく、子どもの育ちにとって何が最も大事か、質をしっかり担保してほしい。数ばかり増やせばいいわけではない。子どもが幸せであること、のびのびと育つ環境があることが何より大事だと思う。そして、それを社会に発信していくことが大事。保育が会社や今の行き過ぎた働き方に合わせるのではなく、社会や企業が子どもや親にあわせるのがスジだと思う。	③	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
773	基本施策①	第2子妊娠で上の子を一時保育で預けたくても、拒否されたり、電話で冷たくあしらわれた。もっと気軽に預けられるようになって欲しいな!	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
774	基本施策①	託児所のある病院を増やしてほしい。ママ専用の病院を作してほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
775	基本施策①	託児所付きの仕事場がもっと増えるといいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、新制度では、事業所内保育も給付の対象に位置付けられています。
776	基本施策①	誰でも預けられる「ハマっこ」の預かる時間を現状の18時から、19時もしくはせめて18時半まで延長してください。これで定時の17時まで仕事できる人(正社員の多く)が仕事を辞めずに済みます。	③	保育・教育基盤の充実に伴い増加する留守家庭の子どもたちの放課後19時までの居場所を充実させます。そのため、すべての小学校で、はまっ子ふれあいスクールから放課後キッズクラブへの転換を進めていきます。
777	基本施策①	地域とのかかわり 放課後児童クラブは保護者が運営に係わっている事もあり、保護者同士のつながりや地域とのつながりが強いように思います。(月に一度保護者会があり、その他にも歓迎会、キャンプ、バザー、クリスマス会、卒式式があります。)この為、事業計画にもありました地域社会全体での子育てにつながりますし、各児童も沢山の大人に触れ合える機会となっております。 地域や保護者間のつながりが強まれば、子育ての問題に対して相談も増え、一人で抱え込む事も少なくなるのではないのでしょうか。 このような事を考えますと量24000人に対し、更に一歩突っ込んだ分析を行い、キッズクラブだけの対応ではなく、放課後児童クラブも計画的に増やすべきと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブについては、各事業者が円滑に運営できるよう、条例に規定する面積基準などの要件を満たしていくための支援を引き続き行っていきます。
778	基本施策①	地域子育て支援拠点事業者や、保育所・幼稚園において、市立だけでなく近隣にある県立の養護学校とも連携強化が望まれます。すでに専門家がいますが、育ちに沿った支援体制があることなどをあちらも活かしたいと考えている。個々の事業者には任せるとは、市として可能性を探るべきではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
779	基本施策①	地域支援事業について地域支援事業の中に、在宅での1対1での訪問サービスがあるようですが、訪問員の資格について、ベビーシッターの資格とか、保育士とか上がっていますが、その中に、介護福祉士など介護ヘルパー資格を持つものも入れていただきたいと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
780	基本施策①	中途での認可保育園への入園が難しい。働くママは悩んでいます。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
781	基本施策①	土・日、時間外に預けられる幼稚園を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
782	基本施策①	働きたいのに保育えんの空きがない。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
783	基本施策①	働きたいのに保育園の空きがないコト。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
784	基本施策①	働きたい方は沢山いらっしゃいます。働き方も様々ですが、親が仕事の間、子供が楽しく安全で居られる場所を近くに見つけることはまだまだ大変なのが現実です。安心してお任せ出来る場所がとても重要だと考えています。また、仕事を始めるとどんな仕事でも楽で自由な事にはなりません。企業もいざとなったら頑張れる人を希望しています。毎日長時間労働でなくても、いざとなった時にサポートしてもらえるところがあるのは、介護や通院など考えると、男性でも専業主婦であっても同じだと思います。地域内の近所つきあいが希薄になっている昨今の情勢では、必要なサポートを必要な時に受けられる、皆で子供達をケアできる社会を切に希望しています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
785	基本施策①	働きたくても保育園入所待ちで入れない。入れるまでの全額(生活費、医療費等)完全保障してください。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
786	基本施策①	働きたくても保育所の空きもなくて、一時保育を活用しながらでも現実にはなかなか難しい。二人目も考えるとしばらくは働けないのかなと悩んでいます。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
787	基本施策①	働き口と保育園にすぐに入れるようになるべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
788	基本施策①	働く親にとって、保育所と小学校にあがってからの学童やキッズの制度はまだ不安だらけ。希望の保育園に入れなかったらどうしようとか、保育園にいつの間は良かったけど小学校にあがったら働いてないお母さんの子供とは仲良く出来ないのでは、差がついて行くのでは…など、不安だらけですごくストレス。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
789	基本施策①	同じ放課後児童健全育成事業でありながら、現在の「放課後キッズクラブ」と「放課後児童クラブ」では利用者負担に差があります。今後も利用者負担を求めていくことについては、やむを得ないと考えていますが、その差を縮めることを検討いただけませんか。 現在は「放課後児童クラブ」を利用しています。子どもの通う小学校に「放課後キッズクラブ」がないこともあります。放課後児童クラブの環境や指導員が子ども一人ひとりに日々向き合って成長を助けてくれていることに魅力を感じているからです。私たち保護者として子どもにとって「放課後児童クラブ」は単なる居場所ではありません。 未就学児の保育所と同様に子どもの成長を支える「もう一つの家」なのです。中には発達障害や不登校等の課題を抱えた子どもも在籍しています。指導員がそのような子どもに対して、保護者や学校と連携して、課題の解決に取り組んでいる姿も日々見えています。 本来は「放課後児童クラブ」の利用が適当でも、経済的理由等で「放課後キッズクラブ」を選ぶ保護者も多いと思われます。現に保育料の負担が重く、「放課後児童クラブ」を辞めざるを得なくなったご家庭もあります。どちらを選択するかは保護者自身が決めることですが、適切な支援が経済的理由で選択できないことは「子どもの健全育成支援」とは逆行するのではないのでしょうか。 現行の補助金の枠組みでも、市民税所得割非課税世帯等へ月額2,500円の減免に対する加算補助はあります。 しかし「放課後児童クラブ」の月々の保育料(利用料)から見れば減免は多くて15%程度です。一方、「放課後キッズクラブ」の利用料から見れば、減免割合は半分。その差は歴然です。「放課後キッズクラブ」と同等までとは言いませんが、「放課後児童クラブ」の保育料等が現在より3~4割負担減となるような補助金制度を考えていただけませんか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。 一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。 なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
790	基本施策①	同居の親が65才以上じゃないと保育園に入れず、それより若い親(祖母)は働いていないとだめってやめてほしいなあ〜。	③	新制度においては、保育の必要性の認定については、保護者の要件のみで確認することとしています。
791	基本施策①	特別な支援を必要とする子どもは年々増加しているのに対して人材は不足しているように感じる。人材の確保・定着などの向上を進めるとあるが、現在もなかなか確保することが難しい中、具体的にどのような方法で確保しようと考えているのか？	③	保育・教育の基盤となる人材を確保するため、県や他の政令指定都市、中核市とともに「神奈川保育士・保育所支援センター」を運営するほか、養成校への出張就職ガイダンスや私立保育所バス見学ツアー、潜在保育士向け就職面接会の開催、宿舍借上げ支援等を実施し、人材確保のための取組を進めてまいります。
792	基本施策①	乳幼児一時預かりについて、数値目標として延べ利用者数の記述しかありませんが、施設数についてもさらに拡大する必要があり、計画に明記すべきです。	③	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については、素案の施策分野2基本施策⑥に盛り込まれており、拡充していく計画となっています。
793	基本施策①	乳幼児一時預かりについて、数値目標として延べ利用者数の記述しかありませんが、施設数についてもさらに拡大する必要があり、計画に明記すべきです。	③	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については、素案の施策分野2基本施策⑥に盛り込まれており、拡充していく計画となっています。
794	基本施策①	乳幼児一時預かりは、理由を問わないスポット利用の可能な事業で、地域子育て支援の一翼を担う重要な事業です。乳幼児一時預かり実施園を今後増やす予定はないと聞いていますが、「量の見込み・確保方策」においては、実施園がない区においても数字が上がっています。具体的に、どのような方法で乳幼児一時預かりを増やしていくのでしょうか。	③	乳幼児一時預かり事業については、小規模保育事業に併設するなどして、未実施区を中心に拡充してまいります。
795	基本施策①	入りたい、入園させたいと思っていても定員が多く入れず家より何十分も離れた所しか空いていないなど、保育園まちが多い。ワーキングママだけが優先されて入れる。各家庭それぞれあるのだからもう少し大きな枠を作ってほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
796	基本施策①	入りたいと思った時に入れる保育園がほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
797	基本施策①	入学説明会の時に、はまっ子は遊ぶ場所を提供するもので、保育をする場ではないということを言っているが、留守家庭児童でもはまっ子を利用している人も多く、その原因として、学童の保育料の高さが筆頭になると思われる。横浜市の学童は全国平均と比較しても、断トツに高額だ。キッズなんかにお金をかけてないで、その分を学童に回すことでもっと学童の保育料を下げられるはずだ。高額な保育料により、本当に保育が必要な子ども学童に行けずはまっ子になっている子がいるのが現状だ。専業主婦の家庭よりも、共働き家庭はたくさん税金を払っているのに、自分の子どもは高い保育料を払って学童を利用し、遊びに来ている子どもの為に税金が使われているとか腑に落ちない。	③	はまっ子ふれあいスクール及び放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
798	基本施策①	認可も非認可保育園も子どもと親の願いに添ってある程度同じような内容で保育して頂きたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
799	基本施策①	認可外が公定価格からはずれているのは大問題。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
800	基本施策①	認可保育園に入れない!シッター代が高い。相次いで値上げした。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
801	基本施策①	認可保育園をもっと増やして欲しい。0才児を受け入れる園を増やして欲しい。保育料をもっと安くしてほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
802	基本施策①	認可保育園を増やしてほしい。働きやすい環境づくりをしてください。病児保育が増えてほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。 また、病児保育についても、量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
803	基本施策①	認可保育園を増やすために、保育士さんの賃金を上げて人を増やしてほしい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
804	基本施策①	派遣社員です。保育園の入園に関して、派遣は求職中になるのでポイント0になる。実質、認可はムリ!!と言われました…。派遣は保育園入れないの？	③	就労形態に関わらず、月64時間(週4日かつ月16日)以上の就労であれば、求職中ではなく、就労を理由として、保育所等の利用を申請することができます。
805	基本施策①	病院や美容院など、ちょこっと子どもと離れなければならない時のために、託児所などが併設されてほしい。同じ施設内に気軽に預けられる場所があれば、もっと出かけやすくなるのに。もっと子連れで出かけることが当たり前の世の中になればいい。子連れでないひとの協力というか、寛容さもほしい。みんな自分も子どもだったのだから。	③	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
806	基本施策①	病児保育が3年生で終了するためこの年齢層の子の病気は看護のために会社を休む必要があります。そしてインフルエンザ等の長期欠席が義務付けられている病気は病状が良くなってからも家にいる必要がありますが、5日間をまるごと休めるというのはまれなケースだと思います。 看護は不要になった後も服薬後は異常行動の可能性があるため独りにするのは不安です。病児保育の対象年齢を広げる、または訪問看護やデイサービスの子ども版のようなものがあるとよいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
807	基本施策①	病児保育の充実。ちょっとした風邪などで、症状が重くないなら、できるだけ預けて仕事に行きたい。かといって、あんまり具合の悪い子と一緒にいるのもうつされそう。そういうところが細やかな、預けやすい病児保育がほしい。やっぱり急に仕事を休むのは、心苦しい。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
808	基本施策①	病児保育事業の量的見込みについて、今回示された量的見込みの根拠はどこから来ているのでしょうか。病児保育が区に1か所しかない現状における利用実績がその根拠であるならば、本当のニーズを反映した量的見込みになっているとは到底思えません。徒歩圏内、中学校区圏内にない病児保育施設を使える人は限られています。使いたくても遠いから使えない病児保育であって、区内に2か所に増えたとしても、使えない層はたくさんいることをどのように考えているのでしょうか。	③	平成26年4月現在、病児保育施設は13区17か所で事業を実施しています。今後につきましては、各区1か所に加え、ニーズの高い地域に2か所目の整備を進めるなど、まずは施設の拡充に努めていきます。いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
809	基本施策①	病児保育事業は、働くお母さんが一番必要としている所で、1か所の定員を増やすべきでは？実施か所も2倍に増やしてほしい。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
810	基本施策①	物価が上昇しているので下がると助かります。保育料が高いです。子供どうしを無料で毎日遊ばせたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
811	基本施策①	保育、教育ニーズへの対応については、施設整備に多額の費用を要する認可保育所等の大規模な施設をつくるより、柔軟できめ細かい対応ができ、少子化に伴い撤退戦略を立てることができる小規模保育を中心に施策を展開できるよう、事業計画、量の見込みを精査、見直ししてください。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
812	基本施策①	保育・教育基盤の円滑な接続と並行して、地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場等、地域の居場所との連携も必要な視点です。切れ目のない支援を充実させる上では、親と子のそれぞれの育ちを見守ってきた、地域の居場所の存在は重要だと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
813	基本施策①	保育コンシェルジュ事業においては、保護者の気持ちや、考え方、親子や家族の関係に寄り添うきめ細やかな対応が必要です。地域子育て支援拠点等と連携し、相談技術のスキルアップが必要と考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 27年度以降も引き続き、地域子育て支援拠点と連携し、きめ細かい対応を継続していきます。
814	基本施策①	保育のニーズは増えているのですが、さらなる長時間や休日の保育等が本当に求められているのか、疑問を持っています。大人の都合ではなく、もっと子どもの立場に立って考えてほしいと願います。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、働く・働かないという、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
815	基本施策①	保育の安定には指導員「人」の安定が大切である。指導員がこころ変わる学童は子どもも安定していない。人が安定するためには賃金の安定、充実が不可欠である。学童保育指導員は保育だけでなく、保護者の就労も支え相談にのり、学童の運営も支えている。事務方もやり、管理、修繕、食事、遊び一つとっても運動、工作、手芸など手仕事多岐にわたる仕事である。その仕事量に比べて、賃金は低いのではないかと1年目の指導員と30年目の指導員の給与が同じなのもどうかと思う。学童を長年支えている指導員の生活のことも考えていただきたい。子育てして、やっと教育費を払い終えたが自分の老後のための貯金は全く出来ていない。年金も望めない。不安で辞めていく人が多い。「人」を育てること。「人」を大事にすることを横浜市は考えていただきたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
816	基本施策①	保育の質の向上はだれもが願う所です。指導の質を高める為には、長期的育成も必要です。今回、資格制度ができ、研修も実施され、スキルの高い指導員が増えていく制度です。また、経験豊かな指導員も必要となります。そのような指導員さんには、仕事にあう対価をお支払いする必要があります。善意、熱意だけでは、生活、健康は保てません。どうぞ、指導員お給料は、質とともに、しっかりと手当ができるような費用を準備していただきたくお願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
817	基本施策①	保育の質を考えますと、今行われている保育園民営化は逆ではないでしょうか。質を高めるためにも公立は減らしてはならないと思います。施設の量を増やすということですが、それならば公立を減らすのはどうしてでしょう。また、規制を緩めては環境の悪化が懸念されます、子どもたちの本当の幸せのための施策をお願いします。	③	26年9月に「市立保育所のあり方」に関する基本方針を定め、現在運営している市立保育所86園のうち、54園を順次「ネットワーク事務局園」に指定し、それ以外の32園については、民間移管等の対象として検討することとなりました。 なお、市立保育所の民間移管は、保育の質を保ちながら、多様な保育ニーズに迅速かつ効率的に対応すること及び保育環境の改善を図ることを目的とするものであり、ご理解をお願いいたします。
818	基本施策①	保育の充実で次子を産む希望が持てるようお願いします。	③	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。 本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
819	基本施策①	保育園・幼稚園への支援を追加して欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
820	基本施策①	保育園が高くてママたちが動きたくても働けない!もっと安く!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
821	基本施策①	保育園が仕事が決まらなと入れないのはおかしいと思う!! 決まってるのに仕事さがるの不安。	③	仕事を探しているときでも、「求職中」を理由として、認定を受けていただき、利用を申請していただくことは可能です。 なお、就労形態に関わらず、月64時間(週4日かつ月16日)以上の就労であれば、求職中ではなく、就労を理由として、保育所等の利用を申請することができます。
822	基本施策①	保育園が入れない。保育料が高い。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
823	基本施策①	保育園が入れない。保育料が高い。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
824	基本施策①	保育園に関する情報をもっと多く、そして細かく提示して欲しいし、子供や女性が住みやすい環境を作って欲しいです。	③	各区役所に保育コンシェルジュを配置し、多様な保育・教育ニーズに対してきめ細かに相談、情報提供を行い、適切へと利用に結び付けてまいります。
825	基本施策①	保育園に行きたい、子ども。仕事をしたい、ママ。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
826	基本施策①	保育園に入れたい時期に保育園に入れるようにしてほしい。育児休暇がとれるのに保育園に入れないから早く休暇を終えるのは残念。	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
827	基本施策①	保育園に入所できるハードルを下げた!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
828	基本施策①	保育園のように、民間企業と連携して、放課後事業を速やかに推進してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
829	基本施策①	保育園の園庭が狭い。保育時間を長くしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
830	基本施策①	保育園の数を増やして入れる基準をもっと下げてほしい!!無認可保育園に入るときの補助金を出してほしい!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
831	基本施策①	保育園の入園の仕方について明確にほしい。入れるかどうかギリギリまでわからないので不安。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
832	基本施策①	保育園の入所が定員数も少なく不安です。保育室を園にするような動きがあると嬉しいです。	③	新制度への移行を希望する横浜保育室については、施設改修費の補助を行うなど、支援を行っております。
833	基本施策①	保育園の保育料をもう少し安くしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
834	基本施策①	保育園は1歳児の待機児童がたくさんいます。認可外も入れそうにないので、もっと枠を増やしてほしいです。(学童の兄弟も考慮してほしいです)	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
835	基本施策①	保育園は公立に入れなくて高い負担額だったし、学童は既存では子どもに負担をかける(結局留守番する)施設だった。安心して預けられ、子どもの成長に良い施設が有ることが重要でした。	③	新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、待機児童対策や「小1の壁」の対策のために、保育所や認定こども園、放課後児童健全育成事業などの「量の拡充」はもちろんのこと、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などによる「質の確保」についても、両輪で取組を推進してまいります。
836	基本施策①	保育園や学童が利用料金、時間、先生の安定など安心できる環境であることは、働きながら子育てする最低条件だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
837	基本施策①	保育園をもっと安くして!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
838	基本施策①	保育園料が高い!0才、1才児の定員が少ない!保活は大変だよ〜><	③	いただいたご意見も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
839	基本施策①	保育士・幼稚園教諭・保育教諭等の確保及び保育・教育の質の維持・向上について、短時間勤務を希望する潜在保育士等を有効に活用するためにも一時保育事業を推進すべきであり、何らか記述をしてください。	③	子どもの健やかな育ちを支え、保護者の多様な働き方への対応や子育てに対する不安感・負担感の軽減を図るため、一時預かりなど多様な保育・教育の場の充実に取り組む旨を基本施策①「乳幼児期の保育・教育の充実と学齢期までの切れ目のない支援」に記載しております。
840	基本施策①	保育士・幼稚園教諭・保育教諭等の確保及び保育・教育の質の維持・向上について、短時間勤務を希望する潜在保育士等を有効に活用するためにも一時保育事業を推進すべきであり、何らか記述をしてください。	③	子どもの健やかな育ちを支え、保護者の多様な働き方への対応や子育てに対する不安感・負担感の軽減を図るため、一時預かりなど多様な保育・教育の場の充実に取り組む旨を基本施策①「乳幼児期の保育・教育の充実と学齢期までの切れ目のない支援」に記載しております。
841	基本施策①	保育士も、一人あたり最大何人まで受けもつことが出来るという最低基準がありますが、それがあがるために、逆に一人で何人まではみなければならぬとなってしまう、余裕をもって保育を行うことが難しくなり、ギスギスイライラしながら、子どもに対応してしまったり、保育士同士でも、足を引っぱったりと、子どもとちゃんと向きあい、良質の保育をする事が難しくなっているのではないかと感じます。又、アルバイトの保育士さんが増え、待遇にも差が大きくあり、正規の保育士さんの仕事や責任も大きくなってしまっていると思います。	③	保育士等が仕事に対する誇りを持ち続け、専門性や実践力を高めるための取組を進めてまいります。また、新制度においては、「量の拡充」とあわせて、「質の改善」を図ることとされています。本市においても、すべての子どもが健やかに成長するように支援するため、職員の処遇改善や研修の充実などの「質の確保」についても、「量の拡充」との両輪で取組を推進してまいります。
842	基本施策①	保育施設の増設で保育士さんの質の低下が心配です。預ける側のママたちからも「とにかく誰でもいいから預かってもらいたい」と要求があるのも事実です。	③	「保育・教育の質の維持・向上」を図るため、保育士・幼稚園教諭・保育教諭等の専門性や資質を高める研修等を充実してまいります。
843	基本施策①	保育所の数は増えていますが、保育所に預けられないケース(子どもの急な発熱など)に担保となる病児保育がもっと増えればいいのに、と思います。いまは各区1カ所程度。それでは少なすぎます。冬期などの繁忙期に、柔軟に病児保育室を増やせるような運用の仕組みができれば……。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、病児保育に関する量の見込みに対応する確保方策を定め、実施箇所数を拡充してまいります。
844	基本施策①	保育所の第三者評価について平成25年度から受審を義務化との記載がありますが、今後、幼稚園においても、苦情の窓口となる第三者委員の配置や第三者評価など、開かれた経営が求められると考えます。現在、幼稚園に関して保護者が感じている苦情や意見は、該当園に直接申し入れをするしか方法がなく、場合によっては、転園せざるをえない状況もあります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
845	基本施策①	保育所や小規模保育等の受け入れ人数枠が示されていますが、市の姿勢として小規模保育事業等を積極的に進める姿勢を事業計画に反映してください。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、地域の実情に応じて、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、小規模保育事業などの地域型保育事業等を整備してまいります。
846	基本施策①	保育所等だけでは対応できない個別ニーズに対応できる居宅訪問型保育事業を積極的に位置づけて計画化してください。	③	居宅訪問型保育事業については、国の示す基準等を踏まえ、本市の実施内容等を、今後検討していきます。
847	基本施策①	保育所等だけでは対応できない個別ニーズに対応できる居宅訪問型保育事業を積極的に位置づけて計画化してください。	③	居宅訪問型保育事業については、国の示す基準等を踏まえ、本市の実施内容等を、今後検討していきます。
848	基本施策①	保育所等での一時保育について、5年後の目標が380,529人とこれまでの2倍となっていますが、通常保育枠も拡充しなければならない中、具体的にどのようにすすめるのか明示が必要です。	③	保育・教育施設事業及び横浜保育室の確保方策と推進と併せて一時保育事業を推進します。いただいたご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
849	基本施策①	保育所等での一時保育について、早急な一時保育の拡充が必要とされている一方で、一時保育にあたる保育士の確保、スキルの向上が望まれます。集団保育の中での一時保育の対応についてのスキルを持つこと、さらに、子どもはもちろん、保護者の気持ちに寄り添うことのできる保育士が望ましいと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
850	基本施策①	保育料や医療費の所得制限はもっと見直し必要!ギリギリアウトの家庭で私が働いた分が保育料に。何のために働いているのかわからなくなる。税金もきちんと納めているのに。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
851	基本施策①	保育料をさげてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
852	基本施策①	保育料をもっと安くして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
853	基本施策①	保育料金高くパート時間すぐうまってしまふ。昼時間の求人はなかなかスタートしづらいと感じます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
854	基本施策①	放課後キッズクラブに転換していくことの趣旨について賛同します。しかし、キッズ転換のニーズ・施設状況に基づく順位より、ランクDに判定された学校への導入が遅れることに異議があります。キッズ転換順位がDであっても、保護者・地域において必要性を感じている小学校には早急に転換に向けて着手していただけないでしょうか。毎年、放課後児童クラブに馴染めない子供が何人もいて、保護者と一緒につらい思いをしています。小学校の敷地の中に19時まで過ごせる場所があるだけで、子供は安心します。少しでも早くに放課後キッズが導入されることを願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。原則として、教育委員会事務局が作成している義務教育人口推計を活用し、今後5年間の児童数見込みと、通学区域内の放課後児童クラブの有無によって優先順位を考えています。児童数が多く、通学区域内に放課後児童クラブが無い学区を最優先とする考え方に立っていますが、実際に転換する際は、余裕教室の状況や小学校の改修・改築工事の状況、近隣の放課後児童クラブとの関係なども考慮し、関係者の意見を聞きながら順番を決めていきます。
855	基本施策①	放課後キッズクラブを充実することは放課後児童クラブをつぶすことである。はまっ子ふれあいスクールから放課後キッズクラブに転換すると、常勤の指導員が増え、経費も余計にかかる。予算の使い方を検討した方がよい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
856	基本施策①	放課後の居場所を充実させ人材の確保、定着、育成及び質の維持向上を進めます、と方向性で言っています。同じ指導員が子どもを見続け保育していく事は子どもの成長にとって不可欠なものと思っています。1人1人の子どもをみてその子にあった課題、目標を立て促していく必要があります。しかし、今の補助金制度では、将来に不安をかかえ続けたくても続けられない指導員が沢山います。来年度新制度になるこの時期に、勤続給をつける、又は、年取をあげるなどをして欲しいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。また、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
857	基本施策①	放課後の子育て支援拠点としての地域ケアプラザの利用を推進してはどうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
858	基本施策①	放課後の支援は、キッズクラブの全校整備とありますが、本当にそれがニーズでしょうか？キッズクラブに移行しても、学校が駅から遠方であったり、勤務時間の長い働く親は、迎えに行けず、利用する意味がありません。また、地域の人が担い手となっていた「はまっこ」が業者委託の「キッズクラブ」になると地域の大人による見守りになっていってせつかくの関係が壊してしまうのではないのでしょうか？そして、子どもを預け、フルタイムで安心して働く為には、学校から離れて、地域の中にきちんと生活の場がある放課後児童クラブもとても大切です。キッズクラブが増えることで、放課後児童クラブの経営が難しくなることも予想されます。そうなった時に、子供たちを高額な私立学童に預けざるを得ない、高額な保育料が払えず、預け先がなくなるような状況が生まれるのは、望ましいとは思えません。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。転換に際しては、はまっ子ふれあいスクールに従事していたスタッフを継続して雇用していただけるよう、放課後キッズクラブの運営法人に対してお願いしているところです。また、放課後キッズクラブでは、地域の関係者等による評議会や保護者会を開催して、その活動内容について情報共有を図り、連携・協力を深めています。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
859	基本施策①	放課後健全育成事業に従事するスタッフの待遇改善、職場環境の改善についても内容に盛り込んで欲しい。量の確保についてしか、計画案に書かれていないため、量の確保だけで制度の充実は図れないと考えます。質のことに対する計画が示されていないことに疑問が、あります。	③	小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会の開催等を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。 なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
860	基本施策①	放課後児童クラブの拡充に重点を置いてください。放課後キッズクラブでは、はまっこ機能が17時まであるので、家庭の代わりにはなりません。保育に欠けるが金銭的な問題(はまっこやキッズクラブに比べて、放課後児童クラブは保護者負担が1万円以上多い)でキッズクラブを選んだ家庭なのに、キッズクラブを1年間続けていない場合が多いです。 ①安くて学校にあってかように便利なものにもかかわらず、参加者が定着しないのは、固定的・家庭的な関係ができないのだと思われます。 ②キッズクラブをやめても、放課後児童クラブに参加する金銭的余裕がない家庭が多く、放課後を保育がないまま保護者が帰ってくるまで子どもたちだけで過ごすことになっています。地域の教育力が無い現在では、とても危ないことです。 以上2点から、学校にあるキッズクラブはやめて放課後児童クラブを拡充してください。そのために、①現在ある地域の放課後児童クラブを学校や公共施設にうつことで保護者負担を軽減し、②はまっこ放課後児童クラブの目的が違うことから、2つを一緒にすることがないようにしてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。 放課後キッズクラブに参加する児童のうち、特に留守家庭児童に対しては、子どもの発達状況に応じた対応を行うことにより、生活の場としての機能を高めてまいります。
861	基本施策①	放課後児童クラブの室内環境の改善として、移転のため補助金及び支援員の適正な人員配置とその人件費補うための助成を検討下さい。国が定める4年生以降の受け入れ及び優先者枠の対応が27年度以降困難であることが実態として見えています。雇用者のストレスから離職が予想され、全学童が機能しなくなります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
862	基本施策①	放課後児童クラブは学校の施設を使うことはできないのでしょうか、、キッズと並行して運営することはできないのでしょうか。	③	小学校では、現在も、はまっ子ふれあいスクール及び放課後キッズクラブで活用していますので、さらなる場所の確保は難しいと考えます。 なお、放課後児童クラブの運営主体であっても、法人であれば、放課後キッズクラブの運営法人募集へお申込みいただくことは可能です。
863	基本施策①	放課後児童育成事業に関する量の見込み・確保方策についての意見 すでに学童保育で留守家庭対応が充足されている学校に多額の税金を使って「キッズ」をつくるのは無駄ではないか。 各地域の状況にあわせて学童保育を減らさずに存続できるよう具体的施策を示すべきではないか。 古くから地域に根ざし活動を行ってきた学童施設を窮地に追い込むことのないよう検討をしていただきたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行っていきます。
864	基本施策①	放課後児童健全育成事業(学童保育)について 全小学校でのキッズ実施が謳われていますが、今までのはまっこふれあいスクールの利用実態や運営に誰が関わるかという視点からの検証も必要ではないでしょうか？	③	放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。 そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。 なお、全小学校の放課後キッズクラブ転換を促進するにあたっては、引き続き関係者の声を聴きながら進めていきます。
865	基本施策①	本当に働きたい女性は増えているのでしょうか。経済的に働かざるを得ない家庭が多いのではないのでしょうか。 それにより親に余裕がなくなり、子に影響が出ると思う。生活バランスも崩れてくるのは当然のことだと思う。 保育園はとても良い所です。安全に健やかに保育士らの愛情をたくさん受け安心して生活できる場です。長時間預けられることが良いことだとは思わない。	③	家族類型や就業スタイルが多様化していることを踏まえ、働く・働かないという、いずれの選択も尊重するとともに、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
866	基本施策①	遊びが失われつつある現代社会において、放課後の遊びや生活を保障している、はまっ子、キッズ、学童が、重要視されてきていると思います。でも、なぜ、保育料にこれだけ差が出てしまうのでしょうか。学童とキッズとの差が3倍もあるというのは、お金に余裕がある人でなければ、学童の方がいいなと思っても、経済的な理由で入れないという事になり、やはり、そこでも格差が生まれてしまうのではないのでしょうか。せめて、キッズと学童の補助の差をなくすように、だいたい同等の保育料で選ぶことが出来るようにすべきであると思います。	③	はまっ子ふれあいスクール及び放課後キッズクラブの17時までの活動は、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どものための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。
867	基本施策①	預けても高く(保育園)手元に残らない。それでまた税金とられるのは納得いかない!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
868	基本施策①	幼稚園、学校のチョイスが少ない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
869	基本施策①	幼稚園が近くに少ないので、もっと増えて欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
870	基本施策①	幼稚園が高いので安くなってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
871	基本施策①	幼稚園に入るのが大変。3日並んだ。幼稚園を増やして!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
872	基本施策①	幼稚園のように、希望した園に入れないのに、園によって保育の質が違いすぎる。	③	「保育・教育の質の維持・向上」を図るため、保育士・幼稚園教諭・保育教諭等の専門性や資質を高める研修等を充実してまいります。
873	基本施策①	幼稚園の入園費用をおさえてほしい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
874	基本施策①	幼稚園の費用等、もう少し保じょが出ると嬉しい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
875	基本施策①	幼稚園の分離保育や、保育園の一時保育から帰ってくると格段におしゃべりも進歩している。お友達や先生の影響はなににも変えがたい刺激と思います	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
876	基本施策①	幼稚園の預かり保育があっても、お迎えが遅くなるとすごく冷たい対応。これでは働き続けにくい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
877	基本施策①	幼稚園をもっとふやしてほしい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
878	基本施策①	幼稚園を増やしてほしい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
879	基本施策①	幼稚園完全無償化をがんばってほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
880	基本施策①	幼稚園無償化!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
881	基本施策①	幼稚園無償化!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
882	基本施策①	幼稚園無料がいい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
883	基本施策①	幼保小教育連携に、もう地域子育て支援が参加する時期です。まずは、幼保小教育連携担当に地域子育て支援事業を認識していただく機会を設け、研修会や交流事業に参加できるような連携の基盤づくりをしていくことが必要と考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
884	基本施策①	来年度より、(放課後児童健全育成事業の)補助金の対象が6年生まで拡充するのはありがたいのですが、補助金の区分(現在でいう小規模、中規模、大規模)もまだ明確ではないので、来年度の募集人数もどうしたものかこの時期であるにもかかわらず頭を悩ませています。運営側の身ももう少し考えていただきたく、早めに今後どういう区分になるのかなど掲示していただきたいです。	③	新制度における国の補助体系が現時点では不明ですので、新制度における対象児童を現行の規模区分にあてはめて来年度の事業計画を立ててください。本市としては、現行水準を維持したいと考えています。
885	基本施策①	利用者、利用希望者の意向が表れているニーズ調査の結果に基づき、放課後児童クラブの拡充に重点を置くべきではないでしょうか。放課後キッズクラブ同様に放課後児童クラブも計画的に増やすべきではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している放課後児童クラブに対し、新制度における設備及び運営の基準に適合するための分割・移転など必要な支援を行ってまいります。
886	基本施策①	留守家庭児童が利用出来る場所の確保だけでなく、同時に質の向上・確保も必要です。既存の「学童保育」は、その為に各指導員が努力し保護者と協力しあってきました。質の向上の為に、「キッズクラブ」の17時までの時間帯でも、単なる見守りではなく、基準条例に従って、留守家庭児童のための専用区画と専任スタッフが確保される必要があるのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、放課後キッズクラブ事業においても、留守家庭児童への支援にあたっては、開所時間を通じて基準条例が適用されます。
887	基本施策①	留守家庭児童に必要なのは、安全に遊べる場所ではありません。親に代わって、褒めたり、叱ったり、善悪や安全か危険かどうかの判断を教えたり、心のケアができる人が必要です。今、横浜市が進めている計画では、単に物理的に安全な場所や施設だけ用意することに多額のお金を投じるものと思えます。新たに要求される条例の内容も形や箱に対するものばかりで、善良な市民を育成するために必要な部分が不充分だと思います。留守家庭児童の受け皿を学童クラブではなく、新たに全校に配置するキッズに切り替えたいと考えているのであれば、はまっこの延長でついでに預かるような中途半端な学童保育ではなく、学童に要求する内容をキッズにも当てはめて、はまっこはクラスを分けて、子ども一人ひとりの性格を理解し、ケアができるような体制にしてください。子どもの出欠すら把握していない、毎日違う大人が入れ替わりで面倒を見て、子どもの心のケアができるわけがありません。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後キッズクラブの良さは、子どもたちが、通っている小学校の敷地内で放課後を過ごせるため、安全・安心であるとともに、校庭や体育館を利用できること、また、留守家庭児童もそうでない児童と一緒に過ごせること、異なる学年とも交流できることにあります。今後も、一人ひとりの子どもが楽しく元気に過ごせるよう、プログラムの充実を図るとともに、スタッフの人材育成に努めてまいります。特に留守家庭児童に対しては、子どもの発達状況に応じた対応を行うことにより、生活の場としての機能を高めてまいります。
888	基本施策①	留守家庭児童の8割以上が学童保育を利用しているということは、「キッズ」や「はまっ子」ではなく「学童」の拡充が求められているのではないかと。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行ってまいります。
889	基本施策①	量と質、予算について 現在ははまっ子からキッズクラブへの転換(89→全校)となっておりますが、施設費用や空き教室、17時以降の利用率、年間運営費等を考えますと費用対効果が薄いのではないかと感じます。また、消費税は2017年4月から10%といわれておりますが、現状では不明です。 また、利用者の立場から考えますと、はまっ子であろうがキッズクラブであろうが取組内容が同じであれば区別する必要はないのではないのでしょうか。因って、量の見込みの中で17時以降も利用したいという希望を聞き、多い場合は放課後児童クラブを優先して作ってはどうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。放課後施策は、すべての子どもたちを対象に実施しており、中でも放課後における留守家庭児童の対応を充実することが重要と考えています。そのために、遊びの場であり留守家庭児童には対応していない「はまっ子ふれあいスクール」から、遊びと預かりの機能を併せ持つ「放課後キッズクラブ」への転換を、全小学校で進めます。あわせて、留守家庭児童を対象に、地域や保護者が主体的にきめ細かく運営している「放課後児童クラブ」についても、各事業者が円滑に運営できるよう、必要な支援を引き続き行ってまいります。
890	基本施策①	老人医療の問題点と同じで、無料だからキッズに預けている家庭も多いと思います。受益者負担の考えであるならばキッズに遊びに来ている児童からも1回100円を徴収する対応や、キッズで17時以降も預けている家庭からは、毎月5,000円ではなく、周辺の学童保育と同じ10,000円～15,000円程度の負担を求めないと公平性に欠けると思います。	③	放課後キッズクラブは、保護者の就労に関わらず、すべての子どもたちの遊びの場としての役割があり、その役割である17時までの時間帯は、利用者負担をいただいております。一方、放課後児童クラブは、留守家庭の子どもたちのための事業であり、国の補助金交付上の考え方では、運営費の1/2は、保護者負担と示されており、本市においても、この考え方を適用しております。なお、放課後キッズクラブの17時以降の利用についても、同様の考え方で利用者負担を算定しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
891	基本施策②	常設のプレイパークを運営していますが、青少年の子たちも遊びに来たり、プレイリーダーと話をしにきます。自己肯定感の低い子(小学生)たちも、小さい子にふれあって遊んだり、乳幼児の母たちに認められたりしながら自信をもって、やってみたいことにチャレンジしている姿が日々あります。また、自信のない子は、運動や音楽などには関わろうとしない傾向があり近くの青少年活動拠点には行きたがらないです。拠点としての役割は、音楽、運動だけでなく幅広い視野をもち、青少年がやってみたいことを自ら選べる環境が必要に思います。地域にはいろんな場があるので、皆で学びあえ、情報を共有していく連携を担っていく拠点をつくってほしいです。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
892	基本施策②	青少年地域活動拠点の実施場所は、現在、市内7か所。この5年で利用者数が約10万人も増えるのか？と疑問に思います。この素案を見る限り、乳幼児、学歴への支援がメインに感じました。青年期の事業計画をもう少し具体的に出してほしいです。	①	いただいたご意見を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」を修正しました。
893	基本施策②	青少年の地域活動拠点について、どのような施設なのか、記載内容では分かりにくい。もっとイメージしやすく書いてもらえると良い。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、「青少年の地域活動拠点づくり事業」について、詳細な内容を記載しました。
894	基本施策②	第二子連れて拠点を利用される方が、上の小学生の子どもの悩みを話すことが多い。話は聞くものの、拠点は未就学児を主に対象としているため、就学児の相談先があった方がよい。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
895	基本施策②	地域子育て支援拠点の対象年齢から外れてしまう小学生の親が気軽に相談できる場所がないと感じています。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
896	基本施策②	学齢期になると保護者の話をまず受け止める場所がなく、いきなり学校や区役所に相談には行けないという声をよく聞きます。今後は「青少年の地域活動拠点」が地域における支援拠点の役割を担い、また地域子育て支援拠点とも連携し切れ目ない支援をつくっていくことが望まれます。	①	各区役所で保健師、保育士、教育相談員、学校カウンセラーによる「子ども・家庭支援相談」を行っております。ご意見の趣旨も踏まえ、この取組について、基本施策⑥「地域における子育て支援の充実」に新たに盛り込みました。
897	基本施策②	学齢期以降、子育ての悩みを抱えて、相談する相手、場所を求めてさまよう親が多くなる。母一人で抱えることなく、つながれる場所があることを望む。学校のスクールカウンセラーの制度は、先生に管理されているため、いくらプライバシーは保護されているとしても、信頼せず、相談できないと考える人も多いからである。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
898	基本施策②	子ども・青少年を取り巻く危機的な状況と、地域活動の活発化や支え手育成の必要性が指摘されているが、「主な事業・取組」になると、各事業の質的な充実を図るための具体的な記述はほとんどなく、量的な目標値も相当に控えめになっており、課題解決に積極的な事業計画になっているとは言い難い内容です。「施策の目標・方向性」について、もう少し具体性のある内容を盛り込む必要があると考えます。特に、「施策の目標・方向性」で繰り返し、「学校・区役所・家庭・地域・関係機関」などの連携が言われていますが、「主な事業・取組」のどこにそれが反映されているのか読み取れません。連携・ネットワーク作りは重要だと思いますので、具体的に示してください。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」について、詳細な内容を記載しました。
899	基本施策②	青少年の地域活動拠点づくりについて、現状の5か所の取り組み状況が、区内の支援関係者にもほとんど知られていないという現状、児童館のない本市の実情を踏まえ、ただ設置数を増やすというのではなく、拠点が持つ機能や果たすべき役割について具体的に記載する必要があると考えます。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
900	基本施策②	青少年の地域活動拠点を各区に1か所設置するとありますが、拠点が地域に根差した活動団体との連携や、地域子育て支援拠点とも連携をすることで青少年が様々な体験や社会に出るきっかけがより増えると思います。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
901	基本施策②	青少年を取り巻く「困難やリスクの早期発見、早期支援」とありますが、早期に発見するだけでなくその子の力を信じ、困難やリスクを整理し、共に考え長い視野で考えていくことが地域における支援には求められます。そのためには支援する者が連携しあえる関係性を構築していただくことが望まれます。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
902	基本施策②	・核家族、密室育児という現状の中、仕事に行かず子育てをしている母親にこそ充実した子育て支援が必要。幅広い年齢の子どもが集まり、気軽に立ち寄れるプレイパークの充実を望む。 ・常設のプレイパークがあることで、子どもの遊びと成長を継続して見守る地域の目が養われる。 ・特別なイベントではなく、日常的に子どもや子育て世代の親が集まるプレイパークが地域に常設されていると、あそこに行けば子育て仲間がいる、子どもを遊ばせられる、という安心感につながる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
903	基本施策②	赤ちゃん訪問、子育て支援拠点、保育所…と乳幼児期に特化した施策は次々と打ち出されているように感じます。 しかし、その上の学齢期になるといきなり手薄です。実はここが一番大人たちが手をかけなければならない世代だと感じます。子どもたちの格差が始まる時期です。その格差を埋めるべき、青少年の居場所の質とネットワークには、もっともっと指導を入れてほしいと思います。助成金に見合った活動はできていません。現場を監督できるような仕組みと指導者を望みます。	②	青少年育成に係る人材育成・活動推進については、(公財)よこはまユースを中心に取り組むとともに、青少年の地域活動拠点を運営する事業者等との連携を深め、助成金に見合った活動となるよう取り組んでまいります。
904	基本施策②	学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進において、目標や方向性は良いと考えるが、指標として「青少年地域活動拠点の年間利用延べ人数」を用いるのには違和感を感じる。 こうした事業は、数値目標のみならず実効的な観点からも指標とすべきと考える。	②	ご指摘の点については、指標の「将来の夢や目標を持っている中学生の割合」により捉えたいと考えております。青少年の地域活動拠点のほか、関係する事業・取組を推進していくことで、指標値の向上に努めてまいります。
905	基本施策②	すべての子どもたちの豊かな放課後と考えると、放課後キッズクラブや放課後児童クラブに行くことのできない子どもたちの居場所を地域の中にどう確保していくかも考えるべきだと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、すべての子どもたちが豊かな放課後を過ごせるよう、放課後キッズクラブや放課後児童クラブのほかに、プレイパーク等における活動の機会の充実を図ってまいります。
906	基本施策②	外あそびの大切さ。 幼い時から、感覚統合が形成されるよう、あそびの中から五感を刺激し、コントロールできるように楽しさの中で育んでいきたい。そんな場プレイパークがいい。 (不器用だし、力加減がわからない)スポーツではなく、カラダ全体を使って感じて発達していくことが大事だと思います。小さな失敗をしても、身をもって危いと知ることが大切です。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
907	基本施策②	体験を通しての学び。学問だけでなく、体を動かし、仲間を信じ、大人(地域)達と共に成長する課程が大切だと思います。 プレイパークの活動が、もっと拡大されることを望みます。幼児期においては親子での外あそび体験、小学生においては課外授業で、自然から、大人達から、身をもって体験して、生きる力を育てたい。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
908	基本施策②	横浜市には、他都市のような児童館がありません。はまっこは、その小学校に通う登録児童しか利用できないし、地域の中に就学前から中高生まで、子どもの足で通えるところに、子どものための場所があることは大切だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めてまいります。
909	基本施策②	学校(中学校)に行かなくて悩んでいる方がいます。相談の窓口が大切だと思います。有意義に運営されます様、よろしく願います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子ども・青少年を取り巻く課題に対する早期発見・早期支援を進めてまいります。
910	基本施策②	基本施策⑥について 地域における子育て支援活動は、プレイパークや公園遊びなどを含めて、住民主体でも様々な取り組みが市内で成されています。開催される回数には、年に数回～週回数回までの幅がありますが、回数自体が少ない場合でも、その地域における子育て支援の重要な位置を占めていることが多くあります。それらの、住民が主体となって開催している子育て支援の場に対しても、計画に位置付け、市が積極的に支援していくべきだと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
911	基本施策②	経済的に厳しい家庭の子どもが生活習慣を身につけ、地域の頼れる大人と出会う寄り添い型の支援は、必要な地域に手厚く増やしてほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、生活困窮状態など支援を必要とする家庭に育つ小・中学生等に対する生活支援・学習支援を充実してまいります。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただいたもの

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
912	基本施策②	子どもがもっと自由に子どもらしく、のびのび外で遊べる環境を横浜のすべての子どもが歩いて行ける場所に必ず作りたい。今の公園は近所にあっても禁止事項だらけで真の意味で遊ぶことができない。私が子どもだった時のように、禁止事項がもっと少なくなればいい。花や木を守るため、近隣住民に配慮するため、公園で子どもがDSで遊んでいるという光景は今やあたりまえ。本来、まちで一番子どもがのびのびできる場所で、この光景は寂しすぎます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
913	基本施策②	子どもが手軽に小さななやみでも話せる相談所(児童)がほしい	②	いただいたご意見も踏まえながら、子ども・青少年を取り巻く課題に対する早期発見・早期支援を進めてまいります。
914	基本施策②	子どもが手軽に小さななやみでも話せる相談所(児童)がほしい	②	いただいたご意見も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めるとともに、子ども・青少年を取り巻く課題に対する早期発見・早期支援を進めてまいります。
915	基本施策②	子どもたちは遊ぶことで育ちます。しかし今の横浜の子どもたちが十分に遊べる環境なのか疑問に思います。 遊びとは自分自身が「やりたい!」と思うことを思いっきりできることです。横浜の施設は充実していて多々あります。しかし、管理された学校、禁止事項の多い公園、区に一つしかないログハウス、大人が優先される地区センター。これで子どもたちの「やりたい!」と思う遊びを実現できるでしょうか? 勉強から学ぶことがあるように、子どもたちは遊びを通じて様々なこと身につけます。それは自己肯定感であり、自律心であり、思いやりであり、交渉力であり、物事を面白がる力です。逆に言うと勉強からは学べないことが遊びにはたくさんあります。働きたい親には保育所を。思いっきり遊びたい子どもたちにはその環境を保証する必要があるのではないのでしょうか。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
916	基本施策②	子どもの自由な遊び場であるプレイパークは、好きな遊びが思いっきり出来る野外の遊び場ですが、遊びを通して学ぶことが多く育ちの場ともなっています。赤ちゃんから幼児、学童期、中高生と幅広い年代の子ども達が来るので、異年齢や異世代交流の場となっています。また保育園や幼稚園、学校等の課外活動の場や学童の遊び場として利用されていて、まさに地域に根差した活動をしていると思います。プレイリーダーやスタッフの存在があることで、中高生の居場所や、お母さん達の子育ての悩みを分かち合ったり出来る場にもなっています。自分の意思で来れる自由な遊び場であること、常にいろんな出会いがあることが大きな魅力となっています。放課後育成事業の1つとして全市展開をしていますが、是非これからも、力を入れて頂きたいです。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
917	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思ふ。なぜなら、いろいろな経験ができるのは良いと思うから	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
918	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思ふ。なぜなら、こどもは遊びから人間関係、さまざまな事を学び成長すると思うから	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
919	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思ふ。なぜなら、公園で遊んでいる子供達をみているとキラキラ、イキイキしているから。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
920	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思ふ。なぜなら、子どもが触れてきたもので子供の感性が養われるから。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
921	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思ふ。なぜなら、子どものほとんどが自然で遊ぶのが好きだから	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
922	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思う。なぜなら、遊びを通して体も心も健康に育つから	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
923	基本施策②	子育て支援というと幼児、小学生などの支援ばかりが強調されてしまいますが、よく周りを見ると、中学生の遊べる公園、居場所があまりにも少ないことに気づきます。地域の中で健全に育つ環境は中学生にも当然必要なことではないでしょうか？	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク等における活動機会、体験プログラム、日常的に体を動かす機会の拡充を図ってまいります。
924	基本施策②	子供が自由に遊べて、自然に触れていろいろな経験や発見を重ねていくのが成長に非常に大事であると思う。子供らしく、うるさく自由、かつ安全に遊ばせられる場所があまりなくなってきている。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
925	基本施策②	自然に触れさまざまな体験をすることは、子どもの成長に欠かすことができないことであり、地域のつながりの中で育ち合うことが大切です。その機会を限りなく作り出してくれるのは遊びの「場」であると思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
926	基本施策②	小さな頃外で遊んだことが、大人になっての伸びしろになると思うから。親がつきっきりにならなくても不審者の心配をせずに、子どもが自分で考えて自由に遊べる場が確保できたらよいな、と思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
927	基本施策②	少年非行は、芽が小学生から出てくるように思います。子ども達の成長を期待するために居場所づくりが大切だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めるとともに、子ども・青少年を取り巻く課題に対する早期発見・早期支援を進めてまいります。
928	基本施策②	心身の発達に外で思いっきり遊ぶことは欠かせません!! 自然に触れ合い、丈夫な体を作るのは脳の発達や言葉の発達にも繋がるし公園で知り合った子達と遊ぶことで社会性も身に付く。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
929	基本施策②	地域で外遊びを促したいです。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
930	基本施策②	地域における子育て支援を乳幼児から成人するまで連続性を持って行うには、誰でもいつでも行ける居場所が必要だと考えます。 私は、プレイパークのお手伝いをしておりますが、プレイパークでは乳幼児の親子や祖父母、中学生、大学生、そして土日祭日などはお父さんや家族など幅広い年齢の方が遊びに来ます。また、散歩の方や地域の方も立ち寄ってくれます。 いろいろな人たちの触れ合いや遊びを通して育ち、事由に遊ぶことから一人ひとりが自分の良さや可能性を發揮し、まわりの人達から見守られ、心身共に豊かに育つ環境として、プレイパークをもっともっと皆さんに知っていただき、利用できるようお願いしたいと思います。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
931	基本施策②	中学生が自由に過ごせる施設がほしい	②	いただいたご意見も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めてまいります。
932	基本施策②	中学生のおしゃべりや勉強できる所をもっとジュウジツさせてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めてまいります。
933	基本施策②	中学生のおしゃべりや勉強できる所をもっとジュウジツさせてほしい	②	いただいたご意見も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めてまいります。
934	基本施策②	中学生のおしゃべりや勉強できる所をもっとジュウジツさせてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、青少年の地域活動拠点や身近な居場所づくりを進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
935	基本施策②	仲間と遊ぶことを通じて人間関係を学んでいきます。子どものエネルギーが発散できる野外や、落ち着いて遊べる室内の、両方を持ち合わせた場所があるといいと思います。もっとも重要なことは、そこに関わる大人の姿勢だと思います。子どもが子どもらしく、自分の感情を出せる場をつくるのが大切だと感じます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
936	基本施策②	部活に入らなかつたり、辞めてしまつたりした中学生、高校生にとっては地域の大事な居場所、セーフティネットが、それまで過ごした放課後育成事業の場になる可能性があります。対象年齢外だからと、スタッフや学校に門前払いされることなく、一人ひとり地域の子どもの受け入れ向き合える余力のある場であってほしいと願います。そのためにも場を担うスタッフは研鑽の機会を保障され、柔軟な運営ができるような仕組みを願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。小学生の放課後児童育成事業の質の維持・向上を図るため、研修会等の開催を通じて、活動に関わる人材の専門性や資質を高めてまいります。なお、平成27年4月に施行される新制度で、国においては新たな基準に伴い補助体系の見直しなどがされており、本市でも必要な対応を行います。
937	基本施策②	豊かな遊びが豊かな人生の基礎を教えてくれると思う。頼れる地域の人たちとの出会いや異年齢の友達とのホンモノの出会いや体験を届けてあげたい。また、子どもも大人も一緒に遊びを通じて成長できる横浜であってほしい。まちぐるみで、子どもの遊びや育ちをプロデュースする、そんなことを企む人が集って活躍の場や機会を与えてほしいと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
938	基本施策②	遊びからコミュニケーションであつたり、マナーであつたり社会のルールを学べるので。また、自分でいろいろな遊びを考えることで頭の発達にもよいと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、青少年施設や野外活動センター、プレイパーク、青少年地域活動拠点等における活動機会、体験プログラム、多様な人と交流する機会等の拡充を図ってまいります。
939	基本施策②	遊びは、子どもの権利条約でも謳われている子どもの権利です。とくに野外であること・また自由が保障されている場であることは、とても重要です。近年、運動機能の発達や創造性・感受性の発達のみならず、脳の発達や心理的安定にも遊びが大きな効果を及ぼすと言われています。それだけでなく、人間関係を構築し、自己肯定感を育み、子ども達が子どもらしい子ども時代を送るためにも、自由な遊びは欠かせないものです。子ども達の豊かな・そして自由な遊びの場をどう確保・保障していくかについて、前向きな取り組みをしていかなければ、子ども達の健やかな育ちに深刻な影響を及ぼすと考えます。プレイパーク事業の推進はもとより、乳幼児期からの外遊び・公園遊びの推進など、外遊びの推進をしていく必要があると考えます。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
940	基本施策②	遊びは、子どもの権利条約でも謳われている子どもの権利です。とくに野外であること・また自由が保障されている場であることは、とても重要です。近年、運動機能の発達や創造性・感受性の発達のみならず、脳の発達や心理的安定にも遊びが大きな効果を及ぼすと言われています。それだけでなく、人間関係を構築し、自己肯定感を育み、子ども達が子どもらしい子ども時代を送るためにも、自由な遊びは欠かせないものです。子ども達の豊かな・そして自由な遊びの場をどう確保・保障していくかについて、前向きな取り組みをしていかなければ、子ども達の健やかな育ちに深刻な影響を及ぼすと考えます。プレイパーク事業の推進はもとより、乳幼児期からの外遊び・公園遊びの推進など、外遊びの推進をしていく必要があると考えます。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
941	基本施策②	「全ての子どもにとっての最善の利益」というなら、フリースクール、オルタナティブスクール、インターナショナルスクールに通う多様な学びの場にいる子ども家庭にも経済的保障とサポートをしてほしい。税金はきちんと納めているのに、全く何のサポートもなしでやっている現状をなんとかしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
942	基本施策②	・いじめや不登校などで自分の居場所を探している子どもには、放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ、はまっこふれあいスクールのような同じ学校の児童ばかりで構成される居場所だけでなく、他の学校の児童や乳幼児・小学生・地域の大人などと接することができる開かれた場所で、学校以外にも自分の居場所や世界があることを知ることができる居場所が必要。 ・子どもの意思と関係なく行かされる場所でなく、子どもたちが本当に楽しいと思い、自分から行きたくなるような居場所が、異年齢間のコミュニケーションを自然に促し、自然な形で、友情、葛藤、対立、忍耐を経験できるのではないかと。 ・核家族化、少人数家族化が加速する中、地域の子育て経験者と、接したり、一緒に子どもの冒険を見守ることができることが、親としての自信や経験値の向上につながり、過干渉や過保護から卒業できるのではないかと。 ・地域の大人に子どもの存在を知ってもらうことは育ちの連続性につながると思う。 ・子どもの体力低下が叫ばれる中、室内だけでなく外で思い切り遊ぶことが必要。室内では得られない経験もすることができる。 ・乳幼児期に遊んでいない子どもは自分から遊べない。ゲームに子どもをとられる前に外遊びの魅力を伝え、遊び方を体得させることが重要。 ・はまっこふれあいスクール等のスタッフにも過干渉・過保護が見られる。リスクとハザードを理解したうえで、伸び伸びと子どもたちが過ごせる環境を提供するために、リスクマネジメント研修の受講などを義務付けてほしい。 ・これらを踏まえて、プレイパーク事業の推進、将来今まで以上に必要とされるであろう「プレイリーダー」の育成、質の向上、経験を積んだリーダーの有効な雇用活用がなされるよう希望する。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
943	基本施策②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの公園で、水遊びや泥んこ遊びが自由にできるといい。</li> <li>・開催数の多いプレイパークが増えると嬉しい。</li> <li>・危険を排除した遊び場ではなく、子どもが自分で遊びを作り出せる場としての野外遊び場を増やしてほしい。</li> </ul>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>なお、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。</p>
944	基本施策②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが子どもらしく、自由に遊べる場所として、プロのプレイリーダーが常駐し見守ってくれるプレイパークが増えれば、子どもも親も安心。</li> <li>・禁止事項の多い公園が増える中、子どもが自由な発想で野外活動できるプレイパークは子どもの心と身体の発達のために必要と思う。</li> </ul>	②	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。</p>
945	基本施策②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園では、それぞれのご家庭の状況に応じて、日々保育士さんが、丁寧に支援をされているのか聞いています。しかし、小学校では各家庭とは密接なつながりがなく、特に個人情報保護の観点から、個々のご家庭の状況について情報をいただくことはありません。小学校低学年の学校生活には、毎日の持ち物の準備など、ご家庭のサポートが必要です。しかし、ご家庭によっては、学校からの連絡文書があっても、対応するのが難しいようです。学習に必要な物がそろわなかったりすることで、学習に十分参加できなくなることもあります。特に低学年の保護者が気軽に相談したり、助けをもとめられるような、職員室とは別の場所を作り、人を配置していただくことが、「小1の壁」を低くする対策になるのではないかと考えます。</li> </ul>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
946	基本施策②	<p>基本施策②の指標「将来の夢や目標を持っている中学生の割合」というアウトカム指標は、あまりにも漠然としていて、かつ他の要素による変動の可能性が大きいことから「指標」として適切かどうか検討が必要であると考えます。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
947	基本施策②	<p>拠点や広場が増えていくのは、子育て中の母にとって、とても頼もしいことと思います。しかし、室内の場ばかりが増えているので、子どもの育ちのことを考えると、不安になります。子どもは野外で自然にふれ、あふれるエネルギーを出すことがないと大人のストレス社会にのみこまれていくことになります。</p> <p>プレイパークは、地域の大人がボランティアで運営していますが、ひろばのスタッフなみの力量があります。子どものやってみよう環境づくり、情報提供や相談、心配な子は、区や主任児童員、学校につながっています。地域のネットワークもあります。ボランティアでやっている良さもありますが、このスキルをもっている人が、有償で働ける”つどいの広場”が野外でもできるいいと思います。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>なお、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。</p>
948	基本施策②	<p>キレイな砂場がある公園ができるといいな!</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
949	基本施策②	<p>こども・青少年の部分に発達障害のある子どもを盛り込んでほしいと思います。発達障害のある子どもは、一般の地域活動や学校以外の団体が行う自然体験活動等への参加が難しく機会が少なくなっています。学校以外の団体が行う自然体験活動や青少年の地域活動拠点(青少年施設や野外活動センター等)における活動機会、体験プログラム等へ参加できるよう、支援者やボランティア等の援助体制を整え、保護者の同伴がなくても一般の子ども達と一緒に活動に参加出来る仕組みを整える事が、子どもの社会参加への第一歩となり、将来の見通しを持つ機会になると思われます。</p>	③	<p>基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」については、すべての子ども・青少年を対象としております。それぞれの取組を進めるにあたり、発達障害のある子ども・青少年が参加しやすい活動機会、体験プログラムの検討を行うなど、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
950	基本施策②	<p>子どもたちが近所のプレイパークで、何年も遊んでいます。乳幼児から、学生まで、いろんな年代の子が、一緒に過ごすことで、学校では得られない体験をしています。プレイパークがたくさんあると、地域もつながりができて、元気になると思います。プレイパークのより一層の推進をぜひよろしくお願いいたします。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
951	基本施策②	<p>こどもにとって遊びは生活です。自由に遊ぶことで自己肯定感を養います。長い人生の基盤になるもの。また、かけがえのない子育て時期は仲間を作って支えあい学びあう事の出来る場が必要だと思います。あるがままの子どもを受け止められるのは子育て環境だと思います。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>
952	基本施策②	<p>この②は、集まった人たちが集合で行うんですか！？個々にやるならいいと思います。が、人によって状況は違うから、集合支援はよくないかと。</p>	③	<p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p>

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
953	基本施策②	シュタイナー学校などフリースクールを国や地域が認めてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
954	基本施策②	青少年の地域活動拠点について、利用見込み数がけた違いに増えている。これはどうか。	③	「青少年の地域活動拠点」については、5か所から18か所に拡大することを事業目標に掲げています。そのため、「指標」の目標値である年間延べ利用人数についても、18か所に拡大した時点での利用人数を記載しています。
955	基本施策②	そして、今子どもの育ちで課題となっている発達のことや心の育ち、人間関係の構築、危機管理能力の獲得、地域との関わりなどなど多くの問題に対応できるのは、プレイパークのような野外の自由な遊びの場だと感じます。遊びは人間形成に欠かせないものだと思います。近年、脳などに及ぼす影響などが明確化してきています。ぜひ、もっと子どもの遊びを重要視し、プレイパークの推進や公園遊びの充実を含め、子どもの遊びを保障するための対策を盛り込んでほしいと思います。 また、子どもが一日の大半の時間を学校で過ごす…というのは、健全なあり方ではないと思います。放課後は子どもの自由な時間であるはず。どこでどう過ごすかも含め、子どもに委ねてこそ、子どもは様々な体験をしながら育っていくのではないのでしょうか。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
956	基本施策②	とにかく禁止事項が公園に多すぎる。プレイパークみたいなのがたくさんほしい。木登りしたい。火をつかいたい。バット使いたい。公園ですることがないから団地で木登りしたり、壁にのぼったりすると怒られる。どこで遊べばいいんだ!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
957	基本施策②	どんな教育よりも、豊かな自然に勝る教材はないと思っています。横浜は都市部でありながら緑豊かな里山も残る地域なので、開発をせずに、生態系の複雑さを残していきたい。	③	本市では「生物多様性横浜行動計画(ヨコハマbプラン)」を23年4月に策定しており、計画に基づき、生物多様性保全の取組を進めてまいります。
958	基本施策②	なやみ相談できる児童相談所のことを、もっと子どもにも宣伝してほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
959	基本施策②	プレイパークにひろばの外バージョンとしての支援がもっとあっていいのではないのでしょうか。プレイパークを立ち上げたい地域は多いようです。今育ちゆく子どもたちに豊かな子ども時代をと思っている地域が多いということにほかなりません。 地域で育った子はやがて地域を作る大人になります。地域は、子どもを育てられる地域でありたいと願っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
960	基本施策②	プレイパークは、野外の自由な遊び場です。創造性・チャレンジ性に富み、異年齢が互いに影響し合いながら遊び、ありのままの自分を出せる場です。子どもの「今」にとって貴重な遊びの場になっているだけでなく、野外の遊び場なので、どんな子ども立ち寄りやすく、課題を抱えた子の悩みや家庭の問題なども受け止めやすい場になっています。 また、乳幼児親子の参加も多く、子ども達が乳幼児の頃から野外で季節の移ろいの中で過ごし、さまざまな刺激を受けながら互いに遊び育つ場になっているだけでなく、親の交流の場、仲間づくりの場にもなっています。 更には、運営自体地域住民が担っており、地域の大人たちが訪ねてくることも多々あり、子ども達と地域との関係性が築かれている場でもあります。 このように、今ある子どもの育ちにおける数々の問題の多くの解決の場にもなっています。プレイパーク事業は現在「放課後児童育成事業」の一環に位置付けられていますが、この計画にはそうならないのはなぜでしょう。「野外の体験の場」だけでなく、さまざまな意義をより発揮できるよう、計画の中に位置付けて推進していただきたい思います。	②	子どもたちが多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充については、基本施策②に記載しております。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
961	基本施策②	<p>プレイパークは、野外の自由な遊び場です。創造性・チャレンジ性に富み、異年齢が互いに影響し合いながら遊び、ありのままの自分を出せる場です。子どもの「今」にとって貴重な遊びの場になっているだけでなく、野外の遊び場なので、どんな子ども立ち寄りやすく、課題を抱えた子の悩みや家庭の問題なども受け止めやすい場になっています。</p> <p>また、乳幼児親子の参加も多く、子ども達が乳幼児の頃から野外で季節の移ろいの中で過ごし、さまざまな刺激を受けながら互いに遊び育つ場になっているだけでなく、親の交流の場、仲間づくりの場にもなっています。</p> <p>更には、運営自体地域住民が担っており、地域の大人たちが訪ねてくることも多々あり、子ども達と地域との関係性が築かれている場でもあります。</p> <p>このように、今ある子どもの育ちにおける数々の問題の多くの解決の場にもなっています。プレイパーク事業は現在「放課後児童育成事業」の一環に位置付けられていますが、この計画にはそうならないのはなぜでしょう。「野外の体験の場」だけでなく、さまざまな意義をより発揮できるよう、計画の中に位置付けて推進していただきたい思います。</p>	②	子どもたちが多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充については、基本施策②に記載しております。
962	基本施策②	プレイパーク支援事業について、様々な活動や自然に触れる経験が出来る、地域の多様な人々とのつながりができるなど、拡充すべき事業の一つです。もっと高い数値目標を設定し、それを可能にする人材確保にも力を入れてほしいと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
963	基本施策②	もっと子供と気軽に遊べる場を増やしてほしい。広いスペースでいっぱい走りまわれるような…♪	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
964	基本施策②	育ちという観点からすると、子どもたちが子どもらしくある遊びの風景を横浜の街から消してはいけないと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
965	基本施策②	雨でも遊べる施設を増やしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
966	基本施策②	雨の日も遊べる施設の充実を。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
967	基本施策②	雨の日も遊べる施設の充実を。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
968	基本施策②	横浜市港北区にステキな公園作って下さい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
969	基本施策②	横浜市内の公園にもっと赤ちゃんを遊ばせられるきれいな芝生を増やしてほしい。公園にいるカラスを駆除してほしい。カラスに襲われた。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
970	基本施策②	家の近くに公園がほしい!!	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。
971	基本施策②	家の近くに公園がほしい。	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。
972	基本施策②	学級閉鎖の子どもの受け入れ先を改めて検討してください。	③	学級閉鎖は、学校保健法に基づく伝染病の予防のための措置であり、放課後児童育成事業の実施にあたっては、この措置に従うものとしております。
973	基本施策②	<p>学習が始まる小学校の早期から継続的に学習支援を行い、勉強がわかることを実感させ、学校に意欲的に通えるようサポートすることが、将来のひきこもりや無業状態になる若者を減らすことに、何らかの効果があると思います。</p> <p>ひきこもりや無業状態の若者への支援も重要ですが、問題が顕在化する前の、小学校や中学校に専門家を配置し、一人ひとりに細やかに対応し、規則正しい生活が送れるするための支援ができるように予算を考えていただきたいと思います。</p>	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
974	基本施策②	基本施策②について 「<3>主な事業・取組」のプレイパーク支援事業に関して、31年度末の目標が1240回となっていますが、この目標は、市民側のプレイパーク活動の盛り上がりという要因によって回数の増加が起り、自然に達成される見込みがかなり高いです。子ども子育て支援事業計画においては、増税による新たな財源が獲得される見込みです。市によるプレイパーク活動への支援を今まで以上に積極的に行うことができるものと考えます。そのため、目標値としてはより高い数値(たとえば1340回)を掲げるべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
975	基本施策②	寄り添い型学習等支援事業について、25年度に開所している区では、無料で使える公共の場所の会議室等を使用して、夜2時間だけの学習支援事業を開始した区も多いようですが、この事業の対象者は養育環境に課題を抱えた家庭の小中学生です。不安定な思春期から青少年期の子どもから学業や仕事を続けることが難しい若者を支えるためには、家庭と学校以外に、地域でつながることのできる「居場所機能」がある支援方法が必要だと考えます。この事業は区役所職員、教育支援専門員と、地域でずっと見守ることのできるNPOや地域住民が連携することで大きな効果が期待できます。無料の塾を開設して高校進学を支援するといった形態の塾形式の学習支援だけでなく、困難を抱えた小中学生の人生と生活に寄り添って支える「寄り添い型」としての機能と定義を明確にする必要があります。	③	横浜市寄り添い型学習支援事業は、さまざまな理由で支援を必要とする家庭に育つ小・中学生を対象にしており、単に学習支援というだけではなく、場を通じて、子ども達が生きていく力を身につけるという機能も大変重要であると考えています。そのためのNPOや地域との連携について、いただいた意見を参考にし、事業を運営してまいります。
976	基本施策②	寄り添い型学習等支援事業を18区に広げることは支持します。しかしながら、子どもたちの経済的な負担等を考えれば、今後はさらに細やかに地域展開されることが望ましいと考えます。また、高校入学後も継続的な支援が行えるようにすべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
977	基本施策②	寄り添い型学習等支援事業を18区に広げることは支持します。しかしながら、子どもたちの経済的な負担等を考えれば、今後はさらに細やかに地域展開されることが望ましいと考えます。また、高校入学後も継続的な支援が行えるようにすべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
978	基本施策②	近くに公園が少ない。もっと遊べる環境が身近にあれば良いな。	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。
979	基本施策②	近くに遊び場がありません。	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。
980	基本施策②	近所にもっと公園が欲しい。	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。
981	基本施策②	近所に子供と遊べる公園があるといいな!	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。
982	基本施策②	近所に大きな公園あったらいいな。	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。また、多様なレクリエーションの要望に応えるため、本格的なスポーツ施設を有する公園や、大規模な公園の整備を進めています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
983	基本施策②	近年、公園で遊ぶ子供の姿を見かけなくなったと思う。五感が最も活発で、最も育つ時期に、自然とふれあう機会が減少するのは勿体ないことではないだろうか。子育て支援拠点や地区センターといった、屋内は夏は涼しく、冬は暖かく、雨の日も利用できて、見守りスタッフもいて、おもちゃも絵本も情報も沢山あって・・・とイコトづくしのようにも思えるが、それはあくまで利用する大人目線のことであって、果たして子供の育ちを豊かにするかというと、必ずしもそうではない気がする。以前、子育て支援拠点で「下の子を公園に連れて行くのがかわいそうだから上の子を連れてここに入り浸っている」ママと話して、上の子はストレスが溜まらないだろうか心配になった。上の子に合わせて下の子をそだてるから、下の子がどんどん遅しく、また、親自身も遅しくなり、だんだんおおらかな子育てができるようになる、という意見は、昔のことだろうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
984	基本施策②	現在のキッズクラブの定員数が安全で快適な居場所と言えるのかも考えるべきで、通わせている保護者が指導員と話せる場や、家庭が学校や地域との連携をもっと積極的に図るような工夫が望まれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
985	基本施策②	公園の充実!! もっとトイレを増やしたり、小さい子も遊びやすいよう。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
986	基本施策②	公園は対象年齢を想定して作ってほしい。下が砂でひらけている公園に中途半端に遊具があると小さい子が来て球技などがしたい大きい子どもが困る。木が多く親子連れが来る公園は下を土にして転んでもいたくないようにし、小さい子どもむけの遊具を増やし、ひらけている公園を大きくして何もおかず、まわりをフェンスで囲っておくという風に子どもが何をできる場所かによって、公園の中身を分けてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
987	基本施策②	広く遊べる場所が少ない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
988	基本施策②	子どもがのびのびハツラツ遊べる環境が、ほしい。車を気にして、ボール遊びが禁止で・・・それではみんなDSで遊んで当たり前ですよね	③	球技ができる多目的広場を備えた公園もありますので、ご利用ください。
989	基本施策②	子どもが安心して遊べる広い公園がほしいです。近くの公園は小さくて、子どももたくさんいて、いつもとても混んでいます。よろしくをお願いします!	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。また、多様なレクリエーションの要望に応えるため、本格的なスポーツ施設を有する公園や、大規模な公園の整備を進めています。
990	基本施策②	子どもが安心して遊べる場所が少ない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
991	基本施策②	子どもが安全に遊べる室内の遊び場がもっとあると良いな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
992	基本施策②	子どもが育ち自立していく過程で、中学生までは地域で支援していく体制だが、中学卒業以降は、子どもの行動範囲が広がると同時に地域でケアする体制が薄まるように思う。子どもの自立のためには、高校から就職までの支援も大切。経済的困窮家庭児童を対象とした学習支援も、高校入学後を継続フォローしないと活かされない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
993	基本施策②	子どもが学んでいるすべての学校(フリースクールも含む)を支援してほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
994	基本施策②	子どもが学んでいるすべての学校(フリースクールも含む)を支援してほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
995	基本施策②	子どもが子どもらしく遊べる場づくりは、とても大切なことだと思います。子どもも大人も斜めな関係を楽しめるプレイパークはとても貴重な場所だと感じています。幼稚園に入る前に、たくさんの人と関わり生きる力をつけていくことが、その後の集団生活をより豊かにするのではないかなと我が子の姿をみて思っています。地域の中で育つことをもっと大切に捉えて欲しいと思います。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
996	基本施策②	子どもが遊べる場所が少ない。土地代が高く作れないというだけでなく、もっと集いの場を提供してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただきます

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
997	基本施策②	子どもは遊びの天才だから。遊びを通していろいろなことを学んでほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
998	基本施策②	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、遊び(公園・遊び場・プレイパーク・はまっこ・その他)だと思う。なぜなら、子どもが成長していく身近な生活圏の中に、子どもの味方とその場所を沢山作っておいてあげたいから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
999	基本施策②	子供にアレルギーがあるので遠出するにも食べ物に心配になってしまいます。家の近くで子供を安心して遊ばせられる場所がもっとほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1000	基本施策②	子供にとって遊びは何よりも大事な事で、子供が生き生きしていると自分もハッピー。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1001	基本施策②	子供は遊びの中から人との関わり方も含めて色々発見し、学ぶものだと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1002	基本施策②	私は常設のプレイパークを運営していますがプレイリーダー以外はボランティアで運営しています。社会の課題や子どもの課題を常に出し合い、日々学びの時間を自主的にとっています。地域の人たちがボランティアで運営している良さはありますが今後働く親たちが増えてくるとなると、運営ができなくなりプレイパークが増えるばかりか無くなることも考えられます。地域の人たちを巻き込みつつ運営していけるように世話人にも多少の謝金を付けていかなければならない時代が来そうです。スキルの高い世話人が地域でこどものために働けることを期待します。税金が少ない中、新たに予算を要求するのは難しいと思いますので現在ある事業とクロスできるかと思っています。ご検討いただきたいと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1003	基本施策②	自分がこれから子どもを育てるとして、こどもが思いきり遊べる場所を大切にしたい。子育てを、こどもと周りの人と、地域を見守りながら楽しみたいと思うが、現状は「大変苦しい。お金がかかる」などネガティブなことばかりが聞こえる。そんな話ばかりでは子どもが欲しいと思わない人が増えるのは仕方がないのでは。子どもが楽しむ姿をみんなで見守れる場所を。多少の迷惑もお互い様で育てられるプレイパークを大切にしたいと思っています。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
1004	基本施策②	室内パークのルールが厳しく感じます。もっと お母さん、お父さんの要望をきいてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1005	基本施策②	小さいうちはたくさん、特に外で遊んで欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1006	基本施策②	小さいころから自分で考えたことをやってみて、遊びの中で自由になんでもやってみて失敗したり考えて成功したり、大人の考えられた枠ではなく、子どもの自由な発想を育てられるプレイパークを大切にしたい。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
1007	基本施策②	小っこい子供達が独占して使えるような公園や広場が増えていけばいいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1008	基本施策②	小学生、幼児は帰宅後に遊ぶ場所、過ごす場所がありません。3歳の息子は豆車に乗ると音がうるさいので家の前では禁止です。近くの公園は小さく、固いボールはダメ、お年寄りが多いので特に騒音に気をつけて遊びます。水道がありますが、近くに洗濯物があったり夏場あまり使えません。気を使う事や禁止事項が多く、子ども達の遊びに制限があります。その中では、子ども達がゲームに向かうのも仕方ない気さえてきます。昔よくやった、探検ごっこや鬼ごっこさえも十分にできない環境の子ども達が多いです。子ども達が遊べる環境と居場所が最低限にもなくなってしまった今、子ども達が健全に過ごしていけるよう、プレイパークのように地域の大人が協力して見守り、携わって理解を深めていける場所はとても重要だと思います。子ども達の明るい未来と宝物のような思い出を大事にしてあげたいと親として切に願っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、引き続き、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1009	基本施策②	青山のこどもの城のような施設を増やしてください。安心して子どもと大人と一緒に遊べる所が少なく困っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1010	基本施策②	赤ちゃんの遊び場の支援は増えてきたが小学生の遊び場が少ない	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1011	基本施策②	大きな公園が近くにほしい(小さい子があそべる)	③	本市では、小学校の通学範囲(小学校区)ごとに、市民生活に身近な公園の設置目標を立て、整備を進めています。当面の整備目標は、各小学校区に街区公園(面積1,000平方メートル以上を目安とするもの)を2か所、近隣公園(面積1ヘクタール以上を目安とするもの)を1か所としており、この基準を満たしていない小学校区を優先して順次、公園の整備を進めています。また、多様なレクリエーションの要望に応えるため、本格的なスポーツ施設を有する公園や、大規模な公園の整備を進めています。
1012	基本施策②	地域の中で赤ちゃんから大人になるまで見守り続けられるのは、プレイパークだけです。その中で、多くの問題を抱えた家族や子どもたちに出会い、ずっと彼らの安心して遊べる場、何かあったらかけこめる場としてプレイリーダーや地域の世話人が存在し続けています。世話人はボランティアで、難しい問題を抱える子どもたちのために学習したり、会議を開いたりして、正直、放課後キッズクラブのスタッフ以上の人材がそろっています。「プレイパーク」という言葉が見込み、確保の方策の中に書かれていないことが残念です。横浜市の全国的に誇れるものは、プレイパークです！！	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。子ども・子育て支援法に規定される量の見込み、確保の方策は、 ①幼児期の教育・保育に関する施設・事業 ②地域子ども・子育て支援事業 について記載することになっております。なお、本市独自の取り組みであるプレイパークについては、事業・取組の中で31年度までの目標数を記載しています。
1013	基本施策②	放課後児童クラブに通う子どもたちが地域の様々な大人と出合い、繋がるような機会を多く作り、指導員や保護者だけでなく、地域の方々にも見守ってもらおうような仕組みが望まれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1014	基本施策②	放課後児童育成事業について、本来の目的よりも、「安全な預かりの場」としての機能が重視されて、本当に子どもたちの創造性、自主性、社会性を養うにふさわしい場になっているのかどうか、検証が必要です。その上で、十分な設備(広さを含む)や人材が確保できるようにすべきと考えます。学齢期だからこそ、放課後児童育成3事業すべてにおいて、家庭や地域との連携が不可欠です。保護者や地域の参画をより一層深めることで、子どもたちに関わる大人を増やし連携していく視点を踏まえてほしいと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1015	基本施策②	木登りをどこでもできるようにする	③	公園内の樹木については、木登りに耐えられる樹木ばかりではなく、怪我や樹木を傷つけるおそれがありますので、ご要望に沿うことは難しいと考えます。
1016	基本施策②	木登りをどこでもできるようにする	③	公園内の樹木については、木登りに耐えられる樹木ばかりではなく、怪我や樹木を傷つけるおそれがありますので、ご要望に沿うことは難しいと考えます。
1017	基本施策②	野球の壁当てができる場所をふやす	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1018	基本施策②	野球の壁当てができる場所を増やす	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1019	基本施策②	幼児期のこどもの過ごし方がその後の人生にもっとも大事だと思います。それなのに、どんどん子どもが自由に遊べ友達と集まれる場所が少なくなっていると感じています。今は公園の多くはルールだらけで草野球すらできません。中高生も大人数で楽しめるそして、公園や地域の遊び場は小中学生だけでなく高校生もお年寄りも誰もが楽しめる集まりやすいワクワクする場所であるほうがみんなのために社会の為にいいと思います。	③	横浜市公園条例では、個別の行為ごとではなく、他の利用者や周辺に危険や迷惑が及ぶ行為を禁止行為としています。この考えの中で草野球などが禁止されていますが、公園は誰もが自由に利用できる場所ですので、様々な利用者が互いに配慮し、譲り合って利用していただくようお願いしております。
1020	基本施策②	養育環境に課題がある子どもたちの心のケアを考えると、落ち着いて学習できる場の設定や環境にも考慮した場所で行うべきだと思います。公共の場をその時間だけ借りる場合は、十分な備品や資料をそろえたり、学習支援するスタッフや学生ボランティアに対しても十分な振り返りやサポートができるか検証して事業を進めて欲しいです。寄り添い型学習支援事業は居場所的な機能を持たせることで、中学を卒業した後も地域の中に居場所ができ、息の長い支援ができると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1021	基本施策③	「発達障害」の理解啓発については、当事者やそのご家族以外の一般の地域の方への働きかけが大切です。理解促進を図るための講演会を年1回実施するだけではなく理解がすすみにくいのではないのでしょうか？それぞれの地域ですでに理解啓発活動をしている団体等と連携して、地域に密着した理解啓発活動を進めるようお願いします。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、基本施策③「障害児への支援」について、修正しました。
1022	基本施策③	障害受容が大変な乳幼児期、未就学期の子育ての不安や負担感に寄り添うことができる実効的な取組を、地域の力を借りて実現してほしいと考えます。この時期に地域の力を借りることで、その子なりの成長を地域で見守るセーフティネットにつながっていくのではないのでしょうか。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、基本施策③「障害児への支援」について、修正しました。
1023	基本施策③	放課後等デイサービス事業所の拡充について、58か所を約5倍となる数値目標が本当に実現可能なのか。箇所数が達成したとしても、担い手の質はどう確保されるのか疑問です。事業所での受け入れの充実化は大事ですが、その子が、学校(のなかでも特別支援教室や養護学校などのような地域の仲間と離れた場所)と放課後等デイサービス事業所との往復で、学齢期をずっと過ごすならば、誰が地域の中でその子とつながれるのでしょうか。青年期、自立期に地域へ出ようとしたときに、誰も地域の中でその子を知らないというような状態にならないような取組にしなければなりません。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、基本施策③「障害児への支援」について、修正しました。
1024	基本施策③	放課後等デイサービス事業所の拡充について、事業所間の連携を深めるとありますが、事業所間に留まらず、小学校や特別支援学校との連携も望まれます。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、基本施策③「障害児への支援」について、修正しました。
1025	基本施策③	グレーゾーンの子が多くなってきている現状をもっと把握すべきだと思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域療育センターの機能強化や関係機関との連携等を進め、今後も引き続き、支援の充実に取り組んでまいります。
1026	基本施策③	市民の障害への理解を促進することはいいと思います。	②	今後も引き続き、市民の障害への理解を促進するための取組を進めてまいります。
1027	基本施策③	障害がある子は、1人で出かけたりするのも大変だろうし、みんなと同じことを理解するのもむずかしいから、しっかり支援して欲しい	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、障害のある子どもへの支援に取り組んでまいります。
1028	基本施策③	新規利用児がふえているので、おいつけるようにして欲しい。	②	障害のある子どもが増えている現状を踏まえ、放課後等デイサービス事業所などの居場所を拡充するなど、障害のある子どもへの支援に取り組んでまいります。
1029	基本施策③	ソーシャルワーカーによる巡回の回数を増やしたり、専門の先生によるアドバイスを受けられる体制が小学校に入ってもあると有難いです。	②	地域療育センターでは、学校支援事業を実施し、訪問指導等を実施していますが、これからも事業の充実に向けてまいります。
1030	基本施策③	地域療育センターを利用しています。現在は年長で、療育を受けることができますが、小学校入学すると受けられません。(外来のみになります。)放課後のデイサービスは定員があり、何年待つかわからない状況です。(待機中です)“はまっこ”のように子どもが遊べる場所では、障がいがある子どもを預けるのが不安なため、障がい児をみてもらえる、児童デイサービスを入学後利用できるよう改善してもらいたいと思っています。デイサービスの数も少ないと思います。	②	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、学齢期の障害児が、放課後や夏休みなどにのびのびと過ごして療育訓練や余暇支援を受けられるよう、放課後等デイサービス事業所などの居場所を拡充するとともに、サービスの質の向上を図ります。あわせて、放課後キッズクラブ等、放課後児童育成事業における障害児の受け入れを引き続き推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1031	基本施策③	<p>デイサービスが今後増えていくのはいいこととは思いますが。現状の横浜市(とくに神奈川区)のデイサービスは、愛の手帳A1で、常時車イスで全介助が必要な子が利用できる場所は限られています。</p> <p>利用できない理由は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すでに知的障害のこどもの利用が毎日あり、その子たちと車いすの子供を同じ部屋でみるのは無理、と事業所側から断られた。</li> <li>・親が送迎用の車を停車するスペースもない。</li> <li>・事業所がエレベーターなしの建物の2階以上にあり、こどもを連れていけない。</li> </ul> <p>などです。このことを以前、市に意見しましたが、利用者と事業者との話し合いで解決してください、という旨の回答をいただきました。数を増やせばいいというわけではなく、どのようなこどもが利用できる施設なのかきちんと把握して増やしてほしいです。</p> <p>これまでも、横浜市の対策は、「軽度の知的障害児や知的に遅れのない発達障害児」を中心に進められている印象です。療育センターも、知的障害クラスが中心で、通園日数も多く、肢体不自由児は居候のような印象を持ったこともありました。軽度の知的障害児や知的に遅れのない発達障害児が急に増えてきているので、やむをえないのはわかりますが、愛の手帳、身体障害者手帳をもった重心状態のこどもたちも減少しているわけではないので、引き続き対策強化をお願いします。</p> <p>とくに、長期休暇中の居場所づくりは、重心のこどもたちにとっても緊急課題とします。</p> <p>今後増えるデイサービスが、実質現状のような重心のこどもが利用できないようなものならば、重心のこどもたちが利用できる居場所を増やしてほしいです。</p>	②	<p>重複障害のあるお子さまが利用できる放課後等デイサービス事業所については、ご要望の趣旨を踏まえ、これからも拡充に努めていきます。</p>
1032	基本施策③	<p>発達障害により特別に支援が必要な子が増加している中、保護者の理解不足により適切な支援を受けられない子が多くいます。1.5歳、3歳検診でスクリーニングをしっかりできるように、保護者が自分の子どものことを第一に考えられるように正しい知識(発達障害について)を得られるようにする必要性を感じます。1人ひとりに合った支援をしていくことで、これからの横浜を担う健全な子どもを育成できるよう、お金と人をしっかりと確保してほしいと考えています。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保護者の不安に寄り添い、障害に関する理解を深め、子育ての力を高める支援を推進していきます。</p>
1033	基本施策③	<p>学齢後期障害児支援事業の拡充について、進学や成人期につながる大切な時期の支援ですが一般に広く知られていません。親や本人への相談だけでなく、学校等と連携を深めて進学先の情報提供や進学についてのノウハウ、学校の先生からの相談等にのれる仕組みも整える必要があります。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、学校等、関係機関との連携強化に努めていきます。</p>
1034	基本施策③	<p>学齢障害児における支援の充実について、現在、支援員が付き添わなければ受入拒否という実態がありますが、放課後キッズクラブでの受け入れに一層の推進をお願いします。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、引き続き、放課後児童育成事業における障害児の受け入れを推進してまいります。</p>
1035	基本施策③	<p>国の基本方針として「女性が活躍する社会」と言っているにも係らず、障害児がいる家庭は放置されているように感じる。現状の支援事業計画も本気で取り組んでいるのか疑問である。フルタイム・共働きで安心して生活ができるように、放課後デイサービスの増設と、利用時間延長(8~19時)等速やかに実行すべきである。数年後の実行を必要としているのではなく、今すぐに必要としていることを行政が理解しているのかは非常に疑問である。予算が理由であるなら、それに伴う負担は受ける覚悟はある。</p>	②	<p>放課後等デイサービスについては、障害児が必要な生活訓練や療育の機会を提供するとともに、親の就労支援等を行うことも目的としています。障害児支援の質を高めるとともに、様々な就労状況の家庭のニーズに対応できるように、事業所数の拡充、利用時間の延長にも努めてまいります。</p>
1036	基本施策③	<p>小学校では比較的、発達障害のことで配慮をしていただけるようになってきていますが、中学では、先生の知識不足等があると伺いました。学校での支援をもう少し拡充していただきたいです。</p>	②	<p>市立小中学校全校では、全ての教職員の発達障害に関する理解啓発を進めるため、自閉症をキーワードとした校内研修を毎年実施しています。また、必要に応じて特別支援学校や通級指導教室などの担当者を学校に派遣しています。</p> <p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、人材育成や専門性の向上に取り組んでまいります。</p>
1037	基本施策③	<p>小学校にあがってからの放課後保育(学童やキッズ)で障害児もうけつけているのか、見えるリストが欲しい。</p>	②	<p>すべての放課後児童育成事業において、医療的ケアを必要とする場合を除き、原則、障害児も利用できます。実際の利用に際しては、児童が安全に活動ができるように各事業所とご相談していただくこととなります。</p>
1038	基本施策③	<p>小学校における障害児の学童サービス拠点を増やしてもらいたいです。通常の学童では手薄になってしまうからです。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、学齢期の障害児が、放課後や夏休みなどにのびのびと過ごして療育訓練や余暇支援を受けられるよう、放課後等デイサービス事業所などの居場所を拡充するとともに、サービスの質の向上を図ります。あわせて、放課後キッズクラブ等、放課後児童育成事業における障害児の受け入れを引き続き推進してまいります。</p>
1039	基本施策③	<p>障害を受け入れるまでに親は時間がかかる。その間、保育園、幼稚園、小学校等の先生方が正しい指導ができるためのスキルアップが大事で親子に関わり方も変わると思う。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、障害のある子どもへの保育・教育の場として、市立保育所や民間認可保育所、横浜保育室、幼稚園、認定子ども園での積極的な受け入れのための体制の充実を図ると共に、保育者の専門性の向上を図り、障害の特性や成長に合わせた支援を行ってまいります。</p>

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1040	基本施策③	専門の知識が必要になるので、初診待機期間の短縮を望みます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域療育センターによる早期の支援につながるよう、診療、相談、療育訓練の機能強化を図ってまいります。
1041	基本施策③	地域の学校に通う支援が必要な子どもへの対応が不足しています。どの子どもも充実した学校生活を送れるような対策が必要です。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、学齢障害児に対する支援を充実させてまいります。
1042	基本施策③	地域子育て支援拠点には、療育センターの診察待ちの親子が見えることがあります。療育センターの初診までの期間と、初診後も通園までの期間、不安を抱えながら家に引きこもっている親子が多いことも現状です。療育センターの初診待機期間が、3.5か月から2.8か月に短縮することを目標値にしていますが、療育センターに通園する前のケアや、親子で安心して過ごせる場の確保が望まれます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、診療までの期間の相談体制を強化するなど、地域療育センターにおける支援の充実にも努めてまいります。
1043	基本施策③	不登校になっている障害児の対応として、学齢期にその要因を家族と学校だけが抱えるのではなく、学校生活と家庭生活を支える第三者機関の存在が必要だと考えます。そして関わる機関が連携し、卒業後の選択肢が少しでも広がるよう協力していくことが望まれます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域療育センターの機能強化をはじめ、学齢後期(中学・高校生年代)の発達障害児が、自立した成人期を迎えられるための相談支援体制を拡充してまいります。
1044	基本施策③	「障害」は人が抱えているものではなく、地域社会との接点の中で生じる課題です。一人ひとり持っているものが違う特性に対して、地域(人)が柔軟に受けとめ、それぞれに対応する社会をつくるのが望まれるのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1045	基本施策③	「障害児」から「障がいのある児」という呼称への変更を検討いただきたい。「障害」という言葉は、自分の愛する子どもに関し、正常でないという烙印を押すかのようで、いつになっても慣れることがありません。ここで言葉持を意見するつもりありません。グローバルスタンダードとなりつつある障がいのある人「PwD(Person with Disability)」の概念をとり入れることを横浜市でもご検討いただきたく思います。(その具体的な提言が一つ目の意見になります)	③	障害の表記については、第3期障害者プラン(平成27年度～平成32年度)のパブリックコメント等でも、ご意見をいただきました。現在の表記は「障害」として統一していますが、今後も当事者・ご家族のご意見をいただきつつ、国の動向等も見据えながら、引き続き検討してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1046	基本施策③	「理解を促進するための取組」についての目標値やベンチマークを設定いただきたい。広報施策の効果測定や難しさについて、わかったうえでこの意見を挙げさせていただきます。パンフレットの発行部数やイベントの参加者数などの量的評価はさして意味をなさないと思いますが、それでも定性評価と組み合わせることにより、効果測定を行うことは可能です。また、細かい施策一つ一つを評価するよりも、むしろ、新たな試みを、向こう5年間何件実施するのか、という考え方もありうと思います。またその前に、まずは世界中から、自治体が行う障がいのある人関連広報のベストプラクティスを収集されてはどうでしょうか。たとえば、米国では、連邦レベル、州レベルで、民間団体と連携しながら障がいのある人に関する理解促進に取り組んでいます。異なるタイプの理解促進事例を見ながら、横浜市がこれまで取り組んできた施策を一層よいものにしていく検討をしていただきたいと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1047	基本施策③	基本施策③において、障がいのある子どもが安心して地域のなかで生活するための市民への理解の促進が書かれています。特に障がいのある子どもを受け入れている市立保育所では、障害のある子どものサポートのために手厚く保育士が加配されておりますが、市立小学校において、学校支援員が必要な場合は、その保護者自身が校長と交渉し、さらに学校生活を支援するボランティアを自分で探すことが求められます。保育所生活が安心して過ごせるだけに非常に残念です。また、この学校支援員のボランティア制度はまだ知らない人が多く、地域にその担い手となりえる方々がいるとしても、直接声をかけられなければ登録もできる手段もない現状です。障害のある子どもでも、学校支援員がいれば普通学級で過ごすことも可能になることを知らない当事者や、市民は多いと思います。基本施策③で書かれている、地域住民への啓発、交流の促進について具体として何を想定されているのでしょうか。ぜひ学校支援員の活動の周知拡大の取組の啓発を地域のボランティアなどとともに取り組んでください。当事者が苦勞して支援員を探すということのないよう使いやすい支援員の仕組みづくりにすぐに取り組んでください。	③	地域の皆様への啓発や交流の促進については、主な事業・取組でお示しました内容を中心に取り組んでまいります。
1048	基本施策③	すでに地域でされている障がい理解の取組みをしている団体に対して、その団体への支援をすることや、ネットワークの構築を考えていって欲しいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1049	基本施策③	すべての家族が障害を受け容れることは容易ではありません。障害のお子さんをもつ親の中には、親自身にも障害があったり、精神疾患を患っている場合も増えています。受け止めるタイミング等も家族の状況に応じたきめ細やかな支援を望みます。	③	障害のある子どもを持つ保護者の不安に寄り添い、障害特性の理解を促し、生活の中でその子なりの成長に気づき、子育てに喜びを見出せるような支援が必要であると受け止めています。地域療育センターにおいては、その視点に立ち、相談支援体制の強化に取り組んでいきます。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただきます

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1050	基本施策③	デイサービスは介護保険が適用され、月額利用上限額などがあると思いますが、地域活動ホームは利用上限がないため、デイサービスを利用できる障害児と、実質利用できない障害児には不公平が生じています。不公平のないよう対策をお願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1051	基本施策③	過大規模化している通級指導教室の拡充が必要です。具体的な数値目標を含めた整備計画を盛り込むべきです。また、高校受験の際のサポートや就労支援も含めた切れ目ない支援について、方策を検討し計画に盛り込むべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1052	基本施策③	過大規模化している通級指導教室の拡充が必要です。具体的な数値目標を含めた整備計画を盛り込むべきです。また、高校受験の際のサポートや就労支援も含めた切れ目ない支援について、方策を検討し計画に盛り込むべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1053	基本施策③	介護、育児サービスに埋めきれない穴があり、対応に苦慮している。障害のある親の支援を構築してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1054	基本施策③	学校と連携し放課後児童育成事業のスタッフが研修会を受講する機会を充実するということがありますが、ぜひその機会があるのなら、地域子育て支援に関わる支援関係者にも参加の対象を開いてください。主に乳幼児期を過ごす居場所に関わる実践者であっても、きょうだい児との関わりがあったり、乳幼児期から送り出す先として学校での取組がどうなされているかを知り、学ぶ機会があることは重要であると考えます。成長過程での切れ目ない支援につなげるためにも対象限定せずに研修が受けられるように考えていただけないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1055	基本施策③	学齢期の障害児支援においては、障害を持つ家族の安定した生活ができる支援や環境を整えることが明示されています。未就学児においてもそれは同様です。現在、地域訓練会や自主的な当事者グループの活動に安心して参加できるための同行支援や、親の学びを保障するための子どもの保育にかかる措置はほとんど行われていないのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1056	基本施策③	学齢障害児における支援の充実について、地域の学校に通う支援が必要な子どもたちが増えているという現実をとらえ、少人数学級の可能性をのぞみつつ、個別に対応のできる支援員の増員が早急に必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1057	基本施策③	市民の障害への理解を促進するための取組について、具体的な取組のイメージがp60の「○市民の障害理解の促進」の事業内容を見ても分かりません。また年一回の講演会に一般市民が行くというイメージはわかりません。また当事者団体中心の研修、啓発活動では、いつまでたっても市民への理解の促進にはならないように感じます。今年、アイスパケツチャレンジが良くも悪くも波紋を呼びましたが、一般人への啓発という点では大きな成果となったことを考えれば、行政主導の啓発ではなく、もっと多様なアイデアをくみ取る仕組みが求められます。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、理解促進に努めてまいります。
1058	基本施策③	市民の障害への理解を促進するための取組について、障害を個人のものとして捉えるのではなく、社会が変化していく、その視点を持つことが大切なことだと考えます。そして支援が必要な子どもは、どこにも存在するのだという社会の認識が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1059	基本施策③	私には重度の身体障害があります。ヘルパーを利用しながら育児に挑もうとすると、乳児院に預け入れを区役所から言われました。結婚したときに、子供を望んでいる、ヘルパーと育児をしたいと、言っていたのに。まだ手元で見ていたかったのですが、ボランティアで回っていたものも、限界に近づき、横浜保育室に入れることとなりました。すると、区役所から今度はヘルパー時間を減らすと出し渋りです。なんとかなるように、時間の支給しかできないけど、と、言っていたのに。コサボも、保育園からの突発的発熱など対応は、例え判断のできる母がいても、ダメの一点張り。病児保育は予約制、6ヶ月から。障害者ママの子育てする支援は、横浜にはなにもありません。コサボで対応、障害者ヘルパーでの対応の柔軟性と権利保護である周知、それを理由に断りなどが出来ないよう、してほしいです。	③	横浜子育てサポートシステムでは、現在、医療機関との連携体制を整えることが難しいことから、お子様が病気などの場合の預かりは実施していません。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1060	基本施策③	児童発達支援事業の拡充について、未就学の障害児が対象の施設であるので、ぜひ地域子育て支援に関わる実践者との連携を求めます。例えば相互の見学会などが研修として行われることを望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1061	基本施策③	実際、今、療育センターも診療待ちやグループに入れられないなど親のニーズに答えられていないので、必要な人は全ての人が受けられるサービスでなくてはいけないと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます、これからも事業の拡充に努めてまいります。
1062	基本施策③	実際私も療育センターに入るのが難しくなっているような声も聞いています。今後もどんどん増えると思われます。先生の数が足りなければ発達障害に詳しい地域の方に協力してもらったりしてはどうでしょうか？教室を出て行ってしまつ子に付き添ってもらったりとか。そうすることで社会全体で支援することにもなると思います。	③	地域療育センターにおける支援体制については、引き続き充実に努めてまいります。
1063	基本施策③	小学校にあがると療育センターとの関わりが少なくなってしまうので、引き続き勉強会や親同士の関わりも引き続きもてると有難いです。	③	いただいたご意見につきましては、地域療育センターに伝え、今後の事業運営の参考とさせていただきます。
1064	基本施策③	障がいのある子どもとその家庭への支援 就学前、学齢期の障がいのある子ども達が、適切で切れ目のない支援が選択できるように、相談支援体制について、そのあり方を検討することが必要です。各区の自立支援協議会の検証と合わせて検討されることを願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1065	基本施策③	障がいを持った子を育てています。周りの人の理解がとても大切だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1066	基本施策③	障害児への支援について、中学校における個別支援の児童に対するサポートを充実していただけないでしょうか。現在、中学校では個別支援の必要な児童に対する、専門的知識を持った先生による教育が行われていません。より専門的知識を持った先生の配置や、一人一人の児童に適した教育が行われるよう、指導・支援を行っていただけないでしょうか。この要望は中学校によって差があるかもしれませんが、今回保護者より得た意見では、近隣の万騎が原中学校における個別支援児童への理解が低く、小学校で個別支援クラスにいた子供が万騎が原中学校に上手く適合できないことがあります。また、中学校で個別支援クラスに通う保護者の不安もとても大きいです。障害の種類は子供によって程度・種類が様々です。小学校・保護者との連携も密に行い、1人1人の児童に適した指導が中学校でも行われることを願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1067	基本施策③	障害児支援のアナウンスが分かりにくいので、今後周知方法も改善すべきである。真に支援が必要な家庭に情報が伝わっていないことを理解していただきたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1068	基本施策③	障害児等の特別の配慮が必要な児童は、17時以前の利用であっても、放課児童健全育成事業の必要な見込み量に加えるべきである。	③	障害の有無に関わらず、すべて子どもたちを対象とした、「はまっ子ふれあいスクール」及び「放課後キッズクラブ」の17時までの利用については、量の見込みの算出の対象とはしていません。
1069	基本施策③	成人期を見通した乳幼児期、学齢期からの切れ目のない支援、多様なニーズにこたえられるように、各地域(区)で横断的な発達障害のネットワークづくりをすすめていくと良いのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、関係機関の連携が十分に図られるよう、努めてまいります。
1070	基本施策③	昔と違い病気の事でいろいろとわかってきていることもあるかと思いますが、健全な子でも就職が難しい等あり、将来の事でとても不安要素があっしょうがないです。実際、グレーゾーンと言われている子供たちは(親が認めていない子)とても多くいるのが現状です。軽度の知的障害や知的の遅れのない発達障害の増加が顕著になっています。障がい軽度すぎて現状では行政支援を受けられるような手帳を持つことなど到底無理な状態です。特別支援校も障害をもったこども、入ることが難しくなると聞きました。こういった子供たちが将来、進学する等になった場合に学校の数が圧倒的に少なく感じています。大手企業は障がい者枠も作って社会的に配慮していただける様にもなっていますが、実際、障がい者枠があっても ・身体不自由なかつた ・発達障害のあるかた(程度にもよるとは思いますが・・・) と比べたら企業側としては身体的な不自由があつたとしても正常な判断ができる【身体不自由なかつた】を採用すると思われる節があります。特別支援校の他にも、グレーゾーンのこども用の学校(就労に役立つような学校)がほしいなあと感じています。	③	いただいたご意見につきましては、関係機関とも検討するなど、今後の参考にさせていただきます。
1071	基本施策③	地域療育センターの初診待機期間が現在3.5ヶ月、31年度目標でも2.8ヶ月と長くなっています。この不安な時期に寄り添う障害児支援者の存在を確保することが急務です。地域子育て支援の現場や地域活動ホームなどに、待合室的な寄り添い型の支援者を置き、長い待ち時間を乗り越える伴走が望まれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1072	基本施策③	同じ「基本施策③」の主な指標「地域療育センターの初診待機期間」の目標値(31年度末)の「2.8か月」の根拠は冊子本文でもはっきりしないが、期待としてはもっと早く対応してあげたい気持ちが強い。⇒ 目標値の設定の根拠は他の部分も含めて概要版では分かりにくいし、冊子本文でも説明できないものなのかと少々疑問に思った。冊子本文の108ページ「5章」に当たる部分で一部、「量の見込み・確保方策」が示されているようだが…。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域療育センターによる早期の支援につながるよう、診療、相談、療育訓練の機能強化を図ってまいります。
1073	基本施策③	特別支援教育支援員研修講座について、小中学校で支援を必要としている学校や児童生徒のためにも、講座を開催するだけでなく、研修講座を受講した人たちが、特別支援教育支援員として活動できる仕組みづくりにも力を入れてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1074	基本施策③	特別支援教育支援事業の拡充に向けて、具体的な目標を設定すべきです。	③	特別支援教育支援員事業については、26年度から学習支援の観点を取り入れるなど、制度の拡充を進めているところです。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
1075	基本施策③	特別支援教育支援事業の拡充に向けて、具体的な目標を設定すべきです。	③	特別支援教育支援員事業については、26年度から学習支援の観点を取り入れるなど、制度の拡充を進めているところです。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
1076	基本施策③	乳幼児期、学齢期から障害を理解し、交流を深める事が重要ですが、講演等の啓発や情報発信の施策だけでなく、障害者本人と市民の実際の交流を実現する等、より具体的な施策が必要だと思われる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1077	基本施策③	不登校になる障害児が増えています。そしてそれを家族で抱えているケースを多くみます。要因は様々ですが、二次障害を引き起こす可能性も多いに含んでいます。その現状の認識が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。家族に対する支援の重要性は認識しておりますので、これからも注力してまいります。
1078	基本施策③	放課後等デイサービス事業所の拡充について、学齢後期(中学生・高校生)の放課後の居場所や余暇支援が不足している為、学齢後期も利用できる事業所の拡充も併せて必要です。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、学齢後期も受け入れが可能な事業所の拡大に努めてまいります。
1079	基本施策③	放課後等デイサービス事業所の拡充について、事業所が、58か所から270か所と5倍近くの目標値を掲げていますが、現状サービスに内容や質のバラつきがある中、さらなる増加により質をどう確保するかの具体的な指針や評価体制が必要です。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、研修などを通して人材育成を支援するとともに、事業所間の連携を深め、サービスの質の向上に取り組んでまいります。
1080	基本施策③	民生委員をやっていますが、地元の小学校でも特別支援学級のお子さんが年々増えております。その保護者の方の声を伺いました。小さい頃から発達障害と診断され、療育センターに通っていた方からは、療育センターでは先生方が色々な工夫をしてその子に合わせてできることを伸ばし、苦手なところは少しずつできるようにと決め細やかに対応してくださっていたようです。しかし、小学校の支援級に入ったとたん、担任の先生はほとんど障害に対して知識がなく、対応してもらえないそうです。先生の人数も足りていないように感じるそうです。また、小学校に入ってから支援級を学校から進められて入った保護者の方は子どもの対応の仕方もわからないし、ほとんど先生に任せきりの方も多そうです。せっかく小さい頃から療育センターに通っていたり、小学校の段階で発達障害と診断されたりしても、教師の知識がないので支援級という枠組みがあっても実際にはそこで切れ目ができてしまっています。教育委員会のホームページでも先生の研修に力を入れるようなことが書かれていたのですが、なかなか進んではいないと感じています。どの学校でも先生は普通級と支援級を行ったり来たりしているようですし、発達障害の子に限らず、グレーゾーンの子も多いと感じます。今は共働きの家庭も多いので愛情不足による発達障害者傾向の子も多いと感じます。そのような子にも対応できるように、すべて教師がもっと発達障害の研修をして対応していただける環境になることを願っております。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。なお、教育委員会では26年2月に「自閉症教育の手引きⅡ」を作成し、全市立学校に配付しました。現在、手引きを使用した全教員に対する研修を進めています。
1081	基本施策③	幼稚園は年少から受け付ける所がほとんど。療育センターや区役所から年少無理といわれても、年中からは「療育センターに通っているなら×」と断る園ばかり。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、障害のある子どもへの保育・教育の場として、市立保育所や民間認可保育所、横浜保育室、幼稚園、認定こども園での積極的な受け入れのための体制の充実を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1082	基本施策③	理解対象を「障害」から「障害のある人」への変更をご検討いただきたい。 理由) 障害というと、疾病そのものの説明をするケースが多く、「障害のある人」に対する情報が手薄になることがあります。たとえば、ダウン症候群のある人の場合、「21番目の染色体が3本あることで生じる障害」という説明が行われがちです。産科や小児科、遺伝医療を扱う医療機関から発信する情報にこの説明が含まれるのはわかるものの、一般社会の人が理解促進できる内容なのか、疑問です。むしろ、障害のある人がどのような生活を過ごしているのか、どういう選択肢があるのか、横浜市で取り組んできた施策の経緯と進展について、最新の生活情報を伝えることが「安心につながる情報発信」になると考えます。ダウン症候群を例に出しましたが、同じことが発達障害等についてもあてはまると思います。	③	いただいたご指摘に留意するとともに、事業を進める上での参考にさせていただきます。
1083	基本施策③	療育センターの初診時間が長い。及び、今後の使用の流れについて、その時期手前にならないと資料に基づいた説明をされない。いつ通園できるかや説明会予定日などあらかじめ情報なく、突然連絡有、スケジュール(仕事)がたてられず、コンスタントに働き口をみつけようとするのが難しい。窓口の段階で、担当者変更などもあり、同じ説明を3、4度繰り返させられ、携帯からの電話代もかかる。	③	いただいたご意見につきましては、地域療育センターに伝え、今後の事業運営の参考とさせていただきます。
1084	基本施策③	療育受けなきゃいけないのですが、しせつが少なうては入れないのがとても困ります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1085	基本施策④	基本施策④の現状と課題に、「支援につながっていない若者をどのように支援につなげていくかが課題」、施策の主な目標・方向性に、「様々な社会資源の連携を図り、～支援に取り組む」とあります。しかし、主な事業、取組はこれまでの取組と変わりません。特に、「青少年の地域の活動拠点づくり」では、利用者の裾野の広がりや、地域の社会資源との連携、周知を指標におき、リピーターのカウントによる利用者総数で、運営状況を判断しない事が重要であると考えます。	①	いただいたご意見を踏まえ、青少年の地域活動拠点づくり事業について、修正しました。
1086	基本施策④	施策④の「指標」の欄を見ると、利用してもほぼ改善されていないようですね。相談を受ける側の体制、スキルアップを考えてほしいです。	①	若者支援機関では、就労・就学には至らないまでも次のステップアップにつながるよう、若者一人ひとりの状況に応じた段階的な支援を行っており、支援機関につながった若者については、一定の改善が図られているものと考えております。しかし、指標の達成には、支援者のスキルアップが不可欠であるため、いただいた御意見を踏まえ、支援者の研修について、記載しました。
1087	基本施策④	基本施策②④⑦ 横浜市寄り添い型学習等支援事業について 保育士や放課後児童育成支援事業や地域子育て支援のスタッフについては研修について盛り込まれていますが、寄り添い型のスタッフに対しても研修の実施を望みます。各区ごとに支援の内容等に違いがありますが、横浜市の事業として共通して求められる知識や技術に関する研修や、交流研修などで各施設の実践を知り、学び合える機会があるとよいのではないかと考えました。	①	いただいたご意見を踏まえ、基本施策④「若者の自立支援の充実」を修正しました。また、青少年相談センターにおいて、若者支援に携わる関係機関及び団体を対象に研修を実施し、支援者のスキルアップを図ってまいります。
1088	基本施策④	寄り添い型学習支援事業は保護者への支援も求められる事業なので、学習支援だけでなくそのようなスキルを持つ支援者も必要だと思います。	①	いただいたご意見を踏まえ、基本施策④「若者の自立支援の充実」を修正しました。また、青少年相談センターにおいて、若者支援に携わる関係機関及び団体を対象に研修を実施し、支援者のスキルアップを図ってまいります。
1089	基本施策④	場所の提供だけでなく、地域の子どもの居場所には子どもたちを受け止める人がいないのではないかと思います。人材の育成と継続させる工夫も必要です。それを、誰がどのように取り組むかも明確にすべきだと思います。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」を修正しました。
1090	基本施策④	生活困窮状態の若者に対する相談支援事業(若者サポートステーション拡充事業)について、若者サポートステーションに相談員を配置とありますが、現状はそこへ行けない若者の方が圧倒的に多いと思われる。そのような若者への対応を検討していくことが必要です。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策④「若者の自立支援の充実」を修正しました。
1091	基本施策④	青少年の地域活動拠点づくり事業について、具体的な機能がわかりません。単独の建物が想定されているのか、何かの施設の中に入るイメージなのか、相談機関なのか、地域のどのような立場なのか詳細がわかりません。	①	いただいたご意見を踏まえ、青少年の地域活動拠点づくり事業について、詳細な内容を記載しました。
1092	基本施策④	地域の子どもの居場所として、児童館のない横浜市では、地区センターやコミュニティハウスが、居場所的な役割をはたしているケースも多いです。区域でのネットワークづくりにおいては、これらの施設も居場所的な機能と想定して、連携が図れるようにしていくことも必要です。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策②「学齢期から青年期の子ども・青少年の育成施策の推進」に「青少年の地域活動拠点づくり事業」の役割を記載しました。
1093	基本施策④	地域ユースプラザ事業、若者サポートステーション事業について、高校中退後や卒業後に、就労せず社会的支援ともつながらない若者を、居場所提供や就労支援事業だけで参加させることは難しいと思われます。若者にとって、その場所に来たいと思わせる興味を持てるものを提供するにも、地域にある資源(人、居場所)活用を考える必要があります。また、高校と連携した中退予防や就労支援を行えるような支援体制を整えることも必要です。	①	支援につながらない若者に対しては、地区センター等の地域施設や青少年指導員等の地域人材と協働し、より身近な場所での居場所づくりや相談に応じられる人材の育成を進める必要があると考えています。そのため、地域の方々に若者の現状や支援機関について御理解いただくことや支援機関につないでいただけるよう、研修等を実施します。また、地域施設等を活用した、身近な場所での居場所づくりにも取り組めます。ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策④「若者の自立支援の充実」を修正しました。
1094	基本施策④	寄り添い型学習等支援事業について、ニーズの多い区については、各中学校区に一箇所の実施箇所を増やすことを検討する必要がありますが、箇所数を増やす場合、養育環境に課題がある子どもたちの心のケアを充分にすることも考えると、生活支援ができる居場所機能を持たせた学習支援が求められると思います。	②	横浜市寄り添い型学習支援事業は、学習環境に恵まれない子ども達に高校に進む学力、意欲を身につけていただくための「学習支援」を基本的な内容としていますが、これに加えて、基礎的な生活習慣を身につけていただくための「生活支援」を実施している区もあります。今後も、子ども達に学ぶ意欲を身につけていただくだけでなく、心のケア等にも配慮できるよう、支援の充実に取り組んでまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1095	基本施策④	寄り添い型学習等支援事業について、横浜市が当初モデル事業とした「生活支援」「居場所支援」「学習支援」の三本柱を兼ね備えた寄り添い型学習等支援事業の実施は、NPO等が居場所を借り上げる家賃等の負担も大きいのが、困難を抱える子どもを子どもが育つ地元や地域住民が支えて行く考え方をさらに進めて、地域のNPOや住民からの協力を募り、また大規模な商用施設等の一角を行政が準備する等、地域特性を生かした「地元のNPOが主体となった居場所機能を持つ支援の実施」を行政が後押しすることが望まれます。	②	寄り添い型学習等支援事業については、区ごとに地域の実情を踏まえ、実施方法や内容等について事業者からご提案を受け、選定の上、事業を委託しております。また、青少年の居場所として設置する青少年の地域活動拠点では、今後、学校・区役所・家庭・身近な居場所・関係機関等とのネットワークづくりや地域との連携により、青少年の交流や地域資源を活用した体験活動を充実するとともに、青少年を取り巻く困難やリスクの早期発見、早期支援に取り組みます。
1096	基本施策④	生活困窮家庭の子どもは、自立するまでの切れ目のない支援が必要であり、高校等への進学後も、地域をベースとした自立支援の継続が必要です。	②	高校等への進学後は、青少年の地域活動拠点や地域ユースプラザ等の居場所で引き続き支援を行ってまいります。いただいたご意見を参考にし、子どもたちを切れ目のない支援につなげられるよう、地域における関係機関の連携を強化してまいります。
1097	基本施策④	「青少年の進路選択の幅を広げ、自立した生活を送れるようにする」ための、いきいきと学び、のびのびと成長していくための環境を整えるという施策はとても良いと思います。自立に向けてステップアップできるような支援とは、具体的にどのようなものか知りたいです。	③	若者自立支援機関による困難を抱える若者一人ひとりの状況に応じた段階的な相談・支援の提供とともに、生活習慣の改善に向けた支援が必要な若者に対しては、よこはま型若者自立塾による共同生活を通じた訓練を提供するなど、今後も引き続き、若者の自立支援の充実に取り組んでまいります。
1098	基本施策④	横浜が取り組んでいる地域ユースプラザ事業は他の都道府県にはない、とても良い取組だと思います。若者が孤立しないためにも地域で居場所、そして相談は大切だと考えます。市では社会福祉を積極的に採用しています。で、このユースプラザ事業においても「ユースソーシャルワーカー」として地域での若者の課題発見や社会に送り出す役割のためにも専門性の高いスタッフを配置して若者のエンパワメントを引き出してほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1099	基本施策④	若者の相談支援をするのはいい事だと思うけど、親はどうなるんですか？学校を休みがちの子って親の教育のせいもあると思います。きっとその子が親になった時も、同じような親になると思います。毎日あたりまえのように学校に行けて、健康に生活できている事に感謝するべきだと思う。人生もったいないよ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1100	基本施策④	寄り添い型学習等支援事業について、現在、地域ケアプラザ、地区センター、社会福祉協議会等の公共の場を使ってこの事業を行っている形態がありますが、多くは十分な備品や教材、資料を保管する場所がなく、運営しているコーディネーター達は毎回教材等を運び入れ、生徒や家庭との連絡には私物の携帯電話で行なっているようです。安定した事業運営ができる体制作りが必要だと考えます。学習支援スタッフや学生ボランティアに対しても十分な振り返りやサポートができていないか、検証して事業を進めて欲しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1101	基本施策④	寄り添い型学習等支援事業について、夜の学習支援活動に入る前にまず食の提供ができる仕組みもあるとよいです。中学校給食のない横浜市において、家庭状況から昼食の弁当持参ができない生徒が本事業への参加層でもあります。中学生という時期にしっかりと食が保障された上での学習支援であることが望ましいです。学習支援のなかで、簡単な食事の提供ができるような予算措置や地域の配食サービスとの連携なども必要ではないでしょうか。地域の配食サービスとの連携がとれれば、その生徒に対する地域全体での見守りにもつながると考えます。地域全体で寄り添って、伴走型で支える支援事業を拡充していくことが求められています。	③	横浜市寄り添い型学習等支援事業の生活支援は、簡単な食事を自身で作れるよう調理の指導や、身の回りのことができるよう後片付けの指導等を行っております。配食サービスの提供については、本事業における趣旨とは異なりますが、支援を必要とする子ども達への生活支援における食の重要性についての御意見を事業運営の参考にさせていただきます。
1102	基本施策④	現在、横浜市青少年相談センターでの支援状況も、長年に渡る引きこもり青少年となると対象者の年齢が40歳に達しています。「地域ユースプラザ事業」の支援の現場に、10代の不登校の青少年が初めて参加した時に、利用者の年齢層が高いことが支援につながらない背景ともなっています。地域ユースプラザ事業の対象者が「概ね15歳から40歳未満の社会的な自立を目指す青少年とその家族」とある中で、実際に、各年齢層に応じた効果的な支援が現場で成されているかどうかを検証してもらいたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1103	基本施策④	若者の無業状態が757,000人とあるが、具体的な目標が記されていない。世の中には人手不足になるといわれているのに結びつける機関がないのでは？	③	若者自立支援機関の利用者数および継続的支援により自立に改善がみられた人数について目標を記載しています。若者サポートステーションでは、若年無業者など、困難を抱える若者の職業的自立を支援するため、就労に向けた相談や、若者一人ひとりにあった支援プログラムを作成し、他の就労支援機関と連携しながら継続的な支援を行っています。
1104	基本施策④	青少年の自立に向けた取組については、相談利用者や拠点利用者の延べ人数などが数値目標として掲げられています。青少年の自立に向けて重要な要素となる就労支援について、具体的な施策や目標数値がありません。再考が必要です。福祉、教育、就労の部局連携体制の構築についても明記すべきです。	③	ご意見の趣旨について、指標の「自立支援機関の継続的支援により自立に改善がみられた人数」の中に、就労決定の数も含まれています。部局連携については、必要な場面において、今後も取り組んでまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1105	基本施策④	青少年の自立に向けた取組については、相談利用者や拠点利用者の延べ人数などが数値目標として掲げられています。青少年の自立に向けて重要な要素となる就労支援について、具体的な施策や目標数値がありません。再考が必要です。福祉、教育、就労の部局連携体制の構築についても明記すべきです。	③	ご意見の趣旨について、指標の「自立支援機関の継続的支援により自立に改善がみられた人数」の中に、就労決定の数も含まれています。部局連携については、必要な場面において、今後も取り組んでまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1106	基本施策⑤	「産後うつ病の発症頻度は約10%」とあるが、根拠のある数字かを知りたい。 「産後うつ病」と診断するには、専門家の診察を受ける必要があるため、実際の数字は入手にしくはない。 また、診断基準も定まっていない疾病であり、数字を記すには問題がある。	①	産後うつ病の平均有病率は、複数の調査研究から1割を超える報告されています。ご意見の趣旨も踏まえ、数値の表現について、修正しました。
1107	基本施策⑤	安全安心な出産の場の確保と、小児救急の適切な受診の啓発が同じ括りなのはどうでしょうか？前者は市民の立場でできることはほとんどありません。後者は子育て情報の括りで考えていかなければ改善は望めませんし、今までも縦割りゆえの周知不全という側面があったことは否めません。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、基本施策⑤「生まれる前から乳幼児期の一貫した支援」について、修正しました。
1108	基本施策⑤	施策分野1にて「障害児童への支援」の記述がありますが「小児慢性特定疾患児」への支援について何も触れられておりません。児童福祉法の一部を改正する法律の施行が平成27年1月1日から実施されるにあたり、小児慢性特定疾患児童に対する自立支援のための事業を実施するとあります。 障害をおもちの方や高齢者の方への行政支援などはありますが「病気の子供に対する支援」が現状あまりなく、今回このように子供子育て支援ということで横浜市としてお考えであればぜひ内容に盛り込んでいただきたいと思っています。 「病気を持つ子供」への支援の在り方をお考えいただけますようお願い申し上げます。	①	ご意見の趣旨を踏まえ、小児慢性特定疾患児への支援について、基本施策⑤「生まれる前から乳幼児期の一貫した支援」を新たに盛り込みました。
1109	基本施策⑤	当法人は、npo法人で、訪問ヘルパー事業を行っています。自主事業のほかに、介護保険法の訪問介護事業、障害者総合支援法の居宅介護事業、横浜市の移動支援事業も行っていきます。数年前は横浜市の産前産後ヘルパー事業も行っていましたが、入札業者登録をしていなかったため、継続することができませんでした。 以上のような活動をしているので、当法人のヘルパーは、子育て、障害者、高齢者への支援の知識と経験があります。当法人の自主事業には、子育て、障害、高齢者支援がすべて必要なご家庭からの依頼が多くあります。どの方も、緊急性があり、ほかの業者では受けてもらえず、公的な支援も制度間の壁で、受けることができず、たどりつづの当法人です。 基本施策5の課題に、「結婚年齢の上昇に伴い、高齢出産が増加傾向にある」という文があります。高齢の人が子供を産むということは、高齢の親は頼れない、下手をすれば、乳呑児を抱えながら、介護をしなくてはならない。施策の主な目標と方向性には、この問題は全く触れていない。このようなダブルケアの問題については横浜市でも取り組んでいるとの事ですが、子育て支援の視点からも取り組んでほしいと思います。	①	高齢で出産をされる方の産後の支援は、頼れるはずの祖父母の高齢化や介護等の問題により産後の援助を得られにくい状況があり、妊娠中から育児について事前に準備することをサポートする取組が必要です。いただいたご意見の趣旨も踏まえ、計画の現状と課題にこうした問題について記載しました。
1110	基本施策⑤	生む前と産んだ後のケアについて、もう少しわく知りたいたいです。 お母さん(産んだ人)の健康状態で、子どもの状況がかわってくると思いました。そこから、保育の環境が変わってくると思っています。	②	産前産後の心身の負担や育児不安の生じやすい時期に、家事・育児の負担を軽減するためにヘルパーを派遣し子育て家庭を支援するなど、今後も引き続き、産前産後のケアを充実してまいります。
1111	基本施策⑤	人とかかわり方が苦手な人にとって、場所や機会を提供しても、活用してもらうのは難しいと思います。 「赤ちゃん訪問」はその点において、すべてのお母さんの様子をうかがえるし、地域に誘い出すきっかけを与えることができると思っています。 人と人との繋がりを作ることが大事だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、「こんにちは赤ちゃん訪問」を充実し、親子が地域で孤立せず安心して育児ができるよう支援するとともに、地域で子育てしやすいまちづくりを推進してまいります。
1112	基本施策⑤	本計画には母子保健分野の計画が入っていない様に思います。厚生労働省の母子保健課から「健やか親子計画」の時期計画素案に関する通知が26年6月に出されました。多くの自治体は次世代法・子育て支援法の中に母子保健計画を入れてる様です。 横浜市はどのようにされるのでしょうか。母子保健法にもとづく母と子の保健施策は子どもがすこやかに成長するための基本です。是非、乳幼児健診などは母子の成長発育の確認、病気や虐待の早期発見する上で重要です。是非、計画の中に入れて下さい。	②	母子保健分野の内容については、素案の基本施策⑤「生まれる前から乳幼児期の一貫した支援の充実」に含まれております。 いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、母子ともに安心・安全な妊娠・出産を迎えるための取組を進めてまいります。
1113	基本施策⑤	区役所の保健師が親と子のつどいの広場に月に2回来てくれている。区役所に行くには敷居が高いと感じる利用者もいるので、来てくれるのはすごくありがたい。 区の職員の異動に関わらず、今後も是非継続してほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、保健師等の専門職による支援等を通じて、安心して育児ができるよう支援してまいります。
1114	基本施策⑤	産後ケアを公的サービスに!	②	いただいたご意見も踏まえながら、本市として産前産後のケアを充実させてまいります。
1115	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業、産後母子ケア事業、育児支援家庭訪問事業の拡充の方向性については支持します。	②	今後も引き続き、生まれる前から乳幼児期の一貫した支援の充実に努めてまいります。
1116	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業、産後母子ケア事業、育児支援家庭訪問事業の拡充の方向性については支持します。	②	今後も引き続き、生まれる前から乳幼児期の一貫した支援の充実に努めてまいります。
1117	基本施策⑤	(足が悪いので…)産科でもフリースタイル分娩ができたらいいなと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1118	基本施策⑤	「安心して産み育てられる横浜」となるよう、【横浜・産後安心3点セット】を提案します。 ①妊婦健康診査の費用助成の利用範囲拡大で産後の心と体をケアも安心！ ②産前産後ヘルパー派遣を利用して、第二子、第三子の出産も安心！ ③産後ケア事業で、初めての子育てと母体回復に助産師が寄り添って安心！	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1119	基本施策⑤	「産後うつ」に対する知識を持つ医療者を増やすことが先決です。いわゆる「うつ病」との違いや、「授乳」への想いが治療の妨げとなることなどが理解できないと、発見後も治療は進みません。治療中の子どものサポートも含め個別ケアが必要な場合も多く、見守りを地域子育て支援事業者と連携することが重要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1120	基本施策⑤	「産後うつ」に対する知識を持つ医療者を増やすことが先決です。数年前の独自調査でも、産科医及び精神科医の産後うつへの理解は浅く、取り組みも極めて少ない状況でした。産後1か月の健診の際、産科医や助産師から母親への丁寧なヒアリングを行ってもらうことが早期発見につながる確実なラインだと思われれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1121	基本施策⑤	「産後うつ」をテーマにすでに活動している「横浜の産み育てを考える会」が発行する啓発冊子は、全国から問い合わせがあり、講師派遣もしていますが、肝心の横浜市からは問い合わせがありません。このような地域から発信された有効な情報と市民力を活用した、きめ細かい啓発活動が急務ではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1122	基本施策⑤	「小児救急拠点病院」の位置づけと、小児救急の電話相談の周知徹底が必要です。印刷物をつくるだけでなく、子育て支援拠点等での周知活動を積極的に行い、親の判断力を上げていく予防的な取り組みを継続的に行う工夫をするべきと考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1123	基本施策⑤	「赤ちゃん訪問員」と地域子育て支援の場がつながる機会をもっと積極的に設けるべきです。福祉保健センターが丸抱えのままでも何も進まないし、課題も見えづらいと感じています。個人情報保護とは切り離して行える部分も大いにあるはずではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1124	基本施策⑤	「妊娠SOS相談窓口」はどこに設置するのでしょうか？妊婦さんにとって、身近で相談しやすい場所、休日でも対応できる場所に設置し、生きた窓口となることを望みます。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、妊娠・出産の悩みを抱えた方が、気軽に相談できる窓口となるよう検討してまいります。
1125	基本施策⑤	「妊娠や不妊、出産に関する悩みや不安をもつ人が気軽に相談できるよう、不妊・不育に関する相談体制や女性のための健康相談を充実します。」とありますが、いきなり医療機関につながることはあまりないです。前段で子育て支援の場での相談があり、そこから医療につながる流れが重要だと思いますが、現状そのような連携はあまり行われていません。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1126	基本施策⑤	「妊娠中から産後の心身の不安定な時期に必要な支援が受けられ、安心して子どもを産み育てられるよう、妊娠届出時に看護職による面接相談体制を充実し、妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援に取り組みます。」について、助産師等の面談を行うなら、窓口に来るのを待つのではなく子育て支援現場に向向して相談を受ける体制を作り、地域子育て支援とつなぐきっかけを作ることが必要ですし、現実的です。	③	妊娠された方は「妊娠の届出」をすることになっており、(母子保健法15条)、届け出をした方に対して母子健康手帳を交付しています(同16条)。妊娠の届出のために区役所に来庁される機会を捉えて、看護職が妊娠・出産・育児についての不安や悩みの相談を行い、必要な支援を行っています。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1127	基本施策⑤	「様々な事情による予期せぬ妊娠等にかかわる問題を気軽に相談できるよう「妊娠SOS相談窓口(仮称)」を設置し、相談者一人ひとりの置かれている状況を丁寧に受け止めながら、妊娠から出産に至るまでの切れ目ない相談支援を進めます。」とありますが、特に、10代の妊娠をイメージしての啓発と連携が重要です。中・高校と地域子育て支援が連携し、学校での啓発活動を行うなど、「10代本人」と「その母」への啓発が身近な場で同時に行える取組が欲しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1128	基本施策⑤	【施策分野2】基本施策⑤⑥について →高齢出産＝赤ちゃんの祖母も高齢で出産前から一番助けて欲しい人からの協力を求めるのに限界がある。高齢出産＝旦那も高齢で働き盛り、帰宅が遅いなど、話を聞く余裕が無いなど、育児の協力が得づらいのが現状。結局、母親が高齢という事は、孤立になりやすい現象があり、孤立の現実、家の外ばかりでなく、まず家の中でおこり、家の中の事は相談し辛く、家の外でも孤立することみなります。多くのお母さんは、頼るところが無く、信頼できる相談相手を探し求め続けています。赤ちゃんを抱いたことが無いことは、問題ではない。あたりまえ。出来る目の前のことは、母親(両親)学級の見直し。現役ママのボランティアを産後のこんにちは赤ちゃん訪問の時につり、母親学級で赤ちゃんを抱かせてあげる、実際産んでみてどうだったか体験、現状赤ちゃんはどれだけ大変か、今のところ意外とスムーズとか、はなしをきく、授業の単位として高校生ボランティアに来てもらって、赤ちゃんだいてもらいもいいし、自分の母親のはなしをしてもらうもいい。小さなときにして貰って感謝している事、いやだったこと、して欲しかったことなどを話して貰ってもいいとおもう。「うまれる」(吉田豪監督)などの上映会もいい。いいものはあふれている。「今」を改善すべく新事業でなら、「今」の母、子供、メディアを利用すべきでは。安心できない、不安を抱える育児は当たり前現状です。各区での決定権がどういう形になっているかは住民はわかりません。育児している母親は特に日々の時間はありません。どうか過去や他者と比較はなさらないでください。現状をありのままに受け入れて頂きたいのです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1129	基本施策⑤	3回目の出産、毎回お産の度に検診費が高〜い!分娩費は、さらに!公費負担増やして〜	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1130	基本施策⑤	3才になって子供手当で減額なせ!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1131	基本施策⑤	あと二ヶ月、赤ちゃんが産まれる。外国人として、日本で子育てを上手にできるように、がんばりますけど、どこか育児に関わっているいろいろ教えてくれる場所があるといいな!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1132	基本施策⑤	オムツ代、食費で赤ちゃんにお金がたくさんかかるので大変!!一人でせいっぱい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1133	基本施策⑤	お医者さんがやさしくない。里帰りできる病院がたくさんあるといいですね。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1134	基本施策⑤	お金じゃないだなんてきれいごとと言っても、お金がないと幼稚園だって行けないし家も決まらないと小学校さえ決まらない。ホント扶養手当ないと困る。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1135	基本施策⑤	現在、出産費用に60万かかる。今は補助金が40万でもとても足りないという声を聞く。補助金が上がると、産科が一斉に料金を上げる。子どもを産んでもらうにはどうしたら良いのか、もっと考えるべきでは。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1136	基本施策⑤	こどもは産めば産むほど効率的に育てられるようになるので、育児ヘルパーさんのサポートよりは、リアルにお金がかほしいです。それも進学期にかかるお金。知力体力のある大人を育てるにはお金がかかります。それは、より良い社会に繋がります!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1137	基本施策⑤	こんにちは赤ちゃん訪問員の定期的な研修の実施及びスキルアップの充実が求められます。特に産後の決め細やかな配慮が必要とされる時期への親への対応について、訪問員が学ぶ機会が必要です。	③	こんにちは赤ちゃん訪問員に対して、毎年スキルアップを目的とした市全体研修や区単位で研修を実施し、子育て中の親に対する心理的なサポートや乳児期の成長発達等について学習する機会を設けています。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後の研修内容の充実を図ってまいります。
1138	基本施策⑤	こんにちは赤ちゃん訪問事業について、訪問員が届ける情報は各区によって違いがあるのが現状です。横浜における2種類の新生児訪問のそれぞれの事業の連携と地域子育て支援事業への継続性、こんにちは赤ちゃん訪問員の定期的な研修の実施、スキルアップの充実を望みます。特に産後のきめ細やかな配慮が必要とされる時期の母親への対応について、学ぶ機会が必要です。訪問率を伸ばすだけでなく中身の充実を望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1139	基本施策⑤	こんにちは赤ちゃん訪問事業について、訪問事業では外国人支援に通じている人と共に子ども、親の両面をサポートしていくことが求められています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1140	基本施策⑤	こんにちは赤ちゃん訪問事業について、訪問率が100%にならないのはいろいろな事情が有るのはわかりますが、その後の見守りは必要だと考えます。訪問員や区職員が忙しいのであれば身近な民生委員さん等に、赤ちゃん訪問未訪問宅への声かけ、訪問、又は見守りをお願いしたいです。	③	訪問ができなかった家庭に対しては、こんにちは赤ちゃん訪問員や区職員が家庭での親子の様子をお聞きし、必要な情報提供や4か月児健康診査のご案内をしています。状況によっては地域の民生・児童委員や区職員が訪問や見守りを行っております。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も地域での子育て支援の充実を図ってまいります。
1141	基本施策⑤	産後うつについて気になるので、詳しく知りたいです。うつになりにくいケアの方法など。	③	産後うつに産婦誰もがなり得ることや、産後うつの傾向がみられた場合、一人で悩まず医師や相談機関へ相談することなど、こんにちは赤ちゃんの訪問時にお渡しする冊子に掲載し周知しています。いただいたご意見につきましては、産後うつへの対策・支援を推進する中で、今後の参考にさせていただきます。
1142	基本施策⑤	ずーっとお金がかかる。扶養手当がない家庭では育てられません!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1143	基本施策⑤	ストレスがたまる。健康診断を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1144	基本施策⑤	ストレスがたまる。健康診断を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1145	基本施策⑤	中学卒業まで医療費免除制度がある自治体もある中、横浜市は小1まで、しかも収入制限が1才からと、とても子育てにやさしい自治体とはいえないのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1146	基本施策⑤	テンションの保ち方! すぐつかれてしまう…体力が回復しきっていない。寝付きが最近よくない…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1147	基本施策⑤	戸塚区で妊婦教室、赤ちゃん訪問の保健師さん、融資の人がひらいてくれるママ向けの講座など節目節目でいろいろな人が助けてくれました。情報をくれる人励ましてくれる人と孤立している母親がつながれることが大事かなと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1148	基本施策⑤	妊娠届けを出す時の面談で、もう少し母のニーズ、不安要素をみつけ出すことによって、防げる虐待やひきこもり(母子)が発見できるとよいです。	③	妊婦の妊娠・出産・育児に関する不安や悩みを把握し、相談支援につなげられるよう、妊娠届出時の面接の充実を図ってまいります。
1149	基本施策⑤	にんぶけんしんの費用が毎回高くお金に困った。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1150	基本施策⑤	ノーパディーズパーフェクトみたいに育児講座がいっぱい無料で受けれたり、受けたい育児サービスがチケット制で選べるようにしてほしい(世田谷があるらしい)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1151	基本施策⑤	ハイリスク&高齢妊婦にもっとチョイスを与えてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1152	基本施策⑤	また、私の前職の経験から言えば、「基本施策⑤生まれる前から乳幼児期の一貫した支援の充実」の強化こそが急務だと思いますので、より充実した事業計画の作成を期待したいと思います。	③	安心・安全に子どもを産み育てられるよう、妊娠・出産・育児期を通じた切れ目のない支援の充実に取り組んでまいります。
1153	基本施策⑤	マタニティの時の不安、体調、心のケアを話しあえるCafeみたいなのがほしかったです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1154	基本施策⑤	ママ専用検診があればいい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1155	基本施策⑤	ママ専用検診があればいい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1156	基本施策⑤	ミルクの量がなかなか増えない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1157	基本施策⑤	もうそろそろ二人目。一人目は来年幼稚園で生活費がだいぶ厳しくなります。自己責任の上での出産ですがもう少し安くなればと願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1158	基本施策⑤	もう少し気軽に育児相談ができるところが欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1159	基本施策⑤	もう少し出産する時に手当てがもらえるとうれしい。検診料とかもとういつしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1160	基本施策⑤	もっと手当てがほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1161	基本施策⑤	もっと手当てがほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1162	基本施策⑤	もっと手当てがほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1163	基本施策⑤	もっと手当てが欲しい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1164	基本施策⑤	もっと手当てが欲しいです!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1165	基本施策⑤	もっと出産費用を安くして~!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1166	基本施策⑤	もっと小児科が気軽にいけるようになってほしい。(混んでる内科が入って)うつされる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1167	基本施策⑤	もっと分娩できる病院が増えると助かります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1168	基本施策⑤	よぼう接種類安くなってくれたら嬉しいデス。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1169	基本施策⑤	ワクチンなど任意のものも無料にしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1170	基本施策⑤	安心して子育てできるように子ども手当を充実してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1171	基本施策⑤	医療費 中学まで無料にして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1172	基本施策⑤	医療費(無償化)を中学生までにしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1173	基本施策⑤	医療費が小学生の間もでるといい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1174	基本施策⑤	医療費の所得制限きびしい…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1175	基本施策⑤	医療費の無料を2年以上もやってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1176	基本施策⑤	医療費の無料を2年生以上も続けてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1177	基本施策⑤	医療費も児童手当も所得制限あるのに保育料も所得別で高額!公平にしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1178	基本施策⑤	医療費控除の年齢制限を小学校卒業までに延長してください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1179	基本施策⑤	育児講座をもっとやって欲しい。ママ友と知り合うきっかけにもなる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1180	基本施策⑤	育児支援家庭訪問事業について、この訪問事業後に繋がる所を地域の中にも作る事が望まれ、今後、地域子育て支援拠点に導入される「利用者支援事業」との連携が強くなると考えられます。保健師の同行による拠点のひろばの利用や、地域のあらゆる資源との連携など、継続的な支援と情報の共有が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1181	基本施策⑤	育児支援家庭訪問事業について、継続的な訪問に「長い隙間」ができないようなスケジュールを組んで欲しいのですが、保健師不足が原因の場合、子ども数で配置される今の体制(地域特色を加味した配置など)の抜本的な改革が必要と思われます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1182	基本施策⑤	育児支援家庭訪問事業について、今後、地域子育て支援拠点に導入される「利用者支援事業」との連携が強くなると考えられます。保健師の同行によるひろばの利用や、地域のあらゆる資源との連携など、継続的に親子を見守れる地域子育て支援者へのつなぎと情報の共有が重要と考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1183	基本施策⑤	育児手当(子供)を一律にしてほしい。所得が多くても支払いが多い家もあり、生活が苦しい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1184	基本施策⑤	一時金が出ても出産費用(分娩)が高い!! せっかく助成されても意味がないのでは...?	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1185	基本施策⑤	栄区は産婦人科がないので作ってほしい。マタニティヨガやマタニティスイミングなどの教室がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1186	基本施策⑤	横浜における2種類の新生児訪問のそれぞれの事業の連携が求められます。また訪問から地域子育て支援事業へつなぐ仕組みに工夫が必要です。	③	1歳までの乳児期の家庭訪問は、保健師や助産師が、母の健康状態や子どもの発達の確認、育児相談を目的に生後1か月前後に訪問する「新生児訪問」と、民生児童委員など地域の赤ちゃん訪問員が、生後4か月までに子育て情報を届け、育児の状況をお聞きし、必要な支援につなぐために訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」があります。いただいたご意見は、今後の参考にさせていただきます。
1187	基本施策⑤	横浜の医療費中学生まで補助してもらいたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1188	基本施策⑤	横浜も中学生まで医療費タダにしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1189	基本施策⑤	横浜市は産婦人科が少ない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1190	基本施策⑤	横浜市は子供を育てるための手当てがすくない気がする。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1191	基本施策⑤	横浜市民病院は里帰り出産の妊婦の検診を受けてくれない!	③	市民病院では、国の「医療機関の機能分化・強化と連携」の方針に従い地域の医療機関との役割分担と連携を進めております。そのため普段の健康管理や通院のみの妊婦健診等は、お近くの診療所の医師(かかりつけ医)にお願いし、専門的な検査や入院が必要な出産・治療は、当院で担当させていただきます。医療機関の機能分化の趣旨につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。
1192	基本施策⑤	何も知らない、というのは不幸。でも、存在することを知らなければ、探せないし、見つけれない。自ら情報を取りにいける人だけでなく、すべての育児者に、必ず届けられるまとまった情報があるといい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1193	基本施策⑤	家事がちよっと大変。これからの教育費も心配。手当てが増えるといいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1194	基本施策⑤	会社勤めを辞めてから定期的な健康診断を受けていないので、低価格で定期的に検診ができるようになればいいと思います!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1195	基本施策⑤	外国にルーツを持つ親のために母語かやさしい日本語での情報提供。母子手帳、両親学級、赤ちゃん教室もそのように配慮してあげることが大事。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1196	基本施策⑤	学生時代に、産み育てるとはどういうことなのか、学んでおきたかった。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1197	基本施策⑤	基本施策⑤「生まれる前からの乳幼児期の一貫した支援」について方向性としてぜひ進めていただきたい施策です。障がいのある稚児に対する情報発信は少ない上、こと産婦人科では「障がい＝リスク」との観点から、医師の主観的な見解が父母に伝えられるケースが多々見受けられます。また、産後の保健婦訪問においても、最新の障がいのある子どもに関する情報をもつ保健婦に出会うことはまれです。産婦人科で受けた差別的意見を引きずりながら、本来、患者に寄り添う役割の保健婦からも適切な情報提供がなされないまま、父母は障がいのある子どもの子育てを行っています。一貫した支援が必要なのは言うまでもありませんが、伝える内容の範囲と鮮度、姿勢がきわめて重要と考えます。多忙な保健婦が、伝えるべき情報を容易に入手できるような支援プログラムが必要です。英国・米国の医療サービス・教育サービスに従事する方々が、障がいのある人の生活について最新の状況を効率的に理解したり、効果的に説明できるための支援ツール・プログラムがあります。横浜市版のプログラムをパイロット的にでも検討いただけませんか。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保健師等の人材育成や研修体系の充実を図ってまいります。
1198	基本施策⑤	去年関東に引越してきたのですが健診にかかる費用がとて高くなった!!同じ日本でこんなにちがうもの?	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1199	基本施策⑤	区で産後のママがゆっくり休める場所を作ってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1200	基本施策⑤	血糖や血圧など心配。健康診断をもっと受けたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1201	基本施策⑤	検診のほじょがあればイナ!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1202	基本施策⑤	検診や出産費用が高い。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1203	基本施策⑤	検診代など、子供をつくる、産むまでのかかるお金も保険が適用されて欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1204	基本施策⑤	検診費用と出産費用が高すぎる。予約がとれない。時間がかかる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1205	基本施策⑤	現行小学校1年生までの医療費無料化を、中学校卒業時まで延長して頂きたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1206	基本施策⑤	現在は危ないケースの「対処」ばかりに力を入れがちだけれど、本来子育ての導入期である産前産後に力を投入し、産後うつ、虐待、孤育ての「予防」にエネルギーをそそいでほしい。逆にここでよい支援をうけることで親の子育ての力を引き出すことができるはずだと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1207	基本施策⑤	現状の小児医療費助成が小学校1年生までなので、中学校3年生まで延長して頂けると住み続け易くなります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1208	基本施策⑤	戸塚区で妊婦教室、赤ちゃん訪問の保健師さん、有志の人がひらいてくれるママ向けの講座など、節目節目で色々な人が助けてくれました。情報をくれる人励ましてくれる人と孤立している母親がつながれることが大事かなと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1209	基本施策⑤	高校生の子がいますが、年齢が上に行くほど学費も高くなりお金がかかります。しかし、手当は年齢が上がるほど低くなり安心して大学まで行かせることができる世の中ではまったくないと思います。もう少し安心して、子どもが学びたいことが学べる社会になったらいいなと願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1210	基本施策⑤	今、予防接種の種類も増え、おたふくが10月に無料になりましたが、水ぼうそうやB型肝炎やロタウイルスなど全てを無料にしてほしいです!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1211	基本施策⑤	根本的な問題として、「10代・20代の女性が妊娠すること、親になることを望んでいない」という現実があります。産み育てることに夢が持てる取組を、早急に継続的に続ける必要があります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1212	基本施策⑤	産んだ直後どこにいったら子育て情報があるのかわからなかった。母子手帳といっしょに渡しましたよ、って言われてもそのときにはわからないのですぐ捨ててしまいます。必要ときに必要な情報が欲しい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1213	基本施策⑤	産後、体のケアを地域で行ってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1214	基本施策⑤	産後、体のケアを地域で行ってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1215	基本施策⑤	産後うつ対策について、「妊婦やその配偶者」に対しての普及啓発が掲げられていますが、今子どもを産もうとしている当事者だけの問題ではなく、その配偶者をも支えるための取組が横浜から始まってほしいと願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1216	基本施策⑤	産後うつ対策について、産科と精神科医との連携が明記されています。当事者を直接支えるためには、もちろん専門家との連携が何より大切なことではあります。しかし産後うつになる前、妊娠中から妊婦を支え、産後うつにならないような手立てにも予算や取組が図られることを望みます。「こうなったら産後うつだから理解してほしい」という啓発ではなく、「産後うつにしないためには、こういう取組を妊娠期、産後直後から家族にしてほしい」という啓発を企業、社会との連動から取り組んでいただきたいと思えます。	③	地域の皆様への啓発や交流の促進については、主な事業・取組でお示ししました内容を中心に取り組んでまいります。
1217	基本施策⑤	産後うつ対策について、女性にとって妊娠～出産は心身共に変化の大きな時期です。産後だけでなく、産前からの継続的なケアが必要だと考えます。地域子育て支援拠点では出産後も安心して利用できるよう、妊娠期からの支援も行ってあります。医療機関との連携ももちろん大切ですが、拠点等の地域の資源を活用するなど、重層的な支援を望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1218	基本施策⑤	産後がこんなに大変だと思わなかった…一人で子育てしている感じでつらいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1219	基本施策⑤	産後に支えてくれる人、地域のサポート、場所があるといいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1220	基本施策⑤	産後のママの体の悩みや体調チェックができない!! もっと気軽にいける(相談)所があったらいいな～。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1221	基本施策⑤	産後のママの体の悩みや体調チェックができない!! もっと気軽にいける(相談)所があったらいいな～。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1222	基本施策⑤	産後のママの体の悩みや体調チェックができない!! もっと気軽にいける(相談)所があったらいいな～。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1223	基本施策⑤	産後のママの体の悩みや体調チェックができない!! もっと気軽にいける(相談)所があったらいいな～。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1224	基本施策⑤	産後のママ用健康診断があったらいいな～。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1225	基本施策⑤	産後の心のケアがうけられるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1226	基本施策⑤	産後の心のケアがうけられるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1227	基本施策⑤	産後の心のケアがうけられるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1228	基本施策⑤	産後の心のケアがうけられるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1229	基本施策⑤	産後の体のケアをしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1230	基本施策⑤	産後を支える場所いっぱいあるといい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1231	基本施策⑤	産後院がもっと安く入れたらいいと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1232	基本施策⑤	産後支援の人材・体制をもっと充実させてください。いろいろと行けるところがあるのは知っていますが行ける場所につながるまで、そこで「友達」ができるまで、が つらいんです!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1233	基本施策⑤	産後直後、体はボロボロ。なのに、旦那には家でゴロゴロしてるだけでしょ。と見られる。頼れる人がいないからやるしかないけど、それで無した結果、数か月ずっと眩暈がなおらなかった。結果心理的なカウンセリングを受けたけど産後支援がもっと受けやすかったら・・・と思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1234	基本施策⑤	産後母子ケア事業について、とにかく必要な人に届けられる予算配置をお願いします。今は地域子育て支援拠点から利用者への紹介も、区から止められています。	③	産後に育児不安や育児困難な状況があり、助産師等の専門家による支援が必要な方が産後母子ケアをご利用いただけるよう、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1235	基本施策⑤	産後母子ケア事業について、モデル事業を実施してからの検証を公表してください。必要な親子が適切な時期に利用できるように、事業実施の拡充、十分な予算の確保をお願いします。	③	産後母子ケア事業は、平成25年10月から27年3月までモデル事業として実施します。今後、モデル事業の検証を行ってまいります。
1236	基本施策⑤	産後母子ケア事業について、モデル事業実施後の検証を公開してほしいです。	③	産後母子ケアについては、平成25年10月から27年3月までモデル実施します。モデル実施を踏まえて検証を行ってまいります。
1237	基本施策⑤	産後母子ケア事業の利用範囲を拡充してほしいです。各区保健師判断で利用していますが、その基準もあいまいで、区ごとに差があり公平でないことが問題です。今のように、重篤なケース中心の利用では、ケア事業者の負担も大きいし、深刻になる前の産後のケアに広く利用できるようにしたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1238	基本施策⑤	産後母子ケア事業の利用範囲を拡充してほしいです。各区保健師判断で利用していますが、その基準もあいまいで、区ごとに差があり公平でないことが問題です。今のように、重篤なケース中心の利用では、ケア事業者の負担も大きいし、深刻になる前の産後のケアに広く利用できるようにしたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1239	基本施策⑤	産後頼れる人がまわりにいないとき、だれに頼つたらいいの?探す時間ないし、探す場所に行くこともできない!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1240	基本施策⑤	産前産後ヘルパー、産後ケア事業など行政サービスとしてあるのにほとんど周知されていないと思います。産後は誰もが養生を必要としているし、そのように母子手帳にも書いてあるのに、現実には産前産後に無理をしている女性がほとんどです。誰もが必要としている認識にたつて、サービス利用者の拡大と告知をしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1241	基本施策⑤	産前産後ヘルパー、産後ケア事業など行政サービスとしてあるのにほとんど周知されていないと思います。産後は誰もが養生を必要としているし、そのように母子手帳にも書いてあるのに、現実には産前産後に無理をしている女性がほとんどです。誰もが必要としている認識にたつて、サービス利用者の拡大と告知をしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1242	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業について、この事業は実際のニーズよりも利用数が伸びていないのが現状で、その理由としては周知が不十分なこと、利用に際してのハードルが高いのではと思われます。利用をすすめるための積極的な周知や工夫(無料券など)がもっと必要と思われ、改善すべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1243	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業について、産前にも使えるようになったことは進歩ですが、いまだにこの制度を周知する意図が見えません。知る人ぞ知る制度では意味がありません。積極的な周知や工夫(1回無料券など)がもっと必要です。	③	産前産後ヘルパー派遣事業の周知については、妊娠届出時に母子健康手帳と併せて配付している「よこはま子育てガイドブックどれどれ」、こんにちは赤ちゃん訪問の際に配付している冊子及び本市ホームページに掲載しているほか、市内で分娩を取扱う医療機関に周知用リーフレットを配付し、出産された方に配付していただいています。今後も様々な機会をとらえて、積極的に周知してまいります。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1244	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業について、心身の不調での利用と位置付けられているのに、利用日の3日前の17時までに派遣事業者に連絡しなくてはいけない、というルールそのものを改善すべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1245	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業について、第1子においても産前の利用ができるように制度の見直しをお願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1246	基本施策⑤	産前産後ヘルパー派遣事業について、第1子においても産前の利用ができるように制度の見直しを希望します。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1247	基本施策⑤	産婦人科がない!! どんどんへる。近くに出産臨月になる人がふえちゃうよ〜 ヨコハマ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1248	基本施策⑤	産婦人科が少ない!! 妊娠3ヶ月でも分べん予約とれないってどーゆーこと。なんとかしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1249	基本施策⑤	産婦人科が少ないので、増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1250	基本施策⑤	産婦人科をたくさん増やしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1251	基本施策⑤	産婦人科をもっと増やしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1252	基本施策⑤	産婦人科をもっと増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1253	基本施策⑤	産婦人科を増やして欲しい!!(いつも混んでいる)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1254	基本施策⑤	子どもの手あてをもう少し期間短くして、金がぐが増えると助かります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1255	基本施策⑤	子どもの病院ばかりで、ママ専用検診があったらいいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1256	基本施策⑤	子どもを育てるのに必要な手当があるといいな!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1257	基本施策⑤	子ども手当、もっと長い期間欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1258	基本施策⑤	子ども手当の臨時給付金で手続きの時にたらい回しになって、まだもらえていない。引越して住所が変わった為に手続きがうまくいってないようで。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1259	基本施策⑤	子育てには、何かとお金がかかってしまう	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1260	基本施策⑤	子育てにはお金がかかる。3人いるので夫婦で一生懸命働いている。なのに一律(子どもの数に関係なく)年収で児童手当がもらえないのはおかしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1261	基本施策⑤	子育てはみんなの未知、不安、心配たくさんの中で、スタートするので正しい良質の情報もらえる場所があるといい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1262	基本施策⑤	子供が夜、1、2時間おきに起きることが大変だった。断乳してよくなりましたがどこかで相談できればよかった。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1263	基本施策⑤	子供の医りよう費をもう少しサポートしてくれたらいいのになあ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1264	基本施策⑤	子供の病気が移らないよう免疫力を高めたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1265	基本施策⑤	子供手当てをふやしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1266	基本施策⑤	市によって、子どもの為のサポートが異なっているので、よりよいサポートが出来るように統一してくれるとうれしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1267	基本施策⑤	支援者が母(保護者)に提供することに特化し、母の力を引き出すことが弱くなってきている気がする	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1268	基本施策⑤	自己負担ほぼ無しで産めると思っていたら、出産費用がけっこうかかってびっくりしました。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1269	基本施策⑤	実家に里帰り出産を検討しても近くに産める病院がない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1270	基本施策⑤	手当がもっとあつたら良いなと思う。1人目は良くて2人目を産むの考えちゃう。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1271	基本施策⑤	手当てが欲しい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1272	基本施策⑤	出産、予防接種の助成をもっと増やしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1273	基本施策⑤	出産・妊娠に関する相談はデリケートな部分が多く「妊娠SOS相談窓口」が、しっかりとプライバシーが守れる環境で、話しやすい人の配置でないと相談はできないと思います。妊婦さんにとって、身近で相談しやすい場所への設置をお願いします。またそこに行けない方でも相談できるような仕組みも考えて欲しいと思います。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、妊娠出産に悩む方が相談しやすい窓口の設置を検討してまいります。
1274	基本施策⑤	出産から出産手当金が出るまでの期間を短くしてください!!3ヶ月無休は苦しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1275	基本施策⑤	出産してから体調を崩したり、生理痛がひどくなりました。もっとそういう話を聞ける場があると良いです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1276	基本施策⑤	出産してから体調を崩したり、生理痛がひどくなりました。もっとそういう話を聞ける場があると良いです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1277	基本施策⑤	出産してから体調を崩したり、生理痛がひどくなりました。もっとそういう話を聞ける場があると良いです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1278	基本施策⑤	出産して骨盤矯正をしたかったので、費用も結構かかるので安く受けたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1279	基本施策⑤	出産するまでは、出産がゴール。でも実はそれからが大変。そんなこと、出産前は知らなかった。もっと産まれた後のことを産まれる前に知りたかったな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1280	基本施策⑤	出産する時に上の子が心配なので、病院であずかってもらえるなど安心して出産出来るかんきょうがほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1281	基本施策⑤	出産できるびょういんがもっとほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1282	基本施策⑤	出産での費用が全て公費でまかなってもらえるとありがたい。最近はいくさんの産院があるけれど、多くの産院が公費だけではなく自費もはらわなければ出産できない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1283	基本施策⑤	出産にかかる費用をもう少し安くなるとイイ	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1284	基本施策⑤	出産のときの入院費がもう少し安くなるといいな。個室料が高い…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1285	基本施策⑤	出産の一時金(42万)じゃ足りないので増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1286	基本施策⑤	出産の入院費とかも国で負担して欲しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1287	基本施策⑤	出産の予約を近くの病院でとれない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1288	基本施策⑤	出産ひょうもう少し安くしてほしい。2人目とかほしいけど金銭的に悩む。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1289	基本施策⑤	出産までにかかる費用負担をもう少し減らしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1290	基本施策⑤	出産までの検診費用も公費でまかなってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1291	基本施策⑤	出産育児一時金がもう少しほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1292	基本施策⑤	出産一時金をもう少しUPして欲しい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1293	基本施策⑤	出産後のママのケアをもっとしてほしい。1か月検診みたいなのを6か月、1年とか…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1294	基本施策⑤	出産後のママのケアをもっとしてほしい。1か月検診みたいなのを6か月、1年とか…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1295	基本施策⑤	出産後のママのケアをもっとしてほしい。1か月検診みたいなのを6か月、1年とか…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1296	基本施策⑤	出産後のママの腰痛がひどくて、病院に行っているが費用がけっこうかかるので一部負担してくれるとうれしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1297	基本施策⑤	出産後のママの心のケアをしっかりと行える環境があるとうれしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1298	基本施策⑤	出産時の費用が補助でまかなえれば、何人でも産んじやうのに…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1299	基本施策⑤	出産手当があっても、費用が高いように思う。消費税UPで金銭など考えると、公費でまかなえる方が子どもにお金をまわせる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1300	基本施策⑤	出産前に情報と仲間を得られる機会がもっとあったらいいナ。母親学級等の場以外にも、気軽に(腹帯何がいい?等)相談ができる場が欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1301	基本施策⑤	出産費が高い。すべてが公費になってほしい。そしてお祝い金がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1302	基本施策⑤	出産費の補助が増えたら有難いです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1303	基本施策⑤	出産費をもっと安くしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1304	基本施策⑤	出産費用(自己負担額)が高額だと思います。補助等があればいいなと感じます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1305	基本施策⑤	出産費用、育児用品も少し安ければ子供が増えると思う!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1306	基本施策⑤	出産費用、検診代がとっても高いです。安心して産めるようになるといいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1307	基本施策⑤	出産費用、産後費用、身のまわりの必要な物のサポートをして下さい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1308	基本施策⑤	出産費用がもう少し安くなってくれるといい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1309	基本施策⑤	出産費用がもう少し安ければ子どもがもっと産みやすくなると思う。(同じく検診費も…)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1310	基本施策⑤	出産費用がもっと安くなればいい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1311	基本施策⑤	出産費用が高い	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1312	基本施策⑤	出産費用が高い	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1313	基本施策⑤	出産費用が高い!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1314	基本施策⑤	出産費用が高い。一時金でカバーできるくらいにしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1315	基本施策⑤	出産費用が高い。産後支えてくれる人がいない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1316	基本施策⑤	出産費用が高いので、公費負担をお願いします。妊婦健診も高い!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1317	基本施策⑤	出産費用が高いので安くなるといいな。産後の生活不安	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1318	基本施策⑤	出産費用が高いので公費で負担してくれるとうれしいです	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1319	基本施策⑤	出産費用が高いので産むのに少し考えてしまう。もう少し公費多くしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1320	基本施策⑤	出産費用が無料になれば、もっと子たくさんになります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1321	基本施策⑤	出産費用の事で色々買ってあげれなかったので出産費用をもう少し安くするかなにか必要な物をプレゼントしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1322	基本施策⑤	出産費用の補助etcもっとあったらもう一人とか考えたいのになあ…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1323	基本施策⑤	出産費用は、できれば全額公費でまかなってもらえたら嬉しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1324	基本施策⑤	出産費用は一定額でなく全額補助してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1325	基本施策⑤	出産費用をおさえられると、ありがたいです。他の出費もあるので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1326	基本施策⑤	出産費用をもう少し安くしてほしい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1327	基本施策⑤	出産費用をもう少し助けてほしい。子どもはほしいけど、お金が心配。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1328	基本施策⑤	出産費用をもっと公費でまかなってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1329	基本施策⑤	出産費用を安くするか免除してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1330	基本施策⑤	出産費用を公費で全額お願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1331	基本施策⑤	出産費用を無料にしてくれたらうれしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1332	基本施策⑤	出産費用以外にもお金がかかるので、(オムツ代etc…)そっちの助成があれば…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1333	基本施策⑤	出産費用高い!保育日代も高い、横浜市は全て高い!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1334	基本施策⑤	出産費用高すぎ!! 自己負担額高い	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1335	基本施策⑤	出産費用全部補償してほしい。・待ち時間が長くて出産の人数待ちもあるのでもっと病院を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1336	基本施策⑤	出産費料をもっと安くしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1337	基本施策⑤	初産なので何もかもが初めてだらけで不安。仕事も残業などあるので体力的につらい時がある。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1338	基本施策⑤	小さな子どもを持つ親のためのシェルターのような宿泊施設があればいい。夜間授乳や夜泣きのフォローをしてくれたら、少しは育児のつらさを軽減できるかも。できれば出産した産院で助産師さんのフォローがあればなおいい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1339	基本施策⑤	小児医療費助成について、通院も中学校卒業まで拡大してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1340	基本施策⑤	小児科がもっと増えたらいい。気軽に相談できる施設が近所にあつたらいいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1341	基本施策⑤	小児科がもっと増えたらいい。気軽に相談できる施設が近所にあつたらいいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1342	基本施策⑤	小児科がもっと増えたらいい。気軽に相談できる施設が近所にあつたらいいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1343	基本施策⑤	小児科がもっと増えたらいい。気軽に相談できる施設が近所にあつたらいいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1344	基本施策⑤	小児科が増えてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1345	基本施策⑤	消費税があがったけど、給料はそのまま…もっと手当てがあれば2人、3人と産めるのにと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1346	基本施策⑤	情報を得る場をもう少し欲しい。近くでどんなことが行われているか知りたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1347	基本施策⑤	昔は出産費用が30万円弱だったのが、今では50万前後…。地方では20万くらいだそうです。もっと安くして。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1348	基本施策⑤	赤ちゃんが生まれる1か月前くらい前には仕事をしていないので、保育園、幼稚園、小学校に見学し、赤ちゃんや子供がどのように成長していくかを学び、先生がどのように子どもに対応しているか。児童虐待の始まりは、しつけにあると思います。しつけをやめて、0才から教育に変えれば学校の先生はたたいり、どなたたりしないで、子供を育てている事は、若い親でもわかるはずで。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1349	基本施策⑤	赤ちゃん教室は12ヶ月までだが、一歳以降の教室もあるといい。月齢が上がっても、知りたい情報はあるので。離乳食幼児食、卒乳、トイレトレーニング…など。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1350	基本施策⑤	赤ちゃん教室をもっと増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1351	基本施策⑤	赤ちゃん訪問事業・訪問率は100%にするべきだと思う。4か月経っても訪問できていない家庭には虐待を防止する意味でも期日にこだわらず、何度も根気よく訪問してほしい。そのための人材も確保してほしい。	③	転居や長期の里帰りなどにより訪問できない場合を考慮し、目標値を設定しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1352	基本施策⑤	増税つらい! おむつも、ミルクもお金かかるし…今の手当てじゃたりない	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1353	基本施策⑤	多胎へのサービスは1歳まではヘルパーサービスがありますが、3歳くらいまでは、できるだけ無料のサービスをつくってほしいです。多胎の出産は妊娠中からリスクが高く、産後の体力の回復や育児での体力に2倍以上の労力がかかります。高齢出産も増える中、多胎出産を心から喜べる行政のサービスがほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1354	基本施策⑤	第1子出産時だけでなく、第2子、第3子も産前産後のケアが大事。新生児訪問する人のスキルアップも大事。	③	乳児の健康状態や成長発育の確認や保護者の育児の不安や悩みの相談は、ご家庭を訪問する新生児訪問の他、全ての子どもを対象とした0～3か月、4か月、5～8か月、9～12か月健康診査などの機会を通じて支援を行っています。また、研修等により訪問する者のスキルアップに取り組んでいきます。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1355	基本施策⑤	第一子の新生児訪問や赤ちゃん訪問は、1度だけで意味があるのか!? 出産後の産後ハイを超えた頃、3、4か月頃が一番心労がピークになると思う。	③	乳児の健康状態や成長発育の確認及び保護者の育児への不安や悩みの相談は、ご家庭を訪問する新生児訪問等や、生後0～3か月、4か月、5～8か月、9～12か月健康診査などの機会を通じて支援を行っています。また、育児に不安がある等の理由で支援が必要なご家庭に対しては、保健師等による家庭訪問が行われています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1356	基本施策⑤	沢山子どもが欲しいけど、お金が心配。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1357	基本施策⑤	知り合いのいないところで働いていて、今度出産があった際にどのように妻を支えてあげられるのか考えると出産直後を支援する場などがあればいいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1358	基本施策⑤	地域によって出産にかかる費用が違いすぎる! 里帰りする人に対して関東の病院は冷たい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1359	基本施策⑤	地域に引越したばかりで、いろいろ分かるサイトが少ないので、そういう情報がすぐにとれるようにしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1360	基本施策⑤	中途半端な手当てでなくちゃんとした制度をつくってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1361	基本施策⑤	帝王切開だとほぼ確率で次回普通分娩が難しい。もっと次の出産で普通分娩が出来る様にして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1362	基本施策⑤	帝王切開後のメンタルケアがほしかった。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1363	基本施策⑤	働いてないと自由になるお金がない! ママへの育児手当がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1364	基本施策⑤	特定妊産婦の支援は産まれてくる子どものために重要。どうしても自分で育てられない場合は、新生児のうちに特別養子縁組にするべきだと思います。こどもの脳の発達のためにも絶対に乳児院に入れないでください。その体制の整備をする必要があると思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1365	基本施策⑤	二人目ほしいけど、お金がきつい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1366	基本施策⑤	日頃、産後支援や養護支援ヘルパーをやっております。訪問先では家事支援だけではなく、育児の相談等御家庭に訪問する事でお母様もリラックスして構えずに打ち明けてくる事が多いです。事業所はマネジメント機能もなく、スタッフ育成には手が届いていない現状です。また、ヘルパーの数も足りてなく、産後支援では他の事業所も人が足りず断られるとの声も聞いています。ヘルパーの確保と質の向上に関しての方向性についてお聞かせください。	③	子育て支援に従事する産前産後ヘルパーや育児支援ヘルパーについては、利用者のニーズを踏まえた適切な家事・育児支援を行っていただけるよう研修の充実を図ってまいります。質と量の確保に向け、一定の受託要件を設ける必要があると考えており、今後検討してまいります。
1367	基本施策⑤	乳児医療助成制度の期間を長くしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1368	基本施策⑤	乳幼児健診等において、区の保健師さんに相談しても、保健師によって判断が違うと親と子のつどいの広場の利用者から話を聞いた。対応する保健師によって差があるのはおかしい。	③	保健師が行う相談では相談者の悩みや不安をお聴きし、またお子様のご様子も教えていただきながら、疑問や不安が解消されるように対応しております。聴き取った内容や相談時期によって状況も変化するため、お話しする内容が変わることもあります。相談者の方が戸惑うことのないよう、いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保健師の人材育成を図り相談技術のスキルアップを図ってまいります。
1369	基本施策⑤	妊娠、出産にかかる費用の援助がまだまだ少ない。これじゃ少子化が止まらない。つまり日本終了。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1370	基本施策⑤	妊娠するまでに不妊治療をしていました。2人目も希望していましたが、治療費が高ふみ切れません。もう少し医療費のえん助をお願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1371	基本施策⑤	妊娠確認時に病院に3回行った。そのため出費約3万円。負担してくれたらいいな	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1372	基本施策⑤	妊娠関係で保健が使えるようになってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1373	基本施策⑤	妊娠中に仕事を続けている女性が増えていることから、地域子育て支援拠点やひろば等での支援と、区役所および、医療機関での妊娠期の支援との両輪体制が望ましいと考えます。医療機関が地域を知り、地域とつながり、妊娠期からの継続的な支援ができる具体的な事業が必要です。	③	区役所と医療機関との連絡会を通じ、地域の社会資源や子育て情報等を積極的に提供しています。今後もいただいたご意見の趣旨も踏まえながら、医療機関との連携を推進してまいります。
1374	基本施策⑤	妊娠中に仕事を続けている女性が増えている現状から、地域子育て支援拠点やひろば等での支援と、区役所および医療機関での妊娠期の支援との両輪体制が望ましいと考えます。まず、医療機関が地域を知り、地域とつながり、妊娠期からの継続的な支援ができる具体的な事業が必要です。そして、両親教室の在り方の改善、実施拡大では、例えば、福祉保健センターで実施するもの、地域子育て支援拠点が実施するもの、つどいの広場が実施するものなど、実施日や内容にバリエーションを持たせ参加を促すとともに、妊娠中に子育て支援の現場に足を踏み入れる機会を作ることも重要で、それが出産後の安心につながると考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1375	基本施策⑤	妊娠前から育児まで情報が氾濫している今だからこそ、日本人の伝統的な子育て・食生活を改めて広めていくべきだと思います。古き良き日本の子育てや生活を取り戻していきたいです!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1376	基本施策⑤	妊娠前から冷え性だったが、産後もっと冷え性になって肩こり腰痛がひどい。健診が受けられない、主婦健診は40才代からって30代はどうしたら良いのよ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1377	基本施策⑤	妊娠中切迫早産で入院してお金がかかりかかった。もう少し補助があると良いです。入院したので補助券が使えませんでした。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1378	基本施策⑤	妊婦健康診査の受診を勧めるにあたり、外国にルーツのある方への誘導が特に弱いと感じています。福祉保健センターより医療機関での誘導が有効だと思いますので、市内の産婦人科に同じ多言語ツールの配布があるとよいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1379	基本施策⑤	妊婦健康診査の費用助成の利用範囲を拡大し、産後の体の回復や精神的な不安に対しても利用できるものとするべきです。モデル実施からでも早急な開始を望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1380	基本施策⑤	妊婦健診の費用がクリニックだと高く補助券使っても厳しかった。差を無くして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1381	基本施策⑤	妊婦健診費用が市によって補助額が異なる。全て補助や一律にするなどしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1382	基本施策⑤	妊婦健診費用の負担が多いので補助をもっと出して下さい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1383	基本施策⑤	妊婦健診補助券のエコー用の券を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1384	基本施策⑤	妊婦健診無料券があっても毎回支払していた。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1385	基本施策⑤	妊婦検診、出産費用をもっと安くしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1386	基本施策⑤	妊婦検診の料金をもっと安くしてほしい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1387	基本施策⑤	年々手当てがが減って、その分かせぐと減ってしまう	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1388	基本施策⑤	病院の待ち時間が長い、費用が高い。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1389	基本施策⑤	不妊治療でも2人目、3人目を望めるよう、助成金の拡大をしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1390	基本施策⑤	不妊不育相談・不妊治療費助成事業について、不妊治療だけでなく、すでに多くの自治体が不育治療にも助成しています。横浜市でも不育治療への助成をし、産み育てる環境を整えていくべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1391	基本施策⑤	夫の収入で子供の手当などを制限しないで! 大変なのはみんな一緒。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1392	基本施策⑤	分娩施設が少なく費用が高い!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1393	基本施策⑤	母子手帳の多言語版の配布も各区基準があいまいなのが現状です。せめて、母国語で読めるか、やさしい日本語版の母子手帳が渡せれば、妊婦健診への誘導につながると思われます。これは両親学級や赤ちゃん教室にも同様の配慮が望ましいと考えます。	③	外国人の妊婦のために、日本語版の他、6か国語版(英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語)の母子健康手帳を用意し希望者に交付するほか、乳幼児健康診査のご案内や問診票、ごんには赤ちゃん訪問のご案内なども外国語版の対応を行っています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1394	基本施策⑤	母子手帳の中国語(外国語)版が有ったらいい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1395	基本施策⑤	母親教室へ行ったケド、なかなか友達ができなかった。もっと交流の場があったらいいなあ…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1396	基本施策⑤	訪問員が民生委員・主任児童委員の場合、任期で担当が変わることが多いというデメリットがあります。この事業の必要性を認識し、継続的にかかわれる訪問員を区ごとに育てる努力が必要ではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1397	基本施策⑤	毎月・毎週の健診費をもう少し安くしてほしい…。仕事をやめると使えるお金を考えてしまうのと持病もある場合は倍かかって大変です。よろしく願います!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1398	基本施策⑤	無痛分娩ができる施設が増えるといいです	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1399	基本施策⑤	無痛分娩希望けど、やっている産院が少ない。日本でももっと無痛が広まればいいのに…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1400	基本施策⑤	予防接種の金額が高い! 定期接種を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1401	基本施策⑤	予防接種の自己負担が多い。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1402	基本施策⑤	予防接種の助成を増やしてほしい。まだまだ自費が多いです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1403	基本施策⑤	予防接種や健診のスケジュールをサポートしてくれる案内が欲しいです!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1404	基本施策⑤	予防接種や乳児健診をもっと充実させてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1405	基本施策⑤	予防接種を無料に! 学費ももっと安く。税金高くするなら、その分、バックして欲しい! 産めよ、育てよ、働けよ、といっても、その環境が整ってない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1406	基本施策⑤	予防接種全て無料化!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1407	基本施策⑤	予防接種全て無料化!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1408	基本施策⑤	予防接種代が高いと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1409	基本施策⑤	里帰り出産時にも県をまたがないで その時に妊婦健康診査受診票で公費負担を受けられるようにしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1410	基本施策⑤	緑区には出産病院がないので、整備してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1411	基本施策⑤	緑区に分娩できる病院がない!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1412	基本施策⑥	「親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ります」について、「場や講座、利用促進、機会の充実」を併記していますが、子どもの育ちにとって、親の居場所感を高めることにおいて、なぜそのことが必要なのかという大前提に触れて欲しいです。プログラムや行事を中心に実施することに重きを置かず進めてきた横浜ならではの強みを最大限表記するところだと期待しています。	①	ご意見の趣旨も踏まえ、第4章の基本施策⑥に居場所の必要性について、追記しました。
1413	基本施策⑥	昨年度のニーズ調査を受けて、自分の子どもを持つまでの子育て体験の有無や自信が持てなくなったことについての結果が挙げられていますが、そもそもなぜこのような課題が出てきたかについての社会背景の明記も必要ではないでしょうか。もともとの人口動態の変化や、それによる世代間の継承が途絶えているという事実、自然環境の激減、様々な社会的要因の影響の上で、現状の子育て家庭の実態、アンケート結果があることを明記する必要性を感じています。自分に子育て体験がなかったことや子育てに不安を持つ自分ということは、個人的な努力が補える範疇のことではないはずで、社会背景なく、アンケート結果の明示だけでは、個人のなかで、子育て体験が少なかった自分、子育て不安を持つ自分に対して、それぞれの個人のなかで自己否定的な意識が働き、より子育て家庭にとっての負担感が増していくような危惧を感じます。	①	ご意見の趣旨も踏まえ、第4章の基本施策⑥に課題の社会背景について、追記しました。
1414	基本施策⑥	保育所地域子育て支援事業、私立幼稚園はまっ子広場事業に関しては、「かがやけ横浜子ども青少年プラン後期計画」(平成22～26年度)の振り返りの中で、時間や場所の制約、他の親子の居場所との配置バランスを考慮する点が課題で計画通り進められなかったとありますが、この課題に対して今計画では具体的な改善策があるのであれば明記して欲しいと思います。	①	いただいたご意見を踏まえ、第3章の「(3)横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子ども青少年プラン後期計画」の振り返り」に目標未達成となる事業・取組の今後の方向性を追記しました。
1415	基本施策⑥	0さい児があそべる場所を増	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1416	基本施策⑥	0才児からでも遊べる広い屋内の施設がいろんな所にできたらいいな♪	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1417	基本施策⑥	1歳、3歳の男の子の母です。子どもが小さいが実家が遠方で、何かあっても頼れない状況ですが、ママ友や近所の方に支えられています。今も自分の通院で、ママ友に2人見てもらうこともありますが、つい我慢して病院諦めることがあります。同世代の子を持つママ友だと負担が大きいことがあるので、違う世代のご近所さんとの繋がりや理解があれば助かるのにとよく思います。	②	一時的に子どもを預けることで、保護者の負担を減らし、ゆとりをもって子育てに向き合うことができたり、子育ての相談から必要な支援につなげることもできると考えています。第4章の基本施策⑥でお示しているとおり、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1418	基本施策⑥	1歳になるまでは地域で赤ちゃん会があり、同じ年齢の子供と接する機会があったけれど、大きくなって交流できるイベントがあればうれしい。子育て支援センターがもっと近くにあるといいな。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1419	基本施策⑥	1人きりで悩みを抱えこまず子ども以外の人々と接することで答えがみつかる場合も多いと思います。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1420	基本施策⑥	2)より身近な地域で「地域子育て支援拠点」「親と子のつどい広場」事業を推進してください。 ①地域の多様な子育てニーズに対応していくためには、より身近な地域で市民参加型の「ひろば」事業などを拡充していくことが必要です。 ②親子が交流できる居場所、子育ての相談ができる場が近隣にあることが望ましいと考えます。 ③地域の諸資源を活用した市民参加型による「ひろば」を横浜市の各所に増やしてください。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、「地域子育て支援拠点」や「親と子のつどい広場」等の親子の居場所の拡充を図ってまいります。
1421	基本施策⑥	2年半ほど子育てをやってきて実感していることは、「ひとりでは子育てができない」ということです。夫婦の協力はもちろん親類もそうですし、何より子育てで中どうしたらいいかわからなくなっている時にアドバイスをいただいたり、ただ自分の話を、愚痴も含めてただ聞いてもらえる人がいると、かなり救われました。また地域にはいろんな年代層や背景、価値観をお持ちの方がいらっやると思っていますので、いろんな価値観に触れることで子どもも豊かに育つのではないかと考えています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1422	基本施策⑥	今、核家族世帯が増え、親、親戚が近くに居ない状態で子育てをしています。近所の人同士で子供を協して育てていく環境づくりは、とても重要なことだと思います。働いていなくても、どうしても子供を預かってほしい時、リフレッシュしたい時があります。父親が忙しいならなおさらです。近くにいつでも子供を預かってもらえる場所があるということは、安心にもつながると思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1423	基本施策⑥	おしゃべりできる場所がほしい(お菓子も食べられるところ)	②	いただいたご意見も踏まえながら、子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1424	基本施策⑥	おしゃべりできる場所がほしい(お菓子も食べられるところ)	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただいたもの

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1425	基本施策⑥	親子にとって大切な場所です。今後も充実した地域の支援が受けられるとありがたい。(今までずっと助けられたので)	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1426	基本施策⑥	区内の地域子育て支援拠点は遠すぎ(バスもありません)で行けません。週3以上利用できる子育て支援の場をぜひ作ってほしいです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子の居場所の充実に努めてまいります。
1427	基本施策⑥	区内の他の一時預かりを行っている施設とのつながりが無い。エリアを作り振り分けるなどして、交流したい。	②	ご意見の趣旨については、第4章の基本施策⑥において、「子育て支援に関わる人材が連携しネットワークを進めることで、身近な地域での子育て支援を活性化し、担い手を支える仕組みづくりに取り組む」としてまいります。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
1428	基本施策⑥	子育て支援とは、フルタイムで働くお母さんを主に考えるのではなく、もっと幅広く一時保育などのサービスなどを充実させて、誰もが利用しやすい環境を作してほしいです。リフレッシュのために子どもを預けることに罪悪感を持って1人で抱え込む人が多いです。もっと気軽に利用できるシステム作りをしてほしいです。私は一時預かりの存在も知らず(もう10年前になりますが)少しずつ一時保育の認知度が上がって、その存在を知ってからはもっと前に知っていたらな～と思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1429	基本施策⑥	子どもが育つ地域環境を、良くしてほしい	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1430	基本施策⑥	子ども一人一人が豊かに過ごすための計画なのに、子どもの育ちが第一に考えられていないのではないかと。	②	ご意見の趣旨については、第3章の「(2)計画推進のための基本的な視点」に含まれており、ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
1431	基本施策⑥	ささいな事でも、誰かに話すことで、子育てが楽になる事もあると思う。お互いに助け合うことが大事だと思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1432	基本施策⑥	シングルマザーなので異性やママ友と出会う機会が少ない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1433	基本施策⑥	すべて大切で重要な施策ですが、その中でも「地域における子育て支援の充実」は特に必要性を感じます。 私は企業人で平日は働いていますが、休日はボランティアで地域の子育て支援センターに通っています。そこで母親たちが手助けや情報が少ない中、いかに子育てに悩み、苦労しているか実感します。 私達の時代、子育てはある意味、「当たり前」のことだったように思いますが、今は就活や婚活と同じく育活の時代になった感があります。 そんな母親・父親、そして子供たちを支援する場が増えればと思います。	②	日常の子育てを楽しく安心して行うために必要なサポートとして、「子どもを遊ばせる場や機会の提供」「子育て中の親同士の仲間づくり」などのニーズは高い状況です。そのため、親子の居場所の拡充を図るとともに、その知名度を高めて一層の利用を促進していきます。 また、今後、地域子育て支援拠点において、子育て家庭からの相談に応じ、個別の状況に合った子育て支援事業や施設などの円滑な利用を支援する「利用者支援事業」を新たに実施するなど、子どもや子育て家庭への支援を充実させていきます。
1434	基本施策⑥	そうじ中、子どもが泣き、少しほっといてそうじを続けたいらぎやたいしてないかと、家まで来られ、気持ち的に落ち込んでしまった。地域の人にはもう少し温かい目で見してほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1435	基本施策⑥	そうだんする人がいなくて、不安	②	いただいたご意見も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場など、身近な場所での子育てに関する相談の充実を図ってまいります。
1436	基本施策⑥	待機児童対策のみに偏らず、家庭で子育てしている方への支援も行してほしい。	②	本計画は、「計画の推進のための基本的な視点」にもあるように、「すべての子ども・青少年の支援」を対象に計画しており、保育所等に入所していない方への支援については、第4章の基本施策⑥に盛り込まれております。ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1437	基本施策⑥	だんなが忙しく1人での育児にイライラしてしまう…ちょっと1人になる時間がほしいなあ…	②	いただいたご意見も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1438	基本施策⑥	地域ぐるみで協力するとあるが、マンションや1人暮らしなど、現在の地域ぐるみってのはむずかしそう。地域のママ友などと交流できる場や、機会とかあったらいいと思います。 1人で悩むお母さんを助ける！助けてあげて子どもも助けてあげて下さい。 でもこんな地域で協力できたら、いい子育てができそうです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、子育て中の方が日常的に交流や相談ができる「地域子育て支援拠点」や「親と子のつどいの広場」等の親子の居場所の拡充を図ってまいります。
1439	基本施策⑥	どこにいけば孤独な子育てにならないのかわからないで、さまよっている人が多いと感じます	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実に図ってまいります。
1440	基本施策⑥	とにかくベビーカーでおしていける距離に、いつ来てもよくいつ帰ってもいい、相談もでき、講座などもあり、親子で集まれる場が必要！近くにない地域もあるので、地域差をなくしてほしい	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実に図ってまいります。
1441	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業では、予約で利用の枠が埋まっていることが多く、一時預かりの急な利用希望に対応できない。ある程度、予約も余裕をもって事業を行うことが望ましい。週2～3回の定期利用は、認可保育所の方で拡充してほしい。	②	ご意見の趣旨については、第4章の基本施策①に含まれており、ご意見も踏まえながら、着実に計画を推進してまいります。
1442	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業では予約が多いため、急な利用に対応できず、必要な人への支援が出来ていない。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1443	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業を実施している当施設では、利用者の半数が一時預かり、半分が定期の預かりとなっている。以前は曜日固定して仕事をする人が多かったが、固定しないで働く人が増えている。小規模保育が増えるとのことだが、このような人たちは利用できず、乳幼児一時預かり事業で預かるしかない。キャンセル待ちしている状況であるため、認可保育施設など他の施設でもフレキシブルな預かりをしてほしい。	②	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については、第4章の基本施策⑥に盛り込まれており、一時的に子どもを預けることのできる場の拡充を図ってまいります。
1444	基本施策⑥	認可保育所や小規模保育事業を活用して、もっと一時預かりを行ってください。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、保育所等での一時保育をはじめ、多様な保育・教育の場を活用した一時預かりの充実に取り組んでまいります。
1445	基本施策⑥	ネット検索が主流になり、育児子育ての情報がネット上に散見氾濫しているのにもかかわらず、現役の子育て世代の保護者からは「情報がない」という声がよく聞かれる。「私に必要な情報」がない。というのと、自分に必要な情報が取捨選択できないという話なのだか、その「自分に必要な情報」をチョイスしてくれる相談者の存在が、今後ますます重要になってくると感じています。	②	子育て中の親子の個別ニーズを把握し、その方の状況に応じて支援していくため、今後新たに、地域子育て支援拠点において、「利用者支援」に取り組んでまいります。
1446	基本施策⑥	パートナーをはじめ、周囲の人との関わり支え合いがしっかりできていれば、子育てはもっとおおらかに自然にできる	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実に図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1447	基本施策⑥	パパ友を作る場が欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実に図ってまいります。
1448	基本施策⑥	日頃、利用している地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場には、とても感謝しています。子どもたちもママたちも楽しめるイベントに参加することによって、子どもたちは、たくさんの仲間たちと一緒に遊んだり、何かを作ったり、社会性を学んでいるようです。私達母親も、とても楽しいですし、何より子どもの笑顔がたくさん見られることがうれしいです。悩んでいたら、スタッフさんは、いつも笑顔で、気さくなので、話しやすい雰囲気を作ってくれます。また、区の保健師さんも子育てでの悩みを相談するとすぐに対応してくれたり、訪問してくれたりするので、とてもありがたいです。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場などの親子の居場所の拡充や、事業の充実に努めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1449	基本施策⑥	ベビーカーで行かれる距離に親子ですごせる居場所を!	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1450	基本施策⑥	まず身近なひとの理解と協力がなければ、すべてはうまくまわらないとおもう。子供も母もまずは家庭が安定してこそ安心して外の世界にでていけるとおもう。そして何事も人が、あつてのこと。地域サポートもワークバランスも人とのつながり他者への思いがあつてこそ。まずは子供が身近に接する人とのしっかりとしたつながりを持つことが大事ではないかとおもう。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1451	基本施策⑥	ママ友がたくさんほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1452	基本施策⑥	ママ友が集まって一緒にランチをしたり、自由に使える部屋が地域にあるのがわかりにくい!情報をもっと下さい!	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談の充実を図ってまいります。
1453	基本施策⑥	ママ友が集まれる広場の情報マップがほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談の充実を図ってまいります。
1454	基本施策⑥	まわりに、若いママがいなくてママ友ができてにくい! もっと知り合う場所がほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1455	基本施策⑥	まわりに、若いママがいなくてママ友ができてにくい! もっと知り合う場所がほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1456	基本施策⑥	まわりに、若いママがいなくてママ友ができてにくい! もっと知り合う場所がほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1457	基本施策⑥	まわりに、若いママがいなくてママ友ができてにくい! もっと知り合う場所がほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1458	基本施策⑥	みんなで話すことのできるコミュニティが必要だと思う。地域として、みんなに元気が出ると思う。	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1459	基本施策⑥	もっと気軽に同世代のママ友が作れる場があったらいいな。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1460	基本施策⑥	もっと親子が集えるカフェ、居場所が増えたらいいナ。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1461	基本施策⑥	もともと人見知りなので、場があってもなかなか話すことができないし、子どもも輪をかけての人見知りなので、子育て支援拠点などについても結局誰とも話せず帰ることが多かったです。でも誰かに紹介されたり、誰かといっしょなら場にもなじめます。やっぱりパートナー、家族、友人、地域の人たちとのつながりが大事。そしてつながりを作るためにもその人が何を持っているのか、知ることができる環境やお茶会なども大事だと思います。例えば本がすき、スイーツがすき。子どもという共通項以外で話せる場があれば、つながりもできやすいと思います。今はわりと親子で参加できるイベントや場はあっても、託児付きで子どもと離れることができる機会があまりないように思います。あっても、子育ての説明とか、何かママに関することだけ。そうではなく、親が子どもと離れて楽しめるイベントや会があると、子ども以外のつながりができるように思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1462	基本施策⑥	モノや施設が不足していても、自立した人がいるだけでサポートし合えると思います。学びを得るための模範となる人材も反面教師も、助けてほしい時にすぐる地域の人なども全て含まれる。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1463	基本施策⑥	ものを作るのも場を作るのも、ひとだから。共感してくれる地域の人、家族だけじゃなく、地域の人も一緒にワクワクする社会にしたい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1464	基本施策⑥	豊かさの裏返しで、保護者の養育力が落ちているのが問題ではないかと考えている。地域ぐるみの子育て支援も重要ではないか。	②	基本施策⑥の「施策の目標・方向性【2】」でお示しているとおり、子育てサークルなどの市民活動をしている子育て世帯と地域をつなぐなど、子育て世帯が子育て支援や地域活動の次の担い手となるような取組を進めます。
1465	基本施策⑥	幼稚園はまっ子広場や保育所地域子育て支援事業がこれから拡充していくならば、地域子育て支援拠点との連携が図られるようにして欲しい。	②	地域子育て支援拠点は、地域で子育て支援ネットワークを構築、推進しており、地域の子育て支援関係者や団体が相互に交流し、学び合う取組を広げています。今後も、こうした取組を一層推進していきます。
1466	基本施策⑥	リフレッシュしたい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実と、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1467	基本施策⑥	リフレッシュの場がほしい(子供がくっついてはなれない)	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実と、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1468	基本施策⑥	育児が楽しくなるようなイベントがもっと身近にあると楽しい。子どもの誕生日、節句、季節のイベントをベビーと親が、気軽に楽しめる機会や場所、なおかつリーズナブルにできたら、お出かけのきっかけにもなる。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1469	基本施策⑥	一人での子育ては到底無理!自分自身が出張が多いパートナーをもち、親族は近所にいらずに頼れなかったので、ママ友やそのまたお知り合いや友達を通じて情報を得て行動することができたので、場所や情報も大事かもしれないがその根底にあるのが「ひと」と思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1470	基本施策⑥	引っ越ししてきて、近所に誰も知り合いがなくて、孤独な育児をしました。パートナーは毎日帰りが遅く、自分は地理感覚がないため、赤ちゃんと2人で外に出ることもほとんどなく、その時は本当に苦しかったです。あちこちに友達が作れるような場があって、いろんなことを分かち合えたり、学べる地域だったら、きっと初めての場所の育児でもわくわく楽しめたのではないかなあとと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1471	基本施策⑥	横浜市は子育て環境が整っている方ですが、区によってバラツキがあるように感じます。区役所主催も良いですが、ママ自体がサークルを立ち上げて、区役所がバックアップしてくれるような形になったら良いな。場所やつながり費用etc…	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、サークル等の活動への支援の充実を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1472	基本施策⑥	何かあったときに親族以外で頼れる場所があるのは大事だと思う。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1473	基本施策⑥	何かあれば 大事なのは ご近所のお友達だと思う	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1474	基本施策⑥	家族や地域の協力、理解が大切	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実とともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1475	基本施策⑥	我が家は子どもが4人居ます。只今、5人目を妊娠中で主人や母、近所のママさんの協力がとても助かります。やはり主人が家事や育児に協力してくれるからこそ心の余裕が出来ます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1476	基本施策⑥	外国につながる子どもが多い地域では、一般的な母親だけへの支援があっても、どうにもならないので、地域の大人たちのかかわり、ネットワークが重要である。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1477	基本施策⑥	核家族化が進み、子育てに不安に思う親が多いから。「場」があることによって周辺とのコミュニケーションが広がると思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1478	基本施策⑥	近くに両親がいないので、気軽に、重たくなく相談できる場所があるといい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育てに関する相談の充実を図ってまいります。
1479	基本施策⑥	近所にプレママ友がいない。コミュニティを作ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1480	基本施策⑥	近所に子どもを預かってくれるご家庭があればありがたいです。0歳と2歳の子どもがいます。できれば隣とか本当にすぐ近くに。2歳の子の対応で悪天候のときに外出しなくてはならないとき、お隣さんに短時間でいいので赤ちゃんを預けられたら助かるのにとおもいます。おいて行くわけにいかないの、赤子を体に縛り付けて上からレインコートを着て、2歳児は雨カバーをしたベビーカーに乗せるなどして行きますが、傘をさせないのでずぶ濡れです。自分はいいいのですが、赤ちゃんにかわいそうだったなと思います。いずれにせよ親が1人でなんとかしなくちゃいけない局面が多く、一つとして穴を開けるわけにいかないで大変です	②	一時的に子どもを預けることで、保護者の負担を減らし、ゆとりをもって子育てに向き合うことができたり、子育ての相談から必要な支援につなげることもできると考えています。基本施策⑥に盛り込まれているとおり、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1481	基本施策⑥	近所に赤ちゃん連れで利用できる場所があるといいナ。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1482	基本施策⑥	今、通っている親子のひろば。無料で利用できて良かった。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1483	基本施策⑥	今回の子ども子育て新制度について認識しているお母さんがとても少ないです。知っていたのは幼稚園に上がるお子さんを持つお母さんでした。知らない理由はお母さんたちが「有償保育」に無関係だからではないでしょうか？ 保育が必要なのはどの子どもも同じです。保育してくれるのがお母さんお父さんなのか保育士さんなのかという違いです。在宅で保育をできるのは経済力があるからだけではありません。仕事がない、預けられない、場所がない、自分で育てたい、などで。待機児童の解消はもちろん大事なのですが、「在宅で子どもを育む」ことを孤立させないようにしていただきたいと思います。この時代だけに終わらせない、継続可能な制度を求めます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、在宅で子育てされている方も含めたすべての子育て家庭を支援してまいります。
1484	基本施策⑥	最近ちょっとした機会があり、地域の子ども会と一緒に活動しました。その中で今の子育てが昔よりずっと窮屈だと感じました。げがをしては大変だとか、不公平があつてはいけなとか。地域の中で違う世代の人同士が交流する機会があまりありません。孫がいる人は「今の子育ては大変だ」と感じることもあると思いますが、それを家庭の中に留めて置くのではなく、社会で共有しわかってあげること、もっとゆったりしても良いのだと感じさせてあげることが、子育てを少し余裕があるものにし、楽にしてあげられるのではないかと思います。子育ての支援拠点ももちろん大切ですが、もっと身近な地域の中にそういう機会と場があればと感じました。世代の交流がとても大事だと思います。これは子どものためでもあり、子どもとの交流を通して、違う世代の人、立場の人も得るものがあると思います。世代の交流はとても大事なことだと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1485	基本施策⑥	仕事をしていなくても気軽に一時保育を利用したい。 「一日中子どもと一緒にいられないから、保育園に預けて仕事したい」そういうママも多く、気持ちはわかるが、矛盾も感じる。しかし、実際、夫の帰日も遅く、ほとんど1人で子育てしていると、息苦しさも感じてしまう。地域ですべて見ていてくれる安心感と、息苦しい時にリフレッシュできる環境が大事だと思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1486	基本施策⑥	子どもがうるさくしても大丈夫な遊び場がもっと欲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1487	基本施策⑥	子どもと一緒に散歩に出かけて近所の人が声をかけてくれるような地域に	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1488	基本施策⑥	子どもと一緒に出かけられる場所がもっと増えるといいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1489	基本施策⑥	子どもと母親のふたりっきりの密室育児はツライ。同じ悩みを持つ親同士などで話ができる場所がもっと欲しい。でも、そういう場を知らなければ行けないし、知っていても敷居が高いこともある。時々でも、スタバなど買い物ついでに寄れるような場所で、そんな集まり、イベントがあったらおもしろいかも。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1490	基本施策⑥	子どもの育ちのためには、家族だけでなく地域ぐるみで子どもを見守る目が必要。核家族化で孤独になりがちな育児も、地域が大家族になるための仕掛けがあれば、安心・安全の子育て環境が実現できると思う。幼稚園・保育園・学校のほかに、商店会や自治会などつながる仕組みづくりを。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1491	基本施策⑥	子どもの育ちを豊かにするために、人と関わっていくことが大切だと思っています。特に地域の中で様々な年代の人との関わりが大切だと思っています。色々な人との関わりの中で、様々な価値観に触れ、嬉しい・悲しい・悔しい等の感情を知り、経験し、自分の世界を大きくしていくのではないのでしょうか。また、子どもが地域の人たちと関わることで、子どもを見守る目が増えていくことにもつながると思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1492	基本施策⑥	子どもは地域で育てるのが理想だと思います。親だけでなく他人の大人に叱られたり可愛がられたりして大きくなるのが社会のルールを身に付けていくために必要	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1493	基本施策⑥	子どもを通じて得たママ友達が子育て期の生活を豊かにしてくれた。(家族はもちろん)子どもの成長と一緒に実感してくれたり、母の悩みを同じ立場で共感してくれたり母親として学ぶことにもたくさん恵まれていると思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1494	基本施策⑥	子育てサポートシステムや小集団の預かり保育に障害の子やグレーゾーンの子が増えている。専門的知識のない保育者が悩んでいる親子の現状に寄り添い、預かることで、悩みや負担感、不安感が出ている現状がある。	②	一時的に子どもを預けることで、保護者の負担を減らし、ゆとりをもって子育てに向き合うことができたり、子育ての相談から必要な支援につなげることもできると考えています。第4章の基本施策⑥に盛り込まれており、一時的に子どもを預けることができる場の拡充と、関係機関との連携の推進を図ってまいります。 また、保育者が障害に対する専門的な知識を深めることができるよう、フォローアップ研修や療育機関と連携した研修を行うなど、保育者の人材育成を行ってまいります。
1495	基本施策⑥	子育てにおける余裕を生むものとして情報が欠かせない。「みんなそうなんだ」という共感や、困ったときのQ&Aなど。情報が救われることって数多い。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談の充実を図ってまいります。
1496	基本施策⑥	子育ての情報を知りたい。もっとイベントや交流会があると嬉しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談の充実を図ってまいります。
1497	基本施策⑥	子育てではみんなの未知、不安、心配たくさんの中で、スタートするので正しい良質の情報をもらえる場所があるといい	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談の充実を図ってまいります。
1498	基本施策⑥	子育てではみんなの未知、不安、心配たくさんの中で、スタートするので正しい良質の情報をもらえる場所があるといい	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談の充実を図ってまいります。
1499	基本施策⑥	子育ては大変。たくさんの応援団がいないと、子どもを育てるのは大変です。子育てを楽しいものにするには、家族や地域の人など、支えてくれる人をたくさん作ってほしいと思います。子育てを応援できる社会になっていくことを願います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1500	基本施策⑥	子育てをしていると、想像もつかないことが色々起こります。その時にパートナーや家族、地域の方と何でも話せる環境、協力しあえる環境であることは、親もココロに余裕をもって子育てできますし、子どもの育ちも豊かにすると考えます。逆にそういう環境でないと、親はどんどん孤立し、孤独な育児を強いられると思います。はじめての土地で子育てする人には、家族とともに地域とつながる機会があちこちにあると、孤立せず、わくわくした子育てができるのではないかと感じます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1501	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、自分の経験の中で、子どもの頃、地域の人や親せきなどの愛情が大人になって宝だったと現在感じているので	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1502	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、実家が遠いので、何かの時に頼りになるのはご近所さんだったり、友人だから。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1503	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、ひと(パートナー・家族・ご近所・地域の人・その他)だと思う。なぜなら、人との繋がりで子育て期間中を乗り越えてこれたから。ママ友に限らず、近所の人や保健師さん、幼稚園の先生、子育ての先輩など様々な人達のお陰です。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1504	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、場(地域子育て支援拠点・ひろば・地区センター・その他)だと思う。なぜなら、とても活用している	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1505	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、場(地域子育て支援拠点・ひろば・地区センター・その他)だと思う。なぜなら、子どもは同じ位の歳の子達と遊べし、親はお母さん同士やボランティアさんと話することができるので。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1506	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、場(地域子育て支援拠点・ひろば・地区センター・その他)だと思う。なぜなら、色々な発見ができるから。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1507	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、場(地域子育て支援拠点・ひろば・地区センター・その他)だと思う。なぜなら、地域により、子供が多い少ないがあると思う。近所に同世代の子供がいるのか、また親同士の繋がりがも出て情報も得られるから。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1508	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、場(地域子育て支援拠点・ひろば・地区センター・その他)だと思う。なぜなら、地域の子育て支援者があるから、子どもとの生活を楽しくていられるから。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1509	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、場(地域子育て支援拠点・ひろば・地区センター・その他)だと思う。なぜなら、地区センターの育児相談は毎週のように参加させていただいているので。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1510	基本施策⑥	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、相談(福祉保健センター・虐待・人権・その他)だと思う。なぜなら、他のお友達との付き合い方・教育のレベル感・叱るレベル感に迷う	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育てに関する相談の充実を図ってまいります。
1511	基本施策⑥	子育てを経験して、家族の協力は勿論のこと、同じくらいの親と友達になる事で悩みを話し合ったりして、成長していくと思います。幸い子どもが赤ちゃんの時に沢山のお友達が出来たので、いろいろと一人で悩む事もなかったので、子育ての大変さも半減しました。、また地域の方からも学ぶことがあり、一人では乗り越えられない事も皆となら乗り越えられました。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1512	基本施策⑥	子育てを通して、たくさん知り合いができて、その人達の言葉に日々救われているし、子どもも色々なことを教わって楽しんでいる。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1513	基本施策⑥	子育て支援センター等を各月ぐらいでどんなテーマでもいいので参加できるようになったらいいなあー。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1514	基本施策⑥	子育て支援拠点とかにいっても、毎回違う方と「はじめまして」の状況。仲良くなりたいたいと思ってもなかなか出来ない。ママと子が作れるきっかけ、機会をもっと増やしてほしい!!!	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1515	基本施策⑥	子育て中に一番大事なことはお母さんが孤立しないことだと思います。玄関からまず一歩でることで何かが変わると信じています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1516	基本施策⑥	子育て中は親子が過ごしやすい場が、街中になかなか見つからない。子どもはうるさいとか、授乳やオムツも簡単に替えられない。保護者は常に周囲を気にしながら過ごしてる。なのに毎日子育てで困ったことが起きる。日常でゆっくりゆったり、心がホッとする場がまず一番必要。そこに優しいスタッフがいたら天国。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1517	基本施策⑥	子供が室内で遊べる所を増やしてほしい!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1518	基本施策⑥	子供にとっての快適性を追求することも大事だが、母親、女性が安心出来る場、信頼出来る場があることが、最終的には子供の安心や快適性につながると思う。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1519	基本施策⑥	子供を連れて出かけられる場所をたくさん作ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1520	基本施策⑥	子供を連れて出かけられる場所をたくさん作ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1521	基本施策⑥	子供を連れて出かけられる場所をたくさん作ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1522	基本施策⑥	子供を連れて遊べる所を増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1523	基本施策⑥	子連れで行ける場所を増やしてほしい!!(特に癒しスポット)	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1524	基本施策⑥	私にとつての地域子育て支援拠点は、ストレス発散の場所・相談できる場所・情報収集の場所・講座などに参加してリフレッシュしたり仲間作りができる場所でした。頼れる親族が近くにいない私が「孤育て」を回避できたのは、拠点のおかげです。子どもが入学を控えた今は、その恩返しの意味も込めて、拠点にノウハウを教えてもらいながら子育て支援に携わらせていただいています。そうやってママ達のリレーが続き広がっていけば、地域の子育て力はアップしていくのだと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1525	基本施策⑥	<p>私の子どもが幼児期であった15・20年前とはずいぶん変わり、いつの間にか支援の場が増えていて、親子にとっては便利・快適な環境整備が進んでいると思います。今後も居場所の充実を図る方向とのようですが、支援する側としては、現状では保護者において、サービスの被提供者意識が強い、または勝手がわからないからお客様化している雰囲気を感じることがあります。それでいい、その場にいる他人と必ずしも交流があるわけではなかったり。</p> <p>拡充しつつある、そのような場、場所はもちろん必要と思います。一方で、より積極的に居場所を自ら作るための支援をするのも大事ではないかな？と思います。今のような素敵な支援の場がなかった頃は、自然発生的に「うちにくる？」というコミュニティが多く発生しました。子育て中だから、家の中も片付いてないこともあったりして…。そのような中で気の置けない間柄が生まれ、預かったり預けられたり、そして子ども達も親密になったり…。システム化して、便利になるのは素晴らしいけれど、そういう庶民の力も絶たない方が後々の地域力にもつながると思うのです。それで、施設に頼る形での支援も必要な方が居てももちろんいいですが、家庭にいる親子力を活かした「うちくるプラン」みたいなのを育てる支援も期待します。仕事には出ないけれど、わが子や地域のことを考えて活動したい保護者もいると思うので、そのような方を育てていくというのは意義があるのではないのでしょうか。わが子の小さい時には今のような支援がなかったために、頼れる身内のない私は身近な友人に大変お世話になってきました。その関係は今でも大きな宝です。自分の話になり恐縮ですが、少し楽になってきてからは、御恩返しの意味もあり、ご近所の子どもの遊べるおうち、お茶会できるおうち、持ち回りで宿題を見合ったり、大人も学習するおうち、などを目指してママ友や知らない親子とも楽しく過ごしてきました。</p> <p>主任児童委員をするまで、公共の支援が発達していることをあまり知りませんでしたので、『何かできたなら』の思いで始めたことですが、現在は、その時の積み重ねが活きて、私自身は、こどもの教室『どんぐりひろば』というのを10年ほど自宅でこじんまりとやっております。何も知らなかったので、公的補助等は一切受けておりません。地域の子どもにむけての無料の遊び会(個人宅ですが毎回60~100人くらいが参加。)エコキャップリサイクル、勉強会(おはし・鉛筆の持ち方講座、食育講座、障がい児の保護者の交流会など)もやっています。現在、子供会活動などが希薄なもの、この時期の絆の薄さの影響があると思います。多くの母親が外に出る今だから余計に家庭の主婦にも家庭に居ながら活躍してほしいです。大勢が苦手な人も、地域のおうちに現役のリーダーさんがいると、個人的にうれしいという声も聴きます。</p>	②	<p>子育て支援に関わる人材の発掘・育成や地域の子育て支援の連携・ネットワークを進めることで、身近な地域での子育て支援を活性化し、担い手を支える仕組みづくりに取り組みます。また、子育てサークルなどの市民活動をしている子育て世帯と地域をつなぐなど、子育て世帯が子育て支援や地域活動の次の担い手となるような取組を進めます。</p>
1526	基本施策⑥	<p>私自身が、地域の人、友人に育てられ、助け助けられて子どもを育てています。人と付き合うのは 苦手だし、面倒で疲れるけれど、自分のストレスが知らない間に発散されていたり、一人だと行き詰ってしまう状況も、他の視点を知ることができ、意外と簡単に対処できたり。親が幸せであることが子どもにとっての一番の幸せにつながり、その幸せは、人と人との間に生まれるのだと思います。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。</p>
1527	基本施策⑥	<p>自分1人ではなく、負担も楽しみも、共有できることが、一番大切ではないかと思いました</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。</p>
1528	基本施策⑥	<p>自分の経験を振り返ってみると、なんと言っても家族で子どもは家族で育てていくもの。母親だけに負担が大きくなれば、大変さばかりでワクワクする余裕もうまれない。パートナーはじめ家族の協力、地域のママ友とのつながりが大事。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。</p>
1529	基本施策⑥	<p>自分の存在する身近なところに当たり前に人々と接する環境づくりが何よりの人育ちだと思うので、一世代を超えて、地域づくりの中で支援できるサポーターを増やせるシステムが欲しい。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。</p>
1530	基本施策⑥	<p>自分の地域にどんなサポートがあるのかわからない。子どもと行けるカフェとか、ちょっといきぬぎができる所が近くにほしい。自分から声を出して「助けて」と周りに言えない。</p>	②	<p>いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。また、子育て中の親子の個別ニーズを把握し、その方の状況に応じて支援していくため、今後新たに、地域子育て支援拠点において、「利用者支援」に取り組んでまいります。</p>
1531	基本施策⑥	<p>室内で遊べる場所をもっと増やしてほしい!</p>	②	<p>いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。</p>
1532	基本施策⑥	<p>実家が遠いので子育てで頼れる人がいない。</p>	②	<p>いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。</p>

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1533	基本施策⑥	実家が地方のママの孤独感を埋める取り組みがあるといいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1534	基本施策⑥	実家が離れていて一人で子育てが大変です。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1535	基本施策⑥	実際に近所のママ友が出来て子育てが楽しくなった。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1536	基本施策⑥	若い人の子育てに、いろいろなことを教えてあげたいが、若い親には受け入れられず、口を出せない。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1537	基本施策⑥	集まる場所がほしい コミュニティ!	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1538	基本施策⑥	初めて子どもを産み、子育てを始めてみて感じるのは、本当に親だけじゃ子育てできないむしろ親だけで子育てしようと思わない方が良いなというところ。いま、自主保育をしていて子育てを共にできる親子仲間がいて、こういう環境に巡りあえたことは、本当に良かったなと思っています。子どもにとって、信頼できる大人が親以外にできることの安心感や、親にとっても、他の大人が違う視点からわが子を見てくれることで視野が広がり、どんなに子育てを楽にするか、ということを実感しています。核家族が多く、様々な子育て支援策が求められているなか、保育所や保育サービスの充実といった与える支援だけでなく、子育て中の親達が子育てを共に支え合う関係づくりへの支援や、様々な子育てのかたちが保証される環境も、豊かになっていったら良いなと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1539	基本施策⑥	小1の壁を考えると、やはりそうだと思う。親の手から離れると心配することもあり、子どもを見守ることが必要不可欠。そのようなボランティアを育成することも必要である。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1540	基本施策⑥	小さい子供を連れての外出は大変。でもたまにはおいしいものをゆっくり食べたい。そんな場所がもっとたくさんあるといいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1541	基本施策⑥	小さな子でも行ける遊び場を増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1542	基本施策⑥	小さな子でも行ける遊び場を増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1543	基本施策⑥	小さな子どもを持つお母さん達は、子育てに忙しく、どのような支援をしてもらえると助かるのか、言う時間も場所も限られてしまいます。このようなことで困っている、このような支援はないだろうかといった内容を、利用者のお母さん達から地域子育て支援拠点に、そして横浜市へ伝えるといったものがあればいいなと思います。	②	子育て中の親子の個別ニーズを把握し、その方の状況に応じて支援していくため、今後新たに、地域子育て支援拠点において、「利用者支援」に取り組んでまいります。また、拠点で把握された子育て家庭のニーズ等は、行政と定例で共有しており、引き続き事業施策への反映に努めてまいります。
1544	基本施策⑥	親に余裕が無いときに声を掛けがあるだけでゆとりができたりますので人は大事だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1545	基本施策⑥	親子で参加できるイベントや場がもっと増えると嬉しいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1546	基本施策⑥	親子のつどいの広場。今は近いけれど引越先では遠くて通えない。もっと数を増やしてほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1547	基本施策⑥	親族以外の人との関わり、気が付いた時に行ける場所があると親にとってのリフレッシュになります。預けるわけではなくてもかなり助かります。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1548	基本施策⑥	身近に誰もか利用できる場があれば、人も情報も得られ、相談もできる。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談体制の充実を図ってまいります。
1549	基本施策⑥	人とのつながりがあってこそ、心も休まるし、温かい気持ちになることができる。地域で、そのつながりを生む場作りが必要不可欠だと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1550	基本施策⑥	昔ながらの地域の方々との異世代間交流が活発に行われると子育て、防災などに役立つと思う。もちろん幼稚園、学校などの教育機関と協力しながらが必要だと思う	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1551	基本施策⑥	赤ちゃんがもっと遊べる所が沢山ほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1552	基本施策⑥	赤ちゃんの広い遊び場をふやしてほしい!	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1553	基本施策⑥	赤ちゃんを連れて遊びに行ける場所が増えてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1554	基本施策⑥	赤ちゃんを連れて遊びに行ける場所が増えてほしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1555	基本施策⑥	祖父母地域の方と一緒に育ててもらいと子ども達の成長の仕方が違うと思う。昔の方が子どもが社会に出てすんなり入っていった。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1556	基本施策⑥	託児付のイベントがあるとうれしいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1557	基本施策⑥	単身赴任の方の多い家庭では、親子(母子)の2人だけで近所との付き合いがないために、サークルなどに参加しやすい環境が必要。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1558	基本施策⑥	知らない土地へ引っ越し、友だちがいない。子育てしていく上で、情報交換できる場が沢山あると安心。	②	いただいたご意見も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談体制の充実を図ってまいります。
1559	基本施策⑥	地域で、もっと小さい子のイベントを増やして、同じくらいの子供と遊ばせられる環境とママ友を作れるような機会がもっとあるといいなと思います。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1560	基本施策⑥	地域で0才の子がもっと遊べる場所がほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1561	基本施策⑥	地域での交わりが大人も子どもも豊かにすると思う。	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1562	基本施策⑥	地域でママ友と交流できるイベントがもっとあればいいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1563	基本施策⑥	地域で子どもを育てるという視点のしかけ作りをしてほしい。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1564	基本施策⑥	地域で子どもを見ることが大切だと思う。また、そういう場があれば、人が集まり相談できるから	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1565	基本施策⑥	地域のコミュニティの場所をもう少し楽しめるようにして欲しいです。助けてもらえる人が少なく困る時があります。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1566	基本施策⑥	地域のサポート体制がいまいちわかりにくい。	②	子育て中の親子の個別ニーズを把握し、その方の状況に応じて支援していくため、今後新たに、地域子育て支援拠点において、「利用者支援」に取り組んでまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1567	基本施策⑥	地域の皆さんの中で育むことが大切	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1568	基本施策⑥	地域の皆で協力しあいながら育てていけるのが大事だと思います	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1569	基本施策⑥	地域の子育て支援に関わる支援者の連携、ネットワークを活性化し、その担い手を支援する仕組みづくりにはふれています。子育て支援関係機関(保育園、幼稚園、地域ケアプラザ、親と子のつどいの広場、子育てサロン、拠点など)同士の連携、ネットワークづくりのさらなる充実も重要な課題だと感じています。中でも、就学前の子どもの約7割が通う幼稚園との連携やネットワークが不足している現状があり、この点の充実が望まれます。	②	地域子育て支援拠点は、子育て支援に取り組む団体等のネットワークの構築、推進する役割を担っており、本事業計画においても、地域子育て支援拠点が中心となって、幼稚園も含む関係機関同士のネットワーク作りに取り組んでいくこととしています。 いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後一層の取組を推進してまいります。
1570	基本施策⑥	地域の人が顔見知りだと、子どもを地域に出しても安心感がある。	②	いただいたご意見も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1571	基本施策⑥	地域の多様な子育てニーズに対応していくためには、より身近な地域で市民参加型の「ひろば」事業などを拡充していく必要があります。地域の資源を活用した市民参加型による「ひろば」などの子育て支援サービス事業を積極的に事業計画に位置づけてください。	②	小さな子ども連れの親子が歩いて行ける距離として、おおむね徒歩15～20分圏程度に1か所を目安に、週3日以上開所する常設の親子の居場所の充実を図ります。また、週2日以下の常設ではない親子の居場所についても、様々な施設の活用も視野に入れながら確保に努めていきます。
1572	基本施策⑥	地域の多様な子育てニーズに対応していくためには、より身近な地域で市民参加型の「ひろば」事業などを拡充していく必要があります。地域の資源を活用した市民参加型による「ひろば」などの子育て支援サービス事業を積極的に事業計画に位置づけてください。	②	小さな子ども連れの親子が歩いて行ける距離として、おおむね徒歩15～20分圏程度に1か所を目安に、週3日以上開所する常設の親子の居場所の充実を図ります。また、週2日以下の常設ではない親子の居場所についても、様々な施設の活用も視野に入れながら確保に努めていきます。
1573	基本施策⑥	都市部の子育てには、地域の方とか関わりがより必要になってくると思います。場も大切ですが、単一の施設だけでなく、さまざまなつながりを構築する必要があると考えます。メインの拠点は、安全基地のような、いつでも帰ってこられる場所だといっています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1574	基本施策⑥	働かない母親が、リフレッシュや急病に利用できる一時保育は、まだまだ不足しています。本当に必要な時に預けられない現状は、母親にはとても不安です。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1575	基本施策⑥	同じ時期に出産予定のママたちが気軽に集まって情報交換とか出来る場所が沢山あったらいいのにな!と思います。	②	妊娠中の健康や出産・育児について学ぶ母親(両親)教室を、各区福祉保健センターで開催しています。教室では同じころに出産されるお母さん、お父さんが集まり、情報交換や仲間づくりの場となっています。 いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1576	基本施策⑥	同年代ママの交流場所が増えてほしい。マタニティタクシーがもっと多くなれば良い。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1577	基本施策⑥	乳幼児の一時預かりをしてもらえる場所が増えてくれるとうれしいです。保育園での一時保育の枠は少なく、頼みたいときに頼めないことも出てくると思うので、保育園以外に預かってもらえる場所の増加、充実を望みます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1578	基本施策⑥	平日昼間に親子で2人きりなので無料の子育て支援イベントなど増やしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1579	基本施策⑥	保育園・幼稚園に入る前に、地域の人で集まれる場所が、もっと欲しい。町内会単位くらいでもいいくらい。今ある子育て支援拠点や地域のひろばなどでは、範囲が広すぎて、なかなか近所の人には出会えません。そして、地域によって、そういう集える場所の数も全然違うことも気になります。子どもが多い地域はとて盛んだけど、少ない地域は本当になくて、公園に行っても誰にも会えなかったりするので、とても寂しい。お母さん同士が仲良くなるには何度も顔を合わせて共有する時間がそれなりにかかるので、生まれて間もないころから集えてみんなで一緒に子どもの成長を見守れるような、そんな場所が、近所の歩いていける範囲(15分くらい)にあったら心強いと思います。	②	小さな子ども連れの親子が歩いて行ける距離として、おおむね徒歩15～20分圏程度に1か所を目安に、週3日以上開所する常設の親子の居場所の充実を図ります。また、週2日以下の常設ではない親子の居場所についても、様々な施設の活用も視野に入れながら確保に努めていきます。
1580	基本施策⑥	保護者はもとより、地域の人たちに愛されて育つことが情操の発達に重要であり、そこがすべての基本だと思うため。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1581	基本施策⑥	母親がひとりぼっちで育児はできない。誰かと出会って情報を得られる場所が重要。	②	いただいたご意見も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場など、身近な場所での子育て情報の提供や相談体制の充実を図ってまいります。
1582	基本施策⑥	母親一人の力では子育ては難しい	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図るとともに、子育てをあたたく見守り、地域ぐるみで子育て家庭に寄り添う環境づくりを進めてまいります。
1583	基本施策⑥	母親教室へ行ったけど、なかなか友達ができなかった。もっと交流の場があったらいいなあ…。	②	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1584	基本施策⑥	両親が近くに住んでいないので、いざという時助けてくれる人がいない…でも行政の子育てサポートは手続きがめんどろ…気軽に助け合えたり、親同士が集まれる場所を増やしてほしい!	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1585	基本施策⑥	「利用者支援事業」について、新規事業として、別途、本市では、あり方検討委員会が開催され理念的なところから委員による意見が活発に論じられています。その一方で、国のガイドラインにおいて、「個別支援」と「地域支援」の2本立てで進めていくことが示されています。2本立てに関する、内容の追記は必要ではないでしょうか。地域支援においては、当然そこには市内、区内の限定されたネットワークだけでなく、隣接区(市)と深く関係しながら情報提供する部分も多くなります。他市町村とのネットワークなども必要になってくるとわれ、そのことに触れる必要があると感じます。	③	国のガイドラインで示されている地域連携については、横浜市においては地域子育て支援拠点の既存機能として位置付けられているため、既存機能との整合性を踏まえて引き続き検討してまいります。
1586	基本施策⑥	「一時的に子どもを預けることができる場の拡充と、市民同士での預かり合いを推進します。」については、身近な相談場所、預かれる場所としてとても大事な視点ではありますが、国の「子育て支援員」構想もある中、子育てサポートシステムの半数以上が保育所、幼稚園、放課後児童クラブの送迎という実態からすると、取組の表記として、今後、提供会員の増加だけで可能になるのか、つどいの広場事業における預かりの良さを活用することや、子育てサポートシステム機能の可能性と限界の見極めをしながらの取組の表記が必要になってくると思われます。	③	横浜子育てサポートシステムで親子のつどいの広場の一時預かりを含めた多様な預かり事業により、ニーズ量の見込みに対する確保方を計画しています。
1587	基本施策⑥	「横浜子育てサポートシステム」は周知されていないので、もっとPRしてほしい。他の利用、保育園一時預かりなどが増えれば、利用者は減ってくるはずなので、数より確保方法の明記してほしい。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、「横浜子育てサポートシステム」の周知に努めてまいります。また、ニーズ調査では、33.1%の方が不特定の就労または就労以外の目的で一時預かり等を「利用したい」と答えており、「量の見込み」も高いため、横浜子育てサポートシステムを含めた多様な預かりの場を確保していくことを計画しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1588	基本施策⑥	「親子のつどいの広場について」 意見 ・当事業を根付かせ、より意味のある、子育て親子に役にたつものにしていくのに、人件費予算の増額は最低限有効と思います。 ・一つの広場への補助金は、従来より減らすことなくひろばの数を70か所に増やす計画であれば賛成です。 提案 ・人件費と家賃補助の充実を！行う。 ・ひろばの運営形態・規模によって現状にあった補助金を！（利用者年間1万人以上と300人程度の小規模の広場）	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1589	基本施策⑥	「親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ります」について、「親子の居場所の認知度を高めるため～PR活動を積極的に展開する」という部分について、まず保育園、幼稚園の先生方に、親子の居場所を知ってもらわなくては、市民へのPR活動にはつながらないと思います。	③	ご意見の趣旨を踏まえ、地域子育て支援拠点の情報収集・提供機能やネットワーク機能を活かし、保育所や幼稚園への広報や連携を図ってまいります。
1590	基本施策⑥	「利用者支援」における目標・方向性は本章によれば「情報提供・相談・援助・助言」に限定され、利用支援の意味合いがとでも強調されているように捉えられます。地域資源との兼ね合いなども少しの加筆が必要ではないでしょうか。本年度1月からスタートするモデル区実施の取組を参照しながら、「地域支援」の意味合いを加えていただきたいと思います。	③	国のガイドラインで示されている地域連携については、横浜市においては地域子育て支援拠点の既存機能として位置付けられているため、既存機能との整合性を踏まえて引き続き検討してまいります。
1591	基本施策⑥	○「横浜子育てサポートシステム」について 多様な働き方に対応するため、一時預かりが充実することはよいことだと感じます。預かり事業の中に、「横浜子育てサポートシステム」もありますが、この量の見込みも5年間で増えています。現在、子育てサポートシステムの利用は、就労に関連する理由での預かりが多いようですが、今後、保育所の保育内容(時間)が充実(延長)したり、一時保育の定員が増えたりしていくと、利用者の負担金額が高い、子育てサポートシステムは、利用が減っていくのではと思われまます。 また、ワークライフバランスの視点から見ると、今の子育てサポートシステムの使われ方(保育所開所時間前や、終了後の預かりなど)がなくなっていく方が歓迎されるように感じます。 子育てサポートシステムの本来の目的でもある、リフレッシュ利用などは、保育所の入所定員が増え、保育所に通わせる保護者が増えると、対象者そのものも減り、今よりもさらに利用が減るのではないかと思います。また、就労する人が増えると、提供・両方会員になる人も減っていくことが考えられます。 子育てサポートシステムの目的を再度考え、保育所等で行われている他の一時預かりと同じように、量の見込みを増やした方がよいのか、検討していただきたいです。また、量を増やすことになった場合、どのような利用を想定し、増やすこととするのか提示があるとよいと思います。	③	ニーズ調査では、現在一時預かりを利用している理由として、リフレッシュなど就労以外の理由が多く、33.1%の方は、不定期の就労または就労以外の目的で利用したいと答えており、「量の見込み」も高いという結果でした。そのため、横浜子育てサポートシステムを含めた多様な預かりの場でニーズを確保していくことを計画しています。
1592	基本施策⑥	5区で地域子育て支援拠点のサテライトを作るといことだが、サテライトの運営は、同区の運営法人と同じ法人なのか。	③	現在の地域子育て支援拠点と同じ法人を想定していますが、今後、検討してまいります。
1593	基本施策⑥	新しく親子のつどいの広場事業を実施する場合、物件を探すのが難しい。物件探しの支援をしていただきたい。東京都のように子どもの声を騒音と考えない条例を制定するなどしてほしい。	③	横浜市生活環境の保全等に関する条例では、全ての事業所において発生する騒音を規制していますが、「小中学校や幼稚園などの生徒、児童の声等の自然発生的に生ずる人声や祭りなど地域の習慣となっている行事から発生するにぎやかな音は、規制の対象になじまない。」と運用解釈しております。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1594	基本施策⑥	歩いて行ける範囲内にひろばを。こんにちは赤ちゃん訪問、赤ちゃん会から紹介して、気軽に利用できるようにしたい。担手の団体、スタッフの質の向上を求めます。広報力もですが、誰でもいつでも立ち寄れて、来てよかった、また明日も来よう、と思える環境・スタッフ対応を望みます。できれば、歩けるようになった子が外あそびができるプレイパーク、外あそびグループが地域にあるといい。拠点同様に無料化を！	③	いただいたご意見を踏まえ、親子の居場所の充実を図るとともに、育て支援に関わる支援者を対象に、対人支援スキル、子育て支援の制度や施設に対する幅広い知識、子どもの安全や育ちに関する知識など、子育て支援に必要な知識や技術の向上を図るための研修等を行い、地域における子育て支援の質の確保・向上に取り組んでまいります。また、多様な人、様々な文化や知識、考え方や自然に触れ、子ども・青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、プレイパーク等における活動機会の拡充を図ってまいります。
1595	基本施策⑥	一時預かりの情報について、子育てが大変になる前の妊娠期や出産直後の保護者にもっと情報提供してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1596	基本施策⑥	多くの予算が使われる拠点増設より、電車やバスを利用しなくても気軽に立ち寄れる”ひろば”を地域の身近な所に点在する形で増やすことの方を要望します(平等に)。	③	地域子育て支援拠点は、地域の子育て支援ネットワークを構築、推進する機能を有しています。この関係性を活かして、子育て家庭の個別ニーズから必要な支援につなげていく利用者支援の実施に伴い、乳幼児人口が多い区について、増設を計画しています。 また、親と子のつどいの広場や保育所子育てひろば、幼稚園はまっ子広場といった常設の親子の居場所についても地域の身近な場所へ拡充していきます。
1597	基本施策⑥	親子の居場所は本当に沢山出来て、幸せです。私達は、この居場所へのライフラインについて提案させていただきます。ワーキングファミリーも専業主婦・夫の方達にむけて、3歳児健診終了まで、大人1人・子ども3歳以下のファミリーに対して横浜市が行っているシルバーパスの様なものの導入をしてもらいたいです。多少の負担をしても、今の若い世代は車で移動せず、バスなどをりようしているケースが多いので、ぜひ検討してもらいたいです。保育園の送り迎えなどにも、バス利用ができると大変便利です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1598	基本施策⑥	親と子のつどいの広場・地域子育て支援拠点の防災対応について、警報発令時の開所・閉所の判断は、市から施設に任せていると言われた。専門的な部分では限界があるので、市から統一した考え方やマニュアルの提示などがあつたほうがいい。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、市として考え方を整理し、一定のルール・判断基準を検討していきます。
1599	基本施策⑥	親と子のつどいの広場が新しく必要と思っている地域があり、区もそこに必要と思っているが、意見を把握しているか。	③	親と子のつどいの広場の新規募集にあたっては、乳幼児人口や他の親子の居場所の開設状況をふまえ、各区との調整の上で募集対象地域を設定しています。
1600	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の数を増やすといった数値目標だけではなく、質を高めることも考えてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1601	基本施策⑥	親と子のつどいの広場のスタッフにいい研修を受けさせたいと思い、民間の研修を受講してもらっている。しかし、スタッフがたくさんいる中で自費で負担することは非常に大変である。市から研修のお知らせも来るが、広場ならではの研修なども実施して欲しい。(例 傾聴の研修など)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1602	基本施策⑥	各区拠点に配置される「子育て支援員(相談員)」の所属について。拠点の運営法人に属するという点に疑問を感じます。運営法人は5年ごとに見直しがあるため、法人が変更になる場合を考えると、保育コンシェルジュのような所属にした方が良くと思います。又、運営法人によって支援員の質が違ってくると思います。	③	拠点で新たに実施する利用者支援事業についてのご意見だと思われます。利用者支援の専任スタッフについては、新任者が着任する際には支援に必要な知識や技術などの研修を行う予定です。いただいたご意見の趣旨を踏まえ、今後の検討の参考にさせていただきます。
1603	基本施策⑥	拡充計画の箇所数の意味は地域子育て支援拠点サテライトだけでなく、親と子のつどいの広場も入っているか。	③	ご意見の内容については、第4章の基本施策⑥に盛り込まれていますが、親と子のつどいの広場については、平成27年度から31年度の5か年で20か所を整備する計画となっています。
1604	基本施策⑥	昨年度末に親と子のつどいの広場の利用料に関するアンケートがあり、無料化の話がでていたが、新制度と関係があるか。	③	新制度とは関係がありません。
1605	基本施策⑥	就労の有無にかかわらず、子育てをするすべての子育て当事者が望む支援として一番強く望まれているのが一時預かりです。横浜市子ども・子育て支援事業計画素案でも、一定程度計画されていますが、幼稚園在園児(3歳~5歳)を対象とした一時預かり事業(預かり保育)に重点が置かれ、在園児以外の家庭で子育てをしている市民への一時預かり事業に関する整備計画が不十分と考えます。	③	保護者がパート就労や病気等により一時的に家庭での保育が困難な場合や保護者のリフレッシュのため、保育所や認定こども園、横浜保育室での「一時保育事業」や認可外保育施設における「乳幼児一時預かり事業」を実施していきます。 今後も、新設の保育施設での事業実施の働きかけや、小規模保育事業での一時預かりの実施など、事業の充実に努めていきます。
1606	基本施策⑥	人材を育てても、給料の問題で他の事業に移ってしまう。人材の確保が難しいなか、親と子のつどいの広場事業を拡充していけるのか。	③	地域における子育て支援では、子育て支援に関わる人材の発掘、育成は重要な課題の一つと考えています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1607	基本施策⑥	地域子育て支援拠点サテライトの確保見込は変わらないのか。	③	本計画期間中の量の見込み及び確保方策については、素案のとおりです。
1608	基本施策⑥	地域子育て支援拠点サテライトの新設により、無料で使える施設が増えると、区内でも有料と無料の差が出てしまい、親と子のつどいの広場の利用者から不満がでるのではないのか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1609	基本施策⑥	地域子育て支援拠点と親と子のつどいの広場では、横浜市からの経費の差が大きく、連携を難しくしている面があるのではないのか。	③	地域子育て支援拠点は委託事業であり、親と子のつどいの広場は事業補助という仕組みのため、経費の考え方が異なります。
1610	基本施策⑥	地域子育て支援拠点に相談員を置くことで、今後、区役所との連携が必要となるが、どう連携するのか。	③	地域子育て支援拠点は、区役所との協働事業として、これまでも連携を図りながら実施しています。 今後、利用者支援事業において、個別の家庭の状況に応じた適切な事業や施設の円滑な利用を支援するためには、さらに連携を深める必要があると考えており、連携の方法等について、今後具体的に検討してまいります。
1611	基本施策⑥	地域子育て支援拠点のサテライトは、具体的にどこに作るのか。	③	平成27年度から31年度までの5か年で、乳幼児人口の多い港北区、青葉区、都筑区、戸塚区、鶴見区の5区に整備する計画となっています。
1612	基本施策⑥	地域子育て支援拠点に専任の相談員を置くことと伺ったが、なぜ拠点に置くのか。親と子のつどいの広場に置くべきではないのか。	③	本市の地域子育て支援拠点は、親子の居場所・交流、子育てに関する情報提供や相談のほか、子育て支援に関わる地域のネットワークづくりや人材育成を行うなど、各区の地域子育て支援の中核的な役割を担っています。地域子育て支援拠点で利用者支援を実施していくことで、拠点が持つノウハウなどを活かすことができると考えます。 また、市民の認知度も高く、子育て中の親子にとって利用しやすい施設であり、より多くの方に気軽にご相談いただくことができると考えます。
1613	基本施策⑥	地域子育て支援拠点に相談の専門員を置いた場合、拠点に人が集中してしまうのではないのか。	③	本市の地域子育て支援拠点は、親子の居場所・交流、子育てに関する情報提供や相談のほか、子育て支援に関わる地域のネットワークづくりや人材育成を行うなど、各区の地域子育て支援の中核的な役割を担っています。地域子育て支援拠点で利用者支援を実施していくことで、拠点が持つノウハウなどを活かすことができると考えます。 また、市民の認知度も高く、子育て中の親子にとって利用しやすい施設であり、より多くの方に気軽にご相談いただくことができると考えます。 なお、乳幼児人口の多い5区については、地域子育て支援拠点に準じた拠点サテライト(仮称)の整備を計画しています。
1614	基本施策⑥	地域子育て支援拠点事業の認知は、親子には浸透しつつありますが、既存の支援活動・関係機関職員への周知はまだまだ足りていません。利用者支援事業が真に効力を発揮するためには、保育所、幼稚園、学校、児童相談所、学童保育所など地域で子どもと関わるさまざまな関係機関と対等な立場で意見交換ができることは最低必要条件です。初めての事業が地域に浸透するには非常に時間がかかるものです。その地域の利用者にとって実効性のある支援に取り組むための関係機関への連携がスムーズにとれるような仕組みを、その地域の特性に応じて作れるような利用者支援事業のフレームに盛り込んでください。	③	利用者支援事業は、拠点が有する子育て支援に取り組む団体等のネットワーク機能で培われた関係性を活かし、実施できるよう地域子育て支援拠点での実施を予定しています。 現在そのあり方を検討しているところであり、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1615	基本施策⑥	つどいの広場の全体の予算は増えても、数が増えるのに応じた予算の増加であって、それぞれの広場への予算は微増なのが現状です。各広場への補助金の額を増やして下さい。 広場を守り、地域の親子さんの健全な育ちの為に骨身を削り、努力を重ねている広場のスタッフは、少ない給与で頑張っています。しかし、つどいの広場事業が始まった頃とは時代が変わってきているのが現状です。10年前はボランティア謝金程度の収入で広場を守ってくれる地域の気のいいおばさん達がひろばの担い手となり、広場の運営ができていたかも知れません。しかし、担い手も歳をとり、次の世代にバトンタッチをしなくてはならない時、今の補助金では広場の担い手になって欲しい世代の人たちに十分な給与が支払えないのが現状です。「稼げないから」と広場の外に職を求め、広場を辞めていく人が続出してしまい、当広場は担い手がどうしても見つからず、とても困ってしまいました。折しも、阿部首相は女性の社会進出を声高にお話されていますし、待機児童対策で保育園の新設が相次ぐ中、保育士不足で資格を持っている人は簡単に正職員につける時代です。また、地域子育て支援拠点の常勤者としてこちらの中心的なスタッフが転動したことも重なってしまいました。 当広場は横浜市親と子のつどいの広場になって以来、広場が広いこともあり、年間利用者数がずっと全広場の中で最多(25年度の利用者数は13542人でした)です。又、利用者が多いので安全を確保するために3人体制で広場を見守っていることもあり、スタッフの数も多いです。そのような広場ですので、運営を担うスタッフは荷が重いと皆が感じてしまったこと、その割には余りにも稼げないという理由で、元からいたスタッフの中から広場の運営に携わっていただけの方を見つけることができませんでした。しかし、このような事態は決して当広場特有の事態ではないと考えています。子育て中の親子の居場所は重要な役割を担っているのですから、子育て支援に尽力している人達にきちんとした給与を払えるような体制が必要です。拠点との格差がありすぎるのはおかしいのではないのでしょうか？このままではつどいの広場の担い手がいなくなってしまうです。	③	いただいたご意見につきまして、今後の参考にさせていただきます。
1616	基本施策⑥	綱島街道沿いのパナソニックの工場跡地はスマートタウンとして再開発が計画されているが、地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場が入るようにはできないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1617	基本施策⑥	戸塚区のごまちカフェのような事業を将来的に、広場で実施できるようにする予定はあるか。親と子のつどいの広場事業がスタートした頃は、色々な運営費の確保の課題もあり自主事業が認められていたが、規制が増えている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1618	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業について、市や区がもっと様々な場所で広報してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1619	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業について、定期利用は定員15人中10人までというルールがあるが、定期利用の希望が増えており、枠を取り払うことはできないか。	③	乳幼児一時預かり事業は、緊急の利用にも対応できるように定員の1/3を不定期利用の枠として確保をお願いしています。いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
1620	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業の確保方策がゼロになっている区は、整備不要であるということか。	③	一時預かり事業については、ニーズ調査を基にした量の見込みに対して、幼稚園における預かり保育から休日保育まで、様々な事業で確保していく計画です。乳幼児一時預かり事業の確保方策が0人となっている区については、他の事業により確保することを示しています。計画策定後は、事業の実施状況について毎年、点検・評価を行い、必要に応じて計画中間年を目標に量の見込みと確保方策の見直しを行ってまいります。
1621	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業は、今後あまり増えない予定なのか。	③	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については、素案の施策分野2基本施策⑥に盛り込まれており、拡充していく計画となっています。
1622	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業は素晴らしい取組だが、現在近隣の施設が全てキャンセル待ちで、保護者に紹介できない。ちょっと預かってもらえたら保護者が元気になるのに、仕事をしていないと預かってもらえないのか、という声を聞くにつらい。現在出ている確保策で整備数は決定なのか。	③	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については、第4章の基本施策⑥に盛り込まれており、拡充していく計画となっています。
1623	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業へ保育コンシェルジュからフルタイムで働く人の紹介があり、事業の内容が知られていないと感じた。預かりの理由では就労が多いが、女性が復職する場合は週3～4日くらいの就労のニーズが高い。このニーズを持っている人たちは待機児童の中に含まれておらず、この人たちのワークライフバランスの実現が課題ではないか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1624	基本施策⑥	パパにも参加しやすいイベントを!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1625	基本施策⑥	はまっ子広場等が利用されていない理由として「施設の内容や利用方法がわからない」という声が多いとニーズ調査で出ているので、事業の周知、PRの改善も期待します。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1626	基本施策⑥	広場の利用者に困った事が起きた場合(DVなど)、相談窓口はどこなのか、案内しやすいようにしてほしい。	③	横浜市児童家庭支援センターを各区に設置していく計画です。今までは、あまり身近ではなかったと思いますが、今後は親と子のつどいの広場ともつながりがでてくると思います。
1627	基本施策⑥	ファミリーサポートもっと使いやすく!件数が何故増えないかもっと考えてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1628	基本施策⑥	ママ友が作れる遊びの場をもっと分かりやすく広めてほしい!駅、図書館などに、はり紙を!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1629	基本施策⑥	もっと、同じ年頃の子を持つご近所さんと、仲良くなりたい!	③	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1630	基本施策⑥	もっとたくさんイベントなどあったら友達も、もっと増えて、ママたちのストレスも減ると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1631	基本施策⑥	もっと支援センター(車とめられる所!!)を増やしてほしい。無料のイベントとか、増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1632	基本施策⑥	幼稚園はまっ子広場について、どんなことをしているのか親と子のつどいの広場に情報がない。同じ拠点事業であり、交流したいと思っている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1633	基本施策⑥	幼稚園はまっ子広場や保育所地域子育て支援事業が拡充されない代わりに、親と子のつどいの広場が増えるということはあるか。	③	計画の達成に向けてそれぞれの事業の取り組みを進めていきます。
1634	基本施策⑥	幼稚園はまっ子広場や保育所地域子育て支援事業は、現在の実施方法のまま実施箇所数が増えるのか。それとも、開催回数等を増やしたうえで実施箇所数が増えるのか。	③	幼稚園はまっ子広場や保育所子育てひろばを含めた地域子育て支援拠点事業については、新たに実施箇所数を増やすことと合わせて、既存施設における利用促進を図ることで、量の見込みに対する確保方策を考えています。
1635	基本施策⑥	ランチやお茶がしやすいベビーちゃんむけのカフェができるとうれしい!!! Kisルームとか座敷とか!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1636	基本施策⑥	リフレッシュしたいー!!	③	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実と、一時的に子どもを預けることができる場の拡充を図ってまいります。
1637	基本施策⑥	横浜市職員から、「一時預かり事業はカリキュラムもなく、散歩にも行かない」と言われたことがあり、乳幼児一時預かり事業のことをあまり理解していない。一時預かりの重要性を理解してもらいたいのので、市役所内でも一層の周知をしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1638	基本施策⑥	横浜子育てサポートシステムについて、利用件数が右肩上がりで見込まれていますが、それを支える提供会員の増加は、現場では非常に難しい取組をしています。シニア層にしてもボランティアな活動へシフトできる人はなかなか少ない現況において、提供会員の養成が大変困難になっています。例えばシニア層の活用というならば、市職員や市内企業の退職準備時期の中で、リタイア後の活動のプランとして提供会員の体験も紹介するなど、官民として協力ができるような機会をつくっていただくと支援人材の獲得の一助となるかもしれません。ぜひ検討していただきたいと願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1639	基本施策⑥	横浜市港北区…もっとママとベビーの子供支援増やしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1640	基本施策⑥	外国にルーツを持つ親のための日本語教育と、生活支援。今、様々な外国人家族が地域にいるのに、日本語が離せなかったり生活習慣の違いから孤立してしまったり、彼らだけのコミュニティだけで暮らしたりしている。ここをなんとか私たちの社会とつなげることが大事	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1641	基本施策⑥	外国にルーツを持つ親のための日本語教育と、生活支援。今、様々な外国人家族が地域にいるのに、日本語が離せなかったり生活習慣の違いから孤立してしまったり、彼らだけのコミュニティだけで暮らしたりしている。ここをなんとか私たちの社会とつなげることが大事	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1642	基本施策⑥	基本施策6 地域における子育て支援の充実 では、「子育ての現状や子育て支援の必要性を理解できるように地域ぐるみで子育て家庭によりそ環境づくりが必要です」とあります。施策の方向性を見ると、親子が主眼に置かれ、親以外の養育者に対する視点が抜けているように感じてしまいます。	③	家庭において、子育てをともに楽しみ、子どもの成長を喜び合え、関係性が豊かになるよう、祖父母向けの講座等の支援の充実を図るとともに、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1643	基本施策⑥	基本施策⑥地域における子育て支援の充実 子どもがいると、地域とのつながりができやすいと思う。出産し、地域とつながれる、0歳児(産休)の間に、親子でさまざまな地域体験ができる。そのためには、安心してでかけられる場所、器が必要になる。そして、そこに、子育て家庭に寄り添えるスタッフが必要とされるだろう。必ずしもそのスタッフは、幼稚園の教諭や保育園の保育士でなくてもよいはずである。先生ではない立場で、寄り添える人も大切だと考える。地域との交流ができるわずかな間でも長くできるように、親子のつながりをしっかり結ぶためにも、産休制度を母子健康を市は支えてほしい。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場など、育休中の方も含む親子が安心して出かけられる場を引き続き拡充し、スタッフのサポート・支援についても取組んでまいります。
1644	基本施策⑥	拠点を18か所から23か所に増やすことに関して、第5章「5か年の量の見込み、確保方策」で明記されている「拠点サテライト」について、ここではふれられていないのですが、構想としては拠点事業者だけでなく、支援関係者たちの関心も高まってきているので、その機能の持たせ方については、前振れ多くの意見を集約できる仕組みや、ボトムアップで創り上げるプロセスを大事にしてほしいと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1645	基本施策⑥	緊急時でさえも預かってもらえない率が6人に1人というデータに加え、既存の一時預かりではなぜカバーできないのか、リフレッシュ目的の預かりの拡がりが増えない主な理由について抜本的な検証が求められていると感じています。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、一時預かりに対するニーズを満たすよう、計画を着実に推進してまいります。
1646	基本施策⑥	月齢別で遊べる場所があれば助かります!!大きい子が居ると遊び方がちがうので、なかなか一緒に遊ばせることが出来ないの…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1647	基本施策⑥	今後、新制度で地域子育て支援拠点に配置される相談員はきちんとした人をお願いしたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1648	基本施策⑥	子どもにとって穏やかな気持ちでかわれる人がいることが子どもの心の育ちに大切だと思う。信頼できる夫、家族、なんでも話せる友人、地域の人がいることで、抱え込まずに一对一だけにならない。人も空間もひらかれた子育てが大切。子どもにも一番身近な母にも。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1649	基本施策⑥	子どももおたがいに遊べて他のママとの交流あることで、子育てを安心してできる。支援センターのひとアドバイスもためになる。そのたいたいこと書く場所がないので、新制度の幼稚園へ変更になるかは、毎年わからない状態なので、結局選べないし、制服や入学金があり、移動できない。子育ての負担を年収に応じるという今ある補助金も、調停中などで、金銭的に負担してない保護者の年収も合算されてしまうが、保育園ではそのようなことがないそうです。延長保育で幼稚園も保育できるのなら統一してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1650	基本施策⑥	子育てサポートシステムについてはあと2区で社会福祉協議会からの移管が終了し、18区の拠点事業で実施されることになる。拠点事業そもその機能や新しく始まる利用者支援事業との連携からも目標数=ニーズはもっと高まることが予測されます。料金体系のありかた1つにしても、乳幼児一時預かりのハードルをより低くするためのシステム全般の在り方については、保育所や既存の乳幼児一時預かり機能とを合わせて体系立てて検討することが求められます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1651	基本施策⑥	子育てサポートシステムの預かりの目的は、リフレッシュ目的の一時預かりをメインとして想定されていると捉えています。実際、週5回毎日の送迎、送迎後の預かりのニーズにも応えています。送迎保育ステーション事業が平成23年度から取り組まれたものの、ニーズが少ないとされ廃止された場所もありますが、現実には、子育てサポートシステムへの利用依頼はとて多い現状があります。設置されたステーションの問題でニーズが少ないとされたのかもしれませんが、18区の状況は様々です。毎日の送迎ニーズに応える仕組みが公的でないため、その隙間を子育てサポートが支えています。女性の活躍の推進を目指すのであれば、この点に目を背けず、仕組みとして送迎に応えられる新たな施策も必要なのではないでしょうか。ただしワークライフバランスの視点から考えれば、施策を作れば作るほど、女性を疲弊させてしまう危険性もあることは忘れてはいけないことだと思います。	③	横浜子育てサポートシステムは、地域における子育て支援の推進を図ると共に、子育て中の働く人が仕事と育児を両立できる環境を整備することを目的に実施しています。現状では、保育所の送迎など早朝や夜間の利用希望が多く、提供会員の確保が課題であると認識していますので、いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1652	基本施策⑥	子育てする環境が整っていない。整えようとするで費用がかかる。安心したネットワークも自らがするのが大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1653	基本施策⑥	子育てって本当に「小さな地域」単位で考えるべき。たとえば、区が違えば子育てに関する課題も違う。横浜市という単位では考えられない部分も多いのでは？子育てや介護に関しては、もっと区単位の行政ごとに決める裁量があってもよいのでは？	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1654	基本施策⑥	子育て家庭応援事業(愛称「ハマハグ」)について、本事業を導入してからの検証結果、成果などについて公表して欲しいです。また各区、各地域ごとのユニークな取組事例や実践事例について知りたいです。本事業を継続するとしたらもう少し積極的広報と周知、利用促進について一工夫していく段階ではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1655	基本施策⑥	子育て支援施設を毎日開放してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1656	基本施策⑥	子育て支援者事業について、事業開始の当初に比べ、研修期間が少なく、現場の担当者に委ねられている実態が感じられます。1会場1人で担う本事業はその人の資質の在り方がとても重要になってきます。当初から盛り込まれているサークルや当事者団体のグループ支援活動などについては、支援者によって支援の在り方については差が出てはいないか、研修の在り方や共有の仕方について検討が必要ではないかと思われまます。	③	子育て支援者の活動実態の状況を踏まえ、支援者の資質の向上や、関係機関との連携等事業の充実を図ってまいります。
1657	基本施策⑥	支援を母の自立、苦しむ(子育てを)事に、変化を起こすことが必要な時代になってきている。支援者や場の有り様を変える。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1658	基本施策⑥	支援者側の善意に支えられている子育て支援と感じています。支援する側が疲弊しないような政策を望みます。	③	地域の子育て支援が活性化するためには、その担い手がいきいきと活動していることが大切だと考えています。今後も子育て支援に関わる人材の育成や支援を進めていきます。
1659	基本施策⑥	施設や保育園、地域、どこでも結局は「ひと」施設がどんなに充実しても「ひと」がダメだとダメ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1660	基本施策⑥	私は、現在小学校の児童見守りと幼児見守りと有料老人ホーム等でのボランティアを行っています。私の方が子供たちから元気をもらっていますのと、ご老人から気づかされること、ボランティアでは仲間との絆を感じています。私は、ボランティアすることにより、生きがいを感じています。子ども・子育てと老人と町内会を組み合わせた施策も検討してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1661	基本施策⑥	集まれる場所は子連れの場合、歩いて行ける場所になくは意味がない。あと、できれば毎日。本当は日曜日もやってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1662	基本施策⑥	女性の就労がより必要とされている預かり(保育園)の充実に量が集中しているように感じます。確かに急務ですが、子育て家庭の70%は家庭でそだてられている現状を踏まえると、地域での子育てを応援する【ひろは】量がすくなく見積もられていると思います。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、在宅で子育てしているご家庭も含めた全ての子育て家庭を対象に、子育てに対する不安感・負担感の軽減を図るため、親子の居場所の拡充や、一時預かりなど多様な保育・教育の場を確保してまいります。
1663	基本施策⑥	新しく増やす親と子のつどいの広場は、現在のものよりも規模の大きいものを計画しているということでしょうか。	③	親と子のつどいの広場の規模を変更する予定はありません。
1664	基本施策⑥	新たしく親と子のつどいの広場事業を実施する場合、物件を探すのが難しい。物件探しの支援や、子どもの声を騒音と考えない条例を制定するなどしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1665	基本施策⑥	親が近くにいないので、預けたり、自分が全部やらないといけないので大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1666	基本施策⑥	親と子のつどいの広場で、利用者から相談を受けるが、ひろばスタッフはプロではないので、保健師につなげる連携ができればいいと思うし、実際保健師の仕事を手伝っているとも言えると思う。	③	今後、新しくできる利用者支援制度ともうまく連携していただきたいと考えております。
1667	基本施策⑥	親と子のつどいの広場での一時預かりの実施設を増やし、全ての親と子のつどいの広場で実施する予定はあるか。	③	広場での一時預かりは、慣れた場所で預かりを行うことで、親子が安心して利用できるという利点があります。スペースやスタッフの確保等の課題もあるため、今後も実施可能な広場での整備を進めてまいります。
1668	基本施策⑥	親と子のつどいの広場と地域子育て支援拠点の機能は重なるところが多いが、つながりやお互いにサポートする場がないと、広場の人材育成など難しい面が多い。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、地域子育て支援事業者間の連携を図りつつ、人材の育成やネットワークの構築に取り組んでまいります。
1669	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の運営は費用的にぎりぎりだが、補助が増える予定はあるか。	③	引き続き、事業の実施に必要な予算の確保に努めてまいります。
1670	基本施策⑥	親と子のつどいの広場のスタッフの仕事は、責任が重さに比べ給料が低割にあわない。人材育成しても定着しない。事業計画の予算をみると、広場の数が増えても、1つ1つの広場には増えないように思う。このままでは、親と子のつどいの広場をやっているといけないと大変心配している。	③	地域の子育て支援に関わる人材の確保、育成は課題の一つと認識しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1671	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の設置優先エリアはどのように考えているのか。	③	親と子のつどいの広場の新規募集にあたっては、乳幼児人口や他の親子の居場所の開設状況をふまえ、各区との調整の上で募集対象地域を設定しています。
1672	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の利用料について、非課税世帯の減免は考えているか。	③	各運営団体のご意見を伺いながら、必要があれば今後検討します。
1673	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の運営基準に、段階を設けてはどうでしょうか？実施日数だけでなく、事業内容ごとに段階を作るなどして、拠点機能を補完するひろばがあったり、週3日で短時間実施のひろばがあったりしてもいいと思います。区との連携、支援拠点との連携などを含め、広場事業の位置づけを見直す時期だと思えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1674	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の家賃補助について、地域性も考慮して決めてほしい。賃貸物件などばかりではなく、地域にある資源を利用して広場を開くことも考えてもらいたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1675	基本施策⑥	親と子のつどいの広場の設置基準について横浜市の調査による、地域における親子の居場所へのニーズの高さと、利用できない理由として家から遠いと回答した割合が最も多いという現状が報告され、さらなる親子の居場所の拡充が必要とされていることが課題とされています。乳幼児を連れて外出は大変困難であり、小学校区に一つくらい親子の居場所があれば理想的ではないでしょうか。既存のもの(空き教室など)を活用したり、家賃補助などによって、つどいの広場に携わる人々たちを支援する事によって、より多くの親子の居場所を増やせないでしょうか。国の設置基準は予算などからはじき出されているものであり、それに沿って中学校区に1つ整備できればそれで終わりということではなく、実際の調査でも明らかになっているニーズにこたえられる血の通った設置計画になることを願います。	③	小さな子ども連れの親子が歩いて行ける距離として、おおむね徒歩15～20分程度に1か所を目安に、週3日以上開所する常設の親子の居場所の充実を図ります。また、週2日以下の常設ではない親子の居場所についても、様々な施設の活用も視野に入れながら確保に努めていきます。
1676	基本施策⑥	親と子のつどいの広場は20か所増やす計画ということだが、新規開設の場所確保がとて大変である。学校の空き教室など行政で用意はしてくれないのか。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、市民利用施設の活用について、今後検討してまいります。
1677	基本施策⑥	親と子のつどいの広場事業について、現50か所の広場事業の運営が民間主導で実施され、自主性と主体性をもって市の施策に位置づけられ、市民活動の一環として拡がってきたその成果をまず確認することが大事です。その延長での5か年かけて20か所の確保方策増数については、現行50か所が今の運営基準で運営側が疲弊していないかどうか、また研修参加の保障、家賃補助がどう運用されているかの実態把握をした上での確保方策の目標数であることが必須です。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、量の見込みに対応する確保方策が31年度に達成できるよう、子育て家庭や運営していただいている広場の状況も踏まえながら、計画を推進してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1678	基本施策⑥	親と子のつどいの広場事業の目標値について、つどいの広場は31年度末までに20か所増やし、8,343人を14,186人に月間延べ利用者を増やすとありますが、50か所を70か所とした場合、単純計算では11,620人くらいかと思いますが、14,186人という目標値はどのような計算に基づくものでしょうか。	③	親と子のつどいの広場の目標値については、31年度までの5か年で20か所を新たに整備することに加え、既存の広場の利用が促進されていくことを考慮し、設定しています。
1679	基本施策⑥	身近な相談場所として、ひろば事業、拠点事業が書かれていますが、個別相談はつどいのひろば事業の範疇外とされ、運営日数として数えることも不可となっています。ひろばが身近であるから、個別相談をしようという人があり、そこに真摯に対応している支援者が多くいるのにも関わらず、一方で、ひろばの運営とは切り離されている現実が矛盾していると思います。	③	つどいの広場でも相談業務は機能の一つになっています。しかし、個別の相談に関しては、スペースや、人材確保の課題もあり、広場の開所時間内に行うことは、難しい状況です。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1680	基本施策⑥	素晴らしい子育て支援者やスタッフももちろんいるのですが、少ないながら一部「いまだきの母親は・・・」という意識の人もいます。「今どきの母親」と思う時点で子育て支援をする資格はないと思います。どうか、本当に今の親を信頼して、エンパワーする意志のある人が子育て支援に携わってほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1681	基本施策⑥	地域における支援環境においては、親子の居場所だけでなく、親(子供を育てている)の居場所、相談場所、相談員に増加が急務です。親子の居場所には、いつでも相談出来る、相談しやすい環境と相談員の人数が必要です。ボランティアやNPOとの契約でも可能はずです。こんにちは赤ちゃん事業からの継続的な訪問が必至です。生後1ヶ月に訪問してもらっても、問題が起きるのはその後からです。3歳児検診が終わるまでの間、どうにか定期的に全家庭訪問を継続出来ないものでしょうか。神奈川県では初めて横浜市の白百合ベビーホームが「ホームスタート」という事業を始めました。全国では20箇所以上で導入しています。必要な家庭に訪問して傾聴と協働(代行ではない)をする事業です。地域でも頑張ってくれていますが、現状を把握していない年輩がやっている事が多いです。アドバイスも非現実的です。おばあちゃん、おじいちゃんは孫にはいいが、ずっといてくれるわけではないのです。そういう家庭もありますが、母には母にとっての子ども支援とは違うサポートが必要なんです。行きたいと思える環境づくりが必要なんです。	③	「親子の居場所」では、親子の交流の場や子育て情報の提供のほか、保護者からの子育て相談にも応じています。乳幼児の健康状態や成長発育の確認及び保護者の育児への不安や悩みの相談は、ご家庭を訪問する新生児訪問等や、乳幼児健康診査などの機会を通じて支援を行っています。また、育児に不安がある等の理由で支援が必要なご家庭に対しては、保健師等による家庭訪問を行っています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1682	基本施策⑥	地域子育て支援を担う実践者同士の研修は大事な部分です。研修はそもそもその内容の検討や実践までのプロセスを共にするところからが研修と捉えています。質を担保するための一定的知識の習得や学びの研修の一方、現場発のニーズを丁寧にくみ取り、企画、実施していける横浜らしいプロセス重視の研修内容の実現を提案します。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1683	基本施策⑥	地域子育て支援拠点における利用者支援事業が、行政に頼らず、どこに支えを求めていかわからない市民を支える砦になるための仕組み、そのような方々にこそ届く周知を地域、民間の力も借りて取り組んでほしいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1684	基本施策⑥	地域子育て支援拠点における利用者支援事業について、拠点サテライトへの設置を想定されている利用者支援事業従事者は、扱う内容は非常に専門的かつ多様です。実際の活動を想定しても2名以上の従事者が必要ではないかと考えます。	③	地域子育て支援拠点における利用者支援事業は、現在その実施方法などを検討しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1685	基本施策⑥	地域子育て支援拠点における利用者支援事業について、現行開催されている「あり方検討委員会」のような機能が、今後のモデル実施、およびサテライトが配置され、利用者支援が導入されるまで事業の充実化を図るための母体として継続されることを望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1686	基本施策⑥	地域子育て支援拠点における利用者支援事業は、地域子育て支援における初のコーディネーター的職員の配置です。横浜地域における地域子育て支援事業全体での場の拡がりの成果があることに着目し、それら多くの実践者たちの要望を反映できる事業として「横浜モデル」として発信し、子育て家庭のために機能していけることを期待しています。現行開催されている「あり方検討委員会」のような機能が、今後のモデル実施、およびサテライトが配置され、利用者支援が導入されるまで事業の充実化を図るための母体として継続されることを望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1687	基本施策⑥	地域子育て支援拠点は運営法人と区との協働であるので、PDCAサイクルにおいて、常に横浜市民協働条例の原則に沿って担当者に左右されることなく取り組み続けられるように、また、運営のための法人と区との契約においてもその機会が保障されよりよき運営が守られるように今後ともお願いします。	③	今後も引き続き協働事業としての特性を活かしながら、地域子育て支援拠点運営法人と区役所との連携を図ってまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1688	基本施策⑥	地域子育て支援拠点事業について、5区5か所のサテライト構想については対象区内における親と子のつどいの広場事業をはじめとする他資源との兼ね合いと連携を充分図りながら、機能の内容については区と実施運営者たちの意見、何より対象区の子育て家庭のニーズをしっかりと反映しながら、構想を固めるプロセスそのものにも期待したいです。 また現行18拠点における災害時の対応や、相談事業実績のとり方、対外的な機関連携のあり方、研修の取組みなど運営マネジメントの最低基準の共有については、官民双方で連携しながら、今後も重要視していただきたいと思います。	③	地域子育て支援拠点サテライト(仮称)の検討や、拠点の運営上の課題に対する改善については、拠点の運営法人や区役所担当課の意見も聞きながら進めていきます。
1689	基本施策⑥	地域子育て支援事業と子育て支援者事業の位置づけがあいまいで、区ごとに連携状況も異なるのが現状です。また、支援者会場が「相談」となっているところにも違和感があり、現状と合致していません。この事業もまた、内容を見直す時期ではないでしょうか。	③	子育て支援者事業は、養育者の子育てや仲間づくりを支援することで、身近な地域の中で子育ての不安を解消・軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めています。 本計画では、地域子育て支援拠点事業のうち、常設ではない親子の居場所の1つとして、位置付けています。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1690	基本施策⑥	地区センターとかケアプラザとか遊ぶ場所があるのに、つなげる人(スタッフ)がいないから、いつもがらんとしていて。そこにスタッフが1人いれば毎日のように行くのにと思っていました。施設をいっぱい増やすよりもっと「つなぐ人」を増やしてほしいです!!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1691	基本施策⑥	土日など定期的に歩行者天国をつくり、子ども達が道路でものびのび遊べる日が月1、2回でもあるといい。普段子ども道路接点のない大人と子どもが地域で出会う場としても必要。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1692	基本施策⑥	土日にも親と子の集いの場を開放してほしい。(仕事をしているので。)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1693	基本施策⑥	同じ位の年の子が近くに居るのか区役所とかでわかると良いと思う。公園やコミュニティで知り合っても住んでる所が遠かったり…	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場・機会の充実を図ってまいります。
1694	基本施策⑥	同じ位の年の子が近くに居るのか区役所とかでわかると良いと思う。公園やコミュニティで知り合っても住んでる所が遠かったり…	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1695	基本施策⑥	同じ位の年の子が近くに居るのか区役所とかでわかると良いと思う。公園やコミュニティで知り合っても住んでる所が遠かったり…	③	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1696	基本施策⑥	同じ位の年の子が近くに居るのか区役所とかでわかると良いと思う。公園やコミュニティで知り合っても住んでる所が遠かったり…	③	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1697	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業において、低所得者への利用料の減免を検討してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1698	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業について 2で述べたような親にとっての保育ニーズを満たすために、「乳幼児一時預かり事業」を定期的に利用することが多い現状があります。受け皿としてはよいようにも見受けられますが、乳幼児一時預かり事業本来の目的である「理由を問わず一時的に預かり、養育者がリフレッシュしたり、用事をすませたりできる機会の提供することにより、子育てに伴う身体的、精神的負担の軽減をはかる」ことができなくなっています。実際は、就労を利用理由とする予約が多く慢性的にキャンセル待ちの状態にあります。育児の負担を感じたり、困った時に預けることのできる体制づくりの検討をお願いします。需要超過の傾向を見るに、一時預かりを行う事業所はまだ十分ではありません。横浜市が利用者の一時預かりの必要性を捉えて認可外保育室に補助金をつけた画期的なこの事業を大事にし、事業所の努力に任せることなく、又区ごとに数を限定するのではなく、必要な場所に事業所を増やすことを積極的に進めていただきたいです。	③	保護者がパート就労や病気等により一時的に家庭での保育が困難な場合や保護者のリフレッシュのため、保育所や認定こども園、横浜保育室での「一時保育事業」や認可外保育施設における「乳幼児一時預かり事業」を実施していきます。 今後も、新設の保育施設での事業実施の働きかけや、小規模保育事業での一時預かりの実施など、事業の充実に努めていきます。
1699	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業について、15人以上を預かれる施設については、その人数に合わせた補助を行ってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1700	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業についてニーズが多い地域では、既存施設から1km圏内でも新しく事業を実施できるようにしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1701	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業について拡充の方向性を支持します。利用延べ人数の目標しか設定されていませんが、市内各所で事業が実施できるよう事業所数についても拡充する目標を持つべきです。	③	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については、第4章の基本施策⑥に盛り込まれており、拡充していく計画となっています。
1702	基本施策⑥	乳幼児一時預かり事業について拡充の方向性を支持します。利用延べ人数の目標しか設定されていませんが、市内各所で事業が実施できるよう事業所数についても拡充する目標を持つべきです。	③	短時間就労やリフレッシュなど理由を問わず利用することができる乳幼児一時預かり事業は、子育ての負担感の軽減に資する事業であり、そのニーズも高いと認識しています。ご意見の趣旨については第4章の基本施策⑥に盛り込まれており、拡充していく計画となっています。 拡充にあたっては、この事業を単独で実施する施設の他、小規模保育事業等に併設して実施する施設など、様々な手段で確保していくため、箇所数ではなく延べ利用者数で目標を設定しています。
1703	基本施策⑥	悩んでいるとき、ご近所だからこそ、相談できない。幼稚園、学校の友だちだからこそ相談できないことがありましたし、これからもあると思います。病院に行けば薬は出されるけれど、解決の糸口は見つからない。経験や情報が豊富な方が居て下さる傾聴カフェのようなものがあると助かる…といつも思います。まず、誰にも話せない悩みを聞いていただけだけでも頭が整理できますし、内容によって、適した機関を紹介いただければ次はそちらに向いて解決に向かっていけます。地区センターなどにそのような相談窓口があると、救われる人はたくさんいるのではないのでしょうか…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1704	基本施策⑥	保育所地域子育て支援事業、私立幼稚園はまっ子広場事業について、子どもたちが充足して過ごせる園の開放についてその資源が増えいくことは望ましいものの、実践者同士の連携やその中身については地域子育て支援事業者同士がまずは交流しながらそのあり方を共に相談し合える場が必要ではないでしょうか。	③	身近な地域での子育て支援を活性化し、担い手を支える仕組みをつくるためには、地域の子育て支援の連携・ネットワークを進めることが重要であると考えています。 地域子育て支援拠点は、地域で子育て支援ネットワークを構築、推進する機能を有しており、既に各区では、地域の子育て支援関係者や団体が相互に交流し、学び合う取組が広がっています。今後は、こうした取組を一層推進していきます。
1705	基本施策⑥	保育所地域子育て支援事業、私立幼稚園はまっ子広場事業について、単発行事の人数を積み上げるようなことで達成とみなせるような取組では意味がありません。親子の日常に添えるかを考えた取組になるよう明示してほしいです。各区の現状を見ると、保育所幼稚園における地域子育て支援と広場・拠点が行う地域子育て支援との連携にはまだ充分とは言えない実態があります。日頃の情報交換がスムーズにできるような方策を考えてください。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、広場事業の充実や、保育園、幼稚園、拠点等との連携促進に向けて、今後検討していきます。
1706	基本施策⑥	遊べる場所が少ない。さわぐとうるさいと思われるし…	③	いただいたご意見も踏まえながら、親子がともに様々な人との交流や豊かな体験ができる場や機会の充実を図ってまいります。
1707	基本施策⑥	利用者の3分の1は子どもが1歳か2歳になる前に復職されます。みなさんたくさんの荷物を用意してベビーカーや抱っこひもに赤ちゃんを乗せていらっしゃると思います。ひろばの設置位置の目安として「中学校区に1つ」と聞いたことがありますが、範囲が広すぎると思っています。雨の日も日照りの日も、寒い日も暑い日もお母さんたちは居場所を探しています。家族以外の誰かに会いたい、わが子にも同年代の子どもと接させてあげたいと思っています。自宅から徒歩10分圏内に1つは必要ではないでしょうか？実際にひろばでお友達になる方がたくさんいます。	③	「かがやけ横浜こども青少年プラン後期計画」では、週3日以上開いている親子の居場所を、おおむね中学校区に1か所整備することとされていますが、このたびの「横浜市子ども・子育て支援事業計画」では、小さな子ども連れの親子が歩いて行ける距離として、おおむね徒歩15～20分圏内に、親と子のつどいの広場を含む、親子の居場所を設置する計画となっています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1708	基本施策⑥	利用者支援事業は、地域子育て支援における初のコーディネーター的職員の配置です。横浜地域における地域子育て支援事業全体での場の拡がりの成果があることに着目し、それら多くの実践者たちの要望を反映できる事業として「横浜モデル」として発信し、子育て家庭のために機能していけることを期待しています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1709	基本施策⑦	ひとり親家庭の就労者数が31年度目標として1900人、今の人数の6倍ほどになっている事に驚きました。母子家庭の家で母親が少し具合が悪くても無理に区役所の担当に「働け！働け！」とせかされ、さらに精神的にまいってしまったケースを聞いた事があります。目標の人数が高いことを見ると、このようなケースがまた増えていってしまうのではないかと心配になりました。目標をたて、叶えることだけを目的とせず、1つ1つの家庭に寄りそい考えていくことが大事だと思うので、よろしくお願いします。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、個々の家庭の状況に応じ、子育てや生活支援、就業支援、子どもへのサポートなど、総合的な自立支援を行ってまいります。
1710	基本施策⑦	被害者が「DVを受けています」と安心して打ち明けられることができる環境、守るシステムがあることを示すような、より具体的な普及啓発対策を望みます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、DV被害者が、相談や公的支援につながるよう、様々な広報媒体を活用し、相談窓口に関する必要な情報を周知してまいります。
1711	基本施策⑦	「配偶者等からの暴力がある家庭の中で育った子ども達は(中略)個別かつ専門的なケアが必要」と書かれていますが、子どもへの支援については特に触れられていません。基本施策⑧の虐待や社会的養護に至った状況とは違う場合の支援も緊急の課題です。	③	シェルターや母子生活支援施設において子どもも含めた支援を行っており、今後も引き続き、将来の安定した生活に向けた相談や生活訓練などの支援に取り組んでまいります。
1712	基本施策⑦	『一方、福祉制度の認知状況として、区役所や児童相談所などの相談窓口の認知度は高いものの、就労支援事業など各種制度の認知度が低い状況であり、ひとり親に対する情報提供のあり方も課題になっています。』との記述があります。そもそも、本計画素案についても当事者に周知されているのか、大変疑問です。この際、支援事業や各種制度の認知についても数値目標を持ち検証していくべきと考えます。	③	ひとり親家庭のニーズに合った情報や支援制度が漏れなく提供されるために、当事者団体と連携しながら、身近で利用しやすい媒体として、メールやウェブサイト等のインターネットを活用した情報提供等を推進してまいります。なお、いつでも気軽に仕事や子育ての悩みが相談できるように、平成26年10月からは、ひとり親の相談窓口である「ひとり親サポートよこはま」の連絡先を記載した情報カードを、区役所窓口等で配布しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1713	基本施策⑦	『一方、福祉制度の認知状況として、区役所や児童相談所などの相談窓口の認知度は高いものの、就労支援事業など各種制度の認知度が低い状況であり、ひとり親に対する情報提供のあり方も課題になっています。』との記述があります。そもそも、本計画素案についても当事者に周知されているのか、大変疑問です。この際、支援事業や各種制度の認知についても数値目標を持ち検証していくべきと考えます。	③	ひとり親家庭のニーズに合った情報や支援制度が漏れなく提供されるために、当事者団体と連携しながら、身近で利用しやすい媒体として、メールやウェブサイト等のインターネットを活用した情報提供等を推進してまいります。なお、いつでも気軽に仕事や子育ての悩みが相談できるように、平成26年10月からは、ひとり親の相談窓口である「ひとり親サポートよこはま」の連絡先を記載した情報カードを、区役所窓口等で配布しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1714	基本施策⑦	DVとは何か？今の自分がその状況に当てはまる、と理解できずにいる人がまだまだ多いのが現状です。まずは、女性が多く集まる場所(親子の居場所や保護者会など)で理解を促す勉強会の実施や、企業等での啓発などで、正しい知識を周知する必要があります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1715	基本施策⑦	シングルマザーですがもっと色々な手当てが出来るといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1716	基本施策⑦	ひとり親家庭への就労支援がありますが、その支援があるために働かざるおえなくなり、子供が小さいほど、両立が大変で、体を壊すなどつらい思いをしている人がいます。対応をお考えいただきたい。	③	ひとり親家庭の相談窓口である、「ひとり親サポートよこはま」において、就職・転職についての就労相談や臨床心理士による心理相談などを実施しています。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、個々の家庭の状況に応じ、子育てや生活支援、就業支援、子どもへのサポートなど、総合的な自立支援を行ってまいります。
1717	基本施策⑦	ひとり親家庭への就労支援がありますが、その支援があるために働かざるおえなくなり、子供が小さいほど、両立が大変で、体を壊すなどつらい思いをしている人がいます。対応をお考えいただきたい。	③	ひとり親家庭の相談窓口である、「ひとり親サポートよこはま」において、就職・転職についての就労相談や臨床心理士による心理相談などを実施しています。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、個々の家庭の状況に応じ、子育てや生活支援、就業支援、子どもへのサポートなど、総合的な自立支援を行ってまいります。
1718	基本施策⑦	ひとり親家庭支援全般において、当事者への事業周知が著しく弱いと感じます。保護課、子ども家庭課、保育園、学校など情報提供できる機会は必ずあると思います。認識の問題だとしたら、誠に残念です。周知方法の改善を望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1719	基本施策⑦	ひとり親家庭等自立支援事業について、就労支援員を配置し、マンツーマンでの就労支援を実施します。とありますが、センターが県内一か所で、支援員増員だけで解決するのでしょうか？行政の窓口への周知、市民への周知などが重要と思われます。また、就労に限らず、ひとり親家庭への生活全般をマンツーマンで総合的に支えるコーディネーター的な存在が、子どもが自立するまでの継続的にサポートすることが必要ではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1720	基本施策⑦	ヘルパーの派遣事業について、家庭生活支援員事業は病児の預かりはできるのですか。延べ利用者は530人とされていますが、P87ひとり親の就労者数は314人であることを考えると、単純計算では一人1.7回が利用したことになります。1年に2回は使えない実態なのでしょう。ひとり親の子どもが病気になったりするときの支援に使える事業であれば、もっと使われていように感じます。子育てサポートシステムでも病児の預かりはできません。病児保育所は箇所数が限られ遠くで使えない層が多いことを考えれば、もし病児への対応が可能なものであれば、このような事業があることを当事者だけでなく、支援関係者へも周知をお願いします。	③	家庭生活支援員事業では病児の預かりはできません。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1721	基本施策⑦	ヘルパー派遣事業について、家庭生活支援員事業は潜在的なニーズがあると思いますが、掲載されている25年度実績を見て分かるように、利用数が非常に少なく、この支援を必要としている家庭に十分な周知がされていないのが現状です。周知方法の見直しについても取り組みに盛り込んでください。	③	家庭生活支援員事業については、ひとり親家庭のしおりやホームページに掲載したり、区役所で案内を配布しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1722	基本施策⑦	母子家庭はみんな同じような苦勞をしているのに年間収入が低い家庭だけがたくさんの支援を受けているのは変えた方がいいと思った。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1723	基本施策⑦	家庭生活支援員事業は、一時的に家事・育児等に困ったときのひとり親の方が利用できる事業のはずですが、市内のひとり親家庭は約2万9千人に対し、25年度の延べ利用者数が530人は非常に少ない数字だと感じます。いかにこの事業が認知されていないか分かりますし、周知する意思があるのか疑わざるを得ません。周知方法の改善について具体的に記載してください。	③	家庭生活支援員事業については、ひとり親家庭のしおりやホームページに掲載したり、区役所で案内を配布しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1724	基本施策⑦	寄り添い型学習等支援事業について、各区の保護課の支援対象となる世帯は生活保護世帯であると同時に、複合的な課題を抱えています。寄り添い型学習等支援の現場では学習支援の視点だけでなく子どもの話を傾聴できる支援が必要です。若い学生ボランティアだけで負担することのないよう配慮してください。	③	寄り添い型学習等支援事業の実施にあたっては、責任者、指導スタッフを配置しており、若い学生ボランティアだけで負担することのないよう配慮しています。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1725	基本施策⑦	寄り添い型学習等支援事業について、取り組みそのものがとてもよいものであるだけに、当事者や支援者への周知不足が残念です。地域の民生委員への周知も不十分です。届けたい人にきちんと届けられるように、小学校から学校現場への周知、地域への啓発をもっと行ってください。中学生にとっては、一区に1か所しかなくては、交通費がかかる地区もあるはずです。困窮状態にある子どもが交通費負担を気にすることなく自分から使いやすい仕組みになるよう願います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1726	基本施策⑦	若者のデートDVも同様に、DVを受けているという認識がない子も多いし、認識しているてもそれを言わずにいる場合も多いです。公立中学・高校などを中心に毎年勉強会を実施する必要があります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1727	基本施策⑦	生計を支えるために土日祝日も働きに出て、その間子ども達だけで朝から夜遅くまで留守番しているひとり親の家庭はたくさんあると思われます。金銭面だけでなく、子ども達を置いて働きに出る親の不安や、子ども達だけで夜遅くまで留守番をする不安なども、行政の力で解消していただきたいです。	③	ひとり親家庭の相談窓口である、「ひとり親サポートよこはま」では、就職・転職についての就労相談や臨床心理士による心理相談などを実施しています。また、放課後児童育成事業においては、子どもの言動を十分に観察し、支援を必要とする子ども及びその家庭を早期に発見し、学校や区役所及び専門機関との連携を図るとともに、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、子どもたちの健やかな成長を支援します。
1728	基本施策⑦	平成19年の調査で、デートDVが起こる理由として82.3%が家庭環境にあるという結果だったことから、暴力をなくすことが重要です。乳幼児家庭への対策や教育機関との連携も必要ではないでしょうか。児童虐待家庭への対策との連携も望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1729	基本施策⑦	母子・父子・寡婦福祉資金貸付について、ひとり親世帯を対象に、技能修得資金や修学資金等の各種資金を無利子又は低利で貸し付けるこの事業も認知度が非常に低く、25年度貸付件数は795件でした。この事業が認知されていないかわかりますし、周知する意思があるのか疑わざるを得ません。周知方法の改善について具体的に記載してください。	③	母子父子寡婦福祉資金貸付については、子どもの修学にかかる貸付が多くを占めており、平成22年度より公立高校の授業料無償化、平成26年度より高等学校等就学支援金の支給により授業料の支援がされたことにより、貸付件数が減少しています。 周知方法としては、ホームページの掲載や、年度切り替えの頃に広報よこはまへの掲載及び市内中学校・高校へのチラシ配布などを行っており、今後も制度周知に取り組んでまいります。
1730	基本施策⑦	母子家庭なので貧困が子供へ影響するのが怖い	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1731	基本施策⑧	「基本施策⑧」を中心に触れて記述しなければいけないと思いますが、冊子本文の91ページから100ページに関しては、ほぼ妥当な内容となっていると思います。 ただ、難を言えば、「〈1〉現状と課題」「〈2〉施策の目標・方向性」の中では、『学校』等の保育・教育関係の文言が見られるのに対し、「〈3〉主な事業・取組」の中では、10項目の事業や体制・運営の充実等に触れられているのに、若干意味合いが違ってきて、『教育関係との連携』を意図する文字がないのは気になりました。ここ数年来、教育委員会との連携が進んできて、「児相」「区役所」「警察」「学校」等の連携協力関係がかなり強化されてきているので、さらに互いの理解が深まり信頼関係が進むような配慮が欲しいと思います。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、「児童虐待防止啓発地域連携事業」に「児童相談所、区役所、警察、学校等の連携」に関する記載を加えました。
1732	基本施策⑧	「子ども自身に、一人の人間として大切にされ、守られる権利があること、必要なときは助けを求められることができることを社会全体で伝えていくことが必要」と課題意識はされているのに、その後の施策の目標・方向性や事業・取組にそれが反映されていないことが残念です。	①	いただいたご意見を踏まえ、基本施策⑧「児童虐待防止対策と社会的養護体制の充実」を修正しました。
1733	基本施策⑧	児童虐待対策に関する法整備が整ったことについて今後の方向性に変化はなかったのでしょうか。市民が希望を見いだせるような方向性について説明が必要ではないでしょうか。	①	いただいたご意見を踏まえ、基本施策⑧「児童虐待防止対策と社会的養護体制の充実」を修正しました。
1734	基本施策⑧	児童養護施設の若者の夢を支援するプログラム「カナエール」について、先駆的な取組を紹介していることは素晴らしいと感じます。ただ読む側としてはカナエールが横浜市の奨学金支援プログラムのような印象を受けます。誤解を与えないような記述を望みます。もう1点、カナエールの仕組みがよくわからないのですが、希望しても受給できない場合もありますか？知らせるべきは受給できた人数でなく希望する人数かと思えます。	①	いただいたご意見の趣旨を踏まえ、「カナエール」に関する記載に誤解がないように修正しました。 なお、カナエールは横浜市がアフターケア事業を委託しているブリッジフォースマイルが企画・運営をしている奨学金給付プログラムです。児童養護施設等を退所した方であって、市内在住・在学の専門学校や大学等に通学予定の方が対象です。受給者はボランティア・スタッフとともに4か月かけて準備をし、スピーチコンテストで自らの「夢」についてスピーチを行います。
1735	基本施策⑧	(児童養護施設等からの)退所後の自立支援には、生活相談に加え、卒業後の就職支援や仕事を継続するためのケアも必要と考えます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、施設等入所中の児童及び退所者に対し、就労や進学をはじめ、生活全般にわたる情報提供、相談、支援等を行い、施設退所後に安定した生活が送れるよう、支援してまいります。
1736	基本施策⑧	TVでみる児童虐待は、ひどいものを取りあげているだけで、実際はそんな起こってないんじゃないかなって思ってたけど、過去最多とかみて、身近な話なのかなって思った。深いところまでしっかり考えると、児童虐待とかって対処しづらい問題なのかもしれないけど、今よりもっと迅速に対応しなきゃいけない問題なんだなって思った。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、『横浜市子ども虐待対応における連携強化指針』に基づき、区役所と児童相談所がそれぞれの役割を果たし、早期発見、早期対応を図るとともに、関係機関との連携を強化し支援体制を充実してまいります。
1737	基本施策⑧	近年の全国的なニュースでも、子どもへのDVやそれに近い虐待が日常茶飯事となっています。 全国の子どもをそこから守る施策の充実、法案をより期待します。	②	本市では、平成26年6月に『横浜市子供を虐待から守る条例』を制定し、11月5日から施行しています。この条例を踏まえ、関係機関との連携強化、体制の整備・強化、支援策の充実、地域におけるネットワークづくり、居所不明児把握の調査体制の強化など、総合的な児童虐待防止対策を今後もさらに推進してまいります。
1738	基本施策⑧	児童虐待の防止はとても良いことで、しっかり対策してほしいと思います。 また、児童虐待が0になることは難しいかもしれませんが、なくしていけたらいいと思います。 具体的にどのような対策をするのか、しっかり説明すると良いと思います。	②	本市では、平成26年6月に『横浜市子供を虐待から守る条例』を制定し、11月5日から施行しています。この条例を踏まえ、関係機関との連携強化、体制の整備・強化、支援策の充実、地域におけるネットワークづくり、居所不明児把握の調査体制の強化など、総合的な児童虐待防止対策を今後もさらに推進してまいります。
1739	基本施策⑧	児童虐待対策に関する関係機関のネットワークは、要保護児童の早期発見だけでなく、予防として子育て家庭が小地域の中で見守り支えられる関係性をつくる取組においても連携を図ることが必要です。	②	児童虐待防止対策は、虐待が起きる前の未然防止や予防対策が今後さらに重要になると考えます。子育て家庭を地域の中で見守り、支えていくために、地域や関係機関のネットワークによる虐待防止の取組を推進していきます。
1740	基本施策⑧	里親への委託促進は重要。是非強力に進めてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、里親家庭等で生活する児童の割合を増やしてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1741	基本施策⑧	「虐待死の根絶」は熱意としては理解できますが、指標としては「虐待死件数」として目標値0ということではないでしょうか。	③	「虐待死の根絶」という表現は、「将来にわたって根本からゼロにしたい。」という思いを表現しています。
1742	基本施策⑧	「区役所」や「児相」の担当者の大きすぎる負担を少しでも軽減し、より手厚く対応ができるようにするための人員(材)の確保・配当が望まれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1743	基本施策⑧	【施策分野3】基本施策⑧⑨ →虐待は1度では終わりません。早期にはっけんしたところで手遅れと言っても過言ではないでしょう。虐待は未然に防ぐのみです。その大きな原因は、基本施策⑧の最後にある「児童養護施設の退所後に」を「出産退院後に」に変えてみてください。社会的な孤立だけではないのです。前述したように家庭内での孤立の現状があるのです。ワークライフバランスとあります。それを成立させるまでには、それを社会現象として定着するまでは、大きな支援が必要です。家庭内での孤立は、外で安心してはなせるそうだんがいる居場所があれば、大きく改善されます。育児不安、育児ノイローゼ、うつ、虐待、DV、自信喪失。陥るには簡単な生活環境です。子育て世代の7割が20時以降の帰宅、その中の何割が子供と接しているでしょうか。この現実でワークライフバランスをとえるのはふかのうです。まず、男性社会に変化を。男女問わず、就学前の扶養家族がいるかていは、定期的に定時に強制帰宅させる法令を。せめて週1でも。子供の健やかな成長そして自立は、ベストなタイミングでのベストな愛着のある子育てです。それに支援するのが、今必要なこれからに繋がる本当の「子ども子育て支援」なのではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1744	基本施策⑧	DVを受けてる子をたすけて自殺などを止めてほしい。	③	いただいたご意見も踏まえながら、今後も保育所、幼稚園、認定こども園、学校、医療機関、警察、地域子育て支援拠点、横浜型児童家庭支援センター、地域関係者等のネットワークを更に強化し、要保護児童等の早期発見や適切な保護・支援を図ってまいります。
1745	基本施策⑧	里親になってくれる家族は足りているのかどうか。	③	里親家庭を増やすとともに、年齢や性別などを含め、様々な児童を受け入れることのできる多様な里親を拡大していく必要があると考えています。今後も引き続き、横浜市における里親等への委託促進のため、パンフレットの配布や制度説明会などの普及啓発を行ってまいります。
1746	基本施策⑧	児童家庭支援センターについて新聞報道で見かけた。児童相談所より身近な場所であると聞いた。身近に相談できる場所が増えることは望ましいが、財源が心配。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、31年度までに児童家庭支援センターを全区展開できるよう整備を進めてまいります。
1747	基本施策⑧	児童家庭支援センターは非常に充実した施設である。だが、利用にあたっては手続きに手間がかかるようだ。あり方や方向性が定まっていない様子だが、利用の選択肢が増えたことは良いことと捉えている。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、横浜型児童家庭支援センターの設置を推進してまいります。 なお、利用にあたっての手続きについては、家庭状況を把握し、適切な支援につなげるために必要なものであると考えておりますが、より利用者の負担の少ない方法を検討してまいります。
1748	基本施策⑧	児童虐待が増えてきている中、このような対策が進められているのは、とても良いと思います。そのような児童たちの親と話し合う場も必要だと感じました。親として、心に何かしらの傷を負ったり、さまざまな精神的な問題があり、「子どもに手を出してしまうケースもあると思うので、親と向き合う施策もあつたらと思いました。	③	区役所や地域子育て支援拠点などでは、両親教室や育児支援事業などを行っています。引き続き、関係機関と連携し、育児不安や育児困難を抱える家庭を早期に発見し、支援することで虐待の未然防止につなげていきます。
1749	基本施策⑧	ショートステイやトワイライトステイ等の支援については、その充実と共に、事業の周知と支援を必要とする保護者の利用手続の簡便化を図り、必要なタイミングで適切に利用できることが重要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1750	基本施策⑧	横浜型児童家庭センターの運営について、「養育者の負担軽減や児童虐待の未然防止のために、児童家庭支援センターを全市的に展開を」とありますが、一方で、「既存の児家センターに関しては、認知度の低さや区との連携が不十分であり、機能を活かしてない。」という課題もあります。地域子育て支援拠点の利用者の中には、「今、少しだけレスパイトできれば、母親も乗り越えられるのに・・・。」という児童相談所に連携する手前の状態の方もいます。今の仕組みでは、要支援家庭でなければ使えず、このような助けを必要としている親子には使えません。予防的に全的に展開するのであれば、今以上に利用しやすい仕組みを考えていただきたいと思ひます。また、横浜型とありますがその説明を明記していただきたいと思ひます。 この事業に対する地域子育て支援拠点事業から期待する部分は大きいので、幅広く支援関係者たちの声を聴きながら構想を固めていって欲しいと思ひます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 児童家庭支援センターの利用対象は、原則、要支援家庭という考え方がありますが、それに限定せず、区、児童相談所、地域が支援が必要と考える家庭や、自身で支援を求めた家庭も支援の対象であると考えています。 また、「横浜型」の児童家庭支援センターは、相談機能のほか、ショートステイ等を実施する預かり機能も併せ持つ点が特徴です。
1751	基本施策⑧	横浜型児童家庭支援センターはどのような場に設置されるのでしょうか。区役所や児童相談所などと強く連携している施設と受け取れば、親子は利用を躊躇するのではないのでしょうか。母親一人に子育ての負担がかかる現状において、養育に課題、困難を抱える状況は容易に起こります。様々な課題・困難を抱えれば抱えるほど、できるだけ周囲の人には知られたくない、地域社会の一員として外れたくない、という強い意識が働き、当事者はその課題・困難を隠し、援助を受けることに抵抗を感じる現状があります。センターの場が、地域社会に開かれ、子どもを共に育てるという方向性をだすことによって、支援を受ける親子が、疎外感や劣等感を持たずに家族を再生していく道ができるのではないのでしょうか。基本施策⑥地域子育て支援における利用者支援事業も該当すると思うのですが、新たに取組んでいくものは単に数値目標として設置されるだけでなく、構想段階、持たすべき機能など利用する当事者や間近に利用者の実態を知る拠点職員から十分に意見を聞いた上で、困難を抱える家庭が利用しやすい環境づくりも一緒に考えていただけますようお願いいたします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。 なお、児童家庭支援センターは児童福祉施設に併設して整備してきましたが、今後は、交通の便の良い場所等への設置を検討し、地域の子育て支援等の活動をしている団体等と連携した運営も考えております。利用者が足を運びやすい施設にするとともに、地域向けの交流事業を実施し、地域に開かれた施設づくりを目指します。
1752	基本施策⑧	基本施策⑧ 社会的養護について 施設や里親家庭で育った子どもは、18歳で措置解除となる。社会に放り出される。高校卒業程度で自立は厳しいのが実情です。乳児から切れ目のない支援という目標だとすれば、二十歳迄は支援を継続すべき。他市では措置延長を積極的に利用しているところも出てきています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1753	基本施策⑧	施設退所に向けた自立支援・アフターケアについて、相談機関のような専門的サポートも重要ですがロールモデルになるような複数の社会人との接点をコーディネートすることで精神的サポートが得られるようになると良いと思ひます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1754	基本施策⑧	施設退所に向けた自立支援・アフターケアの強化について、啓発活動などにより市民の理解と協力を進め、退所後の地域生活や社会生活の中での孤立を防ぐことが望まれます。特に住居については、退所後の一定期間、低額で居住できる物件を確保するなど、早急に具体策が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1755	基本施策⑧	施設等退所後児童のためのアフターケア事業について、支援拠点が1か所増え31年度に2カ所になっても、追いつかない事の方が多いと思われまひます。そこで、施設退所後の生活の場として、市内の高齢化した団地などの空き室を通常より安価で提供する代わりに、地域貢献を条件としてはどうでしょうか。例えば、高齢者の見回り、買い物サポートなど、防災にも大いに役立つのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1756	基本施策⑧	児童家庭支援センター拡充の目的は何か？利用しやすくないと意味が無い。現在の課題の洗い出しと、利用を円滑化するための周知、関係機関とのつなぎの関係づくりが必要ではないか。	③	在宅での支援が必要な子育て家庭が増加している現状で、児童家庭支援センターによる相談や一時的な預かり事業を全区で実施することは、レスパイトや負担軽減のために非常に有効であると考えています。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1757	基本施策⑧	児童家庭支援センターの宿泊利用は区役所経由でないと実施できない。この仕組みを見直してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1758	基本施策⑧	児童虐待の防止啓発が、子育て中の親の監視のように感じられるのが残念。温かい見守りと声かけを呼びかけて欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1759	基本施策⑧	児童虐待防止に係る普及啓発は、通報を強く呼びかけるだけでは、子育て家庭の監視につながり、孤立を強める場合もあります。気になる子どもや育児不安を感じている保護者に、優しく声をかけたり、相談場所を教えるなどの支援を呼びかけることも必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1760	基本施策⑧	児童虐待防止啓発地域連携事業について、啓発から再発予防まであまりにも多くの内容が盛り込まれており、要保護児童対策地域協議会における個別ケース検討会議の件数が目標値になるのか、その意味がよく分かりません。分かりやすく具体的な指標を示してほしいと思います。	③	児童虐待防止に関する事業・取組については、数値目標を設定することが困難な側面があります。なお、要保護児童対策地域協議会における個別ケース検討会議の件数については、地域子ども・子育て支援事業の1つに位置付けられており、記載しております。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、児童虐待対策を推進してまいります。
1761	基本施策⑧	児童福祉施設等の運営について、厳しい環境の対象者に十分に仕事をしてくれているとは思いますが、書かれていることが抽象的です。関係者の考える指標を示すか、利用者評価、または第三者評価など具体的な指標が設定されるとよいのではないのでしょうか。	③	児童虐待防止に関する事業・取組については、数値目標を設定することが困難な側面があります。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、児童虐待対策を推進してまいります。
1762	基本施策⑧	児童養護施設・里親養育など社会的養護により育つ子ども、施設や育ての親である里親について、一般市民に向けた啓発活動が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1763	基本施策⑧	自立支援とアフターケアについて、アフターケアのための拠点を拡充することについては支持しますが、アフターケアのみならず、入所時から退所を見据えた支援が必要です。自立のための住まい、仕事、金銭管理などの具体的に必要とされる伴走型の支援を事業化すべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1764	基本施策⑧	自立支援とアフターケアについて、アフターケアのための拠点を拡充することについては支持しますが、アフターケアのみならず、入所時から退所を見据えた支援が必要です。自立のための住まい、仕事、金銭管理などの具体的に必要とされる伴走型の支援を事業化すべきです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1765	基本施策⑧	特にショートステイトワイルドステイを知らなかったという割合がほぼ9割という調査結果から必要とされていない事業なのか、もしくは予算配分が十分でなく利用を控えなければならないのか明らかにして、改善されることを望みます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。児童家庭支援センターにおけるショートステイトワイルドステイは、養育に課題をかかえる家庭への支援を前提とした事業です。まずは、児童家庭支援センターの認知を高め、必要があると考え、今年度から地域向け交流事業を開始する等、地域の子育て家庭とのつながりづくりを進めています。
1766	基本施策⑧	乳児院から里親家庭への速やかな委託システムの構築が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1767	基本施策⑧	里親が給付サービスや研修などに留まらない継続的支援を身近な地域で受けられる体制づくりの強化が必要です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1768	基本施策⑧	里親になるハードルを下げてください。シングルでも、高齢父母でも、子供がいても、もつと育てたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1769	基本施策⑧	里親を引き受けてからの生活が市民からは想像しにくいのです。具体的イメージがつかめるよう啓発が必要と考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。制度説明会や広報誌等の作成にあたっては、里親の活動をされている方の体験談を取り入れる等、市民の皆様にもより里親がイメージできるような啓発となるよう努めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1770	基本施策⑧	里親家庭の支援を充実しなければ、虐待等の問題が発生する危険性がある。地域子育て支援サービスの対象に里親も含めることが大切だと思う。ショートステイ・トワイライトステイ・乳児一時預かり・24時間緊急一時保育・休日保育等、是非、子どもたちが幸せになる施策をお願いします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1771	基本施策⑨	バスなどでベビーカーを使うと冷たい目で見られるのが辛い。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1772	基本施策⑨	バスにベビーカーで乗りやすくしてほしい!!	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1773	基本施策⑨	バスや電車移動の場合子連れだとくにベビーカーだとあまり良い顔をされない。バスももう少しベビーカーで入りやすくしてほしい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1774	基本施策⑨	ベビーカーをもっと使いやすくしてほしい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1775	基本施策⑨	ベビーカー&抱っこひもママたちにもっとみんながあたたかい目、心がある人が増えたらいいのに!!(特に電車)	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1776	基本施策⑨	ベビーカーが邪魔。子供の泣き声がうるさい、など社会全体が小さい子に優しくなく理解度を上げたい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1777	基本施策⑨	ベビーカーで、バスや電車に乗った時の周りの目が気になる。乗せ降ろし、してる時に舌打ちは辛かった…。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1778	基本施策⑨	ベビーカーで外出すると、電車の中など…大人の視線が冷たくてつらいです。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1779	基本施策⑨	ベビーカーで外出するときの周囲の人の目が気になる!	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1780	基本施策⑨	ベビーカーで気軽に乗れる電車を!	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1781	基本施策⑨	ベビーカーで電車に乗ることに、もっと理解がほしい!	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1782	基本施策⑨	ベビーカーで電車に乗る時、やさしくしてほしい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1783	基本施策⑨	ベビーカーで電車やバスなど公共の乗り物にのると嫌そうな顔をされ、つめたい人が多い!!	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1784	基本施策⑨	ベビーカーへの周りの対応。やさしい目で見て。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1785	基本施策⑨	ベビーカーをもっと気兼ねなく使える社会になってほしい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1786	基本施策⑨	もっとベビーカーで出かけやすくなります様に。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1787	基本施策⑨	子連れでの外出が今すぐくしくい。ベビーカーを見る冷たい目線…	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1788	基本施策⑨	電車、バスなどの交通機関でのベビーカーへの配慮がもう少しあるといいな。数年後、小さい子供づれのママを手伝ってあげられるようになりたい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1789	基本施策⑨	電車・バス・駅 ベビーカー乗せづらい!	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1790	基本施策⑨	電車に乗ってもベビーカー、車椅子スペースに人がいて乗りにくい!もっとベビーカーも電車に乗りやすくなればいいな。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1791	基本施策⑨	電車の中でのベビーカーに対する冷たい目。少し悲しいし、ざんねん。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。
1792	基本施策⑨	電車や公共機関でベビーカーを見る目が冷たい。もう少し温かい目でベビーカーを見てほしい。	①	いただいたご意見を参考に、第4章の基本施策⑨に公共交通機関等におけるベビーカー利用に関するコラムを追加しました。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1793	基本施策⑨	子ども・子育て施策の充実、頼もしく感じております。一方で、「今働いている親」「重大な事由(疾病等)により働けない親」に便益が多く、「これから働こうとしている親」に対するサービスは少ない様に感じます。私事ですが、妻が事情により仕事を辞めた後に出産、約1年の育児を経てフルタイムでの勤務を希望しておりますが、求職活動をしたくても時間的・金銭的余裕なく、託児サービスも専業主婦ということで待機が続いております、大学院で福祉系の資格取得も検討しておりましたが、託児の目途が立たず、諦めざるを得ません。社会的に「女性の活躍」という風潮がある中、「働く意欲も体力もある」女性が、社会に出られない制度を、上記のような視点でも見直していただきたいと思えます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
1794	基本施策⑨	しつけではどうにもならない子供のぐずりを温かい目で見守ってほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1795	基本施策⑨	バスや電車でうさくしたら冷たい目でみられた。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1796	基本施策⑨	バスや電車の利用でもう少し赤ちゃんや小さい子供を連れていても乗りやすい環境にしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1797	基本施策⑨	ハマハグに登録してある店舗の支援内容が実際に行われているかどうか、アンケートを取るなどして調査し実態を把握した上で、有効性に配慮しつつ思い切った事業の見直しも行き、時代のニーズにあった取り組みにしていくことが、より効果的と思われる。	②	協賛店に対しては、2年に1度、サービスや登録内容の確認を行うとともに、事業概要やアンケートを同封し、趣旨の徹底や協賛による効果などの把握を行っています。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後一層の取り組みを推進してまいります。
1798	基本施策⑨	ベビーカーを押している女性がぶつかっても謝らないので社会的ルールを守ってもらう事から育児がスタートだと思っています。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1799	基本施策⑨	みんなが子どもの目線で接してくれたもったいいのにな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1800	基本施策⑨	もっとみんながあたたかい目で、子供たちと接してほしいと思います。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1801	基本施策⑨	公共の乗り物に乗って、赤ちゃんが泣いてしまうと冷たい目で見られる…。もっと温かい目で見てもらえるといいな。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切に育む機運を醸成してまいります。
1802	基本施策⑨	子ども・子育て支援新制度が「子育ての社会化」の実現につながる制度・施策となるよう、自治体と保育に携わる市民事業団体・組織との協働関係を強めていくことを求めます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、家庭や行政だけでなく、地域、保育・教育施設、学校、企業など、社会におけるあらゆる担い手が、子ども・子育て支援や青少年育成を自らの課題としてとらえ、「自助・共助・公助」の考え方を大切にする視点で計画を推進してまいります。
1803	基本施策⑨	子ども・子育て支援新制度が「子育ての社会化」の実現につながる制度・施策となるよう、自治体と保育に携わる市民事業団体・組織との協働関係を強めていくことを求めます。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、家庭や行政だけでなく、地域、保育・教育施設、学校、企業など、社会におけるあらゆる担い手が、子ども・子育て支援や青少年育成を自らの課題としてとらえ、「自助・共助・公助」の考え方を大切にする視点で計画を推進してまいります。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただいたもの

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1804	基本施策⑨	子どもだけではないけれど、周りの方に育てられている無関心にならないで、私たち大人が根気よく声掛けして見守ってあげれば良いと思う。	②	いただいたご意見も踏まえながら、今後も引き続き、家庭や行政だけでなく、地域、保育・教育施設、学校、企業など、社会におけるあらゆる担い手が、子ども・子育て支援や青少年育成を自らの課題としてとらえ、「自助・共助・公助」の考え方を大切にする視点で計画を推進してまいります。
1805	基本施策⑨	子どもとその家族が大事にされ、リスペクトされる空気がほしい。ここ数年で子育て支援施設はでき、保育園や、プレーパークも作られてきているけれど、今住んでいる場所、また子育て施設の周辺が子育てしづらく、子どもに厳しいのであれば残念すぎる。まち全体が子どもと家族に優しくあってほしい。どうすればいいのだろうといつも考えています。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。
1806	基本施策⑨	子どもを産み、育てた後も社会復帰しやすい形態や雇用環境、企業周知等に一体的に取り組んでほしい。	②	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取り組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なきっかけづくりや、身近な体験の場を提供します。また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1807	基本施策⑨	子どもを持つ親自身が思いやりやマナーに気を付けて子育てをしていくべき。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。
1808	基本施策⑨	子ども連れの人々が電車やバスに乗りやすくしてほしい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。
1809	基本施策⑨	子育てへの理解。子どもを連れて電車に乗りづらい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。
1810	基本施策⑨	子育てで家庭が孤立せず安心して子どもに向き合えるよう～子育てで家庭が置かれている環境の変化や負担感について広く市民に周知・啓発すると明記されています。未就学の子どもをもつ母親の就労状況は【以前は就労していたが、現在就労していない】、【これまで就労したことがない】を合わせると平成25年度横浜市では、53.9%です。平成20年度から9%減少しているとはいえ、まだ半数以上が就労していない母親であるといえます。新制度では、働く親支援が脚光を浴びがちですが、就労せず子育てに日々真摯に向き合っている親たちが「働かなくてはいけないという圧迫感」を持つことなく、その立場を尊重され、安心して地域で過ごせる環境の保障に行政だけでなく、親支援に取り組む人々とともにこれからも一緒に取り組んでください。	②	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、家族類型や就業スタイル等が多様化している背景を踏まえ、働く・働かないにかかわらず、いずれの選択も尊重し、支援してまいります。
1811	基本施策⑨	子育て中の人へ優しい人の目があったら嬉しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。
1812	基本施策⑨	子供の泣き声にもっと優しくなれる世の中だといいたいです。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。
1813	基本施策⑨	子連れの外出ももっと温かい目でみんながみってくれるといいです!!	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にする機運を醸成してまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1814	基本施策⑨	電車に乗るとやさしく声をかけてくれる人もいるが、冷たい目線の人まだまだ多く、気軽に乗れない。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にすることを醸成してまいります。
1815	基本施策⑨	電車やバスで優先席でゆずってくれない人が結構います。悲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にすることを醸成してまいります。
1816	基本施策⑨	電車やバスで優先席でゆずってくれない人が結構います。悲しい。	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にすることを醸成してまいります。
1817	基本施策⑨	乳幼児と安心して電車に乗れる社会になって!	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にすることを醸成してまいります。
1818	基本施策⑨	優先席で譲ってくれない人が多い(見て見ぬふり)	②	いただいたご意見も踏まえながら、周囲が子どもや保護者に温かいまなざしを向けること、それに対して保護者が感謝の気持ちを伝えることなど、お互いに相手を思いやり、社会全体で子どもを大切にすることを醸成してまいります。
1819	基本施策⑨	「トツキトウカYOKOHAMA」プロジェクトの推進について、7年前から毎年発行している拠点にも配架されていますが、内容が同じ様なので新鮮味がなく在庫がたまっているのが現状です。すでに役割は十分果たしたと考えます。企業にも現状を伝えて、新たな支援の形を考えていく時期だと思えます。「子どもを産み育てる喜びを広く共有する社会環境づくり」という当初の目的にそって、随時事業の見直しを行い、時代のニーズにあった取り組みにしていくことが、より効果的と思われれます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1820	基本施策⑨	「トツキトウカYOKOHAMA」プロジェクトの推進について、祖父母のための講座同様に、ここ数年同じ内容で取り組まれてきています。作ることに意義があるわけではないと思いますので、冊子をもっと有効活用することを考えたほうがいいのではないのでしょうか。例えば成人式でこの冊子を配布することのように有効な使い道を考えるべきだと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1821	基本施策⑨	「孤立を無くす」と簡単に、最もらしく使われています。孤立とはどんな事が具体的にどれだけの人が真剣に考えていますか。地域から、ママ友から、相談相手がいないから? 家庭内の孤立。これが現実でしょう。目に見えないから、本人は言えないから、さらに孤立する範囲は拡大するものです。家庭の中でひとりで育児している日常こそが孤立です。パートナーが育児と一緒に出来る状態でなく、自分の母親にも頼れない、そこが一番の孤立です。そんな家庭だらけです。ママ友との問題、地域の付き合いが上手く行かないのはそのつぎです。横浜市が率先して、「ワークライフバランス」の現実化の第一歩を。女性の雇用を増やすことを考えた場合、育児を離すことは不可能です。孤立を減らす第一歩。女性雇用増加にも、男性も会社から定時で帰らなければならない日を週一日でももうける法令を。虐待防止にも直接つながるはずですよ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1822	基本施策⑨	「小1のカベ」のために時短勤務を長く認めてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1823	基本施策⑨	2人目妊娠中だが出産後仕事が見つかるかどうか心配	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1824	基本施策⑨	JRの全部の駅にエレベーターをつけてほしい。JR関内駅は不便(長い階段のみでベビーカーのときに困る)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1825	基本施策⑨	JRもっとエレベーター増やしてほしい。待ち時間が長い。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1826	基本施策⑨	JRもっとエレベーター増やしてほしい。待ち時間が長い。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1827	基本施策⑨	JR駅にエレベーターが欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1828	基本施策⑨	イクメンなどというのは本当に一握りの話だと思います。幼稚園仲間はパートナーがそのまま過労死してしまうのではないかと、恐ろしくてとても育児など頼めないと口々に言います。働き方にメスを入れないかぎり、母親が一人で子育てする施策が増えるだけで、本当にワクワクする子育てにはつながらないと思います	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1829	基本施策⑨	うるさくしてもOKな電車、車両あったらいい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1830	基本施策⑨	えきにエレベーターをふやして!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1831	基本施策⑨	えきにエレベーターをふやして!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1832	基本施策⑨	エスカレーターがもっと広いと気兼ねなく使えて良いですね。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1833	基本施策⑨	エレベーターがある駅をもう少しふやしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1834	基本施策⑨	エレベーターがこんで、なかなか乗れない!!ベビーカーとかでもなくエスカレーターやかいだんをのぼれる人はエレベーターをあまり使かわないでほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1835	基本施策⑨	エレベーターがない駅とつてもとても困る…。エレベーター増やして欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1836	基本施策⑨	エレベーターがない駅とつてもとても困る…。エレベーター増やして欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1837	基本施策⑨	エレベーターがない駅は困る!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1838	基本施策⑨	エレベーターが狭いところが多くベビーカーはのりきれないばあいが多くて大変です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1839	基本施策⑨	エレベーターで健常者がたくさん並び、ベビーカーや車椅子の人が後回しになり大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1840	基本施策⑨	エレベーターのない駅だと電車に乗るのが大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1841	基本施策⑨	エレベーターの位置を分かるように表示してほしい!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1842	基本施策⑨	エレベーターの数をもっと増やしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1843	基本施策⑨	エレベーターの数を増やして、表示も見えやすくしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1844	基本施策⑨	エレベーターの数を増やして、表示も見えやすくしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1845	基本施策⑨	エレベーターの台数を増やしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1846	基本施策⑨	エレベーターやエスカレーターのない駅が多すぎて困るので、もう少し増やして欲しい。特に横浜近ペン。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1847	基本施策⑨	エレベーターをもっと増やして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1848	基本施策⑨	エレベーターを増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1849	基本施策⑨	エレベーターがない駅が多すぎる!ベビーカー不便です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1850	基本施策⑨	おとうさんを家に帰してください。長時間労働があたりまえの社会は家族を分断します。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1851	基本施策⑨	おむつをかえる場所、おっぱいをあげる場所をもっと増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1852	基本施策⑨	オムツ交換しない夫が積極的に取り組んでくれたら…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1853	基本施策⑨	お義母さんと同居中。とてもいい人だけどやっぱりなかなか本音が言えません…気をつかってしまう。夫もお義母さんによつてあんまり子育てしてくれないし。女の子だから今後ママと一緒にパパのおしりをたたいてほしいなあ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1854	基本施策⑨	お金を稼ぐことは生活の土台。そこがしっかりしていないとみじめなことになってしまう。良い心掛けも大事だけれど、現実的に考えて、もっと早く帰宅できて、生活できるお金もあって。そこから家族の幸せ、自分の自己実現、社会への貢献が生まれてくると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1855	基本施策⑨	お母さん(女性)が働くための支援が必要。職場や地域環境だけでなく男性の意識改革が必至。特に家事、育児の共同、分担など。今までの日本の会社、社会の男性の意識改革。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1856	基本施策⑨	課題が多い中で。女性の退職・再就職率、父親の労働環境、共働きの母親の負担等についてありました。現在、たくさんの方の育児支援に感謝しつつ、利用させていただいてますが、そこで会う母親たちの話を聞いていても、自分の場合も父親の帰りが早いことが母親の育児に大きく関わっていると思います。それは、子どもへも大きく影響すると思います。子育ての基盤となる家庭を作れるよう支援することが「社会全体での支援」だと思います。横浜市だけでは無理なのかもしれませんが、国で法律にするくらいに、子育て家庭のノー残業や有給休暇の消化などを会社は支援できるように、国や自治体が会社を支援(補助金とか助成金とか)することが必要だと思います。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取り組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なきつかけづくりや、身近な体験の場を提供します。また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1857	基本施策⑨	キッズスペースをもっと!!! 増やしてほしい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1858	基本施策⑨	キッズスペースをもっと!!! 増やしてほしい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1859	基本施策⑨	基本施策⑨における様々な講座(学生向け、企業向け、父親向け等)の開催数を増やしていますが、講座の開催で完了するのではなく講座後のフォローが重要だと考えます。講座後に子育て支援拠点等親子の居場所の現場体験を取り入れる等、継続して支援ができる体制を考えて欲しいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1860	基本施策⑨	基本施策⑨の現状と課題において、国に対して働きかけをしていくことも大事です、と明記されています。一自治体の呼びかけだけで取り組めることではないので、この視点が明記されたことはとても評価できると思います。広域自治体である県とも一体となって、具体的にどんなことができるのか、市民への啓発レベルに収まらない取り組みにしてください。例えば市営地下鉄、私鉄各社など公共交通を担う鉄道機関などと一緒に早く帰ることにメリットがあるようなキャンペーンなどを実施するなど、具体性のあることを考えていただけたらと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1861	基本施策⑨	ケータイが恋人の夫に毎日イライラ…私はなんなの。育児を手伝って欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1862	基本施策⑨	こどもがいても育児をしながらでも働けるそんな職場や働き方をもっとたくさん発信してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1863	基本施策⑨	スーパー、大型ショッピングモール等、ベビーカーで行くとエレベーターになかなか乗れないことがすごくよくあるので、増やすや、周りへの周知をお願いします!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1864	基本施策⑨	だれにもやさしい福祉のまちづくりの推進について、まちづくりに関われるのは、地域のほんのひとりにぎりで、若い人が一緒に考える機会はほとんどないのが現状です。一部の方が考える支援ではなく、いろんな当事者が抱える課題をしっかりと受け止めて支援につなげていけるシステム作りが必要だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1865	基本施策⑨	だれにもやさしい福祉のまちづくりの推進について、現状は区や地域により、支援の差が大きいと思われます。すべての市民が平等に受けられるよう市が調整していただきたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1866	基本施策⑨	だんさの少ないまちに!ベビーカーでうごきやすいように!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1867	基本施策⑨	デパートなどにも、最近は一時的保育施設があることもあるが、入れる人数がすくないのか、空きがあったことがない。予約が必要だったり。預けにくいので使えない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1868	基本施策⑨	トイレにベビーマットをふやして	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1869	基本施策⑨	トイレの洗面台にベビーカーがあればいい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1870	基本施策⑨	ノンステップバスの数を増やして2人連れて乗るバスは大変なの!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1871	基本施策⑨	パートナーの理解協力は不可欠です。それだけで、孤立は防げます。虐待防止になるのです。そして、近所とも、ママ友とも心を開けるのです。育児と同じで、人は信頼され、信頼できるようになるでしょう。パートナーの理解協力は不可欠です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1872	基本施策⑨	ハイハイできる所がたくさん欲しいです。外出した時など遊ばせてあげたいので!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1873	基本施策⑨	バスでの移動が多いんですが、どうしても夕方の5:00~6:00の間にのるのがおっくうです。人ごみなので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1874	基本施策⑨	バスや電車など子供連れでも利用しやすくしてほしい。エレベーターの数を増してほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1875	基本施策⑨	パトロールをもっと充実させる	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1876	基本施策⑨	パトロールを増やしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1877	基本施策⑨	パパ、ママ2人協力して子育てすることが、子供にとって1番いいことかな。うちは、なるべくパパにも育児に参加してもらってます。おばーちゃんとも、お出掛けを頻繁にし、その中で、それぞれが学ぶことも多いかなと。2番目は、マネー。乳幼児医療制度が小学一年生までは短すぎる。前に住んでいた所は中学3年生まででした。中学校まで伸ばしてほしい。ダメならせめて小学6年生まで伸ばしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1878	基本施策⑨	パパにもっと育児手伝って欲しい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1879	基本施策⑨	パパもう少し赤ちゃんと一緒に遊んでくれると嬉しいなあ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1880	基本施策⑨	ファミレスなど子供用のイス(シートベルト付)が置いてあるところが少ない!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1881	基本施策⑨	ファミレス以外にも子供と行ってもいいレストランが増えるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1882	基本施策⑨	フルタイムでも続けやすい仕事があるとよいですが、職場はギリギリなので復帰しても大変です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1883	基本施策⑨	フルタイムでも続けやすい仕事があるとよいですが、職場はギリギリなので復帰しても大変です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1884	基本施策⑨	プレイスペースがお店にあるとうれしい。特にレストランなどの飲食店。できれば小学生以上の大きい子とは別の場所で。小さい子は、すぐに飽きてぐずったりするので、気にせず友だちと外食できる場所があったらうれしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1885	基本施策⑨	ベビーカーでスムーズに通れるように道路をきれいにしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1886	基本施策⑨	ベビーカーでのお出かけにやさしいまちづくりをしてほしい! エレベーターのない駅にエレベーターを! 広いトイレを! バスにもベビーカー置場を!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1887	基本施策⑨	ベビーカーでのバス移動がもっと楽になるといいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1888	基本施策⑨	ベビーカーでの移動時、歩道に段差があつてつまづいてしまったり、乗り上げられなかったりして大変。バリアフリーをてってほしい。エレベーターがない場所が多くて大変。横浜駅ブルラインのクイレンズ、伊勢丹へ上がる階段の所スロープをつけてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1889	基本施策⑨	ベビーカーで外出中、エレベーターを探すのが大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1890	基本施策⑨	ベビーカーで通れる道が少ない。もっと安全な道があるといいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1891	基本施策⑨	ベビーカーや高齢やなど誰もがもっとらくに移動できるような交通網を整えてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1892	基本施策⑨	ベビーカーや子供と一緒に入れるトイレが少ない!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1893	基本施策⑨	ベビーが使用できる場所などのルールを共通にしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1894	基本施策⑨	ベビーチェアを使えるお店がもっとたくさんあったらいいな。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1895	基本施策⑨	ベビちゃんと一緒にあそべてお茶もできるキッズスペースがもっと欲しいな!! プレイルームはあってもお茶できないんだよね…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1896	基本施策⑨	ホームにもっとエレベーターを増やしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1897	基本施策⑨	まずは、親自信が納得いく人生を生活しているかも重要 職場環境は企業、行政に頑張ってもらわねば ぜひガッツリめすをいれて、残業短縮、保育 あり、ためらわずやってほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1898	基本施策⑨	マタニティーの人、小さい子供のいる女性に対して、もっと理解としっかりとした対応をしてくれる職場を増やしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1899	基本施策⑨	まだまだ産休制度が整ってなくて、妊娠をきっかけにやめるママも多いので、中小企業にも制度がいきとどいてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1900	基本施策⑨	ママが働きやすい職場がほしい。ママの税金免除の所得額を上げてほしい。103万は少なすぎ!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1901	基本施策⑨	ママが働きやすい職場がほしい。ママの税金免除の所得額を上げてほしい。103万は少なすぎ!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1902	基本施策⑨	ママが復職しやすい社会に。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1903	基本施策⑨	ママに優しい職場環境を!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1904	基本施策⑨	ママ専用席(電車)を作ってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1905	基本施策⑨	もうすぐ子どもが生まれる予定で、仕事 残業しなくていいようになればいいと思う。(準備や、通院で)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1906	基本施策⑨	もっとエレベーターやスロープを増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1907	基本施策⑨	もっとママでも働きやすい職場づくりをしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1908	基本施策⑨	もっと子連れにやさしい飲食店や施設を増やしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1909	基本施策⑨	もっと時短制度をちゃんとしっかりしてほしい。(けっきょく残業してる)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1910	基本施策⑨	もっと早くから産休に入れるようにしてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1911	基本施策⑨	ワーク・ライフ・バランス、父親の育児参加、孫育てなどの事業に大いに疑問があります。同じ担当課が同じような顔ぶれの講師陣で同じような企画が続いていて、これといったテコ入れもなく、効果が見えにくく感じ子育て支援現場や当事者意識とのズレも感じられ企画の見直しをすべきだと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1912	基本施策⑨	ワーク・ライフ・バランスと多様な働き方ができる環境づくりって例えばどんなものを考えているんですか？長時間労働をどちらかが働いている時は、どっちか早く帰れたり？2人とも働いていたら、子ども絶対かわいそうだし、子どものことももう少し考えてほしい。全体的に例にだしてほしい。どういものだとか。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取り組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なききかけづくりや、身近な体験の場を提供します。 また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1913	基本施策⑨	ワーク・ライフ・バランスと多様な働き方ができる環境づくりについて、現状と課題で企業が前向きでないことを認識しながら、積極的な施策がないように感じます。経済局と連携して商工会議所、経済同友会、商工会連合会等、経済団体に呼びかけ、研修会を開き、すでに実践している企業等に報告をさせ、認識を改めさせることが必要ではないでしょうか。また、労働組合に対して、賃上げのみでなく労働条件としてワーク・ライフ・バランスを要求するよう働きかけることが重要だと考えます。ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる企業の数値目標は、実質のところ企業の自己申告のようなもので、定義が非常にあいまいではないのでしょうか。実質の意味での取組ができていないのか疑問です。今後、当事者が評価できる仕組みになっているのかという検証が必要ではないでしょうか。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取り組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なききかけづくりや、身近な体験の場を提供します。 また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1914	基本施策⑨	ワークライフバランスという言葉自体、ワークとライフのバランスだなんて、すでにおかしくて、ワークはライフの中にあるものはずなのに。女性は出産があることは生物学的にわかっているのだから、だから雇用を控えるのではなく、それによる一時リタイアを当たり前にし、育児は男性ともっとわけ合える世の中になってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1915	基本施策⑨	ワークライフバランスの改善は、企業の思考改善が急務です。取組への支援ではなく、介入していかなくては、一向に進まないのではないのでしょうか。行政として、強制的にセミナー研修会を実施し、強固な啓発活動の実施をぜひお願いいたします。企業内の取組への支援は、講座の開催数が数値目標になっていますが、指標として適切か疑問を感じます。そもそもそれが発想として弱いのではないのでしょうか。啓発パンフレットにお金をかけて行政が制作したものを配布するだけでは、理解は得難いように感じます。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワークライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワークライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なききかけづくりや、身近な体験の場を提供します。また、ワークライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1916	基本施策⑨	育児が短い…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1917	基本施策⑨	育児に協力的な会社!!産休=退職 言われなくても空気わかるよ～	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1918	基本施策⑨	育児の取得しやすい環境を作って欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1919	基本施策⑨	育児取得率の高い企業への助成など、取得率向上にむけた取り組みを。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1920	基本施策⑨	育児明けで子育てしながら働きやすい環境を職場で整えてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1921	基本施策⑨	育児明けのママにもやさしい職場環境にもってなってくれるとうれしいなあ～!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1922	基本施策⑨	育児休暇がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1923	基本施策⑨	育児休暇が取りたい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1924	基本施策⑨	育児休暇をもっととりやすくして欲しい。本当は仕事続けられたらもっと安心すると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1925	基本施策⑨	育児休暇後、復帰しにくい職場…保育園も増やして欲しい。子どもの病気の時など、協力し合って、働ける、職場が増えて欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1926	基本施策⑨	育児休業給付金の期間を1年から2年に伸ばし、企業に育児休業期間を子供の3歳の3月末までとするように指導する。給付期間が長くなることにより安心して子育てができる。育児休業期間が3歳の3月末までなら保育所だけではなく幼稚園の延長保育を利用しながら就労するという選択肢ができて保育所に入所希望する必要がなくなり待機児童が減少すると思う。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワークライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワークライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なききかけづくりや、身近な体験の場を提供します。また、ワークライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1927	基本施策⑨	駅・ホームのエレベーターなど数をふやしてもらえるととても助かります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1928	基本施策⑨	駅などでエレベーターがもっと増えたらいいなあ…と思います。ベビーカーでのお出かけに優しい街になりますように!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1929	基本施策⑨	駅にエスカレーターがほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1930	基本施策⑨	駅にエレベーターがないところがあるのでつくってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1931	基本施策⑨	駅にエレベーターをつけてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1932	基本施策⑨	駅にエレベーターを設置してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1933	基本施策⑨	駅にエレベーターを増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1934	基本施策⑨	駅にエレベーターがない!!!お出かけが大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1935	基本施策⑨	駅によってはエレベーターのない駅が時々あり…ベビーカーでお出掛けの時、困ることがありますm(_)_m	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1936	基本施策⑨	駅のエスカレーターなどのバリアフリーをもっと増やして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1937	基本施策⑨	駅のエレベーターがないと移動が困る時あるのでもっとほしい! 子連れでも外出しやすくなるとうれしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1938	基本施策⑨	駅のエレベーターなどの設置。案内図。ベビーカーでの電車の乗り換えが大変なのでわかってもらえるとうれしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1939	基本施策⑨	駅のエレベーターの場所をもっと分かりやすく表示して欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1940	基本施策⑨	駅のエレベーターを増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1941	基本施策⑨	駅のバリアフリー。電車のベビーカー&子供連れ専用車りょう設置。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1942	基本施策⑨	駅やデパートなどエレベーターをたくさんつけてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1943	基本施策⑨	駅や商業施設のエレベーターを増やして欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1944	基本施策⑨	駅や商業施設のエレベーターを増やして欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1945	基本施策⑨	駅や商業施設のエレベーターを増やして欲しい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1946	基本施策⑨	駅や電車の中に授乳できる場所や車両がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1947	基本施策⑨	駅等でエレベーターの台数や大きさをベビーカーが載せられるように考慮して欲しい。歩道の幅をもっと広くして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1948	基本施策⑨	駅等でのエレベーターの利用者が多く、ベビーカーを持って乗るにはものすごく時間がかかることが多く困っています。設置台数を増やして欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1949	基本施策⑨	横浜に引っ越してきて、坂の多さ、歩道の狭さにびっくりしました。ベビーカーに優しい街づくりに期待したいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1950	基本施策⑨	横浜駅のエレベーターをもっとふやしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1951	基本施策⑨	横浜市は①歩道の真ん中に電柱があってベビーカーが通れない。②幹線道路沿いに住んでいるのだが、車やバイクの音がうるさい。子供が寝れない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1952	基本施策⑨	家族の時間を増やしたい。でも仕事もあるし…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1953	基本施策⑨	会社でもっと育児休日がとりやすくなれば良いと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1954	基本施策⑨	外出したときに、おむつ替え台設備のあるレストラン・ファーストフード店など探するのに苦労する。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1955	基本施策⑨	街や駅等に、おむつ替えスペースや授乳スペースをたくさん作ってほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1956	基本施策⑨	学生・未婚者に向けた啓発・情報提供について、学生向けに、今時、啓発パンフレットという印刷物では全く効果が望めないと思われます。未婚者(40代50代でも未婚者はたくさんいます)と学生が同じ土俵なのも理解できません。学生には子育ての現場に入ってもらうのが一番の啓発であり、自分の生き方を考える入り口であり、自身の育ちを考えるきっかけでもあります。ぜひ市が推奨して、中学・高校での子育て支援現場体験を実現してください。「保育園」ではダメなのです。そこに親と一緒にいることに意味があり、見えることがあるからです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1957	基本施策⑨	学生・未婚者に向けた啓発・情報提供について、対象者を細かく決めないと、パンフレットだけ作っても響かないと思います。年代別、学生、社会人別など、細かいプログラムが必要だと思います。どんなタイトルのセミナーなのですか？授業の一環や、仕事の一環として、誰もが聞く機会が必要だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1958	基本施策⑨	環境や犯罪で危険が多すぎる。都会の住環境は子育てに良いと思えない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1959	基本施策⑨	関内駅にエレベーターをつけて!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1960	基本施策⑨	企業が子育て中の従業員に優しくあって欲しい。今は、共働きでないと生活な成り立たない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1961	基本施策⑨	企業に育児休暇を取らせようとするのは良いが、1～2時間くらい労働時間を柔軟に運用できるような制度を導入させる方が有用・現実的ではないか!	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取組み、仕事と子育ての両立実践の具体的な働きかけづくりや、身近な体験の場を提供します。 また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
1962	基本施策⑨	企業認定制度「よこはまグッドバランス賞」について、対象企業を中小企業に限定しているのはなぜでしょうか。すべての子育て世帯のワーク・ライフ・バランスを考えていただけるとすれば、横浜市に関する全企業を対象にしたいです。	③	「よこはまグッドバランス賞」は、市内事業所の大多数を占める中小企業をより一層支援する制度のひとつとして位置づけています。 いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1963	基本施策⑨	共働きがづらい環境を改善して欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1964	基本施策⑨	共働きなので、パートナーの協力は不可欠です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1965	基本施策⑨	現在のハマハグは企業のCMの一環として使用されている感が否めません。支援内容の確認と子どもと一緒に過ごしやすい環境なのか等、審査が必要かもしれません。同時に支援で心温まるようなムード作りをお願いいたします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1966	基本施策⑨	現在保育所でのみ、【訪問運動指導】が行われているとのこと。保護者への啓発が行えるという意味で、ぜひ地域子育て支援拠点事業にも開催範囲を広げてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1967	基本施策⑨	現政権の「まち・ひと・しごと創生本部」の議論の進め方を見ていると、従来の政権目線や官庁目線からの発想でなく、先進的な個人・NPO・社団法人の意見を取り入れ、それを公開することにより、皆で考え、行動しようという事に繋げるというものです。横浜市子ども・子育て支援事業においても、先駆的活動を募集し、公開するという視点での検討を、お願いいたします。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1968	基本施策⑨	交通機関で移動中、長時間立ちっぱなしになるのはツライ時期がある。が、マタニティマークを見せつけるわけにもいかず困る時がある。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1969	基本施策⑨	公共の交通機関を赤ちゃん連れでもっと利用しやすくしてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1970	基本施策⑨	公共交通機関の使いづらさ。邪魔になるかなーと思うと、電車やバスに乗るのをためられる。自家用車がないと、出かけられない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1971	基本施策⑨	公共施設のトイレの数が少ない。鍵の位置が低いのもう一つ高い位置にも設置してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1972	基本施策⑨	今、働きながら子育てをしています。子供達の保育園や学童はいろいろ問題がありますが一応あります。それでも日々の生活が大変でいつも追い詰められる気持ちで、もう少しゆとりのある働き方ができればと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1973	基本施策⑨	最寄り駅に(関内)エレベータを付けてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1974	基本施策⑨	最寄り駅に(関内)エレベータを付けてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1975	基本施策⑨	最近キッズスペースを作っているお店は増えているけど、もっとそういうお店(カフェ、洋服)が増えるとお買物がゆっくりできる	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1976	基本施策⑨	妻、子供と一緒にいる時間を大切にしたいから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1977	基本施策⑨	妻が妊娠中や小さい子どもがいる場合に、代わりに手続きをしたくても窓口の閉まる時間が早くて困る。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1978	基本施策⑨	産んで3ヶ月したら仕事をしたいけど、子供がいると独身中の時より仕事を選べなくて困る…。今から心配…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1979	基本施策⑨	産休、育休もっと欲しいな	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1980	基本施策⑨	産休、育休期間を多くして欲しいです。育休は子供が3歳位まで取れると嬉しいです!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1981	基本施策⑨	産後体を休める時間がなかなかないので、子づれで手軽に行けるマッサージとかあるといいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1982	基本施策⑨	産後体を休める時間がなかなかないので、子づれで手軽に行けるマッサージとかあるといいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1983	基本施策⑨	産後体を休める時間がなかなかないので、子づれで手軽に行けるマッサージとかあるといいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1984	基本施策⑨	残業減らして欲しい。もっと子供とふれあいたい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1985	基本施策⑨	仕事したいけど、子どもいて、できるか心配。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1986	基本施策⑨	仕事したいけど、子どもとの時間も大切にしたいので、もう少し育児休業が欲しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1987	基本施策⑨	仕事と育児の両立は、とても困難が多いです。推進するのであればもっと環境をととのえてから推進してほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1988	基本施策⑨	仕事と家庭の時間のバランス	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1989	基本施策⑨	仕事を始めたいが、子供がいるとなかなかみつからない	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1990	基本施策⑨	子ども・子育てが置かれている状況は多様です。家族やコミュニティの人間関係が薄れる中で、子育てに困り、悩み、孤立している親や家庭を個別に伴走支援することは重要なテーマであると考えます。行政事業では実施が難しい個別伴走型の事業を実施するNPOや市民事業を積極的に活用するための支援策を地域子ども・子育て支援事業に位置づけてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
1991	基本施策⑨	子ども・子育てが置かれている状況は多様です。家族やコミュニティの人間関係が薄れる中で、子育てに困り、悩み、孤立している親や家庭を個別に伴走支援することは重要なテーマであると考えます。行政事業では実施が難しい個別伴走型の事業を実施するNPOや市民事業を積極的に活用するための支援策を地域子ども・子育て支援事業に位置づけてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1992	基本施策⑨	子どもがいても働きやすい所があるといいな…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1993	基本施策⑨	子どもがいて病院にいきづらい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1994	基本施策⑨	子どもがいると働きにくい…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1995	基本施策⑨	子どもがいるママがもっと働きやすい環境になったら良いなー。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1996	基本施策⑨	子どもが安全でなければ何をしても無になるから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1997	基本施策⑨	子どもが幼いうちに、仕事も子育ても自分も大事にできる暮らし、経済的にも生活が成り立つことは大事だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1998	基本施策⑨	子どもの事故予防啓発リーフレットは、様々なところから発行されています。限りある財源を有効に活用するよう、全体の印刷物をきちんと見直し活用して無駄をなくして欲しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
1999	基本施策⑨	子どもを増やした方がイイと政府は言うけど、本当に心からみんなで子どもを増やして育てようと思ってくれる人がいるとは思えない。60代以上の男性は特に冷たい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2000	基本施策⑨	子どもを連れて、ママが運動出来る場所があったらいい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2001	基本施策⑨	子育てがキャリアとなる、そんな働き方がしたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2002	基本施策⑨	子育てしながら、働き続けられる環境を、もっとととのえてほしいです。名目だけでなく、実際に使えるような制度にしてください。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2003	基本施策⑨	子育てと両立できるお仕事たくさん見つからなーい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2004	基本施策⑨	子育てと両立できるお仕事見つからなーい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2005	基本施策⑨	子育てをされていて外に仕事にでれなくて、在宅でできる仕事の支援をもっとしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2006	基本施策⑨	子育てをされていて外に仕事にでれなくて、在宅でできる仕事の支援をもっとしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2007	基本施策⑨	子育てをワクワクに、子どもの育ちを豊かにするのに、大事だと思うのは、働き方だと思う。なぜなら、お父さんお母さんの気持ちに余裕があると家庭での子育てが充実してくると思うので	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2008	基本施策⑨	子育て家庭応援事業について、31年度まで継続されることに、とても違和感があります。大規模店舗などでは授乳スペースなどは完備されています。地域の個人商店においてもこのカードがあるから受けられるメリットは非常に小さく、この取組へ公的支援が必要な意味がわかりません。「トツキトカ」の冊子も同じなのですが、地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場において親子へPRはしていますが、現実として受けられるメリットを考えると親子の反応はほとんど薄い現状があり、いつも大量の在庫がある上に、さらに年度更新で大量の資料が送付されてきます。効果測定をしっかりと見極める段階だと思います。	③	子どもを大切に社会的な機運の醸成等のため、様々な取組を行っており、「子育て家庭応援事業(愛称「ハマハグ」)」や「トツキトカYOKOHAMA」などもその一環です。いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、事業の実施内容等を必要に応じて見直し、地域社会全体で子育て家庭を応援する具体的な仕組みづくりを進めてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2009	基本施策⑨	子育て支援の現場では、これ以上男性の家事・育児参加を促すことに限界を感じています。今時、多くの父親は、それなりに子育てに参加し妻をサポートしており、ある程度イクメンへの認識は広まったと思います。また、夫をイクメンにしたいと思わない母親もいます。むしろ、今、父親に求めるのはイクメンではなく「アソメン？」です。子どもと遊べる父親であり、遊びを教えらるる父親です。父親支援を企画するなら、虫が触れないパパと外遊びを楽しむ工夫が詰まったプレーパークとの連携事業や、海水浴をしない世代が磯遊びを楽しむグッズとコツを現地で紹介するなど、実践的な「アソメン」育成が必要と考えます。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2010	基本施策⑨	子育て世代も、子供がいない家庭も、独身も、みんながゆとりを持って仕事ができる世の中になってほしい。残業もみんなゼロ。今は独身の人に負担が寄ってしまっていて、時短で働くのが申し訳ない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2011	基本施策⑨	子育て中の父親に向けたサービスを充実させてほしい。病院の近くや駅の近くの駐車場のサービスなど。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2012	基本施策⑨	子供がOKなお店を増やしてほしい!!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2013	基本施策⑨	子供がいると急な発熱で早退したり、休まないといけなくなったりで、あまり会社側からしたら良いカオサれなかつたりするので、もっと子育てしてるママの為の働きやすい環境を作ってほしいです。あとは、育休などのせいでをもうちょっと良くしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2014	基本施策⑨	子供がいると働きにくい…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2015	基本施策⑨	子供がいると病院に行きづらい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2016	基本施策⑨	子供がいるママがもっと働きやすい環境になったら良いな～。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2017	基本施策⑨	子供がおちついたら仕事をしたいが、協力があまりなくて困っている。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2018	基本施策⑨	子供が安全に過ごせる街にしてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2019	基本施策⑨	子供が産まれたら、育児と仕事の両立ができるか心配。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2020	基本施策⑨	子供が増えてくると仕事と家庭の両立が出来るか不安になる	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2021	基本施策⑨	子供が幼稚園に行くようになってからのその時間帯で働けるところがない。子どもがいるとやとつてくれない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2022	基本施策⑨	子供たち用、ママたち用、公共機関でやさしくしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2023	基本施策⑨	子供づれにもう少しやさしい街であってほしい(トイレとか、おむつがえの場所とか)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2024	基本施策⑨	子供ゆうせんでできる働きやすい仕事もついっぱいほしいー! ないかなー?	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2025	基本施策⑨	子供同伴で行けるジム、ネイルサロン、マッサージなどの施設がふえるとママはうれしい!!! (産後ダイエットしたい!!!)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2026	基本施策⑨	子供連れでもっと移動しやすい環境を。バスでの移動が多いんですが、どうしても夕方5:00~6:00の間にのるのがおっくうです。人ごみなので。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2027	基本施策⑨	子供連れで外出時、エレベーターの点検の時、ベビーカーと子どもと荷物と妊娠中…。1人でどうしようもなく困った。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2028	基本施策⑨	子連れで出掛けられる場所を増やして欲しい。ショッピングモールのベビーカーの数を増やして下さい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2029	基本施策⑨	子連れで働ける会社が沢山増えて欲しい! 何かやりたくてパワーが余ってるママは沢山います!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2030	基本施策⑨	子連れで働ける企業が増えるとうれしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2031	基本施策⑨	子連れで入れるお店が増えると良い。優遇されてるような場所でも子連れだと視線が気になることが多い。お店側の理解、サポートもあると良い。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2032	基本施策⑨	子連れにやさしいバス・電車を作って。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2033	基本施策⑨	資格をもっていないまま、妊娠を機に仕事をやめてしまい、出産後おちついてから再就職したいが、年齢的にできるのか不安である。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2034	基本施策⑨	時短で子供に理解がある職場が少ないです。もう少し働くママに理解をして下さい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2035	基本施策⑨	時短勤務や夜勤免除など法律では申請できることになっているが、実際はなかなか難しい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2036	基本施策⑨	自分が安定して働けて、収入の継続的な見込みが立ち、かつワークシェアなどでちゃんと子どもと落ち着いて過ごせる、そういう働き方ができる職場や雇用環境を求めています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2037	基本施策⑨	自分のカラダのことがわからない。本当に悪いのか、ただ疲れているのか。子供もいるので簡単に病院に行けない。もっと子供と一緒にいける病院が近くにほしい。歯医者とか…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2038	基本施策⑨	主人の帰宅が遅くひとりで育児をするのが大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2039	基本施策⑨	授乳室、オムツ台がもっといっぱいあるといいです。買い物、おでかけがしやすくなります。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2040	基本施策⑨	周りの人が注意する(指導)環境が当たり前になるように。昭和の良きおじさんの復活!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2041	基本施策⑨	柔軟な働き方が経済的に潤い、精神的に安定させ、子供も家族も満ち足りる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2042	基本施策⑨	出産、育児を理由に仕事につく機会が制限されている。まずは安心して子育てができる環境を。ママの事情に寛容な社会を。それに甘んじないママの強さも。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2043	基本施策⑨	出産後、時短期間が終わったら仕事が続けられるか不安。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2044	基本施策⑨	出産年齢の高齢化でより、ダブルケア(介護と子育ての同時進行:政策局 調査季報VOL171参照)が課題となっている現実もあります。世代を横断して子育てを考える際、そこには全く触れないのでしょうか? 一方、子育ての財源は祖父母おじおばという豊かな子育て家庭もあり、ある種二極化の傾向も見受けられます。「孫」をテーマに事業を企画するなら、「母と娘の確執から逃れて子育て楽しもう!」など、もう少し現実的なテーマで取り組んで欲しいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2045	基本施策⑨	女性が職を持つことは重要。子供も年齢問わず様々な人たちと接触でき刺激を受けられる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2046	基本施策⑨	女性起業家を増やすことは、子育て支援と関係ありますか? ワーク・ライフ・バランス自体が働く女性にばかり目が向いており、子どもたちは置き去りにされている感が否めません。支援をするなら、子どもたちの環境もしっかり盛り込んでください。	③	本市では、子育て支援や仕事と家庭の両立支援に加え、女性の再就職や起業などを支援することにより、日本一女性が働きやすい働きがいのある都市の実現を目指しています。 いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、女性はもちろん、男女ともに働きやすい環境づくりの取組も含め、「子ども・青少年にとって」の視点で計画を推進してまいります。
2047	基本施策⑨	女性専用車両があるように子ども専用車両があってもよいのではないかと。時間ごとにあるととても便利だと思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2048	基本施策⑨	小さい子や大人が安心できるように公園周辺などをパトロールすること	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2049	基本施策⑨	小学校まで短時間勤務が普及すれば、子供を送り出した後に出社など、子育てと将来設計含めたライフプランが両立するから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2050	基本施策⑨	乗り物に乗りやすいように環境作りをしてほしい。オムツ替え台などいっぱい増やして!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2051	基本施策⑨	職場がワーキングマザーに対して厳しく、そこからうける圧力が最もストレスだから	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2052	基本施策⑨	職場での理解がもう少しあると、有難いです。子どもの病気の時は、仕事が休める環境を期待します。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2053	基本施策⑨	職場で産休が取得しづらく退職することになってしまった。妊婦でも働ける職場が増えることを望む。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2054	基本施策⑨	職場の理解や協力がなければ子育てとの両立は難しいと思うからです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2055	基本施策⑨	新制度における「子ども・子育て支援の意義」の記載にある「…子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感をもちながら子どもと向き合える環境を整え…」のような社会環境を整えるには、現在の日本の雇用制度、男性の長時間労働を根本的に見直す必要があり、今後5年間は、ますます、求められる施策と考えます。 地域子育て支援が動き始めて10年が経ち、親子の居場所が地域に増え、ネットワークが進み、子育て支援が成熟するにつれ、今後は、未だ手付かずとっていい状態の「男性の働き方」や余生の「多様な働き方」を見直すことは必須となります。国の子育て支援を牽引してきた横浜市が、横断的な組織をつくり、働き方への変化、多様な雇用形態、雇用環境の変化を求めていく姿勢を見せてほしいと感じています。市単独で進めていくことの難しさも理解できるところですが、それこそ施策のバランスといったところで進めていきたい分野です。広報啓発部分など協力できることは拠点事業としても最大限担っていききたいと思います。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なききかけづくりや、身近な体験の場を提供します。 また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。
2056	基本施策⑨	親がバランス取れたライフが取れてこそ、ワクワク育児できるのです	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2057	基本施策⑨	親が子供を育てるだけでなく、社会で育てることで、子供のいる人もいない人も一緒に子育てに参加できる。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、今後も引き続き、家庭や行政だけでなく、地域、保育・教育施設、学校、企業など、社会におけるあらゆる担い手が、子ども・子育て支援や青少年育成を自らの課題としてとらえ、「自助・共助・公助」の考え方を大切にする視点で計画を推進してまいります。
2058	基本施策⑨	親子専用車があるといい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2059	基本施策⑨	親子専用車両を作っていると思う	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2060	基本施策⑨	生活の安全は要だと思われるため。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2061	基本施策⑨	赤ちゃん連れにも優しい施設を。授乳室がたくさんほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2062	基本施策⑨	赤ちゃん連れの時、ベビーカーをのせてエレベーターになかなか乗れない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2063	基本施策⑨	専業主婦家庭ですが、主人は平日帰りが遅く、休日も仕事をしたりしています。小さい子供が3人おりますが、なかなか父親と遊べません。もっと子育て中の父親が家庭にいられるよう、企業の方も少し育児に目を向けてもらえればと思います。	③	引き続き、横浜市として、企業に対する、両立支援やワーク・ライフ・バランス推進の具体的な働きかけを継続的に行うとともに、市民一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスについての理解を深めることができるように、広く普及啓発に取組み、仕事と子育ての両立実践の具体的なききかけづくりや、身近な体験の場を提供します。 また、ワーク・ライフ・バランスの推進には、企業・市民向けの周知・啓発による意識改革に加えて、長時間労働の改善、育児休業や短時間勤務制度等の雇用環境の整備が重要ですが、基礎自治体としてできることは限られていますので、雇用・労働に関する法制度の改善を、国に対し働きかけてまいります。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2064	基本施策⑨	線路や駅近べんにエレベーターを設置してほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2065	基本施策⑨	全ての駅に“エレベーター”がほしい。今日も関内で下りたら無くて周りの方に助けてもらいました。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2066	基本施策⑨	祖父母世代に向けた孫育て支援について、講座実施は現在もほぼどの開催場所においても内容としては似たり寄ったりです。自身および地域の孫育ては、その方自身のこれまでの生き方、これからの過ごし方に、いわば生きがいに関わる大きなテーマでもあると思います。講座開催というだけでなく、実際の運用において企画段階から市民が参加できるような計画になってほしいです。生きがいに関わるという言葉を使ったら、それは子育て支援とは関係ないので、違う目的にしてほしい、と行政担当者から言われる現状では、祖父母世代の力をかりられないと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2067	基本施策⑨	祖父母世代に向けた孫育て支援について、孫の面倒は見たくない。鬱になった。ストレスが大きいなどという声を大変よく聞きます。高齢出産が増えている現状では、祖父母も高齢化しており乳幼児を見守ることは負担が大きすぎるのではないのでしょうか。子育て世代と祖父母世代の係わり方は地域の中でも大きな課題です。おたがいが楽しいと思われるコミュニケーションの取り方を考えていくことが大切だと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2068	基本施策⑨	他の項目に取り組む上で必要なことから。職場の理解、当たり前の残業、こどもを持つ女性の昇進のしにくさ、利益命、スピード命の企業体質がなくなる限り、積極的に、豊かな心で子育てに向き合うのには限界がある。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2069	基本施策⑨	多目的トイレを増やして下さい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2070	基本施策⑨	体調が悪く仕事をお休みすると、休んだ分だけ仕事が溜まる!!どーにかならないかな	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2071	基本施策⑨	旦那の育児の仕方が大雑雑すぎてイライラ! もっと協力してほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2072	基本施策⑨	旦那の育児の仕方にイライラする。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2073	基本施策⑨	短時間勤務の仕事日を増やしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2074	基本施策⑨	男子トイレにもおむつ替え台の設置を!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2075	基本施策⑨	男子の育児休暇、中小企業に浸透していない。男子でも育児できるような政策を打ち出してほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2076	基本施策⑨	男性だけの職場、育児休暇に対する理解、保障がほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2077	基本施策⑨	男性の育児休暇の義務付けを!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2078	基本施策⑨	男性の家事・育児参加促進のための講座や、情報提供が明記されていることは評価しています。前向きに参加できる層への施策としては評価できるのですが、そうしたくてもできない、シングルファーザーであったり、精神的に追い込まれていても、誰にも相談できない方々を支える視点が不足しているように感じます。勤務先と自分の思い、家族の思いの板挟みで悩む父親を支える視点があるとよいと思います。プライバシーが配慮され、男性が遠慮なく相談できる機会、機関の創設なども検討していただきたいと思っています。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2079	基本施策⑨	男性も女性も家に早く帰る職場をもっと奨励してほしい!!育児休暇はとらなくていいから、月1回とか月2回とか分散してもいいので(上の子を連れ出してくれるため等)の育児お休みを男性がとれるように義務付けてほしい。男性育児休暇といっても結局家でゴロゴロしていたら何も助からない!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2080	基本施策⑨	地域にいる高齢者も今、社会に積極的に関わることを期待されており、孫育て支援のみでなく、活動の場を作るべきです。各部署が連携を図り、これから地域で作られようとしているコミュニティーカフェや、交流サロンに子連れの母親が担い手として関わられるようにする。また、利用を自由に、異世代交流の場とし、地域全体で子どもを育てる環境をつくるのが大切ではないでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2081	基本施策⑨	地域の治安が不安で、外へ遊びに出せない。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2082	基本施策⑨	中小企業女性活用推進事業について、女性の活躍を積極的に推進する企業の様々な取組を支援するのであれば、事業所内保育所の整備や、ひとり親就労の推進など、企業側が具体的に取り組める内容を明示し補助を出していただきたいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2083	基本施策⑨	電車での妊婦への対応をもう少し改善してもらいたい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2084	基本施策⑨	電車で子どもが居たり、妊婦でも席をゆずってくれない!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2085	基本施策⑨	電車にベビーカースペースあったらいい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2086	基本施策⑨	電車に女性専用車のように親子専用車を作ってほしい。親もほかの乗客も気をつけてしまう。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2087	基本施策⑨	電車の環境改善について。ベビー専用車ができてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2088	基本施策⑨	電車の乳児幼児専用車両をつくってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2089	基本施策⑨	電車やバス・デパートなど子供がいても嫌がられない環境になるといいな。楽しく過ごしたい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2090	基本施策⑨	電車移動がもっと楽になるといい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2091	基本施策⑨	当法人で実施している「子育て期の相談」の匿名の電話相談(年間約1500件)は子育て支援拠点や公的相談等の支援に繋がっていない支援の狭間に位置する親からの相談が主です。法人設立スタッフは元横浜市乳幼児家庭教育センター出身、NPO設立(2006年)後 男女共同参画推進協会の受託事業を経て、その役割が他機関に移行・事業廃止後は、自主運営の相談を実施(2009年～)しています。ただし寄せられる相談数は減少せず、また相談内容も年々厳しくなり虐待・DV・子どもの発達・貧困等が複合しているケースが増加しています。相談事業と共に子育て支援に関わる方への研修も実施し、支援者からは現場の抱えるジレンマ・厳しさを訴えられています。もちろん行政による子育て支援の充実が図られており、その資源を活用している親子も増加していることも感じています。反面、厳しい状況でありながらも孤立し負のスパイラルに入ってしまう親子も増え、子育てにおける格差を日々の相談から痛感しています。虐待等の危機的状況になる前の丁寧な対応が必要でありながら「ひろば的な場や公的な相談への抵抗感」があり、電話相談を利用する方が依然多くいます。いかに孤立している方を社会資源に繋げるかが、相談や研修においても常に課題ですが、各機関の力だけでは限界があります。電話相談すらできない方がいることも承知していますが、私共は匿名でNPOの相談だからこそオープンな場では聞くことができない現実の生の声をうかがっています。ただ、現場に駆け付け直接的な支援はできず適切な対応ができる機関との連携が必要です。私共は個人情報に配慮しながらも相談から見える親子の現状を発信しています。同じように厳しい状況を把握している他の活動もあると思います。ぜひとも私共のような草の根の活動とそれを利用している方がいることを再確認して下さい。保育の充実・支援機関の増設も急務ですが、孤立している親子と繋がることが子育て支援の充実には欠かせないことご理解いただきたいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2092	基本施策⑨	働かないと生活が成り立たない。ワークライフバランスがとれず仕事にかたよりすぎると人ともつきあえず情報も入りにくい。ライフに偏ると仕事がなくなる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2093	基本施策⑨	働く時間が短くなったらいいな…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2094	基本施策⑨	道路のガタガタどうにかならないかなあ…ベビーカー押すのがつらいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2095	基本施策⑨	特に女性が働きながら育児をしようと思ったら、会社の協力が不可欠。会社ばかりが負担にならず、お互いにメリットのある仕組みを作る必要がある。子育て中の親を雇用するメリット。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2096	基本施策⑨	妊娠、出産への職場の理解がもっとあるといいな。働き続けられるように…。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2097	基本施策⑨	妊娠しても、子供がいても、女性がクビになったり雇われにくならない会社、社会になってほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2098	基本施策⑨	派遣の仕事でも子育てしながらできる仕事が増えてほしいです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2099	基本施策⑨	病院にキッズスペースがあるとイナ。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2100	基本施策⑨	夫が会社で育児休暇を今より取得しやすい環境にしてほしいです。男性はなかなか休みづらい。せっかく制度はあっても、活用している人が会社でいないそうです。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2101	基本施策⑨	夫にイライラで、仕事から帰ってきて、けいたいゲームばかりで、育児しない。ゲームやめて、休みの日ぐらいいはあそんでほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2102	基本施策⑨	夫にも育児をとりやすくしてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2103	基本施策⑨	父親が、育児のために有休を取りやすくなるような制度があつたらいいなあ	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2104	基本施策⑨	父親の育児休暇をもっと浸透させてほしい	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2105	基本施策⑨	復帰後、夫婦の家事分担・育児分担がうまくいくのかすごく不安。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2106	基本施策⑨	福祉のまちづくりが進まないのは縦割りすぎるからではないでしょうか。港北区では、子育てに優しいということの意思表示のための缶バッジを制作しました。また国レベルでは、ベビーカーでの公共交通機関利用のためのキャンペーンがありました。行政主導が最も力を発揮する部分でもあると思うので、縦割りでなく、取り組んでほしいと思います。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2107	基本施策⑨	平日も子供に会いたい!!早く帰らせて!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2108	基本施策⑨	保育が会社や今の行き過ぎた働き方に合わせるのではなく、社会や企業が子どもの育ちや家族にあわせるのがスジだと思う。そうでなければ、子どもの育ちが確保できないばかりか、子ども自体が生まれなくなると思う。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2109	基本施策⑨	保育園おむかえを考えるとフルタイム(通勤1時間)は働きにくいでも働き続けたい…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2110	基本施策⑨	歩道がせまくてベビーカーで歩くのが大変。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2111	基本施策⑨	歩道と車道をきちんとわけてほしい。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2112	基本施策⑨	母である自分が社会とつながり、経済的自立したいです。子どもたちに勉強しろ夢を持ってと口で言うだけじゃなくて、自分まずイキイキしたいです	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2113	基本施策⑨	母親と住んでいて子そだてに口出ししてくる、でも手伝ってはくれない…	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2114	基本施策⑨	両親の働き方がハードだと、プライベートに余裕がもてず、子供との時間を余裕をもって過ごせないから。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2115	基本施策⑨	良い会社が増えればパパママが笑顔で生き生きと頑張れます。その姿は子どもたちにも必ず好影響を与えたいと思います。 少子化と女性活用は同時に進められるべき。 子どもを産み育てながら働ける女性を増やすためには職場環境整備は絶対に重要。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2116	基本施策⑨	労働内容がママにもっと融通きく会社がふえてほしい!!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2117	量の見込み、確保方策	保育所や小規模保育等の受け入れ人数枠が示されていますが、市の姿勢として小規模保育事業等を積極的に進める姿勢を事業計画に反映してください。	①	いただいたご意見を踏まえ、第4章の基本施策①を修正しました。 今後も引き続き、待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、小規模保育事業をはじめとした必要な地域型保育事業等を整備してまいります。
2118	量の見込み、確保方策	施設収容人数と入りたい乳幼児の数が合えば「待機児童なし」という考えはないでしょうか。働く人の立場に立って無理のない保育園の通園ができるように、余裕をもって保育園を作ってくださいと思います。	②	待機児童解消や多様な保育・教育ニーズへの対応を図るため、地域分析等を丁寧に行い、既存の保育・教育資源を最大限に活用するとともに、必要な保育所及び幼保連携型認定こども園、地域型保育事業等を整備してまいります。
2119	量の見込み、確保方策	H31年度の見込みは無理な数字になっていると思う。	③	市民の皆様にご協力いただいた「利用に関するニーズ調査」や本市子ども・子育て会議での議論を踏まえて、量の見込み及び確保方策を検討しており、31年度に確保量が達成できるよう計画を推進してまいります。
2120	量の見込み、確保方策	一時預かりの確保見込みがゼロになっている区がある。現在全く施設がない区について、29年度に急に確保方策が増えている場合もあるが、これはなぜか。なだらかに増えて行かないのか。	③	一時預かり事業については、ニーズ調査を基にした量の見込みに対して、幼稚園における預かり保育から休日保育まで、様々な事業で確保していく計画です。乳幼児一時預かり事業の確保方策が0となっている区については、他の事業により確保することを示しています。計画策定後は、事業の実施状況について毎年、点検・評価を行い、必要に応じて計画中間年を目標に量の見込みと確保方策の見直しを行ってまいります。
2121	量の見込み、確保方策	区ごとの計画数は、どこが作りましたか。	③	各区の量の見込み・確保方策については、市民の皆様にご協力いただいた「利用に関するニーズ調査」や本市子ども・子育て会議での議論を踏まえて定めています。
2122	量の見込み、確保方策	計画数に基づき、区が中心になって施設の整備を行うのですか。	③	施設の整備は、社会福祉法人、株式会社等の施設を運営する法人が行います。本市は整備費補助金を交付するなどして施設の整備を促していきます。
2123	量の見込み、確保方策	時間延長サービス(夕延長)について、25年度実績5,888から31年度21,278という数字に対して実際にできるのかという疑問を持たざるを得ません。理想と現実との違いが表れているのではないのでしょうか。	③	市民の皆様にご協力いただいた「利用に関するニーズ調査」や本市子ども・子育て会議での議論を踏まえて、確保方策を定めています。31年度に確保量が達成できるよう計画を推進してまいります。
2124	量の見込み、確保方策	就労の有無にかかわらず、子育てをするすべての子育て当事者が望む支援として一番強く望まれているのが一時預かりです。横浜市子ども・子育て支援事業計画素案にも、一定程度計画されていますが、幼稚園在園児(3歳～5歳)を対象とした一時預かり事業(預かり保育)に重点が置かれ、在園児以外の家庭で子育てをしている市民への一時預かり事業に関する整備計画が不十分と考えます。	③	保護者がパート就労や病気等により一時的に家庭での保育が困難な場合や保護者のリフレッシュのため、保育所や認定こども園、横浜保育室での「一時保育事業」や認可外保育施設における「乳幼児一時預かり事業」を実施していきます。 今後も、新設の保育施設での事業実施の働きかけや、小規模保育事業での一時預かりの実施など、事業の充実に努めていきます。
2125	量の見込み、確保方策	消費税増税が先送りされて、財源についてどうなるのか心配しているが、計画では、保土ヶ谷区にも量の見込み・確保方策の予算がつくということが確認できた。	③	いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、計画を着実に推進してまいります。
2126	量の見込み、確保方策	現状の事業計画(素案)は、給付事業について「施設型」「地域型」を区分けた事業別計画にはなっていません。	③	保育・教育に関する施設・事業の量の見込み及び確保方策については、「施設型給付(認定こども園・保育所・幼稚園)」と「地域型保育(及び横浜保育室)」に分けて記載しています。
2127	量の見込み、確保方策	現状の事業計画(素案)は、給付事業について「施設型」「地域型」を区分けた事業別計画にはなっていません。	③	保育・教育に関する施設・事業の量の見込み及び確保方策については、「施設型給付(認定こども園・保育所・幼稚園)」と「地域型保育(及び横浜保育室)」に分けて記載しています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2128	量の見込み、確保方策	親と子のつどいの広場の確保方策について、どの年度で整備されるのかが読み取りにくい。	③	確保方策の人数は、既存広場の利用促進より増加するほか、大幅に人数が増える年度では、新規整備により増加するものを示しています。
2129	量の見込み、確保方策	量の見込みの根拠がよく分かりません。	③	量の見込み及び確保方策については、市民の皆様にご協力いただいた「利用に関するニーズ調査」等を基に、本市子ども・子育て会議等での検討を踏まえて、確保方策を定めています。
2130	量の見込み、確保方策	量の見込みは、どのように数が出されているのか、よく分からない。	③	量の見込み及び確保方策については、市民の皆様にご協力いただいた「利用に関するニーズ調査」等を基に、本市子ども・子育て会議等での検討を踏まえて、確保方策を定めています。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2131	計画の推進体制	素案の最後の部分に、事業評価に関する記述がある。評価は一体誰がするか見えてこない。子・会議の開催されている意味合いをもっと発信すべきである。	①	ご意見の趣旨も踏まえ、事業評価の視点について新たに盛り込みました。
2132	計画の推進体制	横浜市の計画は、あれもこれも印象が強く、限られた予算の中では厳しい現状です。すべての分野に、「施策分野3自助・互助・共助の意識を大切に、社会全体で子ども、青少年を育てる環境をつくる」はかかってきますが、“地域との協働・ネットワーク”という視点から、取組をチェックするPACDを強く望みます。	①	ご意見の趣旨も踏まえ、事業評価の視点について新たに盛り込みました。
2133	計画の推進体制	基本施策の「施策の目標・方向性」の中で「指標」が示され、また第5章では「量の見込み・確保方策」が算出されていますが、事業計画の進捗管理や評価については数値による把握だけでなく、施策を展開していく過程の評価や、利用者による評価など、その質にも着目した多面的な方法を取り入れてください。そのために、第6章にある「PDCAサイクル」の「実施状況等の点検・評価」の中に、子育て当事者や支援実践者・事業運営者と意見交換会を行う等、広範な議論の場を設けることを盛り込んでください。	①	ご意見の趣旨も踏まえ、事業評価の視点について新たに盛り込みました。
2134	計画の推進体制	消費税10%導入が見送られ、「次世代育成支援対策推進法」に基づく事項の行く末について、子育て家庭の当事者含め、子育て支援に関わる全ての人たちが本計画素案に書かれている実効性について危惧しているところです。本計画は子どもの育ちや家庭支援について理念的にしっかり書かれている感を持つことができましたが、理念と数値目標が連動しているのか、数値だけが先行しているような事業も中には見受けられました。今後5か年に及ぶ計画推進においては、全市的にいよいよ少子化傾向への転換していくことはもとより、劇的に社会環境も変化していきます。計画推進の成果・評価の在り方や目標の見直しなどを横浜市の子ども子育て会議だけでなく、多様な主体で見守っていける体制づくりも大切だと捉えています。地域子育て支援拠点事業は、すべての家庭にとって身近な場所であり、年間約50万人以上が利用していることから、この計画推進の経緯や事業実践を通して行政と共に見守っていく責任ある立場とも捉えています。	①	ご意見の趣旨も踏まえ、事業評価の視点について新たに盛り込みました。

No.	分類	ご意見	対応状況	回答
2135	その他	「第5章に5か年の量の見込み、確保方を記載」という文がたくさん出てきますが、目次や章立てとして「第5章」という表記方法でないのだからわかりにくいと感じました。	①	いただいたご意見を踏まえ、修正しました。
2136	その他	冊子の体裁についてですが、「素案」といっても、目次にきちんとページを振っていただけたら分かりやすかったと思いました。また「5章」という表現が文中にありましたが、1章から6章までの区別が本文中ではタイトルとして文字の大きさが違わないため、見付けにくく読みにくい感じがしました。	①	いただいたご意見を踏まえ、修正しました。
2137	その他	そもそもこの素案の概要を手に入れることに苦労しました。知っていないと手に入れることができず、日常に余裕がないと読み込むのに時間がかかる。本当に必要な人が意見を言えないのではないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2138	その他	概要版リーフレットの「基本施策①」の説明文で「乳幼児期の保育・教育…」とあるが、この説明に当たる2ページの3行目にある「未就学期の保育・教育…」の表記に違いがある。冊子本文では乳幼児期とあるようなので統一した方がよい。(どのように「表記」が定義されているか分かりませんが…)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2139	その他	概要版リーフレットの「基本施策⑤」の説明文で「…一貫した支援の充実」とあるが、この説明に当たる3ページの同じ部分には「…一貫した支援」となっており「充実」の文字がない。(冊子本文でも「充実」の文字が入っている)	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2140	その他	健康が一番大切だと思うから。市内の高濃度放射性物質には最大限の注意を払って対処して欲しい。又、学校や保育園以外でも子どもが近づく場所の対策も考えていただかないと安心して任せません。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2141	その他	細かなことだが、概要版リーフレットの2ページ目の「基本施策③」の説明文の「施策の主な目標・方向性」の最後の★印の2行目の文の頭が一字揃っていないのが気になる。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2142	その他	出産後、間もない時期で新生児を外出させるのさイイヤなのに役所への提出書類を市役所まで持っていかないと受理されない。本当に子育て支援する気あります?!	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2143	その他	色々な手続きを簡素化してほしい。子供連れで何度も役所等に行くのは大変です。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2144	その他	同じ横浜市が行っている事業なのに、目立つ「キッズ化」ばかり強引に進めようとして、「子育てサポートシステム」や「シニアボランティア」の宣伝は少なく、「横浜市民読書活動推進計画」なるものを策定しながら、裏では「市民図書館」の開室日を、年間100日から80日に減らしている。開いている日が少なければ、本を借りに来る人も減る。(待機児童問題の)場所を作ればニーズが増える。の、まったくの逆のことを、「読書」に関しては行っている。子どもたちが地域の市民図書館で本を借りて、たくさんの本を読んで知識を増やすことも、子育て支援の1つと考える。	③	市民図書館は、平成24年度から年間開放日数を100日から80日に変更し運営しております。市民図書館の予算について厳しい財政状況であることを、ご理解いただけますようお願いいたします。 今後も子どもの発達段階に応じた読書活動を推進し、子どもの生きる力を育む読書習慣の定着化と読書意欲の向上を図ってまいります。
2145	その他	必要なのは、「家事はしないとか、子供だけ、高齢者だけ」とかではなく、家族全体の事をしてくれる一人のヘルパーです。複数はいりません。人が複数入るだけで家族は疲れます。また、お金もかかります。一人のヘルパーがすべてできるサービスを公的に整備してほしいと思います。整備できないのであれば、利用料の一部を助成することはできないのでしょうか。	③	いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
2146	その他	民主的に、市民の意見を聞いてください。当事者のわたしたちの意見を聞いてください。パブリックコメントに対しては、誠実に対応してください。国のエネルギー基本計画のパブリックコメントのように、意見は集めるだけで、施策に反映させないことはないように重ねて言っておきます。	③	パブリックコメント等でいただいたご意見につきましては、計画策定の際の参考とさせていただきます、必要に応じて、ご意見を踏まえ、計画を修正いたします。

## ○上記以外のご意見

その他、中学校給食を希望するご意見や、公園設備に関するご要望、図書館の設置に関するご意見などがありました。

①:ご意見を反映し、素案を修正したもの ②:素案と同趣旨又は賛同いただいたもの ③:計画推進の参考とさせていただきますもの

**横浜市子ども・子育て支援事業計画素案  
に関するパブリックコメントの実施結果について**

平成27年2月発行

横浜市こども青少年局企画調整課子ども・子育て新制度準備担当

〒231-0017 横浜市中区港町1-1

電話 045-671-3722 FAX 045-663-1925

電子メール [kd-shinseido@city.yokohama.jp](mailto:kd-shinseido@city.yokohama.jp)

ホームページ [横浜市 新制度](#) で検索

【URL】 <http://www.city.yokohama.lg.jp/kodomo/shien-new/>